

英語 A (英文解釈)

トナミ教材開発

目 次

まえがき ~本書の特徴と使い方~

レベル I

第 1 章	that の用法を見分ける [001] ~ [020].....	1
第 2 章	it の用法を見分ける [021] ~ [040].....	21
第 3 章	what、which、whether 等の用法を見分ける [041] ~ [060].....	41
第 4 章	to + 動詞の用法を見分ける [061] ~ [080].....	61
第 5 章	動詞 + ed、動詞 + ing の用法を見分ける [081] ~ [100].....	81

レベル II

第 6 章	主語と動詞を発見する (一般構文) [101] ~ [120].....	101
第 7 章	主語と動詞を発見する (倒置構文) [121] ~ [140].....	121
第 8 章	名詞節を発見する [141] ~ [160].....	141
第 9 章	形容詞節を発見する [161] ~ [180].....	161
第 10 章	副詞節を発見する [181] ~ [200].....	181

レベル III

第 11 章	比較構文に注意する [201] ~ [220].....	201
第 12 章	同格構文に注意する [221] ~ [240].....	221
第 13 章	共通関係に注意する [241] ~ [260].....	241
第 14 章	仮定法、挿入構文に注意する [261] ~ [280].....	261
第 15 章	英文和訳問題演習 [281] ~ [300].....	281

コラム

《単語をどう覚えるか》

《いかに和訳するか》

《構文をどう把握するか》

単語さくいん

構文さくいん

タイトル・出題校一覧

まえがき

本書は、大学入試合格をめざす学習者はもちろん、英文読解力をつけたいと願う多くの学習者の助けとなるよう編集したものです。本書は、「英文解釈」「長文読解」「英作文」「リスニング」の4分冊の一つという位置づけです。読解の分野が2冊ありますが、本書は構文と単語に焦点を当てているのに対し、「長文読解」では文脈に沿った内容把握、要旨要約、指示語、文法、語法に力を入れています。両方を同時並行的に学習することがもっとも効率的な学習法であると考えています。

本書の英文材料はすべて入試問題から厳選されたものです。私たちは特に、英文選別に多くのエネルギーを注ぎました。単に入試問題を並べただけではないか、と思われるかもしれませんが、毎年無数に生まれる問題文の中から教材として最適と思われるものを選び出し、学習に最適と思われる順序に並べる作業こそが創造的で価値あるものだと考えました。

本書の難易度と分量については、中～難関高校の高校1年から3年までを通して、週2時間の授業で適当と考える内容になっています（おおよそ1時間で英文2問のペースです）。全300問のうち最初の問題は高校入試問題、最後の20問は国立大学の和訳問題から選んであります。したがって、これから高校で英語学習を始める生徒が、もっとも本書に適した学習者といえるでしょう。

学校や塾での指導なしに独学で学習する場合は、「本書の使い方」に基づき、ホームページの情報を有効活用するようにしてください。

本書の特徴

<パラグラフ単位で英文を学習>

英文解釈の学習素材には、パラグラフ単位の英文を使用することが重要です。読解力を高めるためには構文や文法を把握すると同時に、英語特有の論理展開を体得することが必要だからです。本書は、センテンス単位の例文は掲載せず、すべてパラグラフ単位で選んであります。内容的にまとまりのある文を読むことで、学習意欲を促進し、また、登場する単語の記憶が定着しやすくする効果も狙います。

<単語集の機能を備えた英文解釈参考書>

単語は、パラグラフ単位の例文を通じて覚えることが重要です。文脈を理解しながら自然に身につけていくことが、記憶を定着させる近道だからです。単語集は、あくまで重要事項のチェック機能として使用するべきです（本書では、その機能を単語さくいんが果たしています）。本書は、英文解釈の本と単語集の機能を兼ね備えています。重要構文を網羅しつつも、なおかつ重要単語がすべて網羅できるよう、英文の選択に工夫を凝らしてあります。単語さくいんには、複数回登場した単語については3回分のページ数を掲載しましたので、1度で覚えられなかった単語も、過去に同じ単語が出てきた文章を参照することにより記憶しやすくなっています。

<専門知識のいない面白い文章を収録>

学習素材には良文を選ぶことが重要です。過去の入試問題に使われた英文の中には、抽象的すぎる文章、専門分野に偏った文章、難解な語句が多い文章等が存在するのは事実です。しかし、こういった文章を理解できないのを英語力不足と錯覚してしまうことは、基礎力をつける学習過程にはふさわしくありません。

本書は、全文訳に目を通していただければおわかりのように、専門知識がなくても読める無理のない文章のみを収録しています。そればかりか、知的好奇心を刺激するような面白い内容の文章を幅広く集めてあるところが本書の大きな自慢の一つです。

< 基本を重視し、超難問を避ける >

受験対策には、完全主義を排することが重要です。あれもこれもやっておけば大丈夫、という考え方はきわめて非効率で、めったに出題されないことを覚える時間があれば、他教科の学習に回すべきでしょう。

本書は、難関校受験対策にも十分活用していただけますが、出題される可能性のある項目をすべて網羅するのではなく、8割主義を貫いています。繰り返し出題されるのは全得点の80%分であり、この部分が基本的でかつ将来的にも役立つ部分です。残りの2割は、繰り返し出題される可能性は少なく、実用性にも乏しい部分とみなし、思い切って捨てることにしました。したがって、本書にない単語等が出題される可能性はありますが、それらを正解するには莫大な学習時間を要するため正解者は少いので、心配いりません。

< 1ページにまとめたコンパクトな解説 >

語学を習得するには、とにかく実際の文章に慣れてしまうことが重要です。言葉は理屈ですべてが説明できるものではないため、理解できないと言ってそのつど立ち止まるよりむしろ、そのままの形で覚えてしまうほうが効率的な場合もあるからです。

本書は、解説部分をできるだけ圧縮し、ページ数のわりに中身の充実した密度の濃いテキストに仕上げました。解説文の代わりに、類似の構文や語句を参照するページ数を豊富に掲載しました。のマークにしたがって他のページを参照しながら全文訳で意味を確認することにより、長い解説文を読むよりもはるかに高い学習効果が得られます。

< バインダー形式の使いやすいテキスト >

本書と同程度にボリュームのある本はどうしても分厚くなりますので、学習するには不自由です。また、英文と全文訳が別の見開きになってしまうと、余計な労力を要します。

本書は、バインダー形式で1枚ずつ自由に取り外せるため、書き込みやすく、持ち運びにも便利です。

本書の使い方

<はじめに>

本書は、力試しの問題集ではなく、問題を解きながら着実に実力をつけることを目的として編集した書物です。万人にとって最善の学習法というものはありませんので、学習を進めるなかで自分にもっとも適した学習法を見つけるのが良いと思いますが、どうやって学習すればいいのか初めからわかっている人はまずいないと思います。そこで、多くの学習者にとって効率的で基礎がしっかり身につくと思われる学習法をここで紹介します。まずは、この方法に従って学習を始めてください。

<向上心と時間を確保>

向上心こそが、本書で実力をつけるための必要条件です。そして1ページ目を開く前に、十分な時間を用意してください。本書は無駄をできるだけ抑え、効率的な学習を目指したテキストではありますが、短期間で都合よく試験の点数をアップさせる類の書物とは違います。どんなに効率的な学習といえども、真の実力を身につけるにはそれなりの時間が必要です。本書全体を学習するのに必要な標準的時間は150時間です。

<構文をとらえることを重視する>

本書は、入試問題から厳選されたパラグラフ単位の英文300問で構成されています。300問は15の学習テーマ×20問に分かれており、20問は10個の構文パターン×2問の英文で構成してあります。したがって、奇数番号と偶数番号が、同じ構文の要点を含むペアであると考えてください。奇数番号の問題の中に、構文のポイントが枠で囲んで説明してあります。本書がもっとも重視しているのが構文です。ひとつひとつの単語の意味がわかっても、構文がわからないと英文の正確な意味が理解できないことを、本書の学習を通じて感じ取っていただけるものと思います。

<英語の語順で理解しながら読む>

まずは、英文を読んでみましょう。1個のセンテンスの内容を理解するのに、目を行ったり来たりさせるのではなく、英文の語順で理解するよう普段から習慣づけることが重要です。この習慣がないと、英文の理解に時間がかかり、聞き取りの際に困ることになります。一度読んだ英文は消えてしまうつもりで臨んでください。「英語で考えよ」「日本語を介さずに英語のまま理解せよ」というのは簡単ですが、それは具体的にどのような頭の働きなのかを説明するには、具体的な英文に接しながら説明する必要があります。各ページのコラムでは、直読直解している人の頭の働き方を実際に言葉で説明しています。

<重要語句の目安>

本書では、なるべく重要単語が多く含まれた英文を選択しました。1回目に出てきたときには、発音記号と意味を「重要単語」の欄に記載しましたので、忘れてしまうことを恐れずに、文章のイメージとともに意味を覚えてください。

<自分なりの訳文を書いてみる>

英文を理解することなしに和訳することはできません。一方、英文を正しく理解してさえいれば、和訳は容易ということになります。それでは、なぜわざわざ時間をかけて訳文を書いてみる必要があるのでしょうか。それは、英文が理解できたつもりでいても、それは大体の意味がつかめただけであって、細部がよくわかっていないことを、実際に訳文を書くという作業が明らかにしてくれるからです。ですから、英文が理解できた場合でも訳文はきちんと書くようにしてください。適切な日本語が思い浮かばないことに気づいたり、解答と見比べることで思わぬ誤解に気づかされることがあります。

< 「構文と語句」「全文訳」とホームページをともに活用 >

本書では、「構文と語句」と「全文訳」によって、指導者がいなくても学習できるようになっています。それでもわからない場合は、ホームページの質問コーナーにて受け付けます。よくある質問は、すでに答えが掲載されている場合もあります。それ以外にも、ホームページにはさらに深く掘り下げた解説を順次掲載しますので、存分に活用してください。

[001] (太陽エネルギーの重要性)

The sun is an important 'new' source of energy. It is not so expensive as oil or nuclear energy. Furthermore, it does not cause pollution, and it is not as dangerous as nuclear power. Many people think that solar energy will be the answer to our future energy problems.

[重要単語] cause [kɔ:z] 原因 / danger [deɪndʒər] 危険 / energy [énergʒi] エネルギー / expensive [ɪkspénsɪv] 高価な / future [fjú:tʃər] 未来 / nuclear [nju:kliər] 原子核の / oil [ɔɪl] 油 / pollution [pələú:ʃən] 汚染 / power [páúər] 力 / problem [prábləm] 問題 / solar [sólər] 太陽の / source [sɔ:rs] 源泉

[構文と語句]

- (1) It is not so expensive as... 「それは...ほど高価ではない」
- (2) Furthermore 「そのうえ」
- (3) it is not as dangerous as... 「それは...ほど危険ではない」
- (4) Many people think that... 「多くの人々は...ということを考える」 (...の内容は problems まで) [001]

次の(A)(B)を比較せよ。

- (A) I know that. 私はその知っている。
- (B) I know that he is happy. 私は彼が幸福であることを知っている。

[全文訳] 太陽は重要な「新しい」エネルギー源である。太陽エネルギーは石油や原子力エネルギーほど高価ではない。さらに、汚染を起こすこともなく、また原子力ほど危険ではない。太陽エネルギーは私たちの未来のエネルギー問題への答えになるだろうと多くの人々が考えている。

《単語をどう覚えるか》生きた英文の中で単語を覚える
本書の目標のひとつは、生きた英文の中で単語を覚えていくことである。英文のない単語帳などを用いて source = 「源」、energy = 「エネルギー」と覚えていくほうが一見手っ取り早く思えるかもしれない。しかし、単語帳だけで覚えた単語は、英文に登場したときにまず日本語を思い浮かべてしまい、その日本語をもとにイメージを思い浮かべるといふ順序になりがちである。これでは読むのに時間がかかるし、耳から聴く場合にはそのスピードに追いつけない。英文解釈の理想は、いちいち日本語に直さなくても英語のまま意味がわかることである。この理想を達成するためのひとつの方法として、単語を日本語訳から覚えるのではなく、前後関係からそのイメージを頭に入れることを心がけたい。
重要単語の欄では、便宜上、単語の日本語での意味を掲載しており、説明の手段としては日本語を紹介するほうがすっきりしていて良いが、自分で学習する際には、source = 「源」よりも先に、「太陽とエネルギーの関係がそうであるように、それが起こり始まるもの」という意味であるイメージがまず浮かぶように、時間をかけて訓練していくことが大切である。

[002] (人類の起源)

Until recently scientists thought that the first humans developed in Africa. According to this theory, these early humans then gradually moved to other parts of the world. Now there is new evidence for a different theory about the beginnings of humans. In 1990 scientists in China found the bones of two human heads from about one million years ago. This may mean that humans did not all develop in Africa.

[重要単語] bone [baʊn] 骨 / develop [də'velɒp] 発達する / evidence [é'vedəns] 証拠 / gradual [grə'dʒuəl] ゆるやかな / human [hju:mən] 人間 / recent [ri:snt] 最近の / science [saiəns] 科学 / theory [θi:əri] 理論 / thought [θɔ:t] 思考

[構文と語句]

- (1) Until recently 「最近まで」
- (2) scientists thought that... 「科学者たちは...ということ考えた」(…の内容は Africa まで)
[001]
- (3) According to... 「...によれば」
- (4) This may mean that... 「これは...ということの意味するかもしれない」(…の内容は Africa まで) [001]

[全文訳] 科学者たちは最近まで、最初の人類がアフリカで発達したと考えていた。この理論によれば、この初期の人類はその後に、世界の他の地域に徐々に移動したことになる。いま、人類の起源についての違った理論に対する新しい証拠がある。1990年に中国の科学者は、約100万年前の人間の頭がい骨2体を発見した。これは、すべての人類がアフリカで発達したわけではなかったことを意味しているのかもしれない。

《単語をどう覚えるか》英語のまま理解する

英文の中で単語を覚えることができているだろうか。日本語を介さずに「直解する」と口で言うのは簡単である。「犬」「机」のように見たことのあるものならば、そのイメージを思い浮かべればよい。実物を見たことがなくても、絵に描けるものならばイメージが簡単であり、中学生レベルの単語はそのようなものが大部分であった。しかし、英文が高度になるにつれて、単語の意味する概念自体も難しくなる。[002]で登場した theory (理論)、develop (発達する) など絵に描けないし、今後登場する「概念」「普遍的な」「尊重する」といった単語は、日本語でさえ接する機会が少なければ、英語で即座に意味を理解することはますます困難になる。

本書でマスターする目標となる1500語の大部分は、このように知的で抽象的な単語である。知的で抽象的な単語をマスターするには、知的で抽象的な内容の文章をたくさん読まざるを得ない。本書に収録した文章は、抽象的な部分も多いが、それに関する身近で具体的な説明事例も多く載っているので、それらを突破口としてぜひ意味の難解な単語をものにしてもらいたい。また、英語以外の教科の学習を通じて興味の範囲を広げることも、これを楽しめるひとつの道である。

[003] (自由の女神に込められた思い)

The Statue of Liberty in New York was sent from France to the United States in 1886. It symbolizes the noble ideal of democracy and liberty, as well as the friendship between the American and French people. One of many interesting facts about this statue is that the French people, not the French Government, proposed sending this gift to the United States.

[重要単語] democracy [dimákɾəsi] 民主主義 / fact [fækt] 事実 / government [gʌvənmənt] 政府 / ideal [aɪdɪəl] 理想の / interest [ɪntərɪst] 興味 / liberty [lɪbərɪti] 自由 / noble [nóubl] 高貴な / propose [prəpəʊz] 提案する / statue [stætʃu:] 彫像 / symbol [sɪmbəl] 象徴

[構文と語句]

- (1) the noble idea of democracy and liberty, as well as the friendship 「友情だけでなく、民主主義と自由の高貴な理念」
- (2) between the American and French people 「アメリカ国民とフランス国民の間」
- (3) One of many interesting facts about this statue is that... 「この像に関する多くの興味深い事実のうちの一つは...ということである」 (...の内容は States まで) [003]
- (4) the French people, not the French Government 「フランス政府ではなくフランス国民」

the only problem = I can't swim

The only problem is that I can't swim. 唯一の問題は、私が泳げないことである。

[全文訳] ニューヨークの自由の女神像は、1886年にフランスからアメリカ合衆国に送られた。自由の女神像は、アメリカ国民とフランス国民の間の親交だけでなく、民主主義と自由の高い理想を象徴している。この像についての多くの興味深い事実の一つに、フランス政府ではなくフランスの国民がこの贈り物を合衆国に送ることを提案したということがある。

《単語をどう覚えるか》ひとつの単語にひとつの意味が原則

ひとつの単語に意味がひとつしか無ければ、単語の学習は非常に簡単だが、実際はそうではない。

[001]で出てきた energy は「精力」という意味にもなるが、[001]の文章は太陽に関する話なので「精力」と訳すのは間違いである。しかし、主体が人か太陽かの違いで日本語が異なるに過ぎず、英語としての意味に大きな違いはないので、英語で理解することを考えるかぎり、energy に複数の意味があると考える必要はない。

[003]に登場する government は「政府」という意味だが、「政治」という意味でも用いられる。「政府」と「政治」では意味が異なるが、発想が似ているので、「政府」という意味を覚えておけば、「政治」の意味で出てきたときに正しい意味を推測することはそれほど難しくない。

このように考えれば、辞書に訳語がたくさん載っていても、大部分の単語は、意味をひとつだけ覚えておけばよいことになる。すべての意味を覚えなければならないとすると膨大な量になる。本書の重要単語の欄には、最も基本的な意味が載っているので、これだけ覚えればよいと考えれば気楽である。もっとも、このようにうまく行かない単語もある。content は、本書では「内容」「満足している」の両方の意味で登場する。両者の意味はまったく異なるので、本書でも2語の扱いとしている。term、accountなどは多義語と呼ばれる。辞書を引くと、termは「用語」「期間」「学期」「条件」「問柄」などとあり、accountは「説明」「口座」「計算」「考慮」「理由」などとある。

[004] (賢者ソクラテス)

Socrates was said to be the wisest man of his time. This reputation surprised him. His own opinion of himself was that he knew very little. He had no answers to the supreme questions concerning human life. But he was also sure that no one else knew the answers to such questions, and this confidence explained his reputation as a wise man. Although he was ignorant, he alone knew that he was ignorant. Other men were foolish enough to think they had all the answers.

[重要単語] concern [kənsə:rn] 関係する / confidence [kənfədəns] 信用 / explain [ikspleɪn] 説明する / foolish [fú:lɪʃ] 愚かな / human [hʌmən] [002] / ignorance [ɪgnərəns] 無知 / opinion [əpɪnjən] 意見 / reputation [rɛpju:teɪʃən] 評判 / supreme [səprɪ:m] 最高の / surprise [səpraɪz] 驚かせる / wisdom [wɪzdəm] 英知

[構文と語句]

- (1) Socrates was said to be... 「ソクラテスは...であると言われた」
- (2) His own opinion of himself was that... 「彼自身についての彼自身の意見は...ということであった」 (...の内容は little まで) [003]
- (3) he knew very little 「彼は非常に少ししか知らなかった」
- (4) concerning... 「...に関して(の)」
- (5) he was also sure that... 「彼はまた...ということを確認していた」 (...の内容は questions まで) [001]
- (6) he alone knew that... 「彼一人が...ということを知っていた」 (...の内容は ignorant まで) [001]
- (7) foolish enough to think... 「...と考えるほど愚かである」 [071]
- (8) think they had all the answers 「彼らがすべての答えを持っていたと思う」 [141]

[全文訳] ソクラテスは、彼の時代において最も賢い人物であると言われた。この評判は彼を驚かせた。彼の自分自身に対する見解は、自分の知っていることが非常に少ないということであった。彼は人生に関する至上の疑問に対する解答をまったく持っていなかった。しかし、彼はまた、そのような疑問への解答など他の誰も知らないことを確信しており、この自信は賢者としての彼の評判を説明するものであった。彼は無知ではあったが、自分が無知であることを知っていたのは彼だけであった。他の人々は、愚かにも、自分がすべての答えを持っていると思っていた。

《単語をどう覚えるか》辞書は意味の確認のために引く
辞書を引く習慣を身につけることは大切であるが、その方法を間違えると非常に非効率になる。英文を読んでいて、わからない単語が出てくるときに辞書を引くのはよろしくない。本書くらいの短い段落であれば、とりえず最後まで読んだうえで、まずは前後関係から意味を推測してみるとよい。たとえば、[004]で reputation がわからないとする。この単語だけわからなくても、本文の概要は理解できる。次に reputation の意味を推測し、辞書で「評判」という意味を確認する。初めのうちはなかなか当たらないかもしれないが、練習していくうちに当たる確率も高くなり、しかもこのようにして覚えた単語は前後関係といっしょに頭に入りやすく、忘れにくいものである。また、完全に当たらなくても、たとえば supreme がわからない場合に、これが良い意味の形容詞なのか、それとも悪い意味の形容詞なのかという方向性くらいは推測できる人もいるだろう。このような方向性を見極められる力だけでも身につけることは重要である。

[005] (天然の薬)

Most people do not realize that 80 percent of our medicines are made with chemicals from plants, and that some medicines are made from animals. Our ancestors made medicines from natural products. However, people in developed countries have lost much knowledge of natural medicines.

[重要単語] ancestor [ˈænsɪstər] 先祖 / chemical [kɪˈmɪkəl] 化学薬品 / develop [002] / knowledge [ˈnɒlɪdʒ] 知識 / medicine [ˈmɛdɪsən] 医学 / nature [ˈneɪtʃər] 自然 / plant [plænt] 植物 / produce [prəˈdjuːs] 生産する / realize [ˈrɪələɪz] 悟る

[構文と語句]

- (1) Most people do not realize that..., and that ~ 「ほとんどの人々は...ということを理解していないし、また~ということを理解していない」 (...の内容は plants まで、~の内容は animals まで) [005]
- (2) Our ancestors made medicines from natural products 「我々の先祖は天然の産物から薬を作った」
- (3) However 「しかしながら」
- (4) developed countries 「先進国」

I know that he is still alive.

I know that he lives in London now.

I know that he is still alive and that he lives in London now.

私は、彼がまだ生きていて、今ロンドンに住んでいることを知っている。

[全文訳] ほとんどの人々は、我々の使っている薬の80%が植物から取った薬品で作られていることを理解していないし、また、なかには動物から作られている薬もあることを理解していない。我々の先祖は天然の産物から薬を作った。しかしながら、先進国の人々は天然の薬についての多くの知識を失ってしまった。

《単語をどう覚えるか》忘れることを恐れない

[005]まで来て、前に登場した単語が繰り返し現れる例が出てきた。本書の重要単語欄では、2回目、3回目に出てきた単語は、その意味ではなく最初に登場した問題番号を示してある。たとえば[005]のdevelopは、[002]に登場しているので、意味がわからない場合は、[002]の文脈を思い出しながら、単語の意味を思い出すように努めるとよい。

単語は一度で覚えようと思えると大変である。最初に出てきたときには「すぐに忘れてもかまわない」という気楽な気持ちで、文脈と一緒にとりあえず覚えてみる。2回目、3回目に出てくるときまでに忘れていたかもしれないが、ここでもう一度覚え直すと、意外に楽に覚えられる(歌を一度だけ聴いて覚えられることはまずないが、昔知っていたのに完全に忘れてしまっていた歌を一度耳にただけで、すぐにまた歌えるようになったという経験はないだろうか)。つまり、忘れたからといって、まったく知らない状態まで戻るわけではないのである。ただし、できれば3回出てくる間に覚えるようにしたい。4回目からは、重要単語欄に記載していない。

[006] (マルサスの予言)

In 1798 an economist named Thomas Malthus warned that the world population was growing faster than the food supply and that this would lead to widespread starvation and suffering. Fifty years later, a million people starved to death in Ireland owing to a potato crop failure.

[重要単語] crop [krap] 収穫物 / economy [ikánəmi] 経済 / failure [féiljər] 失敗 / growth [grouθ] 成長 / lead [li:d] 導く / population [pəpjəleɪʃən] 人口 / starve [stɑ:rv] 飢える / suffer [sʌfər] 被る / supply [səpláɪ] 供給する / warn [wɔ:rn] 警告する / widespread [waɪdspréd] 広く行き渡った

[構文と語句]

- (1) an economist named Thomas Malthus 「トマス・マルサスと名付けられた経済学者」
[085]
- (2) warned that... and that ~ 「...ということを警告し、また~ということを警告した」 (...の内容は supply まで、~の内容は suffering まで) [005]
- (3) this would lead to widespread starvation and suffering 「これは広範囲に及ぶ飢えと苦しみを引き起こすであろう」
- (4) starved to death 「飢え死にした」
- (5) owing to a potato crop failure 「じゃがいもの不作のために」

[全文訳] 1798年、トマス・マルサスという名の経済学者は、世界の人口が食料供給よりも速く増加しており、これは広範囲に及ぶ飢えと苦しみを引き起こすだろうと警告した。50年後、じゃがいもの不作のせいで100万人がアイルランドで飢え死にした。

《単語をどう覚えるか》派生語を覚えるには

[006]では「経済学者」という意味の economist が出てきたが、重要単語の欄には economy という「経済」を表す名詞しか出ていない。この本に出てくる約1500語を覚えればほとんどの文章が読めるといいながら、このような派生語を含めれば、もっと気の遠くなるような数の単語を覚えなければならないことになるのではないかという不安があるかもしれない。

実際には、いくつかの単語を覚えなければならないかと考える場合には、派生語まで含めなくてもよい。たとえば economy が「経済」、-ist が人を表すことを知っていれば、economist という単語を知らなくても「経済学者」という意味が推測しやすい。同様に、[005]の nature が「自然」、-al という語尾が形容詞を表すことが多いとわかっているならば、おのずと natural が「自然な」という意味であることがわかる。そういう意味で、実際の読解問題で派生語を含めてどんなに多様な単語が登場したとしても、このうち覚えなければならないものは1500程度と割り切ってしまうとよい。

[007] (フランスにおける英語の普及)

For a long time there has been a feeling in France that the English language has too much influence in the world. The French government disapproves of the use of English words where a French alternative exists. But it may prove impossible to control the spread of the English language because many English words like “weekend”, “jogging”, and “pub” are now part of everyday French.

[重要単語] alternative [ɔ:lɪtərnərtɪv] 二者択一 / control [kəntrəʊl] 支配する / disapprove [disəpru:v] 不賛成である / exist [ɪgzɪst] 存在する / government [003] / influence [ɪnflu:əns] 影響 / possible [pɒsəbl] 可能な / prove [pru:v] 証明する / spread [sprɛd] 広がり

[構文と語句]

- (1) a feeling (in France) that... 「...という感情」 (...の内容は world まで) [007]
- (2) The French government disapproves of... 「フランス政府は...に反対する」 (...の内容は exists まで)
- (3) English words where a French alternative exists 「フランス語の代わりに存在する英単語」 [177]
- (4) it may prove impossible to... 「...するのは不可能だと判明するかもしれない」 [021]

The news made them happy.

the news = he passed the exam.

The news **that** he passed the exam made them happy.

彼が試験に合格したという知らせは、彼らを幸せにした。

[全文訳] 長い間、フランスには、英語という言葉が世界で影響力を持ちすぎているという感情がある。フランス政府は、フランス語の訳語が存在する英単語の使用に反対する。しかし、英語の普及を統制することは不可能であると判明するかもしれない。なぜなら、「ウィークエンド」や「ジョギング」、「パブ」のような多くの英単語は、現在、日常のフランス語の一部となっているからである。

《いかに和訳するか》わかることと訳すことの違い

本書には練習問題がないが、そのかわりに、ぜひ全文を日本語に訳す学習法をおすすめする。誤解してはならないのが、けっしてこれは訳読法、つまり日本語に訳すことで内容を理解する読解をすすめているわけではないということである。

いちいち日本語に訳さないと意味がわからないのでは困る。まずは英語のまま理解することが必要である。最終的な目標としてはこれで終わりでもいいのだが、基礎を学ぶ段階では、英語のまま理解したつもりである内容が本当に正しく理解されているのかどうかを確認する必要があるのである。

[007]の文章を例に具体的に説明しよう。単語の意味がなんとなくわかり、色と性格がテーマの文であることがわかっただけでは、理解していることにはならない。さらにもう少し理解して、「暖色を見ると脳が活発になる」ことは読めたが、その内容全体が実験結果が示すものであるということがわからなかったとする。これは、接続詞 that の働きがよくわかっていないためである（後述するが、これは単語がわかっていても構文がわかっていないことを意味する）。ところが、きちんと日本語に訳す学習法をとっていないと、この程度でも本文が理解できたつもりになってしまうのである。上記の内容が筆者の推測なのか科学者の結論なのかわからなくても大きな違いはないと考えていたのでは、本書を学習しても成長しない。本書の目標からいって、このような違いを理解できてはじめて英文が理解できたといえるのであり、そのためには時間をかけて全文を和訳する練習をしてほしい。

[008] (迷信とは)

Superstition is a traditional belief that a certain action or event can cause or foretell an apparently unrelated event. For example, some people believe that finding a four-leaf clover means good luck. Others believe that if a black cat crosses their path, they will have bad luck.

[重要単語] action [ækʃən] 行動 / apparent [əpærənt] 明白な / belief [biːlɪf] 信念 / cause [001] / certain [sɜːrtɪn] とある / event [ɪvənt] 出来事 / example [ɪgzæmpl] 例 / foretell [fɔːrtél] 予言する / path [pæθ] 小道 / relation [rɪleɪʃən] 関連 / superstition [sʊːpərstɪʃən] 迷信 / tradition [trədiʃən] 伝統

[構文と語句]

- (1) a traditional belief that... 「...という伝統的な信仰」 (...の内容は event まで) [007]
- (2) For example 「たとえば」
- (3) some.... Others ~ 「...という人もいれば~という人もいる」
- (4) some people believe that... 「一部の人は...ということを感じる」 (...の内容は good luck まで) [001]
- (5) Others believe that... 「他の人は...ということを感じる」 (...の内容は bad luck まで) [009]

[全文訳] 迷信とは、ある動作または出来事が、外見上は無関係な出来事を引き起こしたり予告したりするという伝統的な信仰である。たとえば、四つ葉のクローバーを見つけることが幸運を意味すると信じる人もいれば、黒い猫が自分の通り道を横切ると不運なことが起こると信じる人もいる。

《いかに和訳するか》和訳の答えはひとつではない
日本語訳が書けたら、本書の全文訳と見比べてみよう。もちろん、まったく同じでなければいけないというわけではなく、日本語として同じことであれば、正解は何通りも考えられる。たとえば、[008]で助動詞の can を「...したりする」としているが「...できる」「...し得る」でももちろんかまわない。しかし、「であろう」とすると、推量の表現を表すため意味が離れる。さらに「である」「にちがいない」としてしまうと断定になってしまうので間違いである。それでは、どこまで意味が離れるのが許される範囲なのだろうか。この問題は非常に難しく、答えを簡単に書き表せないため、本書全体の具体的な全文訳を事例として習得してほしい。

[009] (色が体に及ぼす効果)

Some scientists say color can affect our actions and feelings. Experiments show, for example, that when people look at warm colors: red, orange, or yellow, brain activity and blood pressure increase. Breathing becomes faster. The color blue has the opposite effect. It seems to slow down the activity of the body.

[重要単語] action [008] / activity [æktɪvəti] 活動 / affect [ə'fekt] 影響を与える / blood [blʌd] 血液 / brain [breɪn] 頭脳 / breathe [bri:ð] 呼吸する / effect [ɪ'fekt] 効果 / example [008] / experiment [ɪkspɛrəmənt] 実験 / increase [ɪnkrɪ:s] 増加する / opposite [ə'pəzɪt] 反対 / pressure [prɛʃər] 圧力 / science [002]

[構文と語句]

- (1) Some scientists say... 「ある科学者たちは...ということを言っている (...の内容は feelings まで) [141]
- (2) Experiments show (, for example,) that... 「実験は...ということを明らかにしている」 (...の内容は increase まで) [009]
- (3) for example 「たとえば」
- (4) It seems to slow down the activity of the body 「それは体の活動の速度を遅らせるように見える」

When he was young, he was very handsome.

I think so.

I think **that when he was young, he was very handsome.**

彼は若いとき、とてもハンサムだったと思う。

[全文訳] 科学者の中には、色が私たちの動作と感情に影響するかもしれないと言う者もいる。たとえば、人間が赤、オレンジ色、黄色などの暖色を見ると、脳の活動が活発になり血圧が上昇することが実験により証明されている。呼吸は速くなる。青色は逆の効果がある。身体の活動の速度を遅くするようである。

《いかに和訳するか》直訳か意識か

本書は国語のテキストではないので、日本語の書き方について詳しい指導はしない。また、国語がすぐれていないと和訳が書けないというほどの内容は含まれていない。しかし、日本人として、ふだん普通に話したり書いたりしているのと同じような、「わかる日本語」で書くことを心がけたい。英文が高度になるにつれて、いわゆる直訳をしようとすると、できあがった日本語が理解不能であることが多いが、これは避けねばならない。「英語の次で理解しているから良いではないか」と考えるのではなく、その理解の正しさを証明するために、誰が読んでもわかる日本語で訳すことが必要である。

わかりやすい日本語にしようとすればするほど、「直訳」から「意識」への移行が必要となるが、必要以上に意識をしようとすると、日本語が原文の意味から離れることになる。どこまでの意識ならば許容されるかについても、一口では説明できないので、本書の全文訳を通じて理解してもらいたい。

[010] (衣服と人格との関係)

The French have a saying, “Style is the man.” In English we say, “Clothes make the man.” Both sayings mean that clothes and appearance show a person’s character. Some people believe that if a person dresses carelessly, then he or she is not a reliable person. If a person wears neat clothes and looks very neat, then he or she is a dependable person. They even think that the kinds of clothes and colors people wear also show character. A person who wears loud colors is a noisy person. A person who wears plain colors is a quiet person.

[重要単語] appear [ə'piə] 見える / character [kærəktə] 性格 / depend [dipénd] 頼る / neat [ni:t] きちんとした / plain [plein] 明白な / rely [ri'lai] 信頼する / saying [səiɪŋ] 格言 / style [stail] 様式

[構文と語句]

- (1) The French have a saying, “...” 「フランス人は...という格言を持っている」
- (2) Both sayings mean that... 「どちらの格言も...ということの意味している」 (...の内容は character まで) [001]
- (3) Some people believe that... 「ある人々は...ということを知っている」 (...の内容は reliable person まで) [009]
- (4) if a person dresses carelessly 「もしある人がだらしない服装をしているならば」
- (5) If a person wears neat clothes and looks very neat 「もし、ある人がこざっぱりとした服装をしていてとてもきちんとしているように見えるならば」
- (6) They even think that... 「彼らは...ということさえ考えている」 (...の内容は character まで) [001]
- (7) the kinds of clothes and colors people wear 「人々が身につけている衣服の種類や色」 [161]
- (8) A person who wears loud colors is a noisy person 「派手な色を身にまとっている人は、騒々しい人間である」

[全文訳] フランス人は、「服装こそ人なり」という格言を持っている。英語では、「衣服が人を作る」と言う。両方の格言とも、衣服や外観が人の人格を示すことを意味している。いいかげんな装いをしている人間は信頼ならない、と信じている人々もいる。もし、こざっぱりとした服を着て、とてもきちんとして見えるならば、その人は、信頼できるというわけである。着ている衣服の種類や色もまたその人の人格を明らかにするとまで思っている。派手な色を身にまとっている人は、騒々しい人間であり、地味な色を身にまとっている人は静かな人間なのである。

《構文をどう把握するか》文法と構文の違い

中学の教科書で接続詞の *that* や関係代名詞の *that* を学習したはずだが、指示代名詞や形容詞の *that* も含めると、その機能は非常に多彩で、文全体の構造からどの用法なのかを見分けられなければならない。さらに、[009]と[010]では、*that* という接続詞の次に *when* や *if* という接続詞が続く。接続詞が2つ続く文を見たことがないととまどうかもしれないが、考えたり信じたりした内容が *that* 以下であることは何も変わらない。その内容が「もし～ならば...である」「～であるときに...である」のような接続詞でつながれた文になっていることも十分あり得る。これらを組み合わせると、接続詞が偶然2つつながっただけである。これは文法の知識として何も新しいことを要求しておらず、接続詞の連続などという文法項目も無い。したがって、この *that when* や *that if* が難しく感じたのであれば、文法の知識だけでは英文が読めないということになる。構文の学習とは、文法の知識と実際の英文とを結ぶ橋であると考えられる。

[011] (母乳の味)

Most doctors now agree that mother's milk is better for babies than artificial milk. However, artificial milk has one advantage. It always tastes the same to the baby. Mother's milk, on the other hand, can change flavor. Certain foods may give the milk a strange taste. For example, if the mother eats cabbage or garlic, her baby may refuse her milk. Doctors have also discovered that a baby may also refuse its mother's milk after she has exercised a lot. After exercise, in fact, the milk may have an unpleasant, sour taste.

[重要単語] advantage [ədˈvæntɪdʒ] 長所 / agree [əˈɡriː] 同意する / artificial [ˌɑːtɪfɪʃəl] 人工の / certain [008] / discover [dɪskəʊvə] 発見する / example [008] / exercise [ˈeksərsaɪz] 運動 / fact [003] / flavor [flɛɪvər] 風味 / refuse [rɪfjuːz] 拒絶する / taste [teɪst] 味

[構文と語句]

- (1) Most doctors now agree that... 「いまやほとんどの医者が...ということに同意している」
(...の内容は artificial milk まで) [001]
- (2) mother's milk is better for babies than artificial milk 「赤ん坊にとって、母乳は人工ミルクよりもよい」
- (3) However 「しかしながら」
- (4) on the other hand 「一方で」
- (5) give the milk a strange taste 「ミルクに奇妙な味を与える」
- (6) For example 「たとえば」
- (7) Doctors have also discovered that... 「医者はまた...ということを見つけた」 (...の内容は lot まで) [011]
- (8) in fact 「実際に」

He was very handsome when he was young.

I think so.

I think **that he was very handsome when he was young.**

彼は若いとき、とてもハンサムだったと思う。

[全文訳] 現在ではほとんどの医者たちが人工ミルクより母乳のほうが赤ん坊にとって好ましいということに賛意を示している。しかしながら、人工ミルクにも1つの利点がある。人工ミルクは赤ん坊にとって常に同じ味がするのである。それに対し、母乳は味が変わってしまうことがあり得る。とある食品によって母乳の味がおかしくなってしまうのである。たとえば、もし母親がキャベツやにんにくを食べたとしたら、彼女の赤ん坊は母乳を拒絶するだろう。医者たちはまた、赤ん坊は母親がたくさん運動した後の母乳も拒絶するかもしれないことも発見した。実際に、運動の後ではミルクは好ましくないすっぱい味がするのであろう。

《構文をどう把握するか》構文把握のために必要な文法理解

[011]の Doctors have also discovered that a baby may also refuse its mother's milk after she has exercised a lot.は、「彼女(母親)がたくさん運動した後で、医者は、赤ん坊がやはり母乳を拒否するかもしれないことを発見した」とも読める。この場合、that 以下の内容が milk までということになる。ただし、意味が明らかにおかしくなるので、このような場合には無意識に正しい解釈に頭が向かうべきである。なお、that 以下の内容が milk までであれば、after の後の時制が通常は she exercised または she had exercised になることに、文法をきちんとマスターしている人ならば気がついてもいいところである。

[012] (右利きと左利き)

The ancient Romans believed that the right side of the body was the good side, while the left side held evil spirits. Their word for “right”, *dexter*, gave us *dexterous*, which means “skillful”, whereas their word for “left”, *sinister*, means “evil” or “wicked”. This may have created negative attitudes toward left-handedness. But today, left-handedness is becoming more and more acceptable in society, and is even considered advantageous in some sports. Because of this, left-handed people do not have to feel “left out” any more.

[重要単語] accept [æksəpt] 受け入れる / advantage [011] / ancient [ˈeɪnʃənt] 古代の / attitude [ætətju:d] 態度 / consider [kənˈsɪdə] 考慮する / create [kri:ɛɪt] 創造する / evil [ɪ:vəl] 邪悪な / negative [ˈnɛɡətɪv] 否定的な / skill [skɪl] 技能 / society [səˈsaɪəti] 社会 / spirit [ˈspɪrɪt] 精神 / wicked [ˈwɪkɪd] 邪悪な

[構文と語句]

- (1) The ancient Romans believed that... 「古代ローマ人は...ということを知っていた」(…の内容は spirits まで) [011]
- (2) the right side of the body was the good side, while the left side held evil spirits 「身体の右側は良い側であり、それに対して、左側は悪い霊を保持していた」
- (3) *dexterous*, which means “skillful” 「*dexterous*、これは『器用な』を意味しているが」 [055]
- (4) whereas their word for “left”, *sinister*, means “evil” or “wicked” 「『左』を意味する彼らの言葉 *sinister* は、『悪い』や『よこしまな』を意味するのにに対して」
- (5) left-handedness is becoming more and more acceptable in society 「左利きは社会においてますます受け入れられつつある」
- (6) is even considered advantageous 「有利であるとまで考えられている」
- (7) Because of this 「これのおかげで」
- (8) do not have to feel “left out” any more 「もはや『無視された』と感じる必要がない」

[全文訳] 古代ローマ人は、体の右側が良い側面であり、それに対して左側には悪い霊が憑いていると信じていた。「右」に対応する彼らの言葉である *dexter* は私たちに「器用さ」を意味する *dexterous* を与え、他方で「左」に対応する語 *sinister* は「悪い」とか「よこしまな」という意味なのである。このことは左利きであることに対して、否定的な態度を生み出してしまった可能性がある。しかし今日では、左利きはますます社会において受け入れられつつあり、一部のスポーツでは有利であるとまで思われているのである。これのおかげで、左利きの人々はもはや「無視された」と感じる必要がないのである。

《構文をどう把握するか》理解と同時に慣れが必要

[012]の第1文の *that* 節の範囲についても、形から判断するだけならば2通りに解釈できる。本当は、古代ローマ人が信じた内容は最後の *spirits* までのはずだが、*while* の前にコンマがあるので、意味に気をつけていないとうっかりそこで切ってしまうがちである。意味の切れ目でコンマを打ってあげるとはかぎらないため、内容や前後関係で判断するしかないということになるが、ひとつ大切なことがある。ここでの *while* は2つの事柄を対比するのによく用いられる接続詞で、この文の場合は右と左を対比させている。英文のリズムとして、その片方だけが *that* 節の中身になるということは通常あり得ない。

つまり、文法や構文の理屈だけを知っていても英文を読めるようにならない。できるだけたくさんの英文を読んで初めて英文が読めるようになるというわけである。

[013] (ワインの効用)

A recent study by Harvard University has concluded that red wine is the only alcohol that is good for your health. Researchers previously believed that one drink a day of any kind of alcoholic beverage helped people live longer. Recent evidence has shown that only red wine increases the adult life span significantly.

【重要単語】 adult [ədʌlt] 大人 / beverage [bévərɪdʒ] 飲料 / conclude [kənklú:d] 結論を下す / evidence [002] / health [helθ] 健康 / increase [009] / previous [prí:vɪəs] 以前の / recent [002] / research [rɪsɔ:rtʃ] 学術研究 / significant [sɪgnɪfəkənt] 重要な / span [spæn] 期間

【構文と語句】

- (1) A recent study by Harvard University has concluded that... 「ハーバード大学による最近の研究は...ということ結論付けている」(...の内容は health まで) [001]
- (2) the only alcohol that is good for your health 「健康に良い唯一のアルコール」 [013]
- (3) Researchers previously believed that... 「研究者たちは以前...ということ信じていた」(...の内容は longer まで) [001]
- (4) one drink a day of any kind of alcoholic beverage 「どんな種類でもよいから 1日1杯のアルコール飲料」
- (5) helped people live longer 「人々がより長く生きること役に立った」
- (6) Recent evidence has shown that... 「最近の証拠は...ということ示している」(...の内容は significantly まで) [001]

次の(A)(B)を比較せよ。

- (A) He denied the rumor that he broke it. 彼がそれを壊したという噂を彼は否定した。
(B) He denied the rumor that was known to everyone. 誰もが知っている噂を彼は否定した。

【全文訳】 ハーバード大学による最近の研究により、赤ワインは唯一の健康に良いアルコールであることが分かった。以前、研究者たちはどんなアルコール飲料でもよいから1日1杯飲むことが長生きすることに役立つと信じていた。最近の研究証拠により赤ワインのみが効果的に成人の寿命を延ばすことが明らかになった。

《構文をどう把握するか》構文がわからずに単語の意味を勝手につなぎ合わせてはダメ [013]のポイントとなる文、つまり、Red wine is the only alcohol that is good for your health.だが、Red wine「赤ワイン」、only alcohol「ただ一つのアルコール」、good「良い」、health「健康」という単語の意味がわかっていて、多少の常識さえあれば、「赤ワインは健康に良い唯一のアルコールだ」という意味であることが推測できると思われる。逆に、thatのような細かい単語をいちいち気にしていたら、かえって英語が自然に読めなくなるのではないかという疑問が生じても無理はない。今のところ、単語は難しくても構文が難しい文はあまり登場しておらず、しかも、文の意味内容がわかりやすいため、thatを見落とししたとしても、何となく意味が把握できてしまうこともある。それで英文が読めたつもりになって満足してしまうかもしれないが、これでは将来、複雑な文に出会ったときに文の形から意味を判断することができなくなるため、大変危険なことである。上記の英文であれば、関係代名詞 that 以下が the only alcohol の修飾語となっていること、さらに文法の知識とつなぎあわせて、この that は which と置き換え可能だが what 等とは置き換えられず、また省略はできないこともしっかりおさえておきたい。さもないと、今後、命取りになる場面が登場するかもしれない。慣れないうちは that のような機能語に注意して読むよう心がけて、慣れていくうちに意識しなくても読めるようになるのが理想である。

[014] (人間の行為と動物の行為の違い)

Man differs from other animals in many ways. One of these is that he is willing to engage in activities that are unpleasant in themselves but are means to ends that he desires. Animals do things that, from the point of view of the biologist, seem to be labour for a purpose: birds build nests, beavers build dams. But they do these things from instinct, because they have an impulse to do them, and not because they perceive that they are useful.

[重要単語] activity [009] / biology [baɪələdʒɪ] 生物学 / desire [dɪzəɪər] 欲望 / engage [ɪnˈɡeɪdʒ] 従事する / impulse [ɪmpʌls] 衝動 / instinct [ɪnstɪŋkt] 本能 / labor [leɪbər] 労働 / means [mi:nz] 手段 / perceive [pərsi:v] 知覚する / purpose [pɜ:rpəs] 目的 / useful [ju:sfəl] 役に立つ / view [vju:] 見方 / willing [wɪlɪŋ] すすんで

[構文と語句]

- (1) Man differs from... 「人間は...とは異なっている」
- (2) in many ways 「多くの点で」
- (3) One of these is that... 「これらの一つは...ということである」 (...の内容は desires まで) [003]
- (4) activities that are unpleasant (in themselves) but are means to ends 「不快であるが目的のための手段である活動」 [013]
- (5) in themselves 「それ自体では」
- (6) ends that he desires 「彼が希求する目的」 [015]
- (7) Animals do things that(, from the point of view of the biologist,) seem to be labour for a purpose 「動物は目的のための労働であるように見える事柄を行う」 [013]
- (8) But they do these things from instinct, because..., and not because ~ 「しかし彼らは本能からこれらの事柄を行う、というのは...だからであって、~だからなのではない」
- (9) they perceive that... 「彼らは...ということが分かる」 (...の内容は useful まで) [001]

[全文訳] 人間は他の動物とは多くの点で異なっている。これらうちの一つは、人間はそれ自体としては不快であるが、彼が望む目的のための手段であるような活動に喜んで従事するということである。動物は、生物学者の視点からは、目的のための労働であるように見えることを行う。つまり、鳥は巣を造り、ビーバーはダムを造る。しかし動物はこれらのことを本能からするのである。というのも、彼らはそうする衝動を持っているからであり、それらが有益であると分かっているのではないからである。

《構文をどう把握するか》多くの英文を読んで自然な構文把握をマスター
the fact that というつながりを見たときに、that 以下が fact と同格になり「...という事実」となることを予想して読み進めるのは自然なことである。the fact that he is honest 「彼が正直者であるという事実」と続けばこの予想は正しかったことになるが、the fact that was not known to everyone 「全員には知られていない事実」と続けば、that は関係代名詞で the fact を修飾しているので、読み方を変えなければならない。しかしこれはめったにないことなので、fact の後は同格の that 節のつもりで読んでいけば高い確率で成功する。この感覚を体得するには多くの英文に接するしかないが、たとえば次のような類の単語の後の that 節は同格を表す可能性が高い。
belief (信念)、conclusion (結論)、fact (事実)、feeling (気持ち)、hope (希望)、idea (考え)、news (知らせ)、possibility (可能性)、rumor (噂)、theory (説)、thought (考え)。逆に言えば、[014]の activities that というつながりは、意味的に考えて、後に同格が来るとは考えにくいので、「同格の that かもしれない」という考えを無意識に除外して読めることが大切である。

[015] (なぜ年を取るのか?)

Why do we grow old? This is a question that people have asked since the beginning of history. Now biologists are looking for scientific answers to this question. They think that aging is part of our genetic problem. From the evolutionary point of view this makes sense. A person who can no longer have children is no longer useful to the species, so he or she grows old and dies.

[重要単語] biology [014] / evolution [evəluːʃən] 進化 / genetic [dʒənetik] 遺伝の / growth [006] / history [hɪstəri] 歴史 / problem [001] / science [002] / sense [sens] 意味 / species [spiːʃiːz] 種類 / useful [014] / view [014]

[構文と語句]

- (1) grow old 「年を取る」
- (2) This is a question that people have asked 「これは人々が問うてきた疑問である」 [015]
- (3) They think that... 「彼らは...と考えている」 (...の内容は problem まで) [001]
- (4) part of... 「...の一部」
- (5) From the evolutionary point of view 「進化の観点から見れば」
- (6) this makes sense 「これは意味をなす」
- (7) A person who can no longer have children 「もはや子どもを持つことができない人」
- (8) no longer useful to... 「もはや...にとって有益でない」

This is a difficult question.

People have asked the question since the beginning of history.

This is a difficult question that people have asked since the beginning of history.

これは、人々が歴史の始まり以来問い続けてきた難問である。

[全文訳] 私たちはなぜ年を取るのだろうか？ これは、人々が歴史が始まって以来問い続けてきた疑問だ。現在では生物学者たちがこの問に対する科学的な答えを探している。彼らは、加齢は私たちの遺伝子の問題の一部であると考えている。進化の観点から見れば、これは理解できる。もう子どもを持つことのできない人間は種にとってもはや役に立たず、それゆえ彼または彼女は年老いて死ぬのだ。

《構文をどう把握するか》英語の語順で理解するとは
読解のスピードを上げる方法として、単語を英語のままイメージできるようにすることの重要性を述べたが、文章についても同様で、英語の語順で理解しながら読めることが重要である。

ただ「英語の語順で読め」と言っても学習者は困るだけなので、具体的にやってみよう。

This is a question that people have asked since the beginning of history. という文は、関係代名詞 that が含まれているので、和訳するときは後から返ることになるが、英語のまま理解せよと言われたら、まず This is a question を見て「これは質問だ」と理解する。そして、「どんな質問なんだろう。あ、次に that が来たから、この後に question を説明する語句が加わるんだな」と推測する。その修飾語句とは、people have asked 「人々が(これまで)たずねてきた」。さらに asked を説明する語句として since... 「...以来」が続く。いつ以来かといえば the beginning of history 「歴史の始め」。このピリオドを見た時点で文全体の内容が頭に入っていれば、英語の語順で理解できたことになる。きちんと和訳していないから何だかわからないという人は、もっと易しい英文に立ち戻ってこの訓練を行う必要がある。

[016] (地球が青いのは)

The bright blue color of our planet that we see in photos taken from space comes from the blue of its water. Water covers more than 70 percent of the earth's surface. The continents we live on are really huge islands set in one vast sea that flows around the globe.

[重要単語] continent [kántənənt] 大陸 / globe [gloub] 地球 / huge [hju:dʒ] 巨大な / planet [plænit] 惑星 / space [speis] 空間 / surface [sá:rfəs] 表面 / vast [væst] 広大な

[構文と語句]

- (1) The bright blue color (of our planet that we see in photos taken from space) comes from ... 「鮮やかな青色は...からやってくる」
- (2) our planet that we see 「私たちが見る私たちの惑星」 [015]
- (3) photos taken from space 「宇宙から撮られた写真」 [083]
- (4) The continents we live on 「私たちが住んでいる大陸」 [161]
- (5) islands set in one vast sea 「広大な海の上に据えられた島々」 [083]
- (6) one vast sea that flows around the globe 「地球のあらゆるところに満ちている広大な海」 [013]

[全文訳] 宇宙から撮影された写真で見る私たちの惑星の鮮やかな青い色は、水の青色のせいである。水は地球の表面の70パーセント以上を占めている。私たちの生活している大陸は、地球上に満ち広がる海に据えられた、まさに巨大な島々なのである。

《構文をどう把握するか》英語の語順で理解する練習を継続する

英語の語順で読む訓練を続けよう。

The bright blue color 「明るい青色」。次に of があるから、何の青色かがわかる。our planet 「私たちの惑星」。そろそろ動詞が来るかなと思いきや、that があるので、さらに修飾語句が続く。that we see in photos 「私たちが写真で見ると(ような)」。次こそ動詞が来るかと思うと、taken は過去分詞であり、動詞にはなり得ないので、今度もまた修飾語句である。taken from space 「宇宙からとった...」。そしてようやく comes という動詞が来るので、ここまでが長い主語だったことがわかる。comes from 「...から来ている」、the blue of its water 「その水の青」。これで文の意味がわかっていれば、英語のまま理解できたことになる。いわゆる英語が読める人は、このような判断をほぼ無意識に、瞬時に行っているのである。

以下省略するが、本書の英文はすべて、このように英語の語順で頭を働かせて読む練習をしてほしい。

[017] (水と植物)

Water makes up about 70% of the weight of the most plants and animals, including man. Sea and fresh water plants clearly have no difficulty in getting water. Land plants absorb it through their roots, but the soil may become dry if there is little rain, and under these conditions their growth will stop. Much of the water received returns directly to the atmosphere in the process of evaporation. In the tropics the evaporation rate is so high that even in areas of heavy rainfall there is not always enough water to keep the growth of some plants.

[重要単語] absorb [əbsɔ:rb] 吸収する / area [éəriə] 地域 / atmosphere [ætmosfiə] 空気 / clear [kliə] 明白な / condition [kəndiʃən] 条件 / direct [dirékt] 直接の / evaporate [ivəpəreit] 蒸発する / fresh [freʃ] 新鮮な / growth [006] / include [inklú:d] 含む / plant [005] / process [práses] 過程 / rate [reit] 割合 / receive [risi:v] 受け取る / root [ru:t] 根本 / soil [sɔil] 土壌 / tropical [trápikəl] 熱帯の / weight [weit] 重さ

[構文と語句]

- (1) makes up... 「...を構成する」
- (2) including man 「人間を含めて」
- (3) have no difficulty in getting water 「水を得るのに何の困難も持たない」
- (4) if there is little rain 「もしほとんど雨が降らないなら」
- (5) under these conditions 「この条件下では」
- (6) Much of the water received 「受け入れられた水の多く」 [085]
- (7) the evaporation rate is so high that ... 「蒸散の割合が非常に高いので、その結果...」 (...の内容は plants まで) [017]
- (8) there is not always... 「いつも...があるとは限らない」
- (9) enough water to keep the growth 「生長を保つために十分な水」

The book was very interesting.

I finished it in three days.

The book was **so** interesting **that** I finished it in three days.

It was **such** an interesting book **that** I finished it in three days.

その本は非常に面白かったので、3日で読み終えた。

[全文訳] 人間を含め、ほとんどの植物や動物の重さの約70パーセントは水から成っている。海中や淡水中にある植物にとっては明らかに水を獲得することは難しいことではない。陸上の植物は根を通して水を吸収するが、もし雨がほとんど降らなければ土壌は乾燥し、この条件の下では植物の生長は停止するであろう。摂取された水のほとんどは、蒸散という過程で直接大気に戻っていく。熱帯では蒸散の割合が非常に高いため、雨が激しく降る地域でも、いくつかの植物の生長を保つのに十分な水がいつもあるわけではない。

[018] (自動車を発明した国は)

Many people believe that because the automobile is in such general use in America it was invented in the United States. That is not true. The gasoline motor-car that we know began in France and Germany. What Americans did invent was a method of manufacturing cars in such numbers that in the end they led the world in production, producing some seventy-five percent of all the world's cars.

[重要単語] automobile [ˌɔ:tə'moubi:l] 自動車 / general [dʒenərəl] 一般の / invent [invént] 発明する / manufacture [mænʃə'fæktʃər] 製造 / method [méθəd] 方法 / produce [005] / truth [tru:θ] 真実

[構文と語句]

- (1) Many people believe that... 「多くの人が...ということを知っている」 (...の内容は States まで) [009]
- (2) because the automobile is in such general use 「自動車はこれほど一般的に使われているので」
- (3) The gasoline motor-car that we know 「私たちが知っているガソリンカー」 [015]
- (4) What Americans did invent 「アメリカ人がまさに発明したもの」 [043]
- (5) in such numbers that (in the end) they led the world in production 「彼らが生産において世界をリードするほどの数で」 [017]
- (6) in the end 「最終的に」
- (7) producing some seventy-five percent of all the world's cars 「世界中の車の約 75 パーセントを生産して」 [095]

[全文訳] 多くの人々は自動車がアメリカでこれほどまでに一般的に使用されているのだから、合衆国で発明されたのだと信じている。それは真実ではない。私たちが知っているガソリン自動車は、フランスとドイツで始まった。アメリカ人がまさに発明したのは、アメリカ人が世界中の車の約 75 パーセントを生産し、結果的に生産において世界をリードするほどの数で車を製造する方法であった。

《構文をどう把握するか》構文理解から和訳まで
英語で理解することと訳すことの違いが典型的に現れる代表的な構文が、so... that である。これを「非常に...なので」という日本語訳で教わることが多いために、so = 「非常に」、that = 「なので」と勘違いしている人が多い。so は確かに very と同じ意味もあるが、ここでは「それほど」という意味である。She was so kind that she helped the old man. という文を考えてみる。She was so kind までで「彼女はそれほど親切だった」という意味である。では、「それほど」とはどれほどなのか、その答えが that 以下である。したがって直訳すると「彼女は、その老人を助けるほど親切だった」となる。so... that についての正しい知識を持つ人は、このように that 以下から戻って訳す傾向にあるが、和訳せよと言われれば「彼女はとても親切だったので、その老人を助けた」としてかまわない。むしろ、意味が変わらないかぎり、このようにできるだけ前から訳すほうが自然である。[017]の the evaporation rate is so high の全文訳でも「蒸散の割合が非常に高いため」としている。[018]は such... that という形だが、問題点は so... that の場合と同じである。

[019] (天然資源への意識)

Americans have become more and more aware that we must take better care of the world in which we live. For many years we were very wasteful of our natural resources, thinking that there would be enough land, water, and air forever. We used them very carelessly, without thinking about how we would replace them when they became too scarce to find, or when they became too costly to replace. Recently, however, we have realized that we must be very careful to protect what we already have; we should stop using them up so that we will always have enough natural resources for our basic needs.

[重要単語] aware [əwɛə] 気付いている / basis [béisɪs] 基礎 / cost [kɔ:st] 費用 / nature [005] / protect [prətɛkt] 保護する / realize [005] / recent [002] / replace [ripléɪs] 取って代わる / resource [ri:sɔ:rs] 資源 / scarce [skeərs] 欠乏した / waste [weɪst] 浪費

[構文と語句]

- (1) have become more and more aware that... 「...ということをますます気にするようになった」 (...の内容は live まで) [001]
- (2) take better care of... 「...をいっそう大事にする」
- (3) the world in which we live 「私たちが生活している世界」 [053]
- (4) thinking that... 「...と考えて」 (...の内容は forever まで) [095]
- (5) without thinking about... 「...について考えないままに」 (...の内容は costly to replace まで)
- (6) how we would replace them 「それらをどのようにして置き換えるか」
- (7) they became too scarce to find 「見つけることができないくらいにそれらが少なくなった」 [071]
- (8) they became too costly to replace 「置き換えることができないくらいにそれらが高価になった」 [071]
- (9) we have realized that... 「私たちは...ということに気付いた」 (...の内容は have まで)
- (10) be careful to protect... 「...を慎重に保護する」
- (11) what we already have 「私たちがすでに持っているもの」 [043]
- (12) stop using them up 「使い果たすのをやめる」
- (13) so that we will always have enough natural resources 「私たちが十分な天然資源を常に持つように」 [019]

I got up early because I wanted to catch the first train.

= I got up early so that I could catch the first train.

私は、始発電車に間に合うために早く起きた。

[全文訳] 私たちが住む世界にもっと気をつかわなければならないということ、アメリカ人はますます気にかけるようになってきた。長年、私たちは十分な土地や水や空気が永久にあると考えて、天然資源を大いに浪費してきた。私たちは天然資源が少なくなりすぎて見つけられなくなったときや、あまりにもコストがかかって代わりの物に置き換えることができなくなったときに、天然資源を置き換える方法について考えることなく、それらを散漫に利用した。しかし、最近、私たちは既に持っているものを保護するためにかなり気を付けなければならないことに気付いた。私たちにとって基本的に必要なことのために十分な天然資源を常に保有するように、私たちは天然資源を使い果たすのをやめるべきである。

[020] (労使の思惑)

Profit, the difference between how much production costs and how much the consumer pays, is the goal of business. Companies see wages paid to workers as a major part of the expense in production costs. To a business, it is important to keep the cost of labor down. However, the wage that is an expense to the company is an income to the worker. Workers want to keep their wages high so that they can buy what they need and want for themselves and their families. Employers and employees are constantly trying to improve their own positions.

[重要単語] constant [kánstənt] 絶え間のない / consume [kənsú:m] 消費する / cost [019] / employ [implóɪ] 雇用する / expense [ikspéns] 費用 / goal [gəʊl] 目標 / improve [imprú:v] 改善する / income [ínkʌm] 収入 / labor [014] / major [méɪdʒər] 多数の / position [pəzɪʃən] 位置 / produce [005] / profit [práfit] 利益 / wage [weɪdʒ] 賃金

[構文と語句]

- (1) Profit, the difference between... and ~ 「利潤、つまり...と~の間の差」 [221]
- (2) see wages (paid to workers) as... 「賃金を...とみなす」
- (3) wages paid to workers 「労働者に支払われる賃金」 [083]
- (4) it is important to... 「...することは重要だ」 [021]
- (5) keep the cost of labor down 「労働コストを低いままに保つ」
- (6) the wage that is an expense to the company 「会社のための費用である賃金」 [013]
- (7) keep their wages high 「賃金を高いままに保つ」
- (8) so that they can buy... 「彼らが...を買うことができるように」 [019]
- (9) what they need and want for themselves and their families 「自分自身や家族のために彼らが必要とし欲しがるもの」 [043]

[全文訳] 利潤、つまり生産にいくらかかるかと消費者がいくら払うかの差額が、商売の最終目的である。会社は労働者に払われる賃金を、生産コストの大きな部分を占める経費とみなす。商売にとっては人件費を抑制することが重要である。しかし、会社にとっては出費である賃金が、労働者にとっては収入なのである。労働者たちは、彼ら自身やその家族が必要とし欲しているものを買うことができるように、自分たちの賃金を高いままに保ちたがる。雇用者と被雇用者とは常に自分たちの取り分を増やそうとしているのである。

[021] (ビタミンC の栄養効果)

Vitamins are very important for good health. One vitamin that you need to have regularly is vitamin C. Certain fruits and vegetables are rich in this vitamin. Some examples are oranges, lemons, and grapefruits, as well as red peppers and tomatoes. Vitamin C can be destroyed by heat, so it is a good idea to eat lots of uncooked fruits and vegetables.

[重要単語] certain [008] / destroy [distrói] 破壊する / health [013] / heat [hi:t] 熱 / regular [réjɔləɹ] 規則的な

[構文と語句]

- (1) One vitamin that you need to have regularly 「定期的に摂取する必要があるビタミン」
[015]
- (2) Certain fruits and vegetables are rich in this vitamin 「ある種の果物や野菜はこのビタミンが豊富である」
- (3) as well as red peppers and tomatoes 「とうがらしやトマトと同様に」
- (4) it is a good idea to... 「...するのはいい考えである」 [021]

To eat lots of vegetables is a good idea.
= It is a good idea to eat lots of vegetables. 多くの野菜を食べることは良い考えである。

[全文訳] ビタミンは我々の健康のためにとっても重要である。定期的に摂取する必要のある一つのビタミンは、ビタミンCである。ある種の果物や野菜はこのビタミンが豊富である。たとえば、とうがらしやトマトはもちろん、オレンジやレモン、グレープフルーツである。ビタミンCは熱によって破壊されるので、調理されていない果物や野菜をたくさん食べるのはいい考えである。

[022] (言葉の境界線)

There are between three and five thousand languages spoken in the world at present. It is difficult to tell exactly how many languages there are due to the fact that there is no way of distinguishing between dialects and languages for linguistic reasons alone. We all speak a dialect and we all have accents. Moreover, linguistic borders only rarely agree with political or geographical borders: if you start walking through France from Calais and go all the way to the southern tip of Italy, you will never find two neighboring villages where the inhabitants do not understand one another, yet at some “point” you will have gone from French to Italian. In fact, it is more accurate to say that you will have gone from France to Italy, since the border is national and political, not linguistic.

[重要単語] accent [æksənt] なまり / accurate [ækjərɪt] 正確な / agree [011] / border [bɔːrdər] 境界 / dialect [daɪəlɛkt] 方言 / distinguish [dɪstɪŋɡwɪʃ] 識別する / exact [ɪgzækt] 正確な / fact [003] / geography [dʒiːəgrəfi] 地理 / inhabitant [ɪnhæbətənt] 住人 / linguistics [lɪŋgwɪstɪks] 言語学 / nation [neɪʃən] 国家 / neighbor [neɪbər] 近隣の人 / politics [pələtɪks] 政治 / present [prɛzənt] 現在の / rare [rɛər] 珍しい / reason [rɪːzn] 理由 / village [vɪlɪdʒ] 村落

[構文と語句]

- (1) languages spoken in the world 「世界で話されている言語」 [083]
- (2) at present 「現在」
- (3) It is difficult to tell... 「...を述べることは難しい」 (...の内容は are まで) [021]
- (4) how many languages there are 「いくつの言語があるのか」
- (5) due to the fact that... 「...という事実のために」 (...の内容は alone まで) [007]
- (6) way of distinguishing between dialects and languages 「方言と言語を区別する方法」 [087]
- (7) rarely agree with... 「めったに...と一致しない」
- (8) all the way 「はるばる」
- (9) neighboring villages where the inhabitants do not understand one another 「住人が互いに言葉を理解できないような隣接する村々」 [177]
- (10) it is more accurate to... 「...することのほうがより正確である」 [021]
- (11) to say that... 「...と言うこと」 (...の内容は Italy まで)
- (12) since the border is national and political, not linguistic 「境界は国家的で政治的なものであって、言語学的なものではないから」

[全文訳] 現在、世界で話されている言語は3千から5千ある。言語と方言を言語学的な理由のみで区別することはできないので、いくつ言語があるかを正確に言うことは難しい。我々は皆方言を話しているのであり、我々には皆なまりがある。さらには、言語の境界が政治的な境界や地理上の境界と一致することはめったにない。仮に、カレーから歩いてフランスを通り抜け、はるばるイタリアの南端まで行ってみれば、隣り村の住人同士が言葉を理解できないということとはけっしてない。しかし、ある「意味」においては、フランス語からイタリア語に行ってしまうだろう。事実、境界が言語上のものではなく、国や政治上のものなので、フランスからイタリアに行ってしまうだろうと言ったほうがより正確なのである。

[023] (アメリカの個人主義)

Americans have traditionally thought of independence and individualism as important factors in their lives. Parents try to instill these values in their children from an early age. In the United States, for example, it is common for parents to put a newborn in a separate room when the child is only a few weeks old. Part of the reason is economic: that is, many houses are large enough to offer each child a separate room. However, Americans have other reasons for separating their children physically soon after birth. Parents like to preserve their privacy. By having their own rooms children will also be able to have privacy when they get older. In addition, the children will also learn to be responsible for their own living space.

[重要単語] add [æd] 追加する / common [kámən] 普通の / economy [006] / factor [fæktər] 要因 / independent [ɪndɪpɛndənt] 独立した / individual [ɪndəvɪdʒuəl] 個人 / instill [ɪnstɪl] 教え込む / offer [ɔ:fər] 提供する / physical [fɪzɪkəl] 身体の / preserve [prɪzərv] 保存する / private [praɪvɪt] 私的な / reason [022] / responsibility [rɪspɒnsəbɪlətɪ] 責任 / separate [sɛpəreɪt] 離す / space [016] / thought [002] / tradition [008] / value [vælju:] 価値

[構文と語句]

- (1) Americans have traditionally thought of... 「アメリカ人は伝統的に...と考えてきた」
- (2) thought of independence and individualism as important factors 「自立と個人尊重を重要な要素と考える」
- (3) Parents try to instill these values in their children 「親はこれらの価値を子どもに教え込もうと努める」
- (4) it is common for parents to... 「親が...することは普通である」 [023]
- (5) that is 「つまり」
- (6) many houses are large enough to... 「多くの家は...するほど十分大きい」 [071]
- (7) By having their own rooms 「彼ら自身の部屋を持つことによって」
- (8) In addition 「加えて」
- (9) the children will also learn to ... 「子どもたちもまた...するようになるだろう」
- (10) be responsible for... 「...に責任を持つ」

To learn English is difficult for me.

= For me to learn English is difficult.

= It is difficult for me to learn English. 英語を学ぶことは私にとって難しい。

[全文訳] アメリカ人は伝統的に、自立と個人尊重とを生活における重要な要素とと考えてきた。親は早いうちから子どもにその価値を教え込もうとする。たとえば、アメリカでは、親が新生児を生まれてたった数週間で別の部屋に入れるのは普通のことである。理由の一部は経済的なものである。つまり、多くの家はどの子どもにも別の部屋を与えられるほど大きいのである。しかしながら、アメリカ人が生まれてすぐに子どもを物理的に隔てるのには別の理由がある。親は自分たちのプライバシーを維持するのが好むのだ。自分の部屋を持つことで、子どももまた大きくなったときに自分のプライバシーを守ることができるだろう。さらにまた、子どもは自分の生活場所に責任を持つようになるだろう。

[024] (イルカと会話する)

For many years scientists believed that the most intelligent animals after man were chimpanzees. Now, however, there is evidence that dolphins may be even more intelligent than chimpanzees. Although a dolphin lives in the sea, it is not a fish. It is a mammal. Therefore in many ways they are like human beings. Scientists have discovered that dolphins have a simple language. They are able to talk to one another. It may be possible for man to learn how to talk to dolphins. But this will not be easy because dolphins cannot hear the kind of sounds man can make. If man wants to talk to dolphins, therefore, he will have to invent a third language which both he and the dolphins can understand.

[重要単語] discover [011] / evidence [002] / human [002] / intelligent [intélədʒənt] 知能の高い / invent [018] / mammal [mæməl] 哺乳動物 / possible [007] / simple [sɪmpl] 簡単な

[構文と語句]

- (1) scientist believed that... 「科学者たちは...ということを知っていた」(...の内容は chimpanzees まで) [001]
- (2) there is evidence that... 「...という証拠がある」(...の内容は chimpanzees まで) [007]
- (3) even more intelligent than... 「はるかに...よりも知能が高い」
- (4) Scientists have discovered that... 「科学者たちは...ことを発見した」(...の内容は language まで) [001]
- (5) talk to one another 「互いに話し合う」
- (6) It may be possible for man to... 「人間が...するのは可能かもしれない」 [023]
- (7) how to talk to dolphins 「イルカに話しかける方法」
- (8) the kind of sounds man can make 「人間が発する種類の音」 [161]
- (9) a third language which both he and the dolphins can understand 「人間とイルカの両方が理解できるような第三の言語」

[全文訳] 長年、科学者たちは人間の次に最も知能の高い動物はチンパンジーだと信じていた。しかしながら、現在、イルカのほうがチンパンジーよりずっと知能が高いかもしれないという証拠がある。イルカは海に住んでいるが、魚ではない。哺乳類なのである。したがって、多くの点で人間と似ている。科学者たちは、イルカが簡単な言語を持っていることを発見した。イルカはお互いに話しをすることができるのである。人間はイルカと話しをする方法を習得できるかもしれない。しかし、これは簡単なことではないだろう。なぜならば、イルカは人間の発する音を聞くことができないからである。したがって、人間がイルカと話したければ、人間とイルカの両方が理解できるような第三の言語を発明しなければならないだろう。

[025] (発明の母)

Despite the old saying “necessity is the mother of invention,” it takes more than necessity for something to be invented. The need for rapid communications over great distances, for example, existed long before the invention of radio, the telegraph, and the telephone. We still do not have a cure for the common cold or for many other illnesses. An inventor cannot create something simply by recognizing that people have a need for it. The successful inventor will also have some knowledge of how his invention can be made to work, of the best technologies available at the time. Most of all, though, he needs creative insight. It is the ability to arrive at the crucial combination of facts and ideas that will blend his knowledge and technical capacity into what we call an invention.

[重要単語] ability [əbɪləti] 能力 / available [əvəɪləbl] 利用できる / blend [blend] 融合する / capacity [kəpəˈsɪti] 受容力 / combine [kəmˈbaɪn] 結合する / common [023] / communicate [kəmjuːnəkeɪt] 伝達する / create [012] / crucial [krʊːʃəl] 重大な / cure [kjʊər] 治療する / distance [dɪstəns] 距離 / exist [007] / insight [ɪnsaɪt] 洞察 / invent [018] / knowledge [005] / necessity [nɪsɪsəti] 必要性 / rapid [ræpɪd] 速い / recognize [rɪkəɡnəɪz] 認知する / saying [010] / simple [024] / success [səkˈsɛs] 成功 / technical [tɛknɪkəl] 専門的な / technology [teknɒlədʒi] 科学技術 / telegraph [tɛləgræf] 電報

[構文と語句]

- (1) Despite the old saying “...” 「...という古い格言にもかかわらず」
- (2) it takes more than necessity for something to be invented 「何かが発明されることは必要性以上のものを要する」 [025]
- (3) by recognizing that... 「...ということを知ることによって」
- (4) how his invention can be made to work 「自分の発明を働かせることのできる方法」 [177]
- (5) the best technologies available at the time 「その時点で利用できる最善の技術」
- (6) Most of all 「とりわけ」
- (7) It is the ability to arrive at the crucial combination of facts and ideas that... 「...するのは事実とアイデアとの決定的な結びつきに到達する能力なのである」(...の内容は invention まで) [037]
- (8) what we call an invention 「我々が発明と呼ぶもの」 [045]

I took five minutes to solve the problem.

= It took me five minutes to solve the problem. その問題を解くのに5分かった。

[全文訳] 「必要は発明の母」という古い格言にもかかわらず、何かが発明されるには必要性以上のものが要する。たとえば、遠距離間の迅速なコミュニケーションの必要は、ラジオや電信機、電話が発明されるずっと前から存在していた。普通の風邪、或いは他の多くの病気の治療法を私たちはまだ持っていない。人々がそれを必要としていることを認識するだけでは、発明家は何かをつくり出すことはできない。成功する発明家は、自分の発明の利用方法についての知識、そしてその時点で利用可能な最良の技術に関する知識をも持っているのであろう。しかし、とりわけ必要とするのは創造的な洞察力である。事実とアイデアの決定的な組み合わせに到達する能力こそが、発明家の知識と技術的な能力とをいわゆる発明へと融合するのである。

[026] (予期していることと予期していないこと)

If we are expectantly waiting for the telephone to ring, we quickly recognize the bell when it does ring. But if we are not expecting a call, it may take us some moments to identify that strange ringing noise. Again, we quickly recognize our next-door neighbor when we meet him near our house. But when we encounter the same man unexpectedly in a distant town, we take longer to recognize his identity. These examples illustrate a general rule: an expected event is more easily recognized than an unexpected event.

[重要単語] encounter [ɪnkaʊntər] 会う / event [008] / expect [ɪkspɛkt] 期待する / general [018] / identify [aɪdɛntəfaɪ] 見分ける / identity [aɪdɛntətɪ] 同一性 / illustrate [ɪləstreɪt] 例証する / moment [ˈmóʊmənt] 瞬間 / neighbor [022] / recognize [025] / rule [ru:l] 規則

[構文と語句]

- (1) If we are expectantly waiting for the telephone to ring 「もし私たちが期待して電話が鳴るのを待っているならば」 [075]
- (2) we quickly recognize the bell when it does ring 「私たちはそれが鳴ったときにすぐベルに気付く」
- (3) it may take us some moments to identify that strange ringing noise 「その奇妙な鳴り響く騒音を確認することは私たちにはしばらく時間がかかるかもしれない」 [025]
- (4) Again, we quickly recognize our next-door neighbor when we meet him near our house 「一方で、私たちは、私たちの家の近くで彼に会うとき、すぐ私たちの隣人を見分ける」
- (5) we take longer to recognize his identity 「私たちは彼の正体に気付くのにより長くかかる」
- (6) These examples illustrate a general rule 「これらの例は一般的な法則を説明している」
- (7) a general rule: an expected event is more easily recognized than an unexpected event 「一般的な法則、つまり、予期されている出来事は予期されていない出来事より簡単に認識されるということ」 [229]

[全文訳] もし私たちが期待して電話が鳴るのを待っているのなら、実際にベルが鳴ったときに私たちはすぐそれに気付く。しかし、もし電話を予想していなければ、場違いに鳴り響く騒音を識別するのにしばらくかかるかもしれない。同じように、私たちは家の近くで隣の住人に会えばすぐわかる。しかし、同じ人に遠くの町で思いがけず出会ったならば、その人だと分かるのにもっと長くかかるだろう。これらの例は一般的な法則、つまり予期されている出来事は予期されていない出来事よりも容易に気付かれるという法則を説明している。

《いかに和訳するか》 identity の訳し方
[026]で登場した identity という名詞は、辞書を見ると「同一であること」となっており、わかりにくい。適当な日本語が存在しない単語を訳すときにはどうしても意識が必要で、[026]では recognize his identity を「彼と同一であることを認識する」→「その人が彼だとわかる」とする必要がある。

[027] (カルチャーショック)

When people talk about culture shock, the word culture means the customs or social institutions of a certain group of people. The people of a country have their own culture. Therefore, if you visit a foreign country, you will face a culture more or less different from your own and sometimes find it difficult to adjust yourself to it. For instance, if you are used to sleeping in Japanese style bedding, futon, you may have difficulty sleeping in a bed in the United States. A good way to avoid or get over culture shock is to try to accept and enjoy differences instead of regarding them as problems.

[重要単語] accept [012] / adjust [ədʒʌst] 調節する / avoid [əvɔɪd] 避ける / culture [kʌltʃər] 文化 / custom [kʌstəm] 慣習 / face [feɪs] 直面する / foreign [fɔːrɪn] 外国の / group [gru:p] 集団 / institution [ɪnstətjuːʃən] 制度 / problem [001] / regard [rɪgɑːrd] みなす / shock [ʃak] 衝撃 / society [012] / style [010]

[構文と語句]

- (1) talk about... 「...について話す」
- (2) a culture (more or less) different from... 「...とは異なる文化」
- (3) more or less 「多かれ少なかれ」
- (4) find it difficult to... 「...するのは難しいとわかる」 [027]
- (5) adjust yourself to... 「...に自分自身を適応させる」
- (6) For instance 「たとえば」 = for example
- (7) if you are used to sleeping 「もしあなたが眠るのに慣れていれば」
- (8) in Japanese style bedding, futon 「布団という、日本人の就寝様式で」 [223]
- (9) get over 「乗り越える」
- (10) instead of... 「...の代わりに」
- (11) regarding them as problems 「それらを問題だとみなす」

It is necessary to enjoy different cultures.

I think so.

I think that it is necessary to enjoy different cultures.

= I think it necessary to enjoy different cultures.

異なる文化を楽しむことが必要だと私は思う。

[全文訳] カルチャーショックと言うとき、カルチャー（文化）という言葉は、ある人間集団における習慣や社会的制度のことを意味している。ある国の住人はそれぞれ自分たちの文化を持っている。したがって、外国を訪れると、自国と多かれ少なかれ違う文化に直面し、時にはそれに適応するのが困難であることに気付くであろう。たとえば、もし日本式のベッド、すなわちふとんで寝ることに慣れていると、アメリカでベッドで寝るのに苦労するかもしれない。カルチャーショックを避ける、あるいは乗り越えるためのよい方法は、それらを問題だとみなすのではなく、受け入れ、楽しもうとすることである。

[028] (日本人とジョーク)

Japanese are often said to have little sense of humor. It is true that statesmen, government officials, and financial leaders rarely make jokes on formal occasions, but this is simply because they consider it impolite to provoke laughter on such occasions.

[重要単語] ancient [012] / consider [012] / finance [finæns] 財政 / formal [fɔ:rməl] 形式的な / government [003] / humor [hju:mər] ユーモア / joke [dʒouk] 冗談 / lead [006] / occasion [əkeiʒən] 機会 / official [əfɪʃəl] 公式の / polite [pəlaɪt] 礼儀正しい / provoke [prəvóuk] 引き起こす / rare [022] / sense [015] / simple [024] / statesman [stéitsmən] 政治家 / truth [018]

[構文と語句]

- (1) Japanese are often said to... 「日本人はよく...だと言われている」
- (2) have little sense of humor 「ユーモアのセンスをほとんど持っていない」
- (3) It is true that..., but ~ 「確かに...だが、しかし~である」 [031]
- (4) they consider it impolite to... 「彼らは...するのが礼儀正しくないとみなす」 [027]
- (5) on such occasions 「そのような場合に」

[全文訳] 日本人はユーモアのセンスがほとんどないと言われている。確かに、政治家や政府の役人、財界の指導者たちは正式な場でめったに冗談を言わない。しかしこれは単に、そのような場で笑いを起こすことが失礼なことだと彼らが考えているからだ。

《いかに和訳するか》 where、how、why で始まる名詞節を「場所」「方法」「理由」と訳す where he lives、how she eats、why he came は、「彼がどこに住んでいるかということ」「いかにして彼女が食べるかということ」「なぜ彼が来たかということ」という名詞節の構文であることを理解したうえで、それぞれ「彼の住んでいる場所」「彼女の食べ方」「彼が来た理由」と簡潔に訳してかまわない。[025]の全文訳では、how his invention can be made to work を「自分の発明の利用方法」としている。

[029] (身ぶりの表現力)

Many linguists believe that human beings communicated with gestures long before languages were ever formed. It is estimated that we can produce, through facial and body movement, close to 700,000 different gestures an unusually large number when compared to the eight or ten thousand words in our everyday vocabulary.

[重要単語] communicate [025] / compare [kəmpeə] 比較する / estimate [éstəmeit] 見積もる / form [fɔ:ɹm] 形状 / gesture [dʒéstʃə] 身ぶり / linguistics [022] / movement [mú:vmənt] 運動 / vocabulary [voukæbjələri] 語彙

[構文と語句]

- (1) Many linguists believe that... 「多くの言語学者が...ということを知っている」 (...の内容は formed まで) [011]
- (2) long before languages were ever formed 「かつて言語が形成されるはるか以前に」
- (3) It is estimated that... 「...と見積もられている」 (...の内容は vocabulary まで) [029]
- (4) close to 700,000 「70万近く」
- (5) an unusually large number 「異常に多くの数」
- (6) when compared to... 「...と比較して」

Japanese people are said to work hard.

= It is said that Japanese people work hard. 日本人はよく働くと言われる。

[全文訳] 多くの言語学者たちは、言葉が形成されるずっと前には人間は身ぶりで会話をしていたと信じている。我々は顔や体の動きを通して、70万近くの異なった身振りを生み出すことができると思われている。これは我々が日々使っている8千語から1万語の語彙と比べると異常なほどたくさんのである。

[030] (アメリカの大学教育)

It is commonly said that in America it is easy to get into college but it is difficult to stay in. The belief that every American is entitled to an education, and the fact that numerous state-supported colleges exist, mean that large numbers of high school graduates will go to college. In these schools admission standards are relatively low. However, academic standards are relatively high.

[重要単語] academic [ækədémik] 学問の / admit [ədmit] 認める / belief [biˈliːf] [008] / common [023] / education [ˌedʒukéiʃən] 教育 / entitle [intáitl] 権利を与える / exist [007] / graduate [grádʒuít] 卒業する / numerous [nɜːmərəs] たくさんの / relative [rélətív] 相対的な / standard [stándərd] 標準 / support [səpó:rt] 支持する

[構文と語句]

- (1) It is commonly said that... 「...ということが普通に言われている」(…の内容は in まで) [029]
- (2) it is easy to get into college but it is difficult to stay in 「大学に入るのは簡単だが、留まるのは難しい」 [021]
- (3) The belief that... 「...という信念」(…の内容は education まで) [007]
- (4) the fact that... 「...という事実」(…の内容は exist まで) [007]
- (5) The belief (that...) and the fact (that...) mean that ~ 「その信念とその事実は~ということの意味している」(…の内容は college まで) [001]

[全文訳] アメリカでは大学に入るのは簡単だが、留まるのは難しいと一般に言われている。すべてのアメリカ人は教育を受ける権利があるという信念、そして州の後援を受けたたくさんの大学が存在するという事実は、多くの高校卒業者が大学に行くであろうということを示唆している。これらの学校では、入学の基準は相対的に低い。しかし、学問的な水準は比較的高いのである。

《いかに和訳するか》 強調を表す do は、場面に合わせて訳し分ける
動詞の前に do が置かれると強調を表すが、日本語に訳す必要がない場合も多い。訳出する場合は「本当に」「ぜひ」「やっと」など場面に応じて訳し分ける必要がある。
What American did invent 「アメリカ人が(まさに)発明したのは」[018]
when it does ring 「(本当に)鳴ったときに」[026]
When people did sit down and think 「人々が(実際)座って考えるとき」[065]

[031] (インターネットが世界を変える)

Some people say that the Internet is a turning point in human history. Indeed it is certain that nothing like the Internet has ever existed before. With the Internet you can send and receive up-to-date information as never before. If the Internet continues to grow, the business world will change. It is already possible to do shopping from home. On the computer screen, people can buy things, pay bills and check to see how much money is left in their bank accounts. The way people work will be changed, as well. Instead of going to the office in crowded trains every day, people may stay at home and send their report to their companies with their computers. As a result, they can spend more time with their families. This could have a positive effect on the entire social structure of many countries.

[重要単語] account [ə'kaʊnt] 勘定 / certain [sɜ:'rtɪn] 確かな / continue [kən'tɪnju:] 続ける / crowd [kraʊd] 群衆 / effect [ɪ'fekt] [009] / entire [ɪn'taɪər] 全体の / history [hɪ'stɒri] [015] / information [ɪnfə'meɪʃən] 情報 / positive [pə'zɪtɪv] 積極的な / possible [pɒ'sɪbəl] [007] / receive [rɪ'si:v] [017] / report [rɪ'pɔ:t] 報告する / result [rɪ'zʌlt] 結果 / society [sə'saɪəti] [012] / structure [s'trʌktʃər] 構造

[構文と語句]

- (1) turning point 「転換点」
- (2) Indeed it is certain that... 「実際、...ということは確かである」 (...の内容は before まで)
[031]
- (3) up-to-date 「最新の」
- (4) as never before 「以前にはけっしてなかったように」
- (5) It is already possible to... 「...することがすでに可能である」 [021]
- (6) The way people work 「人々が働く方法」
- (7) as well 「そのうえ」
- (8) Instead of going to the office 「職場に行く代わりに」
- (9) As a result 「結果として」
- (10) have a positive effect on... 「...に積極的な効果をもたらす」

The Internet is convenient.

That is true.

It is true that the Internet is convenient. インターネットが便利であることは真実である。

[全文訳] インターネットが人類の歴史における転換点であるという人がいる。実際、今までインターネットのようなものが全く存在しなかったことは確かである。インターネットを使えば、以前はできなかったような、最新の情報を送ったり受け取ったりすることができる。もしインターネットが成長し続ければ、ビジネスの世界は変わるだろう。すでに自宅で買い物をするのが可能である。コンピューターの画面上で、物を買ったり、お金を払ったり、銀行口座にいくらお金が残っているかを調べたりすることができる。そのうえ仕事のやり方も変わるだろう。毎日満員電車でオフィスに通勤する代わりに、家にいて、コンピューターを使って会社に報告書を送るようになるかもしれない。その結果、家族とより多くの時間を過ごすことができる。これは、多くの国の社会構造全体にプラスの効果があるだろう。

[032] (原始的な言語など無い)

It is a commonly-held belief in Australia that the Aborigines have no real language, just a few words and no grammar. Even many educated Australians think that the Aboriginal languages are primitive. That is not true, however. The Aborigines, like all human groups, had highly developed languages. Indeed, no native language is primitive. All express the complex experiences of their speakers. All have large vocabularies and sets of rules for putting words together in sentences.

[重要単語] belief [008] / complex [kəmpléks] 複雑な / develop [002] / education [030] / experience [ikspəriəns] 経験 / express [iksprés] 表現する / grammar [grámər] 文法 / group [027] / primitive [prímətiv] 原始的な / rule [026] / truth [018] / vocabulary [029]

[構文と語句]

- (1) It is a commonly-held belief in Australia that... 「...というのはオーストラリアで一般に抱かれている信念である」 (...の内容は grammar まで) [031]
- (2) many educated Australians think that... 「多くの教養あるオーストラリア人が...と考えている」 (...の内容は primitive まで) [001]
- (3) like all human groups 「すべての人間集団のように」
- (4) sets of rules for putting words together in sentences 「文中で語を組み合わせる規則のセット」

[全文訳] アボリジニは真の言語を持たず、わずかな単語だけで文法がない、というのがオーストラリアで一般に抱かれている信念である。教養のある多くのオーストラリア人でさえ、アボリジニの言語は原始的であると思っている。しかしながら、それは正しくない。アボリジニは、あらゆる人間の集団と同じように、高度に発展した言語を持っていたのだ。いやむしろ、土着の言語で原始的なものなどない。すべての言語は話し手の複雑な経験を表現する。すべての言語にはたくさんの語彙があり、文章の中で単語を組み立てる一連の規則がある。

[033] (動物の地震予知能力)

Some people say it is possible to predict earthquakes by using animals. It seems that some animals are much more sensitive to the movements of the earth than our most sophisticated earthquake predicting equipment. On February 3, 1975, farmers and zoo-keepers in a certain Chinese city reported that their animals were behaving very strangely. Chickens were flying up into the trees. Fish were jumping up out of the water. Pandas were doing a strange dance. The city officials decided to make everyone leave the area. The next day a massive earthquake destroyed half the city. The animals had saved thousands of lives.

[重要単語] area [017] / behave [bi'heiv] ふるまう / decision [disi'ʒən] 決定 / destroy [021] / earthquake [ˈɜːθkwèik] 地震 / equipment [ikwi'pmənt] 設備 / massive [mæ'siv] 大量の / movement [029] / official [028] / predict [pri'dikt] 予言する / report [031] / save [seiv] 救う / sensitive [sénsətiv] 敏感な / sophisticate [sə'fistəkeit] 洗練させる

[構文と語句]

- (1) Some people say... 「...だと言う人もいる」 (...の内容は animals まで) [141]
- (2) it is possible to... 「...することは可能である」 [021]
- (3) It seems that... 「...のようだ」 (...の内容は equipment まで) [033]
- (4) much more sensitive to the movements of the earth than... 「...よりも大地の動きにはるかに敏感である」
- (5) farmers and zoo-keepers in a certain Chinese city reported that... 「中国のある都市の農家や動物園の飼育係は...ということを経告した」 (...の内容は strangely まで) [001]
- (6) make everyone leave the area 「全員をその地域から立ち去らせる」

She seems a good teacher.	彼女は良い教師のようだ。
---------------------------	--------------

= It seems that she is a good teacher.	
--	--

He may study abroad.	彼は留学するかもしれない。
----------------------	---------------

= It may be that he studies abroad.	
-------------------------------------	--

[全文訳] 動物を用いて地震の予測をすることができるという人がいる。動物の中には最も精巧な地震予測器よりもはるかに地球の動きに敏感なものもいるようだ。1975年2月3日、ある中国の市に住む農場経営者や動物園の飼育係は、動物たちの行動がとても奇妙であると報告した。にわとりは木に飛び移っている。魚は水から跳び上がっている。パンダは妙な踊りをしている。市の職員たちは、その地域から全員を立ち去らせることを決定した。その翌日、大規模な地震が市の半分を破壊した。動物たちが幾千もの命を救ったのである。

[034] (右利きの歴史)

It may be that we are right-handed because primitive man believed his heart was on his left side. According to one theory, man learned very early that his heart was his most vital organ and one to be protected at all times. Since early man felt his heartbeat under his left breast, he assumed that the heart was located there. So, when he fought, he instinctively kept his left side back and his right side forward. This made it necessary for him to hold his weapon with his right hand, keeping his left hand in a position to protect the heart. According to the theory, this eventually led to right-hand dominance.

[重要単語] assume [ə'su:m] 仮定する / breast [breɪst] 胸 / eventual [ɪ'ventʃuəl] 結局の / instinct [ɪn'stɪŋkt] [014] / locate [lə'ukeɪt] 場所を定める / necessity [nə'sesəti] [025] / organ [ɔ:'gən] 器官 / position [pə'zɪʃən] [020] / primitive [prɪ'mɪtɪv] [032] / protect [pə'pekt] [019] / theory [θiəri] [002] / vital [vaɪtəl] きわめて重要な / weapon [we'pən] 武器

[構文と語句]

- (1) It may be that... 「おそらく...のようだ」(...の内容は side まで) [033]
- (2) we are right-handed because... 「...であるから私たちは右利きなのである」
- (3) primitive man believed... 「原始人は...ということを知っていた」(...の内容は side まで) [141]
- (4) According to... 「...によれば」
- (5) man learned very early that... 「人間はかなり早くに...ということを知った」(...の内容は times まで) [001]
- (6) one to be protected at all times 「いつでも守られているべきもの」
- (7) he assumed that... 「...ということを知った」 [001]
- (8) he instinctively kept his left side back and his right side forward 「彼は本能的に左側を後ろに、右側を前にしていた」
- (9) This made it necessary for him to... 「このことは彼が...することを必然にした」 [027]
- (10) keeping his left hand in a position to protect the heart 「心臓を守る位置に左手を保ちつつ」 [095]

[全文訳] 私たちが右利きであるのは、太古の人が自分の心臓は左側にあると信じていたからのようだ。ある学説によると、人は非常に早い段階で、心臓が最も生命に不可欠な器官であり、いかなる時でも守らなくてはならないものであると気付いたのだ。昔の人は、自分の心臓の鼓動を左胸の内に感じたので、心臓はそこにあると思い込んだ。だから戦うときには、本能的に左側を後ろに、右側を前にしていた。これによって、武器を右手に持ち、心臓を守る位置に左手を保つことが必要となった。その学説によれば、これが結局は右手の優勢を導いたのである。

[035] (余生の暮らし方)

Newcomers to the United States find it surprising that old people here tend to live apart from their family or children. The fact that parents live apart from their children does not mean that old people are not given good care. The separation occurs as a result of the parents' wish not to become a burden on their children. On the other hand, the children, by allowing old people to live in homes of their own, provide their aged parents with an opportunity to enjoy their remaining years with freedom and independence, even if at the expense of the children.

[重要単語] allow [ə'laʊ] 許可する / burden [bɜ:rdn] 負担 / expense [020] / freedom [fri:dəm] 自由 / independent [023] / occur [ə'kɔ:r] 生じる / opportunity [ə'pɔ:tju:nəti] 機会 / provide [prə'vaɪd] 提供する / remain [rɪ'meɪn] 残っている / result [031] / separate [023] / surprise [004] / tend [tend] 傾向がある / wish [wiʃ] 願望する

[構文と語句]

- (1) Newcomers to the United States find it surprising that... 「アメリカに新しく来た人は、...が驚くべきことであることに気付く」(...の内容は children まで) [035]
- (2) tend to live apart from their family or children 「家族や子どもと離れて暮らす傾向がある」
- (3) The fact that... 「...という事実」(...の内容は children まで) [007]
- (4) The fact (that parents live apart from their children) does not mean that... 「その事実は...ということの意味するのではない」(...の内容は care まで) [001]
- (5) as a result of... 「...の結果として」
- (6) wish not to become a burden on their children 「子どもの重荷になりたくないという望み」
- (7) On the other hand 「その一方で」
- (8) by allowing old people to live in homes of their own 「年寄りに彼ら自身の家に住むことを許すことによって」
- (9) provide their aged parents with an opportunity 「老いた両親に機会を提供する」
- (10) an opportunity to enjoy their remaining years 「彼らの残っている年月を楽しむ機会」
- (11) even if... 「たとえ...であっても」
- (12) at the expense of children 「子どもを犠牲にして」

<p>It is surprising that he goes abroad. I don't think so. I don't think that it is surprising that he goes abroad. = I don't think it surprising that he goes abroad. 彼が海外に行くのは驚くべきこととは思わない。</p>

[全文訳] アメリカに新しく来た人は、アメリカの年寄りが自分の家族や子どもと離れて暮らすという傾向に驚く。親が子どもと離れて暮らすという事実は、年寄りが十分な世話を受けていないことを意味するのではない。親が子どもの重荷とならないように願う結果、別居が起きるのである。他方で子どもは年寄りを自分自身の家に住ませておくことで、たとえ自分たちの負担によっても、年老いた両親に残りの年月を自由と自立をもって楽しむ機会を与えるのである。

[036] (生産物と輸出物)

Many people today think it is very wrong of the Government to keep us all short of nice things at home while the beautiful cars and textiles and other high grade goods are sent abroad. They think that exports should consist only of the surplus goods that we don't want to use ourselves. Yet they do not think it wrong that the mechanic who makes the Rolls-Royce car cannot afford to possess such a car himself.

[重要単語] afford [ə'fɔ:rd] 余裕がある / consist [kən'sɪst] 成り立つ / export [ɪkspɔ:rt] 輸出する / goods [gudz] 商品 / grade [greɪd] 階級 / mechanics [mɪkə'nɪks] 機械学 / possess [pə'zɛs] 所有する / surplus [sə'rpləs] 余剰 / textile [tɛk'staɪl] 織物

[構文と語句]

- (1) Many people today think... 「今日の多くの人々は...ということを考えている」(...の内容は abroad まで) [141]
- (2) it is very wrong of the Government to... 「政府が...することは非常に間違っている」 [021]
- (3) keep us all short of... 「私たちすべてを...が不足しているままにしておく」
- (4) keep us all (short of nice things at home) while the beautiful cars and textiles and other high grade goods are sent abroad 「私たちすべてを...のままに留め、一方で、美しい車や織物や他の高級品が外国へ送られる」
- (5) They think that... 「彼らは...ということを考えている」(...の内容は ourselves まで) [001]
- (6) exports should consist only of... 「輸出は...からのみ成り立つべきである」
- (7) the surplus goods that we don't want to use ourselves 「私たちが自分自身で使いたくない余剰品」 [015]
- (8) they do not think it wrong that... 「彼らは...ということ間違っていると考えない」(...の内容は himself まで) [035]
- (9) the mechanic who makes the Rolls-Royce car 「ロールスロイスの車を作る機械工」
- (10) cannot afford to... 「...する余裕がない」

[全文訳] 政府が私たちすべてにとって国内の名産品を入手しがたいままにしており、その一方で美しい車や織物やその他の高級品が海外に送られるというのは間違っている、と今日の多くの人々は考えている。輸出は私たちが自分で使いたくない余剰品だけから成り立つべきである、と彼らは考えている。しかし彼らは、ロールスロイスの車を作る機械工にそのような車を自分で所有する余裕がないということ間違っているとは考えないのである。

[037] (イギリス人のスポーツに対する信念)

Considering the amounts of time and effort that the British devote to sports, it is surprising that they are not better at them. Britain's performance in the Olympic Games is usually very bad. The reason for this may be that although the British enjoy sports, they enjoy them for their own sakes, as enjoyable activities, rather than as a demonstration of national ability. There is a strong belief among the British that it is not "winning" that matters: it is playing the game.

[重要単語] ability [025] / activity [009] / amount [əmaʊnt] 量 / consider [012] / demonstrate [dɛmənstreɪt] 論証する / devote [dɪvəʊt] ささげる / effort [ɛfərt] 努力 / matter [mætər] 問題 / nation [022] / perform [pɜːfɔːrm] 実行する / reason [022] / sake [seɪk] 利益 / surprise [004]

[構文と語句]

- (1) Considering the amount of time and effort that the British devote to sports 「イギリス人がスポーツにささげる時間と努力の量を考えると」 [015]
- (2) it is surprising that... 「...ということは驚くべきことである」(…の内容は them まで) [031]
- (3) they are not better at them 「彼らはスポーツが上手になっていない」(be good at の比較級)
- (4) The reason for this may be that... 「このこと理由は...ということである」(…の内容は ability まで) [003]
- (5) for their own sake 「彼ら自身のために」
- (6) rather than as... 「...としてよりもむしろ」
- (7) a strong belief (among the British) that... 「...という強い信念」 [007]
- (8) it is not "winning" that matters 「重要なのは勝つことではない」(matter は「重要である」という意味の動詞) [037]

Jenny bought this pen yesterday.

It was Jenny that bought this pen yesterday. 昨日このペンを買ったのはジェニーでした。

It was this pen that Jenny bought yesterday. 昨日ジェニーが買ったのはこのペンでした。

It was yesterday that Jenny bought this pen. ジェニーがこのペンを買ったのは昨日でした。

[全文訳] イギリス人がスポーツに費やす時間と努力の量を考えると、スポーツが上手になっていないというのは驚くべきことである。オリンピックでのイギリスの成績はたいいていの場合、たいそうひどい。この理由は、イギリス人はスポーツを楽しむけれども、それは自分のために楽しむのである。つまり、国力の証明としてというよりもむしろ、楽しむべき活動として楽しんでいるのである。重要なのは勝つことではなく、スポーツをすることだ、という強い信念がイギリス人の間にはある。

[038] (改善されない男女の役割意識)

It is a fact that the role of the vast majority of women in society has not significantly changed over the years. They are still expected to take charge of the domestic side of life when they get married. That is, they are expected to shop, cook, clean the house and look after the children. It is still the man who is the main salary earner and the woman who is the housewife.

[重要単語] charge [tʃɑ:rdʒ] 責任 / domestic [dəméstik] 家庭の / earn [ɜ:rn] 稼ぐ / expect [026] / main [mein] 主要な / major [020] / marriage [mæridʒ] 結婚 / role [roul] 役割 / salary [sæləri] 給料 / significant [013] / vast [016]

[構文と語句]

- (1) It is a fact that... 「...ということは事実である」 (...の内容は years まで) [031]
- (2) They are still expected to... 「彼女らは依然として...することを期待されている」
- (3) take charge of the domestic side of life 「生活の家事の部分の世話をする」
- (4) get married 「結婚する」
- (5) That is 「つまり」
- (6) look after the children 「子どもたちの面倒を見る」
- (7) It is still the man who... and the woman who ~ 「依然として、...なのは男性であり、～なのは女性である」 [037]

[全文訳] 社会における女性の大多数の役割は、何年もの間はっきりとは変わっていないというのが実際である。依然として、結婚したら生活の家事の部分を担当することが当てにされている。つまり、買い物をしたり、料理を作ったり、家の掃除をしたり、子どもの世話をしたりすることが期待されているのだ。相変わらず、給料の主要な稼ぎ手は男性であり、家事をするのは女性なのである。

[039] (発明に秘められた特徴)

One characteristic of inventions is that many were made by essentially practical men and women mechanics, artisans, farmers, technicians who were trying to meet an immediate need and were not too much concerned with the theory behind their devices and machines. Success often came from hard work in a shop rather than from application of a broad theory. In fact, a brilliant theory does not always get immediate practical application. For example, Hero of Alexandria, a first-century mathematician and engineer, conceived the idea of a steam engine, but he did not put this inspiration to practical use. It was not until the 18th century that steam engines were developed to meet specific needs such as pumping water from coal mines.

[重要単語] apply [əpláɪ] 適用する / art [ɑ:t] 芸術 / brilliant [brɪljənt] すばらしい / century [sɛntʃəri] 世紀 / characteristic [kærəktərɪstɪk] 特性 / coal [kəʊl] 石炭 / conceive [kənsi:v] 思いつく / concern [kən'sɜ:n] [004] / device [dɪvaɪs] 装置 / engineer [ɛndʒənɪər] 技師 / essential [ɪsɛnʃəl] 本質の / immediate [ɪmɪ'di:ɪt] 即座の / inspire [ɪnspáɪər] 発奮させる / machine [məʃɪn] 機械 / mathematics [mæθəmə'tɪks] 数学 / mechanics [mekə'nɪks] [036] / mine [maɪn] 鉱山 / practical [præktɪkəl] 実際のな / specific [spɪsɪ'fɪk] 特定の / steam [sti:m] 蒸気 / success [sək'ses] [025] / technical [tek'nɪkəl] [025] / theory [θɪəri] [002]

[構文と語句]

- (1) One characteristic of inventions is that... 「発明の一つの特徴は...ということである」(...の内容は machines まで) [003]
- (2) were not too much concerned with... 「...にそれほど多大な関心を持たない」
- (3) a brilliant theory does not always... 「優れた理論がいつも...するわけではない」
- (4) he did not put this inspiration to practical use 「彼はこの着想を実際の用途に持ちこまなかった」
- (5) It was not until 18th century that... 「...は 18 世紀までのことではなかった」(...の内容は mines まで) [039]
- (6) such as... 「...のような」

He didn't visit the city until he went to the university.

It was not until he went to the university **that** he visited the city.

彼は大学に入って初めてその都市を訪れた。

[全文訳] 発明の一つの特徴は、その多くがもともと実際のな男性や女性、つまり機械工や職人、農場経営者、技術者によってなされたことである。彼らは当面の必要を満たそうとしていて、機械や装置の背景にある理論には大して関心がなかった。成功はしばしば、広大な理論の応用よりもむしろ、職場での懸命な働きから生じる。実際、すばらしい理論がいつもすぐに実用面に応用されるとは限らない。たとえば 1 世紀の数学者・技師でもあったアレクサンドリアのヘロンは蒸気機関のアイデアを思いついたが、この着想を実用化しなかった。18 世紀になって初めて、蒸気機関は炭坑から水を汲み上げるといった特定の要求を満たすために開発されたのだ。

[040] (どうして少子化が進まないのか)

Statistics show that rapid population growth creates problems for developing countries. So why don't people have fewer children? Statistics from the developed countries suggest that it is only when people's living standards begin to rise that birth rates begin to fall. There are good reasons for this. Poor countries cannot afford social services and old age pensions, and people's incomes are so low that they have nothing to spare for savings. As a result, people look to their children to provide them with security in their old age. And even while they are still quite young, children can do a lot of useful jobs on a small farm. So poor people in a developing country will need to see clear signs of much better conditions ahead before they will think of having smaller families.

[重要単語] afford [036] / clear [017] / condition [017] / create [012] / income [020] / job [dʒɑb] 仕事 / pension [pénʃən] 年金 / population [006] / provide [035] / rapid [025] / rate [017] / result [031] / save [033] / secure [sɪkjʊər] 安全な / service [sɜːrvɪs] 奉仕 / standard [030] / statistics [stætɪstɪks] 統計 / suggest [səgdʒést] 提案する / useful [014]

[構文と語句]

- (1) Statistics show that... 「統計は...ということを示している」(...の内容は countries まで) [001], [043]コラム
- (2) Statistics from the developed countries suggest that... 「先進国からの統計は...ということを示唆している」(...の内容は fall まで) [001]
- (3) it is only when people's living standards begin to rise that... 「...というのは国民の生活水準が上昇し始めたときだけである」(...の内容は fall まで) [039]
- (4) Poor countries cannot afford... 「貧しい国々は...の余裕がない」
- (5) people's incomes are so low that... 「国民の収入が非常に少ないので...ということになる」(...の内容は savings まで) [017]
- (6) As a result 「結果として」
- (7) look to their children to... 「彼らの子どもに...するのを当てにする」
- (8) provide them with... 「彼らに...を供給する」

[全文訳] 統計によると、急速な人口増加が発展途上国にとって問題を生んでいる。それならどうして人々は子どもを少なくしないのか。先進国の統計によれば、国民の生活水準が上がり始めるときにのみ、出生率は下がり始めるらしい。これにはもっともな理由がある。貧しい国々は社会的サービスや高齢者年金を行う余裕がなく、人々の収入が非常に低いので、彼らには蓄えのために取っておくものが何もない。結果として、人々は老いてからの保障を子どもが与えてくれるのを頼りにするのである。また、まだまだ幼い間でさえも、子どもたちは小さな工場で多くの役に立つ仕事をする事ができる。したがって、発展途上国の貧しい人々は、より小さな家庭を持つとするとする前に、もっと良い状況の明確なしるしを前途に見る必要があるのだろう。

[041] (注意力)

No one lacks the power of concentration. A high school boy who is unable to concentrate on his history lesson can give his complete attention to the comics or the sports pages of the newspaper. When he is reading for pleasure he becomes oblivious to his surroundings and may not be aware that his name is being called. Mrs. Smith may find it impossible to concentrate on the book she is reading because she thinks she ought to read it, but she has no difficulty in concentrating on a letter from her friend. We concentrate, without effort, on what interests us.

[重要単語] attention [ə'tenʃən] 注意 / aware [019] / complete [kəm'pli:t] 完全な / concentrate [kənsən'treɪt] 集中する / effort [037] / history [015] / interest [003] / lack [læk] 欠乏 / oblivion [əb'lɪvɪən] 忘却 / pleasure [plɛʒər] 喜び / power [001] / surroundings [sə'rʌndɪŋz] 環境

[構文と語句]

- (1) A high school boy who is unable to concentrate on his history lesson 「歴史の授業には集中できない男子高校生」
- (2) may not be aware that... 「...であることに気付かないかもしれない」(...の内容は called まで) [001]
- (3) Mrs. Smith may find it impossible to... 「スミス夫人は...することは不可能だということに気付くかもしれない」(...の内容は reading まで) [027]
- (4) the book she is reading 「彼女が読んでいる本」 [161]
- (5) she has no difficulty in... 「彼女は...において何の苦勞もない」
- (6) We concentrate (, without effort,) on what interests us 「自分に興味を持たせるようなものには、私たちは集中できるのである」 [041]

The thing that he says is right. = What he says is right. 彼の言うことは正しい。

[全文訳] 集中力のない人間など一人もいない。歴史の授業には集中することのできないある男子高校生は、漫画や新聞のスポーツ面には完全に集中することができる。楽しみのために読んでいる時、彼は周囲を忘れてしまい、自分の名前が呼ばれているのに気付かないかもしれない。スミス夫人は、読まねばならないと思って読んでいる本には集中できないかもしれないが、友達からの手紙には何の苦もなく集中できる。私たちは興味の持てるものには努力無しに集中するのである。

[042] (歴史的な芸術と科学)

Art and science are treated differently by succeeding generations. Museums exhibit both inventions and works of art. The inventions are always outdated, but the art is ageless. What is beautiful or great in art remains beautiful or great. Egyptian sculpture is still impressive five thousand years later and equals any contemporary expression in stone. The science of the Egyptians, while marvelous in geometry, astronomy and even crude medicine (they operated on the brain and eye), is of no appreciable importance today. There is no progress in art, and there can be no comparison of the art of different ages.

[重要単語] appreciate [ə'pri:ʃi:ɛit] 高く評価する / art [039] / astronomy [ə'strɒnəmi] 天文学 / brain [009] / compare [029] / contemporary [kəntempərəri] 同時代の / crude [kru:d] 粗野な / equal [i:kwəl] 平等な / exhibit [iqzɪbit] 展示する / express [032] / generation [dʒenəreɪʃən] 世代 / geometry [dʒi:əmətri] 幾何学 / impression [impreʃən] 印象 / marvelous [má:rɪvələs] 驚くべき / medicine [005] / operate [ápəreɪt] 操縦する / outdated [àutdeɪtɪd] 時代遅れの / progress [prágres] 進歩 / remain [035] / sculpture [skálptʃər] 彫刻 / succession [səkséʃən] 継承 / treat [tri:t] 扱う

[構文と語句]

- (1) What is beautiful or great in art 「芸術において美しく偉大なもの」 [041]
- (2) The science of the Egyptians, (while marvelous in geometry, astronomy and even crude medicine (they operated on the brain and eye),) is of no appreciable importance today 「エジプト人の科学は今日では高く評価できるほど重要ではない」
- (3) while marvelous in geometry, astronomy and even crude medicine (they operated on the brain and eye) 「幾何学や天文学や粗雑な医術（彼らは脳や眼を手術した）においては驚くべきであるのに対して」

[全文訳] 芸術と科学は継承する世代によって異なる扱いを受ける。博物館は発明品と芸術作品の両方を展示する。発明品はいつも時代遅れであるが、芸術は古びない。芸術において美しく偉大なものは美しく偉大なままである。エジプト人の彫刻は五千年を経てもなお印象的で、現代のどのような石造表現にも引けを取らない。エジプト人の科学は、幾何学と天文学と原始医術（彼らは脳と眼を手術したのであるが）においては驚くべきである一方で、今日では取り立てて重要ではない。芸術に進歩はなく、異なる時代の芸術は比較し得ないのである。

《いかに和訳するか》 No, Some で始まる主語の訳出
no...が主語の文を和訳する場合は、[041]の No one lacks the power of concentration. 「集中力を欠く人はいない」のように「...する人はいない」「...する物はない」とするのが自然である。同様に、some...が主語の場合も、「いくつかの...は、~」と直訳するよりも、「...する人もいる」「...する物もある」と訳すほうが日本語として自然になる場合が多い。

[043] (年輪に刻まれたもの)

By carefully looking at the rings of a tree, one can discover exactly how old the tree is, what the general climatic and environmental conditions have been in that area and what chemicals, natural and man-made, the tree has been exposed to. When loggers cut down forests, in a sense they expose a record of the geological history of the area.

[重要単語] area [017] / chemical [005] / climate [kláimit] 気候 / condition [017] / discover [011] / environment [inviáirənmənt] 環境 / exact [022] / expose [ikspóuz] 暴露する / forest [fórist] 森林 / general [018] / geology [dʒi:ólədʒi] 地質学 / nature [005] / record [rékərd] 記録 / sense [015]

[構文と語句]

- (1) By carefully looking at the rings of a tree 「木の年輪を注意深く観察することで」
- (2) discover exactly how old the tree is 「その木が何歳かを正確に見いだす」
- (3) what the general climatic and environmental conditions have been in that area 「その地域で一般的な気候や環境の条件がどのようなようであったか」 [043]
- (4) what chemicals, natural and man-made, the tree has been exposed to 「その木がどんな天然及び人工の科学物質の影響を受けてきたか」
- (5) in a sense 「ある意味では」

We need this.

This is what we need. これは私たちが必要なものである。

[全文訳] 注意深く木の年輪を観察すると、その木が正確にはどれほど年老いているか、その地域における一般的な気候や環境の条件はどうであったか、そしてその木がどんな天然及び人工の科学物質の影響を受けてきたか、を知ることができる。木こりたちが森を切り倒す時、ある意味彼らはその土地の地質学的歴史の記録を露出させているのだ。

《いかに和訳するか》「統計は示す」「統計によると」

[040]の全文訳で、Statistics shows that...は「統計によると、...である」、同じく[040]で、Statistics from the developed countries suggest that「先進国の統計によれば、...」、[100]では、Extensive research has indicated that「広範囲にわたる調査によれば、...」となっている。このように統計、世論調査、予報、研究などが主語の場合は、主語を副詞的に訳すほうが読みやすい。

[044] (富の不均衡)

In our society many people often think they do not have enough money and complain about what they have. We regularly hear our friends saying that they require more money, but actually they probably have enough money for food and clothes and they only want the extra money for unnecessary things. In an advanced country like Japan it is difficult to believe in the existence of millions of people whose daily amount of food is below the level needed to keep a person healthy. This is because some countries cannot produce enough food for their people, and other countries produce more than they need. This is a world problem, and for many years governments have been trying to solve this problem. The solution is difficult because often the countries without enough food do not have money to pay high prices for the food they need.

[重要単語] actual [æktʃuəl] 実際の / advance [ədvæns] 進歩 / amount [037] / complain [kəmpleɪn] 不平を言う / extra [ékstrə] 余分の / health [013] / level [lévl] 水準 / necessity [025] / price [praɪs] 値段 / probable [prábəbl] 見込みがある / regular [021] / require [rɪkwáɪər] 要求する / solve [sɒlv] 解決する

[構文と語句]

- (1) many people often think... 「多くの人々は...と考えている」(...の内容は money まで) [141]
- (2) complain about what they have. 「持っているものに関して不満を言う」 [043]
- (3) We regularly hear our friends saying that... 「私たちは...と友達が言っているのをいつも聞く」(...の内容は more money まで)
- (4) it is difficult to... 「...するのは難しい」(...の内容は healthy まで) [021]
- (5) believe in... 「...を信じる」
- (6) people whose daily amount of food is... 「毎日の食事の量が...である人々」
- (7) the level needed to keep a person healthy 「一人の人間を健康にしておくために必要な水準」 [083]
- (8) This is because... 「これは...だからである」(...の内容は need まで)
- (9) produce more than they need 「彼らが必要とするよりも多く生産する」
- (10) the food they need 「彼らが必要とする食物」 [161]

[全文訳] 私たちの社会ではよく多くの人々が、自分たちには十分な金がないと思い、持っているものに不満をこぼしている。もっと金が必要だ、と友達が言うのを私たちはいつも聞いているが、しかし実際には、彼らはおそらく衣食に十分な金を持っていて、不必要なもののために余なお金を欲しがっているだけなのだ。日本のような先進国では、健康を保つために必要とされる水準以下の量しか毎日の食物がない何百万もの人々がいることを信じるのは難しい。これは、ある国々は自国民にとって十分な食物を生産することができない一方、他の国々は必要以上に生産するからである。これは世界的な問題であり、各国政府は何年もの間この問題を解決しようと努力している。十分な食物のない国々には、彼らが必要とする食物への高い代価を支払う金がないことがたびたびなので、解決は困難である。

[045] (死の認識)

It is generally accepted that death is the end of life. What we call “animals”, it seems, are not aware of life itself. And they do not know about the existence of death, either. It is only human beings that “discover” death, are troubled about it, think about it, and even publish magazines featuring special articles on death. The “discovery” of death may have been the greatest achievement ever made by our species. Death is intrinsically one of the attributes of living organisms. To speak of the “death” of a society or a civilization is only a metaphor. Yet even in the case of living organisms, death does not necessarily mean the mere end of life.

[重要単語] accept [012] / achieve [ə'tʃi:v] 達成する / article [ɑ:tɪkl] 記事 / attribute [ætrɪbjʊ:t] 帰する / aware [019] / civilization [sɪvələʒeɪʃən] 文明 / death [deθ] 死 / feature [fɪ:tʃə] 特徴 / intrinsic [ɪn'trɪnsɪk] 本質的な / mere [mɪə] 単なる / metaphor [mɛtəfɔ:r] 比喩 / organism [ɔ:rgənɪzəm] 有機体 / publish [pʌblɪʃ] 出版する / special [spɛʃəl] 特別な / species [015]

[構文と語句]

- (1) It is generally accepted that... 「...ということは一般的に認められている (…の内容は life まで) [029]
- (2) What we call “animals” 「私たちが『動物』と呼んでいるもの」 [045]
- (3) it seems... 「...と思われる」 [271]
- (4) not... either 「...ということもまた、ない」
- (5) It is only human beings that... 「...は人間だけだ」(…の内容は on death まで) [037]
- (6) “discover” death, are troubled about it, think about it, and even publish magazines 「死を『発見』し、それについて悩み、それについて考え、雑誌さえ出版する」
- (7) magazines featuring special articles on death 「死についての特別な記事を集める雑誌」
- (8) the greatest achievement ever made 「いままでに成された最も偉大な成果」 [083]
- (9) To speak of the “death” 「『死』について語ること」
- (10) death does not necessarily mean... 「死が必ずしも...を意味するわけではない」

We call him a walking dictionary.

He is **what we call** a walking dictionary.

彼は、私たちが生き字引と呼ぶ人だ。

[全文訳] 死が生の終わりだということは一般的に認められている。いわゆる「動物」は生きているということ自体に気付いていないようだ。そして彼らは死の存在もまた知らない。死に「気付き」、悩み、考え、死についての特集記事を大きく取り上げた雑誌を出版することさえしているのは人間だけである。死の「発見」は私たちの種が今までに成した最も大きな業績だったかもしれない。死は生きている有機体に本質的に備わっている特徴の一つである。社会や文明の「死」と言うのはただの隠喩である。しかし、生きている生物の場合でさえ、死は必ずしも単なる生の終わりを意味するとは限らない。

[046] (体内の時計)

Every living thing has what scientists call a biological clock that controls behavior. The biological clock tells plants when to form flowers and when the flowers should open. It tells insects when to leave the protective cocoon and fly away. And it tells animals and human beings when to eat, sleep and wake. It controls our body temperatures, the release of some hormones and even dreams. Events outside the plant and animal affect the actions of some biological clocks. Scientists recently found, for example, that a tiny animal called the Siberian hamster changes the color of its fur because of the number of hours of daylight. In the short days of winter, its fur becomes white. The fur becomes gray-brown in color in the longer hours of daylight in summer.

[重要単語] action [008] / affect [009] / behave [033] / biology [014] / control [007] / event [008] / form [029] / insect [insekt] 昆虫 / plant [005] / protect [019] / release [ri:li:s] 解放する / temperature [tempəretʃər] 温度 / tiny [táini] 小さな

[構文と語句]

- (1) what scientist call a biological clock 「科学者たちが生物学上の時計と呼ぶもの」 [045]
- (2) a biological clock that controls behavior 「行動を制御する生物学上の時計」 [013]
- (3) The biological clock tells plants when to form flowers 「生物学の時計は、いつ花をつけるべきかを植物に教える」
- (4) Scientists recently found, for example, that... 「たとえば、...ということを科学者たちは最近発見した」 (...の内容は daylight まで) [001]
- (5) a tiny animal called the Siberian hamster 「シベリアンハムスターと呼ばれる小さな動物」 [083]
- (6) because of the number of hours of daylight 「日光の照射時間の量が原因で」

[全文訳] どんな生物も、科学者たちが生物学的時計と呼ぶ、行動を制御するものを備えている。この生物学的時計は、植物にいつ花をつけ、いつ咲かせるべきかを教える。昆虫には、保護してくれる繭からいつ出て、飛び去るべきかを教える。そして動物と人間には、いつ食べ、眠り、起きるかを教えるのである。これは体温、ある種のホルモンの発散、さらには夢までも制御する。植物や動物の体外での出来事は、いくつかの生物学的時計の動きに影響する。たとえば、シベリアンハムスターという小さな動物は日照時間によって毛皮の色を変えるということが最近科学者たちにより発見されている。冬の短い日中には、毛皮は白くなる。夏の長い日照時間においては、毛皮は灰茶色になるのである。

《いかに和訳するか》 what we call は「いわゆる」でOK?
what we call や what is called は、機械的に「いわゆる」と訳しておけば、ほとんどの場合に正しい訳となる。しかし、これらを熟語のように記憶することは薦められない。We call this an invention. 「私たちはこれを発明と呼ぶ」という第5文型の call の用法があり、what を用いて言い換えると、This is what we call an invention. 「これは、私たちが発明と呼ぶものである」 = 「これは、いわゆる発明である」となることを理解しておきたい。さもないと、what we call や what is called の場合は良いが、what is sometimes called が出てきたときに「ときどきいわゆる」という日本語にしかないし、what scientists call という場合にも応用できない。

[047] (現代の食)

Our expectations of what we take into our bodies have increased and changed. We are no longer satisfied to eat whatever foods are in season. We expect, and give ourselves, an almost infinite variety, defying nature and geography in our pursuit of more and better food. We not only demand quality and variety, but in addition we want healthy food, well cooked and pleasing to the eye.

[重要単語] add [023] / defy [difái] 挑戦する / demand [dimánd] 要求 / expect [026] / geography [022] / increase [009] / infinite [ínfənit] 無限の / pursue [pərsú:] 追求する / quality [kwáləti] 質 / satisfy [sætisfài] 満足させる / variety [vəriəiti] 多様性

[構文と語句]

- (1) our expectations of what we take into our bodies 「私たちが体内に取り入れるものについての私たちの期待」 [043]
- (2) We are no longer satisfied to... 「私たちはもはや...して満足することはない」
- (3) eat whatever foods are in season 「旬のどんな食べ物も食べる」 [047]
- (4) defying nature and geography in our pursuit of more and better food 「より多くのより良い食べ物の追求において自然と地理とをものともせず」 [095]
- (5) We not only..., but in addition we ~ 「私たちは...だけでなく、またさらに～」
- (6) healthy food, well cooked and pleasing to the eye 「よく調理され、目を楽しませる、健康的な食べ物」

She is so rich that she can buy anything that she wants.

= She is so rich that she can buy whatever she wants.

彼女は非常に金持ちなので、ほしいものが何でも買える。

[全文訳] 私たちが体内に取り入れるものへの期待は増加し変化してしまった。もはや、私たちは旬の食べ物ならなんでも食べて満足しはしないのである。もっと多くもっと良い食べ物を追求するのに私たちは自然や地理をものともせず、ほとんど無限の多様性を期待し、自らに与えるのである。さらに多くの良い食べ物を求めて自然や地理に挑むのである。私たちは質と多様性を求めるだけでなく、さらにまた健康に良く、おいしく調理されていて目を楽しませてくれる食べ物を望むのである。

[048] (人間の言語の特徴)

Perhaps the most important characteristics of human speech is that it makes it possible for us to communicate about anything, even if we must create new words or sentences to do so. We have names for all the things that are familiar to us, and if we find something new, we can make up a new name for it. In fact, hundreds of new words are introduced into our language every year. Similarly, we can make up whatever sentences we need in order to say what we mean. We are not limited to those sentences with which we are already familiar. This ability to generate new sentences grows out of the process by which each human child learns to speak during the first few years of its life.

[重要単語] ability [025] / characteristic [039] / communicate [025] / familiar [fə'mɪljər] 熟知した / generate [dʒenə'reɪt] 生み出す / introduce [ɪntrədʒu:s] 導入する / limit [lɪmɪt] 限界 / order [ɔ:rdə] 秩序 / process [017] / similar [sɪmələ] 類似した

[構文と語句]

- (1) the most important characteristics of human speech is that... 「人間の話し言葉の最も重要な特徴は...ということである」 (...の内容は so まで) [003]
- (2) it makes it possible for us to communicate about anything 「何についてでも私たちが伝えることを可能にする」 [027]
- (3) even if... 「たとえ...であっても」
- (4) all the things that are familiar to us 「私たちにとってよく知られたすべてのもの」 [013]
- (5) in fact 「実際は」
- (6) we can make up whatever sentences we need 「私たちは必要とするどんな文章でも作り出すことができる」 [047]
- (7) in order to say what we mean 「私たちが言いたいことを言うためには」 [043]
- (8) those sentences with which we are already familiar 「私たちがすでによく知っている文」 [053]
- (9) the process by which each human child learns to speak 「人間の子どもが話すのを覚える過程」 [053]

[全文訳] おそらく、人間の話し言葉の最も重要な特徴は、たとえ伝達のために新しい語や文をつくり出さねばならないにせよ、私たちが何についてでも伝えることを可能にするということである。私たちが慣れ親しんでいるものについてはすべて名前があり、もし何か新しいものを見つけても、それに新しい名前をつけることができるのである。事実、何百もの新しい言葉が毎年私たちの言語に取り入れられている。同じように、言いたいことを言うために私たちはどんな文でも作り出すことができる。私たちがすでによく知っている文だけに制限されてはいないのである。新しい文を生み出すというこの能力は、生まれて最初の何年かの中に人間の子どもが話すようになる過程において生じるのである。

[049] (イギリスの天気 の 効用)

The uncertainty about the weather has had a definite effect upon the Englishman's character; it tends to make him cautious, for example. The foreigner may laugh when he sees the Englishman setting forth on a brilliantly sunny morning wearing a raincoat and carrying an umbrella, but he may well regret his laughter later in the day! The English weather has also helped to make the Englishman adaptable. It has been said that one of the reasons why the English colonized so much of the world was that, whatever the weather conditions they met abroad, they had already experienced something like them at home!

[重要単語] adapt [ədæpt] 適合させる / brilliant [brɪljənt] [039] / caution [kəʊʃən] 用心 / certain [sɜːn] [031] / character [kærəktə] [010] / colony [kələni] 植民地 / definite [dɛfənit] 明確な / effect [ɪfekt] [009] / experience [ɪkspɪəriəns] [032] / foreign [fɔːrɪn] [027] / regret [rɪgrɛt] 後悔 / tend [tend] [035]

[構文と語句]

- (1) it tends to make him cautious 「それは彼を慎重にさせる傾向がある」
- (2) he sees the Englishman setting forth 「彼はイギリス人が出かけるのを見る」
- (3) wearing a raincoat and carrying an umbrella 「レインコートを着て傘を持ちつつ」 [095]
- (4) he may well regret his laughter 「彼が自らの笑いを後悔するのはもっともなことである」
- (5) make the Englishman adaptable 「イギリス人を適応性のあるものにする」
- (6) It has been said that... 「...ということが言われている」(...の内容は home まで) [029]
- (7) one of the reasons why the English colonized so much of the world 「イギリス人が世界の非常に多くを植民地化した理由の一つ」 [177]
- (8) one of the reasons (why the English colonized so much of the world) was that... 「それらの理由の一つは...ということである」(...の内容は home まで) [003]
- (9) whatever the weather conditions they met abroad 「どんな気象条件に彼らが外国で出会っても」 [049]

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) Whatever she says is true. 彼女の言うことはすべて正しい。

(B) Whatever she says, he never gets angry. 彼女が何を言っても、彼はけっして怒らない。

[全文訳] 天気の不確かさはイギリス人の性格に明確な影響を与えてきた。たとえば、それにはイギリス人を注意深くさせる傾向がある。外国人はイギリス人が晴れ渡った朝にレインコートを着て傘を携えて出かけるのを見て笑うかもしれないが、しかしその日遅くなってから彼が自分の笑ったことを悔いるのも当然のこと！イギリスの天気はイギリス人を適応力のあるものにさせるのにも役立ってきた。イギリスが世界の非常に多くの場所を植民地化した理由の一つは、海外でどのような気象条件に直面しても、彼らは既に母国でそれに似たものを経験していたということであると言われてきたのだ！

[050] (食べ物を選別)

All cultures go to considerable lengths to obtain preferred foods, and often ignore valuable food sources close at hand. The English do not eat horse and dog; Mohammedans refuse pork; Jews have a whole list of forbidden foods; Americans despise offal; Hindus forbid beef — and so on. People will not just eat anything, whatever the circumstances might be.

【重要単語】 circumstance [sá:rkəmstəns] 環境 / considerable [kənsídərəbl] 相当の / culture [027] / despise [dispáiz] 軽蔑する / forbid [fərbíd] 禁じる / ignore [ignó:r] 無視する / length [lenkθ] 長さ / obtain [əbteín] 獲得する / prefer [prifə:r] 好む / refuse [011] / source [001] / value [023] / whole [hou] 全体の

【構文と語句】

- (1) go to considerable length to... 「...するためにかなりの手を尽くす」
- (2) food sources close at hand 「手近にある食物資源」
- (3) and so on 「など」
- (4) whatever the circumstances might be 「状況がどのようなものであるにしても」 [049]

【全文訳】 すべての文化は好みの食物を得るために相当な手を尽くし、しばしば手近にある価値ある食物資源を無視する。イギリス人は馬や犬を食べない、マホメット教徒は豚肉を拒絶する、ユダヤ人には禁じられた食物の一覧表がある、アメリカ人は臓物を軽蔑する、ヒンドゥー教徒は牛肉を忌避する、など。どのような状況であっても、人々は単になんでも食べようとするのではないのである。

《いかに和訳するか》 接続詞 because

接続詞で始まる節（副詞節）は、主節よりも前にあっても後ろにあっても、日本語の直訳では先に訳すのが普通だが、主節よりも後ろにあって長い場合には、日本語訳でも後回しにするほうが、落ちつきが良い。特に、..., because ~ の後が長いときは「~なので、...」と後ろから返るよりは「...である。なぜならば、~」「...である、というのも、~」「...なのは、~だからである」とするほうが良い。

[051] (温室効果)

A greenhouse is a building made of glass which is used for keeping plants warm when the outside temperature is low. In a similar way, there are several gases in the atmosphere known as “greenhouse gases” and the way in which they trap heat in the atmosphere is called the “greenhouse effect.” Without greenhouse gases Earth would be thirty degrees colder and human life would not exist. In other words, the greenhouse effect is a natural process which is to some extent beneficial to us.

[重要単語] atmosphere [017] / benefit [bénəfit] 利益 / degree [diɡri:] 程度 / extent [ikstént] 範囲 / gas [gæs] 気体 / greenhouse [grí:nhàus] 温室 / heat [021] / process [017] / several [sévərəl] いくつかの / similar [048] / temperature [046]

[構文と語句]

- (1) A greenhouse is a building made of glass which is used for keeping plants warm 「温室とは、植物を暖かく保つために使われるガラスでできた建造物である」 [051]
- (2) several gases in the atmosphere known as... 「...として知られているいくつかの大気中のガス」
- (3) the way in which they trap heat in the atmosphere is called the “greenhouse effect.” 「それらのガスが大気の中に熱を閉じ込める方法は『温室効果』と呼ばれている」 [053]
- (4) Without greenhouse gases Earth would be thirty degrees colder 「もし仮に温室ガスがなければ、地球は三十度は気温が低だろう」 [265]
- (5) In other words 「言い換えれば」
- (6) a natural process which is to some extent beneficial to us. 「ある程度までは私たちに有益な自然の過程」

He painted the picture.

The picture was very beautiful.

The picture which he painted was very beautiful.

彼が描いた絵は非常に美しかった。

[全文訳] 温室とは、外の気温が低い時に植物を暖かく保つために使われるガラスでできた建物である。同様に、大気中の気体には『温室ガス』として知られているものがあり、それらが大気中に熱を閉じ込める方法は『温室効果』と呼ばれている。温室ガスがなければ、地球の気温は三十度低くなり、人間は存在していないであろう。言い換えれば、温室効果は、ある程度までは私たちに有益な自然の過程なのである。

[052] (酸素をとりいれる器官)

Most land animals, including human beings, breathe with lungs. Our lungs take in air and put oxygen into our blood stream. Fish cannot breathe air directly, but have organs called “gills” which can take air out of the water. Their gills only work in water, however. If a fish is brought onto the land, it will die from a lack of oxygen even though there is oxygen all around.

[重要単語] blood [009] / breathe [009] / direct [017] / include [017] / lack [041] / lung [lʌŋ] 肺 / organ [034] / oxygen [ˈɒksɪdʒən] 酸素 / stream [stri:m] 流れ

[構文と語句]

- (1) including human beings 「人間を含めて」
- (2) Fish cannot breathe air directly, but have organs 「魚は直接空気を呼吸することはできないが、器官を持っている」 [251]
- (3) organs called “gills” 『えら』と呼ばれる器官」 [083]
- (4) organs (called “gills”) which can take air out of the water 「水から空気を取り出すことのできる器官」 [051]
- (5) die from a lack of... 「...が足りないことで死ぬ」
- (6) even though... 「たとえ...であっても」

[全文訳] 人間を含む、ほとんどの陸上動物は肺で呼吸をする。私たちの肺は空気を取り入れて酸素を血液の流れの中に送り込む。魚は直接空気を呼吸することはできないが、水から空気を取り出すことのできる「えら」と呼ばれる器官を持っている。しかし、彼らのえらは水の中でしか働かない。もし陸の上に連れて来られたならば、たとえ周りに酸素があっても、魚は酸素の欠乏によって死んでしまうだろう。

[053] (知覚と言語)

Our perception of the world depends to a great extent on the language we speak. In other words, we cannot perceive things we have not named. Each language is like a pair of sunglasses through which we “see” the world. A classic example of the relationship between language and perception is the word “snow.” In the English language, there is only one word to describe all of the possible kinds of snow. In Eskimo languages, however, there are as many as thirty-two different words for snow. In contrast, cultures that rarely experience cold weather and snow may have only one word to express several concepts that are differentiated in English.

[重要単語] classic [klǽsɪk] 古典 / concept [kánsept] 概念 / contrast [kántræst] 対照 / culture [027] / depend [010] / describe [dɪskráɪb] 描写する / experience [032] / express [032] / extent [051] / perceive [014] / rare [022] / relation [008] / several [051]

[構文と語句]

- (1) Our perception of the world depends (to a great extent) on... 「私たちの世界の知覚は...に依存している」
- (2) to a great extent 「大きな程度で」
- (3) the language we speak 「私たちの話す言葉」 [161]
- (4) In other words 「言い換えれば」
- (5) things we have not named 「私たちが名前を付けていない物」 [161]
- (6) a pair of sunglasses through which we “see” the world 「それを通して私たちが世界を『見る』サングラス」 [053]
- (7) only one word to describe all of the possible kind of snow 「すべてのありうる雪の種類を記述するただ一つの語」
- (8) there are as many as thirty-two different words for snow 「32個も、雪を意味する違った言葉がある」
- (9) In contrast 「対照的に」
- (10) cultures that rarely experience cold weather and snow 「めったに寒冷な天気や雪を経験しない文化」 [013]
- (11) several concepts that are differentiated in English 「英語では区別されるいくつかの概念」 [013]

Japan is the country which he lives in.

= Japan is the country in which he lives. 日本は彼が住んでいる国である。

[全文訳] 私たちによる世界の知覚は私たちの話す言語に大きく依存している。言い換えれば、まだ名付けていないものは知覚できないのだ。それぞれの言語はサングラスのようなもので、それを通して私たちは世界を『見る』のだ。言語と知覚の関係の古典的な例は『雪』という言葉である。英語においては、あり得るすべての種類の雪を表現するのに一つの言葉しかない。しかし、エスキモーの言語においては、雪を意味する 32 個もの違った言葉がある。対照的に、寒い天気や雪をめったに体験しない文化には、英語では区別されているいくつかの概念を表現するのに、たった一つの言葉しかないかもしれない。

[054] (代表民主主義)

Most governments in the world today claim to be democratic. A democracy is a form of government in which all people effectively participate. Because it is generally impractical for all the people to take part in their government directly, their participation is usually through representatives whom they choose in free elections. Hence, the people rule themselves indirectly, through their representatives, and the government is often called a representative democracy.

[重要単語] claim [kleim] 主張する / democracy [003] / direct [017] / elect [ilékt] 選ぶ / form [029] / freedom [035] / participate [pa:rtísəpèit] 参加する / practical [039] / represent [rèprizént] 代表する / rule [026]

[構文と語句]

- (1) a form of government in which all people effectively participate 「すべての人が実際に参加するという統治の一形態」 [053]
- (2) it is generally impractical for all the people to... 「すべての国民が...することは一般に実用的でない」 [023]
- (3) take part in their government directly 「直接彼らの統治に参加する」
- (4) representatives whom they choose in free elections 「自由な選挙で彼らを選んだ代表者たち」
- (5) Hence 「このゆえに」

[全文訳] 世界中のほとんどの政府は現在、自らを民主的であると主張している。民主主義とは、すべての人が実際に参加する統治の一形態である。すべての国民が直接統治に参加することは一般に実用的でないので、彼らはたいてい自分たちが自由な選挙で選ぶ代表者を通して参加している。それゆえ、国民は代表を通して間接的に自らを治め、この統治はしばしば代表民主主義と呼ばれるのである。

《いかに和訳するか》前置詞 + 関係代名詞

前置詞 + 関係代名詞の訳出は難しい。a house in which he lives を直訳調の日本語にすると「その中に彼が住んでいる家」となるが、「その中に」は不自然なので単に「彼が住んでいる家」とするほうが良い。[053]の Each language is a pair of sunglasses through which we “see” the world. は「それを通して私たちが世界を見るサングラス」では自然でない。「私たちが世界を見るサングラス」でも意味が通じるが、through の意味が訳文に明示されないので、全文訳のように which の前で切って訳すと良い。原則的には「関係代名詞の前にコンマあり→非制限用法→前から訳す」「関係代名詞の前にコンマなし→制限用法→後から訳す」ではあるが、わかりやすい日本語にするためにはもっと柔軟に考えてよい。

[055] (貨幣の定義)

Money is usually defined as a medium of exchange. That is, you receive money in exchange for the work you do. In turn, you give it to people in exchange for things you want, such as food, clothing, or other consumer goods. Many different things have been used as money. In some places, for example, seashells have served as a medium of exchange. However, gold, silver, and copper have been the most popular kinds of money throughout the ages. Coins are still made of silver and copper in most places today. However most of the world's money is made of paper, which has almost no value in itself. The government prints one, five, ten, or some other number on millions of pieces of special paper. People think that the pieces of paper are worth the amount printed on them, because they trust the government.

[重要単語] amount [037] / consume [020] / copper [kápər] 銅 / define [difáin] 定義する / exchange [ikstʃéindʒ] 交換する / gold [gould] 金 / goods [036] / medium [mí:diəm] 手段 / popular [pápjələr] 人気のある / receive [017] / service [040] / silver [sílvr] 銀 / special [045] / trust [trʌst] 信頼 / value [023] / worth [wə:rθ] 価値

[構文と語句]

- (1) That is 「つまり」
- (2) the work you do 「あなた方がする仕事」 [161], [060]コラム
- (3) In turn 「順番に」
- (4) things you want 「あなた方が欲しい物」 [161]
- (5) such as food, clothing, or other consumer goods 「食料や衣服や他の消費財のような」
- (6) Coins are still made of... 「硬貨は依然として...からできている」
- (7) paper, which has almost no value in itself 「それ自体にはほとんど何の価値もない、紙」
[055]
- (8) People think that... 「人々は...ということを考える」(...の内容は them まで) [001]
- (9) the pieces of paper are worth... 「その紙切れは...に値する」
- (10) the amount printed on them 「それらの上に印刷された額」 [083]

My father bought me a telescope, and I like it very much.

= My father bought me a telescope, which I like very much.

父は私に望遠鏡を買ってくれた。私はそれが大好きだ。

[全文訳] 貨幣は通常は交換の媒体として定義される。つまり、行った仕事と交換する際に、貨幣を受け取るのである。食料や衣服やその他の消費財のような欲しい物と交換する際に、次々に、貨幣を人々に与えるのである。多くの異なる物が貨幣として用いられてきた。たとえば、いくつかの場所では貝殻が交換の媒体として役立った。しかしながら、金・銀・銅が時代を通じて最も一般的な種類の貨幣であった。今日でも依然として硬貨はたいていの場所で銀と銅で作られている。しかしながら、世界のほとんどの貨幣は紙でできており、それ自体にはほとんど価値がないのである。政府は1や5や10や他のいくつかの数字を何百万枚もの特別な紙の上に印刷する。政府を信頼しているので、人々は紙切れにはその上に印刷された額面の価値があると考えているのである。

[056] (アパルトヘイト)

Apartheid was the political system that South Africa had from 1948 to 1990. Apartheid laws classified people into three major racial groups White; Bantu, or Black Africans; and Coloured, or people of mixed race. Later Asians, mostly Indians and Pakistanis, were added as a fourth category. The laws restricted where members of each group could live, what jobs they could hold, and what type of education they could receive. They also prohibited most social contact between the races, created separate public facilities for each group, and did not allow nonwhites to be represented in the national parliament. People who openly opposed apartheid were considered communists and the government passed strict security laws, which in effect turned South Africa into a police state.

[重要単語] add [023] / allow [035] / category [kætəgɔ:ri] 範疇 / classify [klæsɪfai] 分類する / communism [kəmjuːnɪzəm] 共産主義 / contact [kɒntækt] 接触 / education [030] / facility [fəsiləti] 設備 / group [027] / job [040] / law [lɔ:] 法律 / major [020] / mix [miks] 混ぜる / nation [022] / oppose [əpəʊz] 反対する / parliament [pɑ:rləmənt] 議会 / politics [022] / prohibit [prəuhɪbɪt] 禁止する / public [pʌblik] 公的の / race [reis] 人種 / represent [054] / restrict [rɪstrɪkt] 制限する / secure [040] / separate [023] / strict [strikt] 厳密な / system [sɪstəm] 体系 / typical [tɪpɪkəl] 典型的な

[構文と語句]

- (1) the political system that South Africa had 「南アフリカが持っていた政治的な制度」
[015], [059]コラム
- (2) Apartheid laws classified people into three major racial groups 「アパルトヘイト法は人々を三つの人種的な大集団へと分類した」
- (3) The laws restricted... 「法律は...を制限した」
- (4) where members of each group could live 「それぞれのグループの人々がどこに住むことができるか」
- (5) what jobs they could hold 「彼らが何の仕事に就くことができるか」
- (6) what type of education they could receive 「どんな種類の教育を彼らが受けることができるか」
- (7) did not allow nonwhites to be represented in the national parliament 「非白人が国会で代表されるのを許さなかった」
- (8) People who openly opposed apartheid 「アパルトヘイトに公然と反対した人々」
- (9) the government passed strict security laws, which in effect turned South Africa into a police state 「政府は厳しい治安法を通過させたが、それが結果において南アフリカを警察国家に変えてしまった」 [055]

[全文訳] アパルトヘイトは 1948 年から 1990 年にかけて南アフリカにあった政治制度である。アパルトヘイト法は人々を三つの大きな人種集団に分類した。白人、バンツつまり黒人系アフリカ人、そしてカラードつまり混血人種である。後にインド人やパキスタン人が大半を占めるアジア人種が第四の区分として追加された。法律がそれぞれの集団に属する人が住める場所、就ける仕事、受けられる教育の種類を制限していた。法律は人種間の社会的接触もほとんど禁止し、それぞれの集団に別々の公共施設を造り、非白人が国会に代表を送ることを許さなかった。公然とアパルトヘイトに反対した人々は共産主義者とみなされ、政府は厳格な治安法を可決したが、それが事実上南アフリカを警察国家へと変えてしまった。

[057] (話し合いにおいて重要なもの)

In discussion, whether you can talk eloquently and easily is of less significance than whether you have something worthwhile to contribute. Each member of the group should express his ideas as well as he is able. If the others see merit in the ideas, they will help shape these into final form by the aid of the combined abilities of the entire group.

【重要単語】 aid [eid] 援助 / combine [025] / contribute [kən'trɪbjʊ:t] 貢献する / discuss [dɪskʌs] 論じる / eloquent [élɔkwənt] 雄弁な / entire [031] / final [fáɪnl] 最後の / merit [mérit] 長所 / shape [ʃeɪp] 形 / significant [013] / worth [055]

【構文と語句】

- (1) whether you can talk eloquently and easily 「雄弁かつ調子よく話すことができるかどうか」 [057]
- (2) ...is of less significance than ~ 「...は~よりも重要なことではない」
- (3) whether you have something worthwhile to contribute. 「提供するに値する何かをもっているかどうか」 [057]
- (4) Each member of the group should express his ideas as well as he is able. 「集団の構成員一人一人は、可能な限り自分の考えを述べるべきである」

She said to him, "Do you want to marry me?"

She asked him whether he wanted to marry her.

彼女は彼に、彼女と結婚したいかどうかたずねた。

【全文訳】 討論において、雄弁かつ滑らかに話せるかどうかということは、提供するに値するものを持っているかどうかということに比べたら重要ではない。集団の構成員一人一人が、可能な限り自分の考えを述べるべきである。もし他の者がそれらの考えに価値を見い出せば、彼らは集団全体の総合的な能力の助けを借りて、それらの考えを最終的な姿へと形作るのに役立つであろう。

[058] (有罪か無罪か)

It is said that in former times the Chinese used this method for determining whether an accused person was innocent or guilty: they put some uncooked rice in his mouth, left it there for a while, then had him spit it out. If the rice was dry, he was judged guilty. The theory was this: normally, a person's mouth is always wet. When he is afraid, his mouth becomes dry. The innocent man, they believed, would have no reason to fear the test and his mouth would not be dry, while the guilty man, afraid of being discovered, would have a dry mouth.

[重要単語] accuse [ə'kjú:z] 告発する / determine [dítə:'rmin] 決定する / fear [fiə] 恐怖 / former [fɔ:'mər] 以前の / guilty [gílti] 有罪の / innocent [ínəsənt] 無罪の / judge [dʒʌdʒ] 判断する / method [018] / normal [nɔ:'məl] 正常の

[構文と語句]

- (1) It is said that... 「...ということが言われている」(…の内容は guilty まで) [029]
- (2) in former times 「昔は」
- (3) this method 「次のような方法」
- (4) whether an accused person was innocent or guilty 「告訴された人間が無罪であるか有罪であるか」 [057]
- (5) for a while 「しばらくの間」
- (6) had him spit it out 「彼にそれを吐き出させた」
- (7) The innocent man(, they believed,) would have no reason to fear the test and his mouth would not be dry 「もし無実の者ならば、試問を恐れる理由はなく、彼の口は乾かないことだろう」 [263]
- (8) they believed 「彼らの信じるには」 [271]
- (9) The innocent man(, they believed,) would..., while the guilty man(, afraid of being discovered,) would have a dry mouth 「無罪の者なら…するが、その一方で、もし有罪の者ならば、乾いた口であろう」 [263]
- (10) afraid of being discovered 「発見されることを恐れつつ」 [275]

[全文訳] 昔、中国人は告訴された者が無罪か有罪かを決めるために、次の方法を用いたらしい。すなわち、彼の口に生の米粒をいくつか入れ、それをしばらくそのままにし、そうして彼にそれを吐き出させたのである。もし米粒が乾いているならば、彼は有罪と裁定された。その理屈は次のようである。つまり、普通は人間の口はいつも湿っている。彼が怖れているとき、その口は乾いてくる。彼らが信じたところでは、もし無罪ならば審問を怖れる理由がなく、その口は乾いてはいないだろうが、それに対して有罪の者ならば、発見されることを恐れて、口が渴くのであろう。

[059] (茶の効用)

Tea is more than just a refreshing drink. It is an incredibly healthy drink. This is true for any kind of tea, but especially for green tea. Tea, whether green or black, comes from the same plant. In the process of making black tea, however, some important substances are destroyed. Therefore, although scientists have found that even black tea is good for one's health, it is green tea that is most commonly employed as medicine.

[重要単語] credible [krédəbl] 信用できる / destroy [021] / employ [020] / medicine [005] / refresh [rɪfréʃ] さわやかにする / substance [sʌbstəns] 物質

[構文と語句]

- (1) This is true for any kind of tea, but especially for green tea 「確かにこのことはどんな種類の茶にも当てはまるが、しかし特に緑茶に当てはまる」
- (2) Tea, whether green or black 「茶は、緑であろうが黒であろうが」 [059]
- (3) Therefore 「それゆえに」
- (4) although scientist have found that... 「科学者たちは...ということを発見したものの」 (...の内容は health まで) [001]
- (5) it is green tea that is most commonly employed as medicine. 「薬としてもっとも一般的に用いられるのは緑茶である」 [037]

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) Whether you will succeed or not depends upon your own effort.

成功するか否かは自分自身の努力しだいである。

(B) Whether you may succeed or not, you must work hard.

成功するにせよしないにせよ、一生懸命働かねばならない。

[全文訳] 茶は、単に人を元気づける飲み物以上のものである。それは信じられないほど健康に良い飲み物なのだ。これはどんな種類の茶についてもそうなのだが、特に緑茶に当てはまる。茶は、緑茶であろうが紅茶であろうが同じ植物からできている。しかし、紅茶を作る過程で、いくつかの重要な物質が破壊される。それゆえ、科学者たちは紅茶でも健康に良いと発見してはいるのだが、薬としてもっともよく用いられるのは緑茶なのである。

《いかに和訳するか》 have の主語

「日本には...がある」という場合に、英語では There is [are] ... in Japan とも Japan has...とも言える。したがって、[056] the political system that South Africa had についても、英語の主語が South Africa であることにこだわらず、全文訳では「南アフリカにあった政治制度」とした。

[060] (リーダーの役割)

All groups, whether made up of politicians, soldiers, workers, or students, have leaders. A leader is the symbol of the standards and ideals of the group and represents the group to outside people. Within a group, the leader makes work schedules, lists duties, gives orders, makes decisions, and settles disputes. A leader has a great deal of influence on the other members of the group: therefore, several skills and characteristics are necessary to be a good leader.

[重要単語] characteristic [039] / decision [033] / dispute [dispju:t] 論争する / duty [dju:ti] 義務 / ideal [003] / influence [007] / lead [006] / order [048] / politics [022] / represent [054] / schedule [skédʒu:l] 予定 / settle [sétl] 落ち着かせる / several [051] / skill [012] / soldier [souldʒər] 兵士 / standard [030] / symbol [003]

[構文と語句]

- (1) whether made up of politicians, soldiers, workers, or students 「政治家、兵士、労働者、そして学生から成り立っていようとも」 [059]
- (2) A leader is the symbol (of the standards and ideals of the group) and represents the group (to outside people) 「指導者は象徴であり、また集団を代表している」 [259]
- (3) A leader has (a great deal of) influence on... 「指導者は...に対して影響力をもっている」
- (4) a great deal of ... 「大量の...」
- (5) therefore 「それゆえに」

[全文訳] 政治家、兵士、労働者、学生から成り立っていようとも、すべての集団にはリーダーが存在する。リーダーはその集団の基準と理想の象徴であり、集団外の人々に対して集団を代表する。集団内では、リーダーは仕事の予定を立て、任務の一覧を作り、命令を出し、決定をし、紛争を解決する。リーダーは集団の他の構成員に対し大きな影響力を持っている。したがって、良いリーダーであるためにはいくつかの技能や特質が必要である。

《いかに和訳するか》人一般を示す you は和訳しない
[055]に you がいくつか登場するが、これを「あなたが行った仕事と交換する際にあなたは貨幣を受け取る」などと、ひとつずつ「あなた」「あなたがた」と訳すべきではない。この you は人一般を指しているの、日本語訳では主語は基本的に省略すべきである。

[061] (食料の保存)

In the past, having enough food to survive in the winter was a very serious problem, so Japanese and Europeans thought of ways to preserve food. One way Europeans learned to preserve milk was to make it into butter and cheese. People now eat butter and cheese because they enjoy the taste, but the original reason for making butter and cheese was to have food in the winter. In old Japan, people learned to preserve food by using salt together with vinegar, ginger, and wasabi. These efforts by Europeans and Japanese to preserve food were part of the beginnings of our food cultures.

[重要単語] effort [037] / origin [ˈɔːrɪdʒɪn] 起源 / past [pæst] 過去 / preserve [023] / serious [sɪəriəs] 重大な / survive [səˈrvaɪv] 生き長らえる / taste [011] / thought [002]

[構文と語句]

- (1) having enough food (to survive in the winter) was a very serious problem 「十分な食料を持つことはとても深刻な問題であった」 [093]
- (2) to survive in the winter 「冬に生き延びるために」
- (3) thought of... 「...を思いついた」
- (4) ways to preserve food 「食料を保存する方法」
- (5) One way Europeans learned 「ヨーロッパ人が学んだ一つの方法」 [161]
- (6) to preserve milk 「ミルクを保存するために」
- (7) One way (Europeans learned to preserve milk) was to make it into butter and cheese 「一つの方法はそれをバターやチーズにすることだった」 [061]
- (8) the original reason for making butter and cheese 「バターやチーズを作ることの本来の理由」
- (9) the original reason (for making butter and cheese) was to have food in the winter 「本来の理由は冬に食べ物を持つことであった」 [061]
- (10) people learned to preserve food 「食料を保存することを学ぶ」
- (11) by using salt together with vinegar, ginger, and wasabi 「酢、ショウガ、ワサビに加えて塩を使うことによって」
- (12) These efforts by Europeans and Japanese to preserve food 「食料を保存しようとするヨーロッパ人と日本人によるこれらの努力」

次の(A)(B)を比較せよ。

- (A) The capitalist needs to make a profit. 資本家は利益をあげることを必要とする。
(B) The aim of the capitalist is to make a profit. 資本家の目的は利益をあげることだ。

[全文訳] 昔は、冬の間生き残るのに十分な食料を持つということが非常に深刻な問題であり、それゆえ日本人とヨーロッパ人は食料を保存する方法を考えついた。牛乳を保存するためにヨーロッパ人が身に付けたひとつの方法は、それをバターやチーズにすることだった。今では人々は味を楽しむためにバターやチーズを食べているが、バターやチーズを作る元々の理由は、冬の間食料を保持することであった。昔の日本では、人々は酢や生姜やわさびと一緒に塩を使って食料を保存することを習得した。このような食料を保存しようというヨーロッパ人と日本人の努力は、私たちの食文化のはじまりの一部であった。

[062] (資本主義と競争)

The aim of the capitalist is to make a profit. But this does not mean that he can charge very high prices or sell bad goods. If he does, he will probably lose business to others who sell better goods or have lower prices. Competition forces the capitalist to sell the best possible goods at the lowest possible price. Competition is an important feature of capitalism. The profits made by the individual capitalist in free competition benefit the economy of the whole country. As the capitalist makes profits he can afford to expand his business and put more people to work.

[重要単語] afford [036] / aim [eim] 目的 / benefit [051] / capital [kæpətəl] 資本 / charge [038] / compete [kəmpi:t] 競争する / economy [006] / expand [iks'pænd] 拡大する / feature [045] / force [fɔ:rs] 強いる / freedom [035] / goods [036] / individual [023] / price [044] / probable [044] / profit [020] / whole [050]

[構文と語句]

- (1) to make a profit 「利益を作り出すこと」 [061]
- (2) this does not mean that... 「...ということの意味しない」(…の内容は goods まで) [001]
- (3) If he does 「もし彼がそれをしたら」
- (4) others who sell better goods or have lower prices 「より良い商品を作り、よりやすい価格を保持する他の者」
- (5) Competition forces the capitalist to... 「競争が資本家に...することを強いる」
- (6) The profits made by the individual capitalist in free competition 「個々の資本家によって自由競争の中で得られた利益」 [085]
- (7) As the capitalist makes profits 「資本家が利益を作り出すにつれて」
- (8) he can afford to... 「彼には...する余裕がある」
- (9) put more people to work 「より多くの人々を働くことへと据える」

[全文訳] 資本家の目的は利益をあげることだ。しかし、このことは非常に高い価格を課すことができるとか、粗悪な品を売ることができるとかいうことを意味するわけではない。もし資本家がそのようなことをすれば、彼はより良い品を売ったり、より低い価格を設定したりするほかの人に商売を取られることであろう。資本家は競争によって、できるだけ最良品をできるだけ最安値で売ることが強いられている。競争は資本主義の重要な特徴なのである。個々の資本家によって自由競争のなかで生み出される利益が、国家全体の経済に役立っている。資本家が利益をあげるにつれて、彼には自分の商売を拡張し、より多くの人を働かせる余裕ができるのである。

[063] (世界地図の誤解)

What happens when you ask someone to draw a map of the world? A common error is the tendency to make Europe too large and Africa too small. People from everywhere tend to draw the world this way, including the Africans! One reason may be the influence of old maps, which used a technique that makes areas nearer the North Pole seem extra large.

[重要単語] error [érər] 誤り / extra [044] / include [017] / influence [007] / technical [025] / tend [035] / tendency [téndənsi] 傾向

[構文と語句]

- (1) What happens when... 「...のとき何が起こるだろうか」(...の内容は world まで)
- (2) you ask someone to... 「誰かに...することを頼む」
- (3) the tendency to make Europe too large and Africa too small 「ヨーロッパを非常に大きく、アフリカを非常に小さくする傾向」 [063]
- (4) tend to... 「...する傾向がある」
- (5) including the Africans 「アフリカ人を含めて」
- (6) One reason may be the influence of old maps, which used a technique 「一つの理由は古い地図の影響かもしれない、というのもそれはある技法をつかっていたからである」
- (7) a technique that makes areas nearer the North Pole seem extra large 「北極圏により近い地域を特別に大きく見えるようにする技法」 [013]

They tend to make Europe large.

= They have the tendency to make Europe large. ヨーロッパを大きくする傾向

We are able to recall memories.

= We have the ability to recall memories. 記憶を思い出す能力

[全文訳] 誰かに世界地図を描いてくれ、と頼んだら何が起こるだろうか。よくある間違いは、ヨーロッパを大きくしすぎて、アフリカを小さくしすぎるという傾向である。アフリカ人さえ含めて、どこの人でも世界をこのように描きがちなのである。その理由の一つは、北極圏に近い地域ほど大きく描く技法を使った古い地図の影響なのかもしれない。

《いかに和訳するか》カタカナ語の使用はなるべく避ける

humor は「ユーモア」、privacy は「プライバシー」と訳す以外に適切な訳語が無いが、level「水準」、accident「事故」、process「過程」、skill「技能」のように日常的に用いられる訳語がある場合はなるべく日本語で書くほうがよい。カタカナで書くと、試験の際に、単語の意味を知らないためにカタカナでごまかしたとみなされる可能性があるためである。pure and simple を「ピュアでシンプルな」、select を「セレクトする」といった言い方を普段する人がいるからといって、英語の学習においてこのような訳語が認められるわけではない。

[064] (アルツハイマー病)

Alzheimer's disease damages a person's ability to recall memories, both distant and as recent as a few hours before. Although there is not yet a cure for the illness, there may be hope for a cure with a protein called nerve growth factor. The protein is produced by nerve cells in the same region of the brain where Alzheimer's occurs.

【重要単語】 brain [009] / cell [sel] 細胞 / cure [025] / damage [dæmidʒ] 損害 / disease [dizi:z] 病気 / factor [023] / memory [méməri] 記憶 / nerve [nə:rv] 神経 / occur [035] / protein [próuti:n] たんぱく質 / recall [rikó:l] 思い出す / region [rí:dʒən] 地方

【構文と語句】

- (1) ability to recall memories 「記憶を思い出す能力」 [063]
- (2) memories, both distant and as recent as a few hours before 「遠い記憶と数時間前と同じくらい最近の記憶との両方」
- (3) Although there is not yet a cure for the illness 「その病気に対する治療法はまだないが」
- (4) a protein called nerve growth factor 「神経成長因子と呼ばれるたんぱく質」 [083]
- (5) in the same region of the brain where Alzheimer's occurs 「アルツハイマー病が生ずると同じ脳の部分」

【全文訳】 アルツハイマー病は、遠い昔や数時間前という最近の記憶を思い出す人間の能力を損傷する。この病気の治療法はまだないが、神経成長因子と呼ばれるたんぱく質を用いた治療法に見込みがあるかもしれない。そのたんぱく質は、アルツハイマー病が生ずる脳の同じ部位の神経細胞によって作られている。

《いかに和訳するか》和製英語に要注意

カタカナ語の使用はなるべく避けるべきであるが、次の単語は、カタカナ語と意味が異なる場合もあるので要注意である(特に、「スマート」「タレント」「ペンション」「コンセント」は和製英語または英語以外の言語から来たもの)

leisure 「余暇」, smart 「利口な」(「スマートな」は×), talent 「才能」(「タレント」は×), accent 「なまり」, uniform 「一定の」, 制服, stage 「段階」, sense 「意味」, 感覚, race 「人種」, puzzle 「困惑させる」, period 「期間」, pension 「年金」(「ペンション」は×), fashion 「流行」, event 「出来事」, diet 「日常の食べ物」, consent 「同意」(「コンセント」は×)

[065] (アメリカ人のフロンティア精神)

The practical nature of American thinking has been, like so many other things, influenced by the American frontier experience. On the frontier there were few schools and few books. People made their living through physical labor. A person with a practical skill or trade was more highly valued than a person with a formal education. When people did sit down and think, it was to solve immediate, concrete problems, such as building a house or planting a crop. There was little time for abstract, theoretical thought.

[重要単語] abstract [æbstrækt] 抽象的な / concrete [kónkri:t] 具体的な / crop [006] / formal [028] / frontier [frʌntiə] 国境 / immediate [039] / labor [014] / physical [023] / practical [039] / skill [012] / solve [044] / trade [treid] 貿易

[構文と語句]

- (1) The practical nature of American thinking has been(, like so many other things,) influenced by... 「アメリカ人の考え方の実用的な性質は、...によって影響を受けている」
- (2) like so many other things 「他の非常に多くの物事のように」
- (3) there were few schools and few books 「学校もほとんどなかったし、本もほとんどなかった」
- (4) make their living 「生計を立てる」
- (5) A person with a practical skill or trade 「実用的な技能や職業を持つ人」
- (6) people did sit down and think 「人々がわざわざ座り込んで考える」
- (7) it was to solve immediate, concrete problems 「それは当面の、具体的な問題を解決するためであった」 [065]
- (8) such as building a house or planting a crop 「家を建てたり穀物を植えることのような」
- (9) There was little time for abstract, theoretical thought 「抽象的で理論的な思考のための時間はほとんどなかった」

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) His purpose was to support his family. 家族を養うこと

(B) When he earned money, it was to support his family. 家族を養うため

[全文訳] アメリカ人の考え方の実用的な性質は、他の非常に多くの事柄と同様に、アメリカのフロンティア経験の影響を受けている。開拓地にはほとんど学校もなかったし、本もほとんどなかった。人々は肉体労働で生計を立てていた。実用的な技能や職業を持つ者は、形式的な教育を受けた者よりも高く評価された。人々が座って考えるとき、それは家を建てたり穀物を植えたりするといった、当面の具体的な問題を解決するためであった。抽象的で理論的なことを考えるための時間はほとんどなかった。

[066] (常食と健康)

The type of food which you eat most of the time is called your diet. Your diet should provide all the things that your body needs for growth and health. Sometimes people change their diet for health reasons. This may be to lose weight, to control a disease, or to prepare for sporting events. A healthy diet is one that provides nourishing substances in the right amounts. A diet that includes plenty of cereals, fruit and vegetables provides a good balance of nourishing substances. A diet that is mostly made up of chips, sweets and salty snacks is much less healthy, because it is unbalanced. It contains too much fat, sugar and salt, and not enough protein and vitamins.

[重要単語] balance [bæ'ləns] 釣り合い / cereal [sɪəriəl] 穀物 / contain [kən'teɪn] 含む / control [007] / diet [daɪət] 常食 / disease [064] / nourish [nə:'rɪʃ] 養育する / prepare [prɪ'pɛə] 準備する / protein [064] / provide [035] / substance [059] / typical [056] / weight [066]

[構文と語句]

- (1) The type of food which you eat 「あなたが食べている食べ物の種類」
- (2) most of the time 「ほとんどのとき」
- (3) all the things that your body needs for growth and health 「あなたの体が成長と健康のために必要とするすべてのもの」 [015]
- (4) to lose weight 「体重を減らすために」 [065]
- (5) to control a disease 「病気を管理するために」 [065]
- (6) to prepare for sporting events 「スポーツの催しに準備するために」 [065]
- (7) one that provides nourishing substances 「栄養分の多い物質を供給するもの」 [013]
- (8) A diet that includes plenty of ... 「豊富に...を含んだ常食」 [013]
- (9) A diet that is mostly made up of... 「大部分が...から成る常食」 [013]
- (10) It contains..., and not enough ~ 「それは...を含んでいるが、~を十分に含んでいない」

[全文訳] たいていの場合に食べている類の食べ物は常食と呼ばれている。常食は体が成長と健康のために必要とするものをすべて供給するべきである。ときどき人々は健康上の理由から常食を変える。これは減量のためかもしれないし、病気を抑えるためやスポーツの試合に備えるためかもしれない。健康的な常食は、栄養分の多い物質を適切な量だけ供給するものである。穀物、果物、野菜を豊富に含んだ常食は、栄養分の多い物質を良いバランスで供給する。ポテトチップや甘い物、塩辛いスナックからなる常食はバランスが悪いので、はなはだ不健康である。それは過剰に多くの脂肪、砂糖、塩を含んでおり、十分なたんぱく質やビタミンを含んでいないのである。

[067] (大気汚染の原因)

Cars are the most important cause of air pollution in many cities. This is especially true in cities, such as Los Angeles, where most people go to work by car. In order to reduce pollution, the city must reduce the number of cars on the road. This is only possible, however, if people have another way to get to work. For this reason, many city governments are working to improve the public transportation system.

[重要単語] cause [001] / improve [020] / order [048] / pollution [001] / public [056] / reduce [ridʒuːs] 減らす / system [056] / transport [træns'pɔ:t] 輸送する

[構文と語句]

- (1) cities, such as Los Angeles, where most people go to work by car 「ロサンゼルスのような、たいいていの人々が車で働きに出る諸都市」
- (2) In order to reduce pollution 「汚染を減らすために」 [067]
- (3) This is only possible, however, if people have another way to get to work 「しかしながら、これは人々が仕事に行く他の方法を保有するときにだけ可能である」
- (4) For this reason 「この理由から」
- (5) to improve the public transportation system 「公共の交通機関を改良するために」

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) To secure our planet is our urgent task. 私たちの惑星を守ることは

(B) To secure our planet we need to deal with various problems. 私たちの惑星を守るために

[全文訳] 車は多くの都市での大気汚染の最も大きな原因だ。これは特に、大半の人が車で出勤するロサンゼルスのような都市にあてはまる。汚染を減らすためには、その都市は道路上の車の数を減らさなければならない。しかしながら、これは人々が他の出勤手段を持っているときにだけ可能である。こういうわけで、多くの都市政府が公共の交通機関を改良しようとしている。

《いかに和訳するか》「国民」「民族」と訳すべき people

英語には food や fruit のように、通常は数えられないが、種類を表す場合に可算名詞となる名詞がある。これらは和訳の際にはあまり使い分けに気をつける必要はないが、people の場合は注意が必要である。a people または peoples の形で登場した場合は、日本語訳を「国民」または「民族」とし、「人々」とは使い分けなければならない。

[068] (環境汚染)

We must recognize that our own survival is tied to the fate of the earth. Indeed, the environment has become an issue not only of worldwide interest but also of national security: it directly affects all nations and all peoples. To secure our planet, we need to deal with species loss, deforestation, acid rain, air and water pollution, and other threats leading to global warming and ozone destruction. In every major area of the economy, we need new technologies. Developed countries must balance the needs of growth with the need for environmental management. Developing countries, where the problems of reconciling economic growth with environmental protection far exceed those of the developed world, face even greater challenges.

[重要単語] acid [æsid] 酸性の / affect [009] / balance [066] / challenge [tʃæləndʒ] 挑戦 / deal [di:l] 取り扱う / environment [043] / exceed [iksɪd] 超過する / face [027] / fate [feit] 運命 / forest [043] / globe [016] / interest [003] / issue [ɪʃu:] 問題点 / loss [lɔ:s] 損失 / manage [mænidʒ] 管理する / planet [016] / pollution [001] / recognize [025] / reconcile [rɪkɒnsəɪl] 調和させる / secure [040] / species [015] / survive [061] / technology [025] / threat [θret] 脅威 / tie [tai] 結ぶ

[構文と語句]

- (1) We must recognize that... 「...ということを認識しなければならない」 (...の内容は earth まで) [001]
- (2) an issue not only of worldwide interest but also of national security 「世界規模の関心だけでなく国家の安全保障にも関わる問題」
- (3) To secure our planet 「私たちの惑星を守るために」 [067]
- (4) deal with... 「...を扱う」
- (5) threats leading to... 「...へと導く脅威」
- (6) Developing countries, where the problems (of reconciling economic growth with environmental protection) far exceed those of the developed world 「問題が先進世界のそれらをはるかに凌駕しているような、発展途上国」
- (7) Developing countries (, where the problems of reconciling economic growth with environmental protection far exceed those of the developed world,) face even greater challenges 「発展途上国は、はるかに大きな挑戦に直面している」
- (8) reconciling economic growth with environmental protection 「経済成長と環境保護とを調和させること」 [087]

[全文訳] 私たちは自分自身の生存が地球の運命と結びついているということを認識しなければならない。実際、環境は全世界の利益の問題のみならず、国家の安全の問題にもなっている。それはすべての国家とすべての国民に直接影響するからだ。私たちの惑星を守るために、私たちは種の喪失、森林破壊、酸性雨、大気汚染や水質汚染、地球温暖化とオゾン層破壊へと導くその他の脅威に対処する必要がある。経済のあらゆる主要な分野で、我々は新たな技術を必要としている。先進国は発展の必要性と環境管理の必要性とのバランスを保たなければならない。発展途上国は、経済成長と環境保護を調和させるという問題を、先進世界にとってのその同じ問題をはるかに凌駕するかたちで抱えており、さらに大きな挑戦に直面しているのである。

[069] (梅の花)

Did you know that plum blossoms were once more important in Japan than cherry blossoms? Back in the Nara period, during the 8th century, viewing plum blossoms was a favorite spring pastime for the upper classes. This is easy to realize when you read the old Japanese classics. In fact, when the ancient people said the word “blossom” they probably were referring to the plum, whereas today it probably would mean cherry. Proof of the plum blossoms’ popularity can be found in the *Manyoshu* which is a collection of poems put together around A.D.750. In that book there are far more poems written about the plum blossoms than the cherry. The fruit of the plum tree has also long been considered good medicine for the stomach. Sick people in Japan usually will eat a salted plum called “*umeboshi*” along with “*okayu*” and this is supposed to help the appetite.

[重要単語] ancient [012] / appetite [æpətəit] 食欲 / century [039] / classic [053] / favorite [féivərit] お気に入りの / pastime [pæstaim] 娯楽 / period [píəriəd] 期間 / popular [055] / probable [044] / proof [pru:f] 証明 / realize [005] / refer [rifə:r] 言及する / stomach [stámək] 胃 / suppose [səpóuz] 想定する / view [014]

[構文と語句]

- (1) This is easy to realize 「これは知るのが容易である」 [069]
- (2) *Manyoshu* which is a collection of poems 「詩の集積物である万葉集」
- (3) a collection of poems put together 「編集された詩集」 [083]
- (4) poems written about the plum blossoms 「梅の花について書かれた詩」 [083]
- (5) The fruit of the plum tree has also long been considered... 「梅の実もまた長く...と考えられてきた」
- (6) Sick people in Japan usually will eat... 「日本の病人は普通...を食べようとする」
- (7) a salted plum called “*umeboshi*” 「『梅干』と呼ばれる塩漬けの梅」 [083]
- (8) along with... 「...と一緒に」
- (9) this is supposed to... 「これは...するように思われている」

To understand this book is difficult.

= This book is difficult to understand. この本は理解するのに難しい。

[全文訳] 日本では昔、梅の花が桜の花より大切だったことを知っているだろうか。8世紀の奈良時代にさかのぼると、梅の花を見ることは、上流階級の人にとって春の一番の娯楽だった。これは日本の古典作品を読めば容易に分かる。実際に、今日「花」といえばたぶん桜を指すだろうが、昔の人が「花」と言うとき、それはたぶん梅のことを言っていた。梅の花の人気の証拠は、西暦750年ごろに編まれた歌集である万葉集に見いだすことができる。その本には、桜より梅の花に関して書かれた詩がはるかに多く収められている。梅の果実もまた長い間、胃によい薬だと思われてきた。日本では病人はいつも「おかゆ」と一緒に「うめぼし」という梅の塩漬けを食べるものだが、これは食欲を増進すると考えられている。

[070] (子どもの性別の決定)

It may be possible in the future to choose the sex of your child. Researchers in France believe that they found a way to influence the sex of the unborn child. They say that it depends on what the woman eats in the period before she gets pregnant. However, other researchers are doubtful about this theory. They say that the process is really much more complex. According to these critics, the new theory is complex to understand.

[重要単語] complex [032] / depend [010] / doubt [daut] 疑う / future [001] / period [069] / pregnant [prɛŋnənt] 妊娠した / research [013]

[構文と語句]

- (1) It may be possible in the future to... 「将来...することが可能になるかもしれない」 [021]
- (2) Researchers in France believe that... 「フランスの研究者たちは...であると信じている」
(...の内容は child まで) [001]
- (3) They say that... 「彼らは...と言っている。」 (...の内容は pregnant まで) [001]
- (4) it depends on... 「それは...に依存している」
- (5) what the women eats 「女性が食べるもの」 [043]
- (6) They say that... 「彼らは...と言っている」 (...の内容は complex まで) [001]
- (7) According to... 「...によれば」
- (8) the new theory is complex to understand 「新しい理論は理解するのが複雑なのである」
[069]

[全文訳] 将来的には、自分の子どもの性別を選ぶことが可能になるかもしれない。フランスの研究者たちは、胎児の性別に影響を及ぼす方法を発見したと信じている。彼らが言うには、それは女性が妊娠する前の期間に食べたものによって決まるのである。しかし、他の研究者たちはこの理論に対し懐疑的である。性別決定の過程は実にもっと複雑であると彼らは言う。これらの批判者によれば、新しい理論は理解するのが複雑なのである。

《単語をどう覚えるか》カタカナ語を利用して覚える
訳語にカタカナを用いることは避けるべきであっても、カタカナ語となっているものを利用して単語の意味を理解することは良いことである。たとえば、elevator「エレベーター」は elevate「持ち上げる、高める」の派生語である。lung「肺」は、「アクアラング」を知っていると覚えやすい。luxury「ぜいたく」の lux-は「デラックス」と同じ語源である。きりがないので以下省略するが、本書の1500語の中でも、すでに知っているカタカナ語と何らかのつながりのあるものが多数あると言っても過言ではない。

[071] (イギリスの地理的な位置)

The most important single fact about England is that it is detached from the continent of Europe. Its geographical position has influenced not only its history but also the character and traditions of its people. England has, throughout modern history, enjoyed unique advantages. It has been large enough to contain and gradually assimilate a number of different races, but small enough to be effectively governed by a single ruler, remote enough from the mainland of Europe to avoid being automatically involved in its political and social conflicts, but close enough to participate in its cultural and economic life. It has enjoyed a degree of security and detachment that has enabled it to pursue its own ways.

[重要単語] ache [eik] 痛み / advantage [011] / assimilate [əsímələit] 吸収する / automatic [ɔ:təmætik] 自動的な / avoid [027] / character [010] / conflict [kánflikt] 闘争 / contain [066] / continent [016] / degree [051] / detach [ditætʃ] 分離する / enable [inéibəl] 可能にする / geography [022] / gradual [002] / involve [invólv] 関わりをもつ / modern [máðərn] 現代の / participate [054] / position [020] / pursue [047] / race [056] / remote [rimóut] 遠隔の / single [sínɡl] ただ一つの / tradition [008] / unique [ju:ni:k] 唯一の

[構文と語句]

- (1) The most important single fact about England is that... 「イギリスについて最も重要な一つの事実は...ということである」 (...の内容は Europe まで) [003]
- (2) not only its history but also the character and traditions of its people 「その歴史だけでなく、その国民の特質や伝統にも」
- (3) It has been large enough to contain and gradually assimilate a number of different races 「それは多くの異なる人種を含み、徐々に同化するほどに十分大きかった」 [071]
- (4) (It has been) small enough to... 「(それは) ...するほど十分に小さかった」 [071]
- (5) (It has been) remote enough from the mainland of Europe to... 「(それは) ...するほど十分にヨーロッパの本土から離れていた」 [071]
- (6) avoid being automatically involved in its political and social conflict 「自動的にその政治的社会的紛争に巻き込まれるのを回避する」
- (7) (It has been) close enough to... 「(それは) ...するほど十分に近かった」 [071]
- (8) a degree of security and detachment that has enabled it to pursue its own ways 「それがそれ自身の道を追求することを可能にするある程度の安全と隔離」 [013]

The car is so expensive that we can't buy it.

= The car is **too** expensive for us **to** buy. その車は非常に高いので買えない。

The book is so easy that we can understand it.

= The book is **easy enough** for us **to** understand. その本は非常に易しいので理解できる。

[全文訳] イギリスに関して最も重要な一つの事実は、それがヨーロッパ大陸から離れているということである。イギリスの地理的な位置はその歴史のみならず、国民の性格や伝統にも影響を与えてきた。近代の歴史を通じて、イギリスは独特な利点享受してきた。イギリスは多くの異なる人種を受け入れ、徐々に彼らを同化するには十分に大きかったが、ただ一人の支配者が効果的に統治できるほど小さく、ヨーロッパ本土の政治的、社会的紛争に勝手に巻き込まれてしまうのを避けられるほど大陸から離れていたが、大陸の文化的、経済的生活に参加するには十分近かった。イギリスは独自の路線を行くことを可能するような、ある程度の安全と隔離を享受してきたのである。

[072] (日本語が国際言語になる可能性)

The replacement of English by Japanese as the world's chief international language is almost unimaginable despite Japan's great economic power today. One can hope and expect that much larger numbers of foreigners will come to master Japanese in the future, but there are just too many hurdles standing in the way of its becoming a major international language to expect this to happen in the foreseeable future.

[重要単語] chief [tʃi:f] 主要な / foreign [027] / foresee [fɔ:rsi:] 予測する / future [001] / hurdle [hʌ:rdl] 障害物 / imagine [imædʒin] 想像する / international [ɪntə'næʃnəl] 国際的な / master [mæstə] 習得する / power [001] / replace [019]

[構文と語句]

- (1) The replacement of English by Japanese 「日本語による英語の置き換え」
- (2) as the world's chief international language 「世界の主な国際的な言語として」
- (3) despite Japan's great economic power today 「今日の日本の大きな経済力にも関わらず」
- (4) One can hope and expect that... 「...ということを望み、期待することができる」(…の内容は future まで) [001]
- (5) come to master Japanese 「日本語を習得するようになる」
- (6) there are just too many hurdles (standing in the way of its becoming a major international language) to expect this to happen 「これが起こることを期待するためには、あまりにも多くの障害がある」 [071]
- (7) hurdles standing in the way of... 「...の行く先に立ちふさがっている障害物」
- (8) its becoming a major international language 「それが主要な国際語になること」 [091]

[全文訳] 世界の国際的な主要言語として、日本語が英語に取って代わることは、日本の今日の巨大な経済力にも関わらず、ほとんど想像もできない。将来はるかに多くの外国人が日本語を習得するようになることを願ったり、期待したりすることはできるが、日本語が国際的な主要言語となるのを妨げる障害があまりに多いので、近い将来においてこれが起こること期待することはできない。

《いかに和訳するか》名詞構文の訳し方

The replacement of English by Japanese の直訳は「英語の日本語による交替」となるが、このままではわかりづらい。文の内容に合う訳にするには、動詞 replace の訳「とってかわる」を用いて「日本語が英語にとってかわること」とすべきである。

[073] (日本の国際化)

It should be obvious to anyone that Japan is unquestionably a very international country. No one could argue that it must make its patterns of trade more international or that it needs to make its culture or its life style less Japanese and more Western. If Japan were to lose its Japanese identity, this would be a great loss not only for the country but for the whole world, and no one should wish to see it disappear like some endangered species of animal. That certainly cannot be the meaning of the internationalization that people are talking about. They clearly have something quite different in mind.

[重要単語] argue [á:rɟju:] 論議する / certain [031] / clear [017] / danger [001] / disappear [dɪsə'piər] 姿を消す / identity [026] / international [072] / loss [068] / obvious [ábviəs] 明白な / pattern [pætərn] 様式 / style [010] / trade [065] / whole [050] / wish [035]

[構文と語句]

- (1) It should be obvious to anyone that... 「...ということは誰にとっても明らかなはずである」
(...の内容は country まで) [031]
- (2) No one could argue that... or that~ 「...や~ということを誰も主張できない」(...の内容は international まで、~の内容は Western まで) [005]
- (3) it needs to make its culture or its life style less Japanese and more Western 「その文化や生活様式を和風ではなく、より西洋風にする必要がある」
- (4) If Japan were to lose its Japanese identity 「もし日本が日本の独自性を失うのなら」
[073][261]
- (5) not only for the country but for the whole world 「国にとってのみならず世界全体にとっても」
- (6) see it disappear 「それが消えるのを見る」
- (7) the meaning of the internationalization that people are talking about 「人々が話している国際化の意味」 [015]
- (8) have something quite different in mind 「全く違ったことを心に抱いている」

The conference is to start at 5:30. (予定・運命)
You are to return the money as soon as possible. (義務・命令)
If we are to win the game, we must practice hard. (意志)
No stars were to be seen. (可能)

[全文訳] 日本が疑いようもなく非常に国際的な国家であることは、誰にとっても明らかなはずだ。日本は自らの商売の型をより国際的なものにしなければならないとか、日本はその文化や生活様式から日本色を減らし、それをもっと西洋風にする必要がある、とか言うことは誰もできない。もし日本がその独自性を失うことになれば、これは日本にとってだけでなく、世界全体にとって大きな損失となるだろうし、日本の独自性が、絶滅の危機に瀕した動物の種のように消えるのを見ようと願う人は誰もいない。それは確かに人々が言うような国際化の意味ではありえない。彼らは明らかに全く違うことを考えている。

[074] (人口増加)

One of the most difficult problems in poor countries is that of extremely rapid population growth. If the economy grows only as fast as the population, the average well-being of the people will not improve. However, this situation prevails in many parts of the world. Equally important, rapid growth produces serious problems physical, social, and economic. It is important to understand that the major population problem confronting the poor countries today is not so much the actual number of people as the rapid growth rates. Clearly, if development is to take place, birth rates must be reduced.

[重要単語] actual [044] / average [ˈævərɪdʒ] 平均 / confront [kənfrʌnt] 直面する / equal [042] / extreme [ɪkstri:m] 極度の / improve [020] / population [006] / prevail [prɪveɪl] 普及する / rapid [025] / rate [017] / reduce [067] / serious [061] / situation [sɪtʃuˈeɪʃən] 状態 / well-being [wélbi:ɪŋ] 幸福

[構文と語句]

- (1) One of the most difficult problems in poor countries is that of extremely rapid population growth 「貧しい国での最も困難な問題の一つは極度に速い人口増加の問題である」(that=problem)
- (2) If the economy grows only as fast as the population 「もし経済が人口と同じ速さだけで成長するならば」
- (3) Equally important 「同様に重要なのは」
- (4) It is important to understand that... 「...ということを理解することが重要である」(...の内容は rates まで) [021]
- (5) the major population problem confronting the poor countries today 「今日貧しい国々に立ちはだかりつつある主要な人口問題」
- (6) not so much the actual number of people as the rapid growth rates 「現在の人口というよりむしろ急激な増加率」
- (7) if development is to take place 「もし発展を起こすべきであるならば」 [073]
- (8) take place 「起こる」

[全文訳] 貧しい国々における最大の難題の一つは極めて急激な人口増加という問題である。もし人口と同じ速さでしか経済が成長しないならば、国民の平均的な幸福は改善されないだろう。しかし、この状況は世界の多くの地域に広がっている。同じくらい重要なことに、急激な人口増加は深刻な物理的・社会的・経済的問題を作り出すのである。今日貧しい国々が直面している主要な人口問題は、実際の人口というよりむしろ急激な増加率なのだ、と理解することが重要である。もし発展を起こすべきであるならば、明らかに出生率は抑制されなければならない。

[075] (環境保全と政府の役割)

A lot of people are trying to help the environment in their daily lives. For example, they only buy goods made with recycled paper. They save their newspapers and bottles, and take them to a paper bank or a bottle bank. They refuse to buy aerosols which damage the atmosphere. But the public, and environmental pressure groups especially, want the government to take stronger action, because it is the government which has the most power. What they want is for the government to provide an excellent public transport system, especially trains, so that people will not want to drive. They want all the governments of the world to come to immediate agreements on questions of pollution of the seas and the air.

[重要単語] agree [011] / atmosphere [017] / damage [064] / environment [043] / excellent [éksələnt] 優秀な / immediate [039] / pressure [009] / public [056] / recycle [ri:saikl] 再利用する / refuse [011] / save [033] / system [056] / transport [067]

[構文と語句]

- (1) goods made with recycled paper 「再生紙で作られた製品」 [083]
- (2) refuse to buy aerosols 「スプレーを買おうとしない」
- (3) aerosols which damage the atmosphere 「大気を傷つけるスプレー」
- (4) the public, and environmental pressure groups especially 「公衆や特に環境圧力団体」
- (5) it is the government which has the most power 「最も大きな力を持っているのは政府だ」 [037]
- (6) What they want 「彼らが望むこと」 [043]
- (7) for the government to provide an excellent public transport system 「政府が優秀な公共の交通網を提供すること」 [075]
- (8) so that people will not want to drive 「人々が運転したがるないように」 [019]
- (9) They want all the governments of the world to... 「彼らは世界のすべての政府が...するのを欲している」

the important thing = We should encourage children.

The important thing is for us to encourage children.

大切なことは、私たちが子どもを励ますことである。

[全文訳] 多くの人は日常生活において環境を守ろうとしている。たとえば、彼らは再生紙で作られた商品しか買わない。彼らは新聞やビンを節約し、新聞紙やビンの回収所に持って行くのだ。彼らは大気を汚染するスプレーを買おうとしない。しかし、最も大きな力を持っているのは政府であるから、世間や、とりわけ環境圧力団体は、政府がより強力な行動をとるのを求めている。彼らが欲しているのは、人々が車を運転したいと思わなくなるように、政府が優れた公共の交通機関、特に鉄道を供給することである。彼らは世界中のすべての政府が海洋や大気の汚染問題について即刻に協定を結ぶことを求めている。

[076] (なぜ?)

Asking “why?” is a normal part of a child’s development. Though “why?” questions can be trouble to a busy mother, it is better to encourage children. The best way to handle “why?” questions is to keep the answer as simple as possible. That is because young children are not yet capable of understanding a complex answer. A curious child may be confused by a long answer and may lose interest in asking questions in the future. The most important thing is for parents to show they hear every question and give a simple answer. This will certainly encourage young children to keep asking “why?”

[重要単語] capable [kéipəbl] 有能な / complex [032] / confuse [kənfju:z] 混乱させる / curious [kjúəriəs] 好奇心の強い / encourage [inkó:ridʒ] 元気付ける / handle [hándl] 扱う / normal [058]

[構文と語句]

- (1) Asking “why?” 「『なぜ』と問うこと」 [093]
- (2) it is better to... 「...するのはより良いことである」 [021]
- (3) The best way to... 「...するための最善の方法」
- (4) to keep the answer as simple as possible 「答えをできるだけ単純にしておくこと」
- (5) young children are not yet capable of... 「若い子どもはまだ...の能力がない」
- (6) for parents to show... 「両親が...ということを示すこと」 (...の内容は answer まで) [075][141]
- (7) This will certainly encourage young children to... 「これは確かに若い子どもを...する気にさせるだろう」

[全文訳] 「なぜ？」と聞くことは子どもが成長するとき普通にあるものだ。「なぜ？」という質問に忙しい母親は迷惑するかもしれないが、子どもを鼓舞するのはさらに良いことである。「なぜ？」という質問に対処する最上の方法は答えをできるだけ単純にすることである。というのは、小さな子どもは複雑な答えをまだ理解できないからである。好奇心旺盛な子どもは長い答えに混乱するかもしれない、いずれ質問をする興味を失ってしまうかもしれない。最も大切なことは、あらゆる質問に耳を傾け、簡単に答えるということ両親が示すことである。これはきっと小さな子どもを「なぜ？」と問い続ける気にさせるだろう。

[077] (高齢化と社会)

As the percentage of elderly people in the total population becomes higher, the nation's medical expenses for such people rapidly increase. There is an urgent need for developed countries to promote various social welfare programs, such as old age pensions, medical insurance, and an increase in the number of home helpers and nurses. It is important for each of us to think seriously about what to do when young, so that we may spend our old age in relative ease and comfort.

[重要単語] comfort [kʌmfərt] 安楽 / ease [i:z] 容易 / elderly [ˈɛldərlɪ] 高齢の / expense [020] / insurance [ɪnʃʊərəns] 保険 / pension [040] / percentage [pərséntɪdʒ] 割合 / promote [prəməut] 促進する / relative [030] / serious [061] / total [təutl] 全体の / urgent [ˈɜ:rdʒənt] 緊急の / variety [047] / welfare [wélfɛər] 福祉

[構文と語句]

- (1) As the percentage of elderly people in the total population becomes higher 「総人口に占める老人の割合が高くなるにつれて」
- (2) an urgent need for developed countries to promote various social welfare programs 「先進国が様々な社会福祉の計画を促進するという緊急の必要」 [077]
- (3) such as... 「...のような」
- (4) It is important for each of us to think seriously 「私たち各々が真剣に考えることが重要である」 [023]
- (5) what to do when young 「若いときに何をなすべきか」
- (6) so that we may spend our old age in relative ease and comfort 「私たちが老年を比較的安らかさと快適さのなかで過ごすために」 [019]

Here is a book. + You read a book.

Here is a book **for you to read**. ここにあなたが読む本がある。

[全文訳] 全人口に占める高齢者の割合が高くなるにつれて、このような人々のための国家の医療支出費は急激に増大する。先進国には老齢年金、医療保障、ホームヘルパーと看護師の数の増加といった、様々な社会福祉政策を緊急に促進する必要がある。各人が、年老いてから比較的気楽で快適に過ごせるように、若いときに何をすべきか真剣に考えることは重要なことである。

[078] (テレビの魔力)

Almost everybody knows that there are better, more worthwhile things for a family to do than watch television. And yet, if viewing statistics are to be believed, most families spend most of their family time together in front of the TV screen. Some social critics believe that television has come to dominate family life because today's parents are too selfish to take the time and effort that reading aloud or playing games or even just talking to each other would require. But this strict view doesn't take into consideration the extraordinary power of television. In reality, many parents crave a richer family life and are eager to work at achieving this goal. The trouble is that their children seem to prefer television to all those fine family activities.

[重要単語] achieve [045] / crave [kreiv] 切望する / dominate [dámənèit] 支配する / eager [i:ɡər] 熱心な / extraordinary [ikstró:rdənəri] 異常な / goal [020] / prefer [050] / require [044] / selfish [sɛlfɪʃ] 利己的な / statistics [040] / strict [056] / worth [055]

[構文と語句]

- (1) Almost everybody knows that... 「...ということをほとんどあらゆる人間が知っている」(…の内容は television まで) [001]
- (2) better, more worthwhile things (for a family to do) than watch television 「テレビを見るよりも、より良くより価値ある物事」
- (3) things for a family to do 「家族がする物事」 [077]
- (4) viewing statistics are to be believed 「視聴統計は信じられるべきである」
- (5) Some social critics believe that... 「一部の社会批評家は...ということを信じている」(…の内容は require まで)
- (6) television has come to... 「テレビが...するようになってしまった」
- (7) because today's parents are too selfish to take the time and effort 「今日の親たちは時間を割いて努力をするにはあまりに利己的過ぎるから」 [071]
- (8) the time and effort that reading aloud or playing games or even just talking to each other would require 「声を出して本を読んだり、ゲームをしたり、ただ単にお互いに話をすることが必要とするような時間と努力」 [015]
- (9) take into consideration... 「...を考慮する」 = take... into consideration
- (10) In reality 「実は」
- (11) are eager to... 「しきりに...したがる」
- (12) The trouble is that... 「問題は...ということである」(…の内容は activities まで) [003]
- (13) their children seem to prefer television to... 「彼らの子どもたちは...よりもテレビを好んでいるように見える」

[全文訳] ほとんどあらゆる人が、家族がすることには、テレビを見ることよりも良くより価値のあるものがあるということを分かっている。それでもなお、視聴率の統計を信頼するならば、たいいてい家庭は家族の時間のほとんどをテレビ画面の前で一緒に過ごしている。社会評論家の中には、テレビが家庭生活を支配するようになってしまったのは、今日の親たちが利己的すぎて、本の朗読やゲームや、ただお互いの会話のために必要な時間を割き、その努力をすることができないせいであると考えるものもいる。しかしこの厳しい見解はテレビの異常な力を考慮に入れていない。現実には、多くの親はより豊かな家庭生活を切望し、この目的を果たすために熱心に働こうとしているのである。問題は、子どもたちが他のあらゆる素晴らしい家族の活動よりもテレビを好むようである、ということなのである。

[079] (音楽の鑑賞力)

Music has been called the “universal language” and today, more than ever, music is truly universal. For music to become the important part of our culture and civilization, more is necessary than the creative genius of the composers and the artistic talents of the professional musicians who perform their works. The highest development of music depends also on the intelligence and appreciation of the vast majority of people who are the listeners.

[重要単語] appreciate [042] / art [039] / civilization [045] / compose [kəmpóuz] 構成する / genius [dʒi:njəs] 天才 / intelligent [024] / perform [037] / profession [prəfésən] 職業 / talent [tælənt] 才能 / universal [jù:nəvərsəl] 普遍的な / vast [016]

[構文と語句]

- (1) more than ever 「いままで以上に」
- (2) For music to become the important part of our culture and civilization 「音楽が私たちの文化や文明の重要な部分になるためには」 [079]
- (3) more is necessary than... 「...より以上のものが必要である」
- (4) the creative genius of the composers and the artistic talents of the professional musicians 「作曲家の創造的天分や職業的音楽家の芸術的才能」
- (5) the professional musicians who perform their works 「彼らの作品を演奏する職業的音楽家」
- (6) The highest development of music depends (also) on... 「音楽の最も高度な発展は...に依存している」
- (7) the vast majority of people who are the listeners 「極めて多くの聴衆である人々」

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) To become an international country, Japan must make an effort.

国際的な国になるためには、日本は努力しなければならない。

(B) For Japan to become an international country, we must make an effort.

日本が国際的な国になるためには、私たちは努力しなければならない。

[全文訳] 音楽は「万人の言語」と呼ばれてきたが、今日ではかつて以上に、まさに万国共通である。音楽が私たちの文化や文明の重要な部分を占めるためには、作曲家の天賦の創造的才能や、その作品を演奏するプロの音楽家の芸術的才能より多くのものが必要である。音楽の最高度の発展は、聴き手である莫大な数の人々の知性と鑑賞力にもかかっている。

[080] (科学知識の実証)

A theory developed by a scientist cannot be accepted as part of scientific knowledge until it has been verified by the studies and experiments of other researchers. In fact, for any knowledge to be truly scientific, it must be repeatedly tested experimentally and found to be true. This characteristic of science sets it apart from other branches of knowledge. For example, the humanities, which include religion, philosophy, and the arts, deal with ideas about human nature and the meaning of life. Such ideas cannot be scientifically proved. There is no test that tells whether a philosophical system is “right.”

[重要単語] branch [bræntʃ] 部門 / deal [068] / experiment [009] / knowledge [005] / philosophy [fɪlɒsəfi] 哲学 / prove [007] / religion [rɪlɪdʒən] 宗教 / repeat [ripi:t] 繰り返す / research [013] / verify [vɛrɪfaɪ] 立証する

[構文と語句]

- (1) A theory developed by a scientist 「科学者たちによって展開される理論」 [085]
- (2) A theory (developed by a scientist) cannot be accepted as part of scientific knowledge until... 「理論は...まで科学的知識の一部として受け入れられることができない」
- (3) for any knowledge to be truly scientific 「どんな知識も真に科学的であるためには」 [079]
- (4) (it must be) found to be true 「真であると見いだされる」
- (5) sets it apart from other branches 「それを他の分野から際立たせる」
- (6) the humanities, which include religion, philosophy, and the arts, 「人文科学、それは宗教・哲学・芸術を含んでいるのであるが、」 [055]
- (7) the humanities(, which include religion, philosophy, and the arts,) deal with... 「人文科学は...を扱う」
- (8) test that tells whether a philosophical system is “right” 「哲学体系が『正しい』かどうかを告げるテスト」 [013]

[全文訳] 科学者が展開した理論は、それが他の研究者による研究や実験で実証されて、初めて科学的知識の一部として認められる。実際に、いかなる知識でも真に科学的になるには、繰り返し実験によって試され、真理であると判明しなければならない。科学のこの特徴は、科学を他の知識の分野から際立たせている。たとえば人文科学は、宗教や哲学や芸術を含んでいるものであるが、人間の本性や人生の意義についての考えを扱うものである。このような考えを科学的に証明することはできない。哲学体系が「正しい」かどうかを判定する試験はないのである。

[081] (公害に関する矛盾)

Nearly everyone would like to have pollution reduced. Unfortunately, most of the pollution that now threatens the health of our planet comes from products that many people want and need. For example, automobiles provide the convenience of personal transportation, but they create a large percentage of the world's air pollution.

[重要単語] automobile [018] / convenient [kənviːnjənt] 便利な / fortunate [fɔːrtʃənɪt] 幸運な / percentage [077] / personal [pɜːrsnəl] 私的な / planet [016] / reduce [067] / threat [068] / transport [067]

[構文と語句]

- (1) have pollution reduced 「公害を減らしてもらう」 [081]
- (2) most of the pollution that now threatens the health of our planet 「私たちの惑星の健康を脅かしている汚染のほとんど」 [013]
- (3) most of the pollution (that now threatens the health of our planet) comes from... 「汚染のほとんどが...に由来する」
- (4) products that many people want and need 「多くの人々が欲し、必要とする製品」 [015]

I had + He taught science. I had him teach science. 私は、彼に科学を教えさせた。
I had + They were taught science. I had them taught science. 私は、彼らに科学を学ばせた。

[全文訳] ほとんどすべての人が公害を減らしてほしいと思っている。不幸なことに、現在我々の惑星の健全さを脅かしている公害のほとんどは、多くの人が望み、必要としている生産物から生じているのである。たとえば、自動車は個人的な交通手段に利便性を与えるが、世界の大気汚染の大半を生み出しているのだ。

《単語をどう覚えるか》派生語を作る語尾(1) 派生語を作る主な語尾を、代表的な単語と一緒にまとめておくことにする。 名詞を作る語尾 -ment (例) develop 「発展する」→development 「発展」 -ity (例) secure 「安全な」→security 「安全」 -al (例) approve 「認可する」→approval 「認可」 -ance (例) appear 「現れる」→appearance 「出現」 -ence (例) exist 「存在する」→existence 「存在」 -tion (例) add 「追加する」→addition 「追加」 -sion (例) divide 「分割する」→division 「分割」 -dom (例) free 「自由な」→freedom 「自由」 -ness (例) idle 「怠惰な」→idleness 「怠惰」 -ship (例) friend 「友人」→friendship 「友情」 -hood (例) child 「子ども」→childhood 「子どもの頃」

[082] (交通法の歴史)

Law regulating the direction of traffic began hundreds of years before the automobile was even invented. England was the first country to establish any kind of law regarding its roads. In 1555, a law was passed, and people had to keep the roads in front of their houses repaired at their own expense. Because of this unpopular law, the people made the roads very narrow, creating problems for horseback riders and carriages.

[重要単語] automobile [018] / direction [dɪrɛkʃən] 方向 / establish [ɪstæbliʃ] 設立する / law [lɔː] [056] / narrow [nærəʊ] 細い / popular [ˈpɒpjələr] [055] / regard [rɪˈɡɑːd] [027] / regulate [ˈrɛɡjələɪt] 規制する / repair [rɪˈpeər] 修理する / traffic [ˈtræfɪk] 交通

[構文と語句]

- (1) Law regulating the direction of traffic 「交通の方向を規制する法律」
- (2) hundreds of years before... 「...の何百年も前に」
- (3) the first country to... 「...する最初の国」
- (4) keep the roads in front of their houses repaired 「家の前にある道路を、修理されたままに保つ」 [081]
- (5) at their own expense 「彼ら自身の負担で」
- (6) Because of... 「...のせいで」
- (7) the people made the roads very narrow 「国民が道路をととても狭くする」
- (8) creating problems 「問題を生み出しつつ」 [095]

[全文訳] 交通の方向を規制する法律は、自動車が発明されるよりもなお何百年も前に始まった。イギリスは道路に関するあらゆる種類の法律を制定した初めての国であった。ある法律が1555年に可決され、人々は自分の家の前の道路を、自らの負担で修理しておかなければならなかった。この不評な法律のせいで、人々は道路を非常に狭くし、それが騎手や馬車にとっての問題を引き起こした。

《単語をどう覚えるか》派生語を作る語尾(2)

形容詞を作る語尾

- ous (例) caution 「用心」→cautious 「用心深い」
- ial (例) influence 「影響」 influential 「影響のある」
- able, -ible (例) rely 「信頼する」→reliable 「信頼できる」
- tive (例) action 「活動」→active 「活動的な」
- ful (例) harm 「害」→harmful 「有害な」
- ish (例) child 「子ども」→childish 「子どもらしい」
- less (例) motion 「動き」→motionless 「動きのない」
- ly (例) cost 「費用」→costly 「費用のかかる」

[083] (しつけと教育)

It is generally accepted that the experiences of the child in his first years largely determine his character and later personality. Every experience teaches the child something and the effects are cumulative. 'Upbringing' is normally used to refer to the treatment and training of the child within the home. This is closely related to the treatment and training of the child in school, which is usually distinguished by the term 'education.' In a society such as ours, both parents and teachers are responsible for the opportunities provided for the development of the child, so that upbringing and education are interdependent.

[重要単語] cumulative [kjú:mjələtiv] 累積の / determine [058] / distinguish [022] / normal [058] / opportunity [035] / personality [pə:rsənæləti] 個性 / refer [069] / relation [008] / responsibility [023] / term [tə:rm] 用語 / train [trein] 訓練する / treat [042] / upbringing [ʌpbrɪŋɪŋ] しつけ

[構文と語句]

- (1) It is generally accepted that... 「...ということが一般的に受け入れられている」 (...の内容は personality まで) [029]
- (2) This is closely related to the treatment and training of the child in school, which is usually distinguished by the term 'education' 「これは学校での子どもの扱いや訓練に密接に関連しているが、それらは通常『教育』という表現で区別されている」 [055]
- (3) In a society such as ours 「私たちの社会のような社会では」
- (4) both parents and teachers are responsible for... 「両親も教師も両方とも...に対して責任がある」
- (5) the opportunities provided for the development of the child 「子どもの発達のために提供される機会」 [083]
- (6) so that upbringing and education are interdependent 「その結果、しつけと教育は相互に依存している」 [019]

English is a language which is spoken by many people.

= English is a language **spoken** by many people.

英語は多くの人々に話されている言語である。

[全文訳] 生まれてから最初の数年における経験が子どもの性格とその後の人格を大部分決定するという考えは一般的に受け入れられている。一つ一つの経験が子どもに何らかのことを教え、結果が積み重なっていく。「しつけ」という言葉は普通、家庭での子どもの扱いや訓練を指すのに用いられている。これは学校での子どもの扱いや訓練に密接に関連しているが、それらは通常「教育」という言葉で区別されている。私たちのような社会においては、親と教師の両方が子どもの発育のために提供される機会に対して責任を担っているので、しつけと教育は相互に依存しているのである。

[084] (発明と発見)

An invention differs from a discovery, but they are closely related. A discovery occurs when something that exists in nature is observed or recognized for the first time. An invention is the creation of something that never existed before. For example, people discovered fire. But they invented the match to start a fire. An invention is thus a combination of knowledge and skill applied to various discoveries and observations.

[重要単語] apply [039] / combine [025] / observe [əbʒəːrv] 観察する / occur [035] / variety [047]

[構文と語句]

- (1) something that exists in nature 「自然のなかに存在する何か」 [013]
- (2) the creation of something that never existed before 「以前には決して存在しなかった何かの創造」 [013]
- (3) a combination of knowledge and skill applied to various discoveries and observations 「様々な発見と観察に応用される知識と技術の組み合わせ」 [083]

[全文訳] 発明は発見とは異なるが、しかしこれらは密接に関係している。発見は、自然のなかにある何かが初めて観察されたり、認識されたときに起きる。発明とはそれまでには存在していなかったものを創造することである。たとえば、人間は火を発見した。しかし彼らは火をつけるためにマッチを発明した。このように発明とは、様々な発見と観察に応用される知識と技術を組み合わせなのである。

《単語をどう覚えるか》派生語を作る語尾 (3)

動詞を作る語尾

- en (例) strength 「強さ」 → strengthen 「強くする」
- ize (例) monopoly 「独占」 → monopolize 「独占する」
- fy (例) simple 「簡単な」 → simplify 「簡単にする」

人を表す名詞を作る語尾

- ee (例) employ 「雇う」 → employee 「従業員」
- er (例) employ 「雇う」 → employer 「雇い主」
- or (例) act 「行動する」 → actor 「俳優」
- ess (例) act 「行動する」 → actress 「女優」 (女性名詞を作る語尾)
- ian (例) history 「歴史」 → historian 「歴史家」
- ist (例) technology 「科学技術」 → technologist 「科学技術者」
- ster (例) young 「若い」 → youngster 「若者」

[085] (ノーベル賞の歴史)

Alfred Bernhard Nobel was a Swedish chemist, inventor, and industrialist. His most important invention, the explosive dynamite, earned a fortune for its inventor. It also provided the financial basis for the establishment of a trust fund from which annual prizes would be awarded to those who, each year, conferred “the greatest benefit on mankind.” This prize is called the Nobel Prize. The prizes, first given in 1901, are administered by the Nobel Foundation in Stockholm. The awards designated in Nobel’s will were for physics, chemistry, physiology or medicine, literature and peace. In 1969 a prize for economics was added.

[重要単語] administer [ədˈmɪnɪstər] 統治する / annual [ˈænjʊəl] 例年の / award [əˈwɔːrd] 授与する / basis [ˈbeɪsɪs] [019] / benefit [ˈbɛnɪfɪt] [051] / chemistry [kɛˈmɪstri] 化学 / confer [kənˈfɜːr] 授ける / design [dɪˈzaɪn] 設計 / designate [dɪˈzɪɡneɪt] 指名する / earn [ɜːn] [038] / establish [ɪˈstæblɪʃ] [082] / explode [ɪkˈspləʊd] 爆発する / finance [ˈfɪnəns] [028] / fortune [ˈfɔːrtʃən] 財産 / foundation [faʊndəˈeɪʃən] 創設 / fund [fʌnd] 基金 / industry [ˈɪndəstri] 産業 / literature [lɪˈtərətʃʊər] 文学 / mankind [ˈmænkáɪnd] 人類 / peace [piːs] 平和 / physics [ˈfɪzɪks] 物理 / physiology [fɪˈzɪɔlədʒi] 生理学 / trust [trʌst] [055]

[構文と語句]

- (1) His most important invention, the explosive dynamite 「彼の最も重要な発明、すなわち爆発性のダイナマイト」 [221]
- (2) a trust fund from which annual prizes would be awarded to... 「毎年の賞金が...に授与される元となる信託基金」 [053]
- (3) those who, each year, conferred “the greatest benefit on mankind.” 「その年ごとに、『人類に最大の恩恵』を与えた人々」
- (4) The prizes, first given in 1901, 「1901年に初めて与えられた賞」
- (5) The awards designated in Nobel’s will 「ノーベルの遺志において指示されていた賞」 [085]
- (6) The awards (designated in Nobel’s will) were... 「それらの賞は...である」

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) The girl **called** Helen. その少女はヘレンを呼んだ。

(B) The girl **called** Helen is my cousin. ヘレンと呼ばれるその少女は私のいとこです。

[全文訳] アルフレッド・ベルナード・ノーベルはスウェーデンの化学者、発明家、そして実業家であった。彼の最も重要な発明である爆発性ダイナマイトは、その発明者に財産をもたらした。それは同時に、毎年『人類に最大の恩恵』を与えた者に毎年授与される賞の信託基金の設立するための財政的基礎となった。この賞はノーベル賞と呼ばれている。1901年に最初に与えられたこの賞は、ストックホルムのノーベル財団により運営されている。ノーベルの遺志において指定されていた賞は物理、化学、生理学・医学、文学および平和に関するものであった。1969年に経済学に関する賞が加えられた。

[086] (ヨーロッパ文明の起源)

Many people look upon Greece as the place where European civilization began. Thousands of years ago, while most of Europe was a wild place, the Greeks had splendid cities with beautiful buildings. The Greeks invented political philosophy in Europe, and a lot of words connected with government come from the Greek. For example, the word “democracy” comes from the Greek word *demos* meaning people.

[重要単語] civilization [045] / connect [kənɛkt] 結び付ける / democracy [003] / philosophy [080] / splendid [spléndid] 立派な

[構文と語句]

- (1) look upon Greece as the place 「ギリシアをその場所とみなす」
- (2) the place where European civilization began 「ヨーロッパ文明が始まった場所」
- (3) a lot of words connected with government 「統治に関連付けられた多くの言葉」 [085]
- (4) a lot of words (connected with government) come from... 「多くの言葉が...に由来する」
- (5) the Greek word *demos* meaning people 「人々を意味するデモスというギリシア語」

[全文訳] 多くの人はギリシアをヨーロッパ文明発祥の地とみなしている。何千年も前、ヨーロッパのほとんどが荒野であったころ、ギリシア人は美しい建物のあるすばらしい都市を持っていた。ギリシア人はヨーロッパにおける政治哲学を発明し、また、統治に関連する多くの言葉はギリシア語を起源としている。たとえば、democracy という言葉は人々を意味する *demos* というギリシア語から来ている。

《単語をどう覚えるか》派生語が2個以上ある単語(1)

次の単語は、複数のまぎらわしい形容詞を持つので注意が必要である。

compare 「比較する」→comparable 「比較できる」 comparative 「比較による」
consider 「考慮する」→considerable 「かなりの」 considerate 「思いやりのある」
continue 「続く」 continual 「断続的な」 continuous 「連続的な」
desire 「望む」→desirable 「望ましい」 desirous 「欲しがる」
economy 「経済」→economic 「経済学の」 economical 「節約を重んずる」
envy 「ねたむ」→enviable 「ねたましい」 envious 「ねたみ深い」
health 「健康」→healthful 「健康によい」 healthy 「健康な」
history 「歴史」→historic 「歴史上有名な」 historical 「歴史(学)上の」
imagine 「想像する」→imaginable 「想像可能な」 imaginary 「想像上の」 imaginative 「想像を働かせた」
industry 「産業」「勤勉」→industrial 「産業の」 industrious 「勤勉な」
memory 「記憶」→memorable 「記憶すべき」 memorial 「記念の」
moment 「瞬間」→momentary 「瞬間の」 momentous 「重要な」
respect 「尊敬する」→respectable 「尊敬に値する」 respectful 「尊敬の念に満ちた」
sense 「感覚」→sensible 「分別がある」 sensitive 「敏感な」
succeed 「成功する」「続く」→successful 「成功した」 successive 「連続する」
tolerate 「がまんする」→tolerable 「耐えられる」 tolerant 「寛大な」
virtue 「徳」→virtual 「実質上の」 virtuous 「徳の高い」

[087] (砂糖の特徴)

Sugar was for a long time a luxury. During the nineteenth century, however, manufacturers developed methods of producing it in enormous quantities and it has since become one of the basic articles of food. It has the advantages of being comparatively cheap, easily digested, rich in energy and useful for flavoring. Its major faults are that it lacks every nourishing quality except that of giving energy, and that, because of its attracting flavor, it tends to replace other much more valuable foods in the diet.

[重要単語] article [045] / attract [ə'trækt] 魅了する / basis [019] / century [039] / compare [029] / diet [066] / digest [didʒést] 消化する / energy [001] / enormous [inó:rməs] 巨大な / exception [iksépsən] 例外 / fault [fɔ:lt] 欠点 / flavor [011] / lack [041] / luxury [lákʃəri] ぜいたく / manufacture [018] / method [018] / nourish [066] / quality [047] / quantity [kwántəti] 量 / replace [019]

[構文と語句]

- (1) It has the advantages of being comparatively cheap 「それは比較的安いという利点を持っている」 [087]
- (2) Its major faults are that..., and that ~ 「主な欠点は...ということと、~ということである」 (...の内容は energy まで、~の内容は diet まで) [143]
- (3) it lacks every nourishing quality except that of giving energy 「栄養になる特質は、エネルギーを与えるというもの以外はすべて欠いている」
- (4) because of... 「...のせいで」

Sugar has an advantage.

Sugar is cheap.

Sugar has the advantage of being cheap. 砂糖は安いという利点を持つ。

[全文訳] 砂糖は長い間ぜいたく品であった。しかし 19 世紀のうちに、製造業者が砂糖を大量に生産する方法を開発し、それ以来基本的な食べ物の一つとなった。砂糖には、比較的安く、消化し易く、エネルギーに富み、香りをつけるのに役立つという利点がある。主な欠点は、エネルギーを与えるという特質以外にはあらゆる栄養になる特質を欠いているということと、その魅力的な香りゆえに、食生活においてはるかに価値の高い他の食べ物に取ってかわってしまいがちだということである。

《単語をどう覚えるか》派生語が 2 個以上ある単語 (2)

複数の名詞形を持つ単語には、次のものがある。

attend 「出席する」「世話をする」→attendance 「出席」 attention 「注意」

observe 「観察する」「(法律などを)守る」→observance 「遵守」 observation 「観察」

succeed 「成功する」「続く」→success 「成功」 succession 「連続」

[088] (間違いをおかす理由)

Since we are human, we make mistakes. There are many reasons why we make errors. It may be due to the fact that we have been forced to make a decision before we have had time to consider the facts. It may be because we are careless, or because we have acquired the bad habit of not thinking, or numerous other reasons.

[重要単語] acquire [əkwáɪər] 獲得する / decision [033] / error [063] / force [062] / habit [hæbɪt] 習慣 / numerous [030]

[構文と語句]

- (1) Since we are human 「私たちは人間であるから」
- (2) reasons why we make errors 「なぜ私たちが間違いをおかすかの理由」 [177]
- (3) due to the fact that... 「...という事実のせい」 (...の内容は facts まで) [007]
- (4) we have been forced to make a decision 「私たちは決定を下すことを強制されている」
- (5) the bad habit of not thinking 「考えないという悪い習慣」 [087]

[全文訳] 私たちは人間なので、間違いをおかす。私たちが誤りをおかす理由はたくさんある。それは私たちが時間をかけて事実を考慮する前に、決断を下すことを迫られているからかもしれない。私たちがそそっかしいからかもしれないし、考えないという悪い習慣をつけてしまっているからかもしれない、はたまた他の多くの理由からかもしれないのである。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚える反意語の名詞(1)
反意語の組み合わせを知っておくと、単語が頭に入りやすい。

advance 「進歩」	retreat 「後退」
amateur 「素人」	professional 「玄人」
ancestor 「先祖」	descendant 「子孫」
antipathy 「反感」	sympathy 「同情」
arrival 「到着」	departure 「出発」
cause 「原因」	effect 「結果」
deficit 「不足」	surplus 「余剰」
demand 「需要」	supply 「供給」
divorce 「離婚」	marriage 「結婚」
enemy 「敵」	friend 「味方」
export 「輸出」	import 「輸入」
failure 「失敗」	success 「成功」
female 「女性」	male 「男性」
former 「前者」	latter 「後者」
gain 「利益」	loss 「損失」
heaven 「天国」	hell 「地獄」

[089] (英語の様々な表現)

There are various levels of formality in English. Take, for instance, the three words *children*, *offspring*, and *kids*. *Children* is a 'common core' term; *offspring* is rather formal and used of animals as well as human beings; *kids* is informal and familiar. It is safest, when in doubt, to use the 'common core' term; thus *children* is the word you would want to use most often. But part of 'knowing English' is knowing in what circumstances it would be possible to use *offspring* or *kids* instead of *children*.

[重要単語] circumstance [050] / core [kɔ:r] 核心 / doubt [070] / familiar [048] / formal [028] / level [044] / offspring [ɔfspriŋ] 子孫 / safe [seif] 安全な / term [083]

[構文と語句]

- (1) Take, for instance, the three words... 「...という三つの語を例にとってみよう」
- (2) *offspring* is rather formal and used of animals as well as human beings 「*offspring* はやや堅苦しく、人間に対してだけでなく動物に対しても用いられる」
- (3) It is safest, when in doubt, to... 「疑念があるときは、...するのが最も安全である」 [021]
- (4) the word you would want to use most often 「あなたがたが最も頻繁に使いたいであろう言葉」 [161]
- (5) part of 'knowing English' is knowing... 「『英語を知っていること』の一部は、...を知っていることである」 [089]
- (6) in what circumstances it would be possible to use *offspring* or *kids* instead of *children* 「どんな状況では *children* の代わりに *offspring* や *kids* を使用することが可能であるだろうか」 [021]

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) He is **playing** the guitar. 彼はギターをひいている。

(B) His hobby is **playing** the guitar. 彼の趣味はギターをひくことである。

[全文訳] 英語には堅苦しさに様々な段階がある。children、offspring、kids の三つの語を例にとってみよう。children は「ありふれて中心的な」表現であり、offspring はやや堅苦しく、人間にはもちろんだが動物に対しても用いられる。kids はくだけて親しげな表現である。疑わしい時には、「ありふれて中心的な」語句を用いるのが最も無難である。したがって children が最も頻繁に使用したくなるであろう語である。しかし「英語を知っている」ことの一部は、どんな状況において children ではなくて offspring や kids を使うことができるのかを知っていることである。

[090] (生物工学)

Everyone knows what biology is because we have all studied it in high school. Literally, it means the study of life. But if you were asked what biotechnology is, what answer would you give? Biotechnology is taking the knowledge that we have from our study of biology and adapting it to our own needs and to those of the earth around us. It means not merely understanding the forces of life, but using those same forces to improve our own surroundings. Such a statement sounds very vague. More specifically, biotechnology is applying industrial know-how to biological functions in order to achieve certain goals on a large scale. For example, we can use our knowledge to take vegetables and grow larger ones which have more nutrition and better flavor. In other words, we can improve on nature.

[重要単語] achieve [045] / adapt [049] / apply [039] / flavor [011] / force [062] / function [fʌŋkʃən] 機能 / goal [020] / industry [085] / literal [lɪtərəl] 文字通りの / mere [045] / nutrition [nju:triʃən] 栄養 / scale [skeil] 規模 / specific [039] / statement [stéitmənt] 陳述 / surroundings [041] / vague [veig] あいまいな

[構文と語句]

- (1) Everyone knows what biology is 「生物学が何であるかをどの人も知っている」
- (2) if you were asked what biotechnology is 「もし生物工学とは何かと尋ねられたとしたら」
- (3) Biotechnology is taking the knowledge (that we have from our study of biology) and adapting it to... 「生物学とは知識を持ってきて、それを...に応用することである」 [089]
- (4) the knowledge that we have from our study of biology 「生物学の研究から得る知識」 [015]
- (5) not merely understanding the force of life, but using those same forces 「ただ単に生命の力を理解することだけではなく、その同じ力を使うこともまた」
- (6) biotechnology is applying industrial know-how to biological functions 「生物工学とは工業的な技術的知識を生物学的な機能に適応させることである」 [089]
- (7) in order to... 「...するために」
- (8) on a large scale 「大規模に」
- (9) ones which have more nutrition and better favor 「より多くの栄養とより良い香りを持つもの」
- (10) in other words 「言い替えれば」
- (11) improve on... 「...を改善させる」

[全文訳] 生物学とは何かということは、全員が高校で勉強したので誰でも知っている。文字どおりには、生命の学問という意味である。しかし、もし生物工学とは何かと聞かれたとしたら、何と答えるだろうか。生物工学とは、生物学の研究から得た知識を取ってきて、それを私たち自身や周りの世界が必要とすることに応用することである。ただ単に生命の力を理解することだけではなく、同じ力を使って私たち自身を取り囲む環境を改善することをも意味するのである。このような言い方はあいまいに響く。より明確に言えば、生物工学とは、ある大規模な目標を達成するために産業のノウハウを生物学的な機能に適用することなのである。たとえば、私たちは野菜を収穫する知識を使ってより大きく栄養に富み、香りも良いものを育てることができる。言い換えれば、私たちは自然を改善することができるのである。

[091] (蛇と悪との関係)

Many people have a fear of snakes. In the Bible, the snake is the creature that persuades Eve, the first woman, to take a bite of an apple that God has forbidden Adam and Eve to eat, and so is the cause of them having to leave the Garden of Eden. Because of the evil action, in Christianity, the snake has a strong association with evil.

[重要単語] associate [ə'səʊʃieɪt] 関連させる / creature [kri:tʃə] 生物 / evil [012] / fear [058] / forbid [050] / persuade [pə'sweɪd] 説得する

[構文と語句]

- (1) the creature that persuades Eve 「イブを説得する生き物」 [013]
- (2) Eve, the first woman 「イブという最初の女性」 [223]
- (3) persuades Eve(, the first woman,) to... 「...するようにイブを説得する」
- (4) an apple that God has forbidden Adam and Eve to eat 「神がアダムとイブに食べることを禁じたりんご」 [015]
- (5) and so (the snake) is the cause of... 「そういうわけで(蛇が)...の原因なのである」
- (6) them having to leave the Garden of Eden 「彼らがエデンの園を去らねばならなかったこと」 [091]
- (7) Because of ... 「...のせいで」

He will become a musician.

The possibility is high.

The possibility of his becoming a musician is high. 彼が音楽家になる可能性は高い。

[全文訳] 多くの人には蛇を怖れる。聖書の中では、蛇が最初の女性であるイブを説得して、神がアダムとイブに食べることを禁じたりんごをかじらせているのだが、そういうわけで、それが彼らがエデンの園を離れなければならなくなった原因なのである。この邪悪な行いのせいで、キリスト教において、蛇は悪と強く結びついているのである。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚える反意語の名詞(2)

income 「収入」 outgo 「支出」
maximum 「最大」 minimum 「最小」
object 「客観」 subject 「主観」
optimism 「楽観主義」 pessimism 「悲観主義」
physician 「内科医」 surgeon 「外科医」
poverty 「貧困」 wealth 「富」
practice 「実践」 theory 「理論」
punishment 「罰」 reward 「賞」
quality 「質」 quantity 「量」
space 「空間」 time 「時間」
vice 「悪徳」 virtue 「美德」

[092] (言語の習得)

In all cultures men learn to speak at roughly the same age, starting in the first or second year of life, mastering most of the grammar of their language by the age of six, but increasing their vocabulary all through their lives. This means that we learn to speak long before we are able consciously to reflect on language. Speaking comes naturally to human beings, like breathing or walking. It is not necessary to give children formal instruction in how to speak; it is sufficient for them to grow up in a normal human environment. In this respect speaking differs from other intellectual activities such as mathematics, or practical activities such as ploughing or driving an automobile. We acquire these abilities by conscious efforts, while the complicated mechanism of language develops within us without our being in the least aware of it.

[重要単語] acquire [088] / breathe [009] / complicate [kámpələkèit] 複雑にする / conscious [kánʃəs] 意識した / grammar [032] / instruct [instrákt] 教える / intellect [íntələkt] 知性 / master [072] / mathematics [039] / mechanics [036] / reflect [riflékt] 反映する / rough [rʌf] 粗い / sufficient [səfíʃənt] 十分な / vocabulary [029]

[構文と語句]

- (1) men learn to speak at roughly the same age 「人間はだいたい同じ年齢において話すことを習得する」
- (2) starting in the first or second year of life 「人生の初めの1、2年目に始めつつ」 [095]
- (3) mastering most of the grammar of their language 「彼らの言語の文法のほとんどをマスターしつつ」 [095]
- (4) increasing their vocabulary 「語彙を増やしつつ」 [095]
- (5) This means that... 「これは...ということの意味する」(...の内容は language まで) [011]
- (6) It is not necessary to... 「...することは必要ではない」 [021]
- (7) it is sufficient for them to... 「彼らが...することで十分である」 [023]
- (8) In this respect 「この点において」
- (9) such as mathematics 「数学のような」
- (10) We acquire these abilities by conscious efforts, while the complicated mechanism of language develops within us 「私たちがこれらの能力を意識的な努力によって獲得する一方で、言語の複雑な機構は私たちの内部で発展する」
- (11) without our being in the least aware of it 「私たちが少しも気付くことなしに」 [091]

[全文訳] どんな文化においても人間はだいたい同じ年で話すようになり、人生の初めの1・2年目に始まり、6歳までにはその言語のほとんどの文法を習得しながら、しかし語彙を増やしていくのは一生を通じてである。これは、意識して言語を考察できるようになるはるか以前に、私たちが話すことを習得するということである。話すことは、息をすることや歩くことのように、自然に人間に備わるのである。子どもにどうやって話すかを形どおりに教えてやる必要はない。彼らが普通の人間の環境で育てば十分なのである。この点において、話すことは数学のような他の知的活動と異なり、耕したり車を運転したりといった実際的な活動とも異なっている。私たちがこれらの能力を意識的に努力して獲得するが、それに対し、言語の複雑な仕組みは、私たちが少しも気付かないままに私たちの内部で発展するのである。

[093] (現在を取るか未来を取るか)

Making a choice always means making a sacrifice giving up one thing for another. You cannot be in two places at the same time. You cannot spend the same money twice. You must therefore decide which of two things you value more and make your choice. It pays to think of as many factors as you can before you act. A hasty decision frequently leads to regret and the loss of time, money, and opportunity. Very often we need to choose between the pleasure of the present moment and the real possibility of greater satisfaction in the future. The pressures of satisfying the present need are great, indeed, for the 'future' seems very far away, and the good times of right now are upon us.

【重要単語】 choice [tʃɔis] 選択 / factor [023] / frequent [fri:kwənt] 頻繁な / hasty [héisti] 性急な / loss [068] / moment [026] / opportunity [035] / pleasure [041] / present [022] / pressure [009] / regret [049] / sacrifice [səkrəfəis] 犠牲 / satisfy [047]

【構文と語句】

- (1) Making a choice always means making a sacrifice 「選択をすることは常に犠牲を出すことを意味する」 [093]
- (2) therefore 「したがって」
- (3) It pays to think of as many factors as you can 「できるだけ多くの要因を考えることは見返りを得られることである」 [025]
- (4) we need to choose between... and ~ 「私たちは...と~の間で選ぶ必要がある」

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) Developing countries are facing difficulties.

開発している国（発展途上国）は困難に直面している。

(B) Developing new products is difficult.

新しい製品を開発することは難しい。

【全文訳】 選択をすることは常に犠牲を出すことを意味する もう一つのもののために一つのことをあきらめることを。2つの場所に同時にいることはできない。同じ金を2回使うことはできない。したがって2つのうちどちらに重きをおくかを決め、そして選択しなければならない。行動する前にできるだけ多くの要素について考えておくことは価値あることである。性急な決定はしばしば後悔や時間・金銭・機会の損失に結びつく。私たちはしょっちゅう現在の瞬間の喜びと未来におけるより大きな満足の現実的な可能性との間で選ばねばならない。実際、現在の必要を満たそうとする圧力はとても強い。というのは、「未来」ははるか彼方にあるように思え、今現在すごせる楽しい時間はすぐそばにあるからである。

[094] (食品開発)

Developing new food products is a major business in the United States. Food companies spend millions of dollars each year creating new kinds of things to eat. But the investments pay off only if these products succeed in the marketplace. In just a year, as many as eight thousand new kinds of foods are introduced to American consumers. And this is only twenty percent of all the new types of foods invented.

[重要単語] consume [020] / introduce [048] / invest [invést]投資する / market [má:rkit]市場 / success [025] / typical [056]

[構文と語句]

- (1) Developing new food products is a major business 「新しい食品を開発するのは主要な商売である」 [093]
- (2) spend millions of dollars each year creating 「創造することに毎年何百万ドルを費やす」
- (3) the investments pay off only if... 「...という場合にだけ投資は見返りがある」
- (4) as many as eight thousand new kinds of food 「8000もの新しい種類の食べ物」
- (5) all the new types of food invented 「発明された食べ物のすべての新種」 [083]

[全文訳] 新しい食品を開発することはアメリカでの一つの主要なビジネスである。食品会社は新しい種類の食べ物をつくりだすために毎年何百万ドルも費やしている。しかし投資がよい結果を生むのはこれらの製品が市場で成功した時だけである。一年だけで、8千もの新しい種類の食品がアメリカの消費者に紹介される。そしてこれは生み出された新たな種類の食品のすべてのうちの20%に過ぎないのである。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚える反意語の形容詞(1)

absent 「欠席の」	present 「出席の」
absolute 「絶対的な」	relative 「相対的な」
abstract 「抽象的な」	concrete 「具体的な」
active 「能動的な」	passive 「受動的な」
affirmative 「肯定の」	negative 「否定の」
antonymous 「反意の」	synonymous 「類義の」
artificial 「人工の」	natural 「自然の」
barren 「不毛な」	fertile 「肥沃な」
comic 「喜劇的な」	tragic 「悲劇的な」
common 「ありふれた」	rare 「珍しい」
complicated 「複雑な」	simple 「単純な」
compulsory 「強制的な」	voluntary 「自発的な」
domestic 「国内の」	foreign 「海外の」
dynamic 「動的な」	static 「静的な」
even 「偶数の」	odd 「奇数の」
explicit 「明示された」	implicit 「暗示された」
exterior 「外部の」	interior 「内部の」
false 「虚偽の」	true 「真実の」
feminine 「女らしい」	masculine 「男らしい」
guilty 「有罪の」	innocent 「無罪の」
huge 「巨大な」	tiny 「ごく小さな」

[095] (運動の効果)

Regular and moderate exercise is essential for health. It helps to maintain the smooth working of all the organs of the body. It strengthens the muscles and improves the circulation of blood, thus increasing the transport of oxygen around the body. In exercise the heart beats faster and more strongly, the lungs expand, blood moves more readily through the veins, and oxygen is carried more readily to the cells, giving alertness to the mind, and power and endurance to the body.

[重要単語] alert [ə'lɜ:t] 警戒した / blood [blʊd] [009] / cell [sɛl] [064] / circulate [sɜ:kjələit] 循環する / endure [ɪndjʊə] 我慢する / essential [ɪ'sɛʃl] [039] / exercise [ɪksəsaɪz] [011] / expand [ɪk'spænd] [062] / lung [lʌŋ] [052] / maintain [meɪntේn] 維持する / moderate [mɔdə'reɪt] 適度の / muscle [mʌsl] 筋肉 / organ [ɔ:gən] [034] / oxygen [ɒksɪdʒən] [052] / ready [rේdi] 用意できている / regular [régjʊlə] [021] / smooth [smu:ð] 滑らかな / strength [strɛŋkθ] 強さ / vein [veɪn] 静脈

[構文と語句]

- (1) thus increasing the transport of oxygen around the body 「こうして体全体の酸素の運搬を増やしつつ」 [095]
(2) giving alertness to the mind, and power and endurance to the body 「精神に機敏さを、そして身体に力と耐久性を与えつつ」 [095]

A young man came up to her.
He asked her to dance with him.
A young man came up to her, asking her to dance with him.
若い男性が彼女のところに来て、自分と踊ってくれるよう頼んだ。

[全文訳] 規則正しく適度な運動は健康にとって必要不可欠である。そのような運動は身体のすべての器官が順調に働くのを保つのに役立つ、筋肉を強化し、血液の循環を改善し、そうして体中の酸素の流通を増加させるのである。運動すると心臓の鼓動は早く強くなり、肺は広がり、血液はより速やかに血管を通り抜け、酸素はより容易に細胞へ運ばれて、精神には機敏さが、体には力と耐久性がもたらされるのである。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚える反意語の形容詞(2)

inferior 「劣った」 superior 「優れた」
major 「多数の」 minor 「少数の」
material 「物質の」 spiritual 「精神の」
negative 「消極的な」 positive 「積極的な」
noisy 「うるさい」 tranquil 「静かな」
obscure 「不明瞭な」 obvious 「明瞭な」
permanent 「永久の」 temporary 「一時的な」
private 「個人の」 public 「公の」
profound 「深遠な」 superficial 「浅薄な」
rural 「田舎の」 urban 「都会の」
thick 「厚い」 thin 「薄い」

[096] (情報伝達手段の発展)

In 1438, Johannes Gutenberg wanted a cheaper way to produce handwritten Bibles. His invention of the printing press encouraged the spread of reading and writing and an advance in scientific knowledge. This led to even newer inventions for sending and receiving information, eventually resulting in the development and linking of telephones, television, and computers. Although no one can predict the full effect of this technology, we can see both positive and negative effects in our daily lives.

[重要単語] advance [044] / encourage [076] / eventual [034] / information [031] / link [liŋk] 連結する / negative [012] / positive [031] / predict [033] / spread [007] / technology [025]

[構文と語句]

- (1) This led to even newer inventions 「このことはさらに新たな発明に至った」
- (2) eventually resulting in the development and linking of telephones, television, and computers 「ついには電話、テレビ、コンピューターの発達と連係に帰着しつつ」 [095]
- (3) Although no one can predict the full effect of this technology 「誰もこの技術の十分な効能を予言することはできないけれども」

[全文訳] 1438年、ヨハネス・グーテンベルクは、手書きの聖書をもっと安く作り出す方法を望んだ。彼が印刷機を発明したことは、読み書きの普及と科学知識の進歩を助長した。これは、情報を送り、受けるためのさらに新しい発明を導き、ついには電話、テレビ、そしてコンピューターの開発と連係へと帰着することになる。この技術の十分な効果を予測することは誰にもできないが、私たちの日常生活におけるプラスマイナス両面の効果を見て取ることはできる。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚える反意語の動詞
add「加える」 subtract「減じる」
analyze「分析する」 synthesize「統合する」
ascend「昇る」 descend「降りる」
attach「取り付ける」 detach「取り外す」
conceal「隠す」 reveal「明かす」
construct「建設する」 destroy「破壊する」
consume「消費する」 produce「生産する」
decrease「減少する」 increase「増加する」
deduce「演繹する」 induce「帰納する」
divide「割る」 multiply「掛ける」
discourage「がっかりさせる」 encourage「励ます」
exclude「除外する」 include「含む」

[097] (天動説か地動説か)

In the sixteenth century it was believed that the earth was the center of the universe and that the sun, planets, stars, and all other bodies in the sky revolved around the earth. You “know” that this is not true, but can you give any convincing proof that it is not? In the true spirit of scientific inquiry, you may actually observe the movements of the heavenly bodies. The results of these observations will tend to show that the earth really is stationary with everything else moving around it. It requires very careful observation and thought to discover any real proof to the contrary.

[重要単語] actual [044] / center [sɛntər] 中央 / contrary [kántrəri] 反対の / convince [kənvíns] 確信させる / heaven [hévn] 天国 / inquiry [inkwáiri] 調査 / movement [029] / observe [084] / proof [069] / require [044] / revolution [rèvlú:ʃən] 革命 / spirit [012] / stationary [stéiʃənəri] 静止した / universe [jú:nəvə:rs] 宇宙

[構文と語句]

- (1) it was believed that... 「...ということが信じられていた」(...の内容は around the earth まで) [029]
- (2) You “know” that... 「あなたは...ということを知っている」(...の内容は true まで) [001]
- (3) any convincing proof that it is not 「そうではないという納得のいくような証明」 [007]
- (4) The results of these observations will tend to show that... 「これらの観測の結果は...ということを示す傾向にある」(...の内容は it まで) [001]
- (5) with everything else moving around it 「他のすべてのものがその周りを回っている」 [097]
- (6) to the contrary 「それとは反対の」

He sat on a chair.

His son was standing beside him.

He sat on a chair, **with** his son **standing** beside him.

彼は椅子に座り、息子はそばに立っていた。

[全文訳] 16世紀には、地球が宇宙の中心であり、太陽・惑星・星、そして空にある他のすべての物体は地球の周りを回転している、と信じられていた。あなたがたはこれが本当ではないということを知っているけれども、本当ではないということを知ることが行くように証明できるだろうか。真に科学的な研究の精神にのっとり、あなたがたは実際に天体の動きを観察するかもしれない。これらの観察の結果は、地球が本当に静止していて他のあらゆるものがその周りを回っている、ということを示そうとするであろう。それとは反対の実際の証拠を発見するには非常に注意深い観察と思考とが必要なのである。

[098] (発見を支えるもの)

Human beings tend to identify great discoveries with the people who made them: Newton and gravity, Marie Curie and radium, or Einstein and relativity. Of course, these were great people who changed our history and civilization, and they will always be remembered and praised for helping us to understand the laws of the universe. However, discoveries are never the result of single individuals working alone. Any discovery is always the result of a group effort, with each individual building on the achievements of people who lived before them. This is why we say that each discovery has a “history”, in fact, one that is as old as humanity itself.

[重要単語] gravity [grævəti] 重力 / identify [026] / individual [023] / law [056] / praise [preiz] 誉める / relative [030] / single [071] / universe [097]

[構文と語句]

- (1) Human beings tend to identify great discoveries with... 「人間は偉大な発見を...と同一視する傾向を持っている」
- (2) the people who made them 「それをつくった人々」
- (3) these were great people who changed our history and civilization 「これらは私たちの歴史と文明を変えた偉大な人々である」
- (4) helping us to understand the laws of the universe 「私たちが宇宙の法則を理解するのを助けること」
- (5) single individuals working alone 「孤独に働く単独の個人たち」
- (6) with each individual building on the achievements of people who lived before them 「それぞれの個人が彼ら以前に生きていた人々の功績に基礎を置きつつ」 [097]
- (7) This is why... 「これが...である理由である」
- (8) we say that... 「私たちが...ということを使う」 (...の内容は itself まで) [001]
- (9) in fact 「実際」
- (10) one that is as old as humanity itself 「人間性それ自体と同じくらいに古いそれ」 (one=a history) [013]

[全文訳] 人間は偉大な発見を、それを行った人間とを同一視しがちである。つまり、ニュートンと引力、マリー・キュリーとラジウム、アインシュタインと相対性理論、というように。もちろん、これらは私たちの歴史と文明を変えた偉大な人々であり、私たちが宇宙の法則を理解するのを助けたという理由でずっと記憶され、称賛され続けるであろう。しかし、発見は決して一人だけで仕事をしている個々人の出した結果ではない。どんな発見もいつも集団の努力の結果であり、一人一人は彼らより前に生きていた人々のなした功績に基礎を置いているのである。これが、どの発見にも「歴史」がある、実際人類そのものと同じくらい古い歴史があると私たちが言うゆえんなのである。

[099] (象の記憶力)

Elephants are highly regarded in many parts of the world for their special qualities great strength and intelligence being the main ones. One other quality often attributed to elephants is a very good memory. For example, an elephant can supposedly recognize a person he has seen only once years before. There are a few English expressions related to this ability. If someone has a very good memory, we say that he or she has “a memory like an elephant’s.” Another saying related to this is “An elephant never forgets.”

[重要単語] attribute [045] / intelligent [024] / main [038] / memory [064] / quality [047] / regard [027] / saying [010] / special [045] / strength [095] / suppose [069]

[構文と語句]

- (1) great strength and intelligence being the main ones 「多大な強さと知性がその主要なものでありつつ」 [099]
- (2) One other quality often attributed to elephants 「しばしば象に帰せられる他の特質」 [085]
- (3) a person he has seen only once years before 「彼が何年も前に一度だけ出会った人間」 [161]
- (4) a few English expressions related to this ability 「この能力に関係付けられたいくつかの英語の表現」 [083]
- (5) we say that... 「私たちは...ということを使う」 (...の内容は elephant’s まで) [001]
- (6) Another saying related to this 「これに関係付けられた別の格言」 [085]

Elephants have many special qualities, and intelligence is one of them.

= Elephants have many special qualities, intelligence being one of them.

象は多くの特別な性質を持ち、知性がそのひとつである。

The sooner the better, if other things are equal.

= The sooner the better, other things being equal.

もしも他のことが同じ条件ならば、早ければ早いほど良い。

[全文訳] 象は世界の多くでその特別な性質ゆえに 立派な強靭さと賢さがその主なものであるが 高く評価されている。しばしば象にあるとされる他の一つの特質は非常に良い記憶力である。たとえば、象は数年前に一度会っただけの人間を識別できると考えられている。この能力に関する少しばかりの英語の言い回しがある。もし誰かがとても良い記憶力を持っているならば、私たちは彼また彼女が「象のような記憶力」を持っていると言うのである。これに関する別のことわざは「象はけっして忘れない」というものである。

[100] (会話の量と人間の評価)

Extensive research has indicated that the more a person talks, the more positively they are evaluated, other things being equal. What this indicates is that it is not an excessive amount of talking that causes people to have negative reactions: it is the quality of the content. For example, if someone is constantly talking about what a good student or a good employee you are, you do not become upset with this amount of talk. On the other hand, if someone is constantly talking about what a good student or what a good employee he or she is, you may become upset with this amount of talk. Hence, it is the quality and not the quantity of talk that is important in determining others' reactions.

[重要単語] constant [020] / content [kántent] 内容 / determine [058] / employ [020] / equal [042] / evaluate [ivæljueit] 評価する / excess [iksés] 過剰 / extend [iksténd] 拡張する / indicate [índəkeít] 指し示す / negative [012] / positive [031] / quantity [087] / react [ri:ækt] 反応する / upset [ʌpsét] とまどう

[構文と語句]

- (1) Extensive research has indicated that... 「広範囲な調査は...ということを示した」(...の内容は equal まで) [001]
- (2) the more a person talks, the more positively they are evaluated 「人がより多く話すほど、彼らはより肯定的に評価される」 [199]
- (3) other things being equal 「他の事柄が等しいならば」 [099]
- (4) What this indicates is that... 「これが示していることは...ということである」(...の内容は content まで) [003][043]
- (5) it is not an excessive amount of talking that causes people to have negative reactions 「人々が否定的な反応を受ける原因となるのは、過度の話の量ではないのである」 [037]
- (6) if someone is constantly talking about what a good student or a good employee you are 「もし誰かが、あなたは何と良い生徒であるのかとか何と良い従業員であるのかなどと継続的に話しているならば」
- (7) become upset with... 「...に動揺する」
- (8) On the other hand 「他方で」
- (9) it is the quality and not the quantity of talk that is important in determining others' reactions 「他人の反応を決定する際に重要なのは、話の量ではなくて質なのである」 [037]

[全文訳] 広範囲にわたる調査によれば、他の条件が同じならば、人は話をするほどに、肯定的に評価されるようになるのである。このことが示しているのは、人々が否定的な反応を受けるようになる原因は過度の会話量ではないということである。それは内容の質なのである。たとえば、もし誰かがあなたは何と良い生徒なのか、とか、あなたは何と良い働き手なのか、などとずっと言い続けるならば、あなたはこのような大量の話にとまどうようになることはない。他方で、もし誰かが自分が何と良い生徒なのか、何と良い働き手なのか、とずっと言い続けるならば、あなたはこのような大量の話に動揺するかもしれないのである。したがって、他人の反応を決定するのに重要なのは、話の量ではなくて質なのである。

[101] (交通事故の原因)

The steady increase since 1981 in the number of traffic deaths in Japan is generally regarded as the result of the growth in the number of cars and drivers and in the use of cars for leisure purposes. However, explaining the problem in this way only helps to hide the truth from us: traffic accidents are caused by people, not by socioeconomic trends. In every single case, someone is to be blamed, and in most cases, that someone is a driver.

[重要単語] accident [æksədənt] 事故 / blame [bleim] 非難する / death [008] / explain [004] / leisure [li:ʒə] 余暇 / purpose [014] / single [071] / steady [stédi] 着実な / traffic [082] / trend [trend] 傾向

[構文と語句]

- (1) The steady increase (since 1981 in the number of traffic death in Japan) is generally regarded as... 「一定の増加は一般的に...とみなされている」
- (2) explaining the problem in this way only helps to hide the truth from us 「このように問題を説明することは単に事実を私たちから隠すことを助ける」 [093]
- (3) someone is to be blamed 「誰かが責められるべきである」 [073]

[全文訳] 1981 年以来、日本における交通事故での死亡の数が着実に増加しているのは、車や運転手の数が増え、娯楽目的で車を使うことが増えた結果であると一般的に考えられている。しかしながら、その問題をこのように説明することは、単に真実を私たちから隠すのに役立つだけである。交通事故は人間によって引き起こされるのであって、社会経済的な傾向によってではない。一つ一つのいかなる場合においても誰かに責任があり、ほとんどの場合、その誰かとは運転手なのである。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方 (1)

この章では、主語と動詞を即座に正しく見つける練習を行う。

主語が長い場合は、動詞がなかなか登場しないが、集中力を欠かさずに動詞を求めて読み進めることが大切である。なお、「主語」という用語は、たとえば[101]の下線部であれば increase のように 1 語を指す場合もあれば、The steady increase since 1981 in the number of traffic deaths in Japan 全体を主語と呼ぶ場合もある。

The steady increase since 1981 in the number of traffic deaths in Japan is generally regarded as the result of the growth in the number of cars and drivers and in the use of cars for leisure purposes.

下線部が主語で、その直後の is が動詞である。

[102] The time between one rising of this star, which we now call Sirius, the Dog Star, and the next was 365 days, almost exactly a full year. (下線部が主語)

この文はやや難しい。which の節が途中で入っているためにその両端にコンマがあるので、and の前で文が切れているように見えるためである。ごまかされないためには、between... and を忘れてはならない。between them のように複数を表す名詞や代名詞が続くとき以外は、後に and が出てくることを意識して読む。and the next の後に was があるので、was が動詞で、その直前までが長い主語である。

[102] (暦の歴史)

Early in their history the Egyptians invented a lunar calendar by carefully observing the movements of the moon. Such a calendar caused difficulties because it did not fill the entire year. Then, somewhere in the Nile Valley, someone noticed that a very bright star began to appear above the horizon just before the floods came. The time between one rising of this star, which we now call Sirius, the Dog Star, and the next was 365 days, almost exactly a full year. The ancient Egyptians based their year on this cycle, dividing it into 12 months of 30 days each. This system left them with five extra days, which they used for holidays and feasting.

[重要単語] appear [010] / base [beis] 土台 / entire [031] / exact [022] / extra [044] / feast [fí:st] 祝祭 / fill [fil] 満たす / flood [flʌd] 洪水 / horizon [hə'raɪzn] 地平線 / lunar [lú:nər] 月の / notice [nóutis] 気が付く / observe [084] / valley [væli] 渓谷

[構文と語句]

- (1) by carefully observing the movements of the moon 「月の動きを注意深く観察することによって」
- (2) Such a calendar caused difficulties because it did not fill the entire year 「そのようなカレンダーは一年全部を満たしてはいなかったなので、困難を引き起こした」
- (3) someone noticed that... 「誰かが...ということに気付いた (...の内容は came まで) [011]
- (4) a very bright star began to appear above the horizon just before the floods came 「洪水が来る直前に、地平線の上にとても明るい星が見え始めた」
- (5) The time between one rising of this star, (which we now call Sirius, the Dog Star,) and the next 「この星の一回の上昇と次の上昇との間の時間」
- (6) this star, which we now call Sirius, the Dog Star 「今ではシリウス、すなわち the Dog Star と私たちがよんでいるこの星」
- (7) dividing it into 12 months of 30 days each 「一年を 30 日ずつ 12 ヶ月に分けつつ」 [095]
- (8) This system left them with five extra days 「この体系は 5 つ余分な日を残した」
- (9) five extra days, which they used for holidays and feasting 「彼らが休日や祝祭のために用いた 5 つの余分な日」 [055]

[全文訳] エジプトの歴史の初期において、エジプト人は月の動きを注意深く観察することによって太陰暦を発明した。そのような暦は困難を引き起こした。なぜならば、それは一年全部を満たしてはいなかったからだ。それから、ナイル川流域のどこかで、洪水がやってくる直前に、地平線上にとても明るい星が現れることに気付いた人がいた。現在私たちがシリウス、すなわち the Dog Star と呼んでいるこの星が地平線上に現れてから、その次に現れる間の時間が 365 日であり、ほぼ正確にまるまる一年であった。古代エジプト人は自分たちの一年間をこの周期に基づかせ、一年をそれぞれ 30 日ずつ 12 ヶ月に分けた。この仕組みは五つの余分な日を残してしまい、それを彼らは祝祭日に用いた。

[103] (科学技術の進歩と人々の接近)

Technology has done much to bring people physically closer together. Vast improvements in travel and communication have made it much easier to meet and see persons from many different countries. Centuries ago when most people lived in small, isolated towns and villages, only adventurers or those living in large trade centers could have much contact with persons from other countries. Marco Polo required months to go to places jet planes can now reach in hours.

[重要単語] adventure [əd'ventʃər] 冒険 / center [097] / contact [056] / isolate [áísələ'èit] 孤立させる / trade [065] / village [022]

[構文と語句]

- (1) Technology has done much 「技術は多くのことを成した」
- (2) to bring people physically closer together 「人々を物理的に一緒により接近させるために」
- (3) Vast improvements (in travel and communication) have made it much easier to meet and see persons 「大変な進歩は人間に会い、付き合うのをずっと容易にした」 [027]
- (4) Centuries ago when most people lived in small, isolated towns and villages 「ほとんどの人々が小さな、孤立した町や村に住んでいた何世紀も前には」
- (5) those living in large trade centers 「交易の大きな中心地に住む人たち」
- (6) places jet planes can now reach in hours 「今やジェット機が数時間で到着できる場所」 [161]

[全文訳] 科学技術は、人々を互いに物理的に近づけるのに大きく貢献した。移動や情報伝達における大変な進歩によって、多くの異なる国の人たちに出会ったり、目にしたりすることがはるかに簡単になったのである。ほとんどの人が小さな、孤立した町や村に住んでいた数世紀前においては、冒険家や大きな貿易の中心地に住んでいた人たちだけが、別の国の人たちと多大に接触することができた。マルコ・ポーロは、今ならジェット機で数時間で着くような場所に行くのに何ヶ月も要したのだった。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方(2)

Centuries ago when most people lived in small, isolated towns and villages, only adventurers or those living in large trade centers could have much contact with persons from other countries (下線部が主語)

centuries は名詞だが、centuries ago 「何世紀も前」は副詞句であり、この部分は主語ではない。次の when 以下も centuries ago の説明であり、most people = 主語、lived = 動詞ではあるが、主節の主語はさらに先で、only 以下となる。

[104] (クメール帝国が残した遺産)

Among the civilizations of the world, the Khmer Empire of Cambodia is one of the least well known. It has not left us a great literature or religious system as India has; it does not seem to have had the administrative and philosophical sophistication of ancient China. Yet the Khmer left a unique stamp on the landscape of Cambodia in the shape of stone temples that are among the world's most beautiful buildings. Of the many temples they built, Angkor Wat, the enormous complex near the imperial capital, is one of the best preserved and perhaps most perfect examples of Khmer architecture.

【重要単語】 administer [085] / architecture [á:rkətèktʃər] 建築 / capital [kápətəl] 首都 / empire [émpaia] 帝国 / enormous [087] / imperial [impíəriəl] 帝国の / landscape [lændskèip] 景色 / literature [085] / perfect [pér:fikt] 完全な / philosophy [080] / preserve [023] / religion [080] / shape [057] / sophisticate [033] / unique [071]

【構文と語句】

- (1) Among the civilizations of the world 「世界の文明のうちで」
- (2) the Khmer Empire of Cambodia is one of the least well known 「カンボジアのクメール帝国は最も知られていないもののひとつである」
- (3) It has not left us a great literature or religious system as India has 「それは私たちにインドのような偉大な文学や宗教体系を残さなかった」
- (4) stone temples that are among the world's most beautiful buildings 「世界で最も美しい建物のひとつである石の寺院」 [013]
- (5) Of the many temples they built 「彼らが建設した多くの寺院のうちで」 [161]
- (6) Angkor Wat, the enormous complex near the imperial capital 「帝国の首都近くの巨大な複合建築物であるアンコール・ワット」 [221]

【全文訳】 世界の文明のうちで、カンボジアのクメール帝国は最も知られていないもののひとつである。クメールはインドにあったようなすばらしい文学や宗教制度を私たちに残さなかった。クメールには古代中国の政治的・哲学的な精巧さがなかったようだ。しかしながらクメール人は、世界で最も美しい建物の一つである、石の寺院の形をした独特の痕跡を、カンボジアの景観に残した。彼らが建てた多くの寺院の中で、アンコール・ワットという、帝国の首都近くにある巨大な複合建築は、最も良く保存され、またおそらく最も完全なクメール建築の例のひとつである。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方 (3)

Of the many temples they built, Angkor Wat, the enormous complex near the imperial capital, is one of the best preserved and perhaps most perfect examples of Khmer architecture (下線部が主語)

この文は they が主語に見えるかもしれないが、built の後にコンマがあり Angkor Wat は目的語ではない。they built は the many temples を修飾しており (関係代名詞の省略)、Angkor Wat が主語になる。動詞は is。

[105] (睡眠の科学)

The amount of sleep required to maintain the body varies with age. The newborn baby requires as much as 22 hours of sleep per day, the normal adult usually requires seven and one-half to nine hours, and the aged may require as little as five or six hours of sleep per day. On the average, males require more sleep than females. There is no evidence that sleep is more beneficial at any particular time of the night, although the depth of sleep may vary considerably. There is no doubt that sleep is deeper at night than sleep taken during the normal waking hours.

[重要単語] adult [013] / average [074] / considerable [050] / doubt [070] / female [fi:meil] 女性 / maintain [095] / male [meil] 男性 / particular [pa:ti:kjələ] 特定の / vary [vé:ri] 変化する

[構文と語句]

- (1) The amount of sleep required to maintain the body 「体を維持するために必要とされる睡眠の量」 [085]
- (2) The amount of sleep (required to maintain the body) varies with age 「睡眠の量は年齢とともに変化する」
- (3) as much as 22 hours 「22 時間も」
- (4) On the average 「平均で」
- (5) There is no evidence that... 「...という証拠はない」 (...の内容は night まで) [007]
- (6) at any particular time of the night 「夜のいかなる時においても」
- (7) There is no doubt that... 「...というのは間違いない」 (...の内容は hours まで) [007]
- (8) sleep taken during the normal waking hours 「普通に起きている時間の間にとる睡眠」 [083]

[全文訳] 体を維持するために必要とされる睡眠の量は年齢とともに変わる。新生児は一日あたり 22 時間も睡眠が必要であり、普通の大人は通常 7.5 時間から 9 時間の睡眠が必要であり、年配の人は一日あたりたった 5、6 時間だけが必要である。平均して、男性は女性よりも多くの睡眠を必要とする。睡眠の深さはかなり異なるかもしれないが、夜のどんな時でも睡眠がより有益であるというような証拠はない。普通に起きている時間にとる睡眠よりも、夜の睡眠のほうが深いことは間違いない。

[106] (現代社会の教育理念)

A central concept in Japanese education today is to produce self-reliant citizens of a peaceful and democratic state and community with respect for human rights and love for truth and peace. Another principle stated in the Fundamental Law is equality in educational opportunity for all in keeping with their abilities. The Law prohibits discrimination based on race, creed, sex, social status, economic position, or family background.

[重要単語] background [bækgrʌnd] 背景 / base [012] / center [097] / citizen [sɪtəzn] 市民 / community [kəmjuːnəti] 共同社会 / concept [053] / creed [kri:d] 信条 / discriminate [dɪskrɪməneɪt] 区別する / fundamental [fʌndəməntl] 根本的な / peace [085] / principle [prɪnsəpl] 原理 / prohibit [056] / race [056] / rely [010] / respect [rɪspɛkt] 尊敬する / status [stetəs] 地位

[構文と語句]

- (1) to produce self-reliant citizens 「自立的な市民を生み出すこと」 [061]
- (2) with respect for human rights and love for truth and peace 「人権への配慮と、真実と平和への愛を伴った」
- (3) Another principle stated in the Fundamental Law 「憲法の中で述べられているもう一つの原理」 [085]
- (4) Another principle (stated in the Fundamental Law) is... 「もう一つの原理は...である」
- (5) in keeping with their ability 「彼らの能力に一致して」
- (6) discrimination based on race, (creed, sex, social status, economic position, or family background) 「人種に基づいた差別」 [083]

[全文訳] 今日の日本の教育における中心的に抱かれている考えは、人権の尊重や真実や平和への愛を持った、民主的な国や社会の自立した市民を生み出すことである。憲法に記載されているもうひとつの原理は、能力に応じた万人にとっての教育機会の均等である。憲法は、人種・信条・性別・社会的地位・経済的階層・家柄に基づいた差別を禁止している。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方(4)

The amount of sleep required to maintain the body varies with age.

Another principle stated in the Fundamental Law is equality in educational opportunity for all in keeping with their abilities (それぞれ下線部が主語)

[105]の required、[106]の stated が動詞に見えた場合も、目的語の不在に気づけば、過去分詞として読み直すことができる。

[107] (がん)

A cancer is a continuous growth in the body which does not follow the normal growth pattern. The cells forming the cancer spread through the body to parts which may be far from the spot where the cancer began. Unless it is removed or destroyed, the cancer can lead to the death of the person.

[重要単語] cancer [kænsər] がん / cell [064] / continue [031] / follow [fólou] 従う / pattern [073] / remove [rimú:v] 取り除く / spot [spat] 地点 / spread [007]

[構文と語句]

- (1) a continuous growth in the body which does not follow the normal growth pattern 「正常な成育パターンに従わない、身体内の連続的な成長」 [051]
- (2) The cells forming the cancer 「がんを形成する細胞」
- (3) The cells (forming the cancer) spread through the body to parts 「それらの細胞は体を通じて諸部位へ広がる」
- (4) parts which may be far from the spot 「その地点から遠いかもしれない部分」
- (5) the spot where the cancer began 「がんが始まった地点」 [177]

[全文訳] がんとは、正常な成育パターンに従わないような、体の中の連続的な成長である。がんを形成する細胞は、身体中に広がり、がんが始まった場所から遠く離れている部分にまでも到達する。取り除かれるか破壊されるかしない限り、がんはその人を死に至らしめ得るのである。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方(5)

Law regulating the direction of traffic began hundreds of years before the automobile was even invented.

Malnutrition among children, resulting from insufficient food, ill health and lack of adequate awareness of the solutions, is on the increase in the developing world.

(それぞれ下線部が主語)

[107]と[108]は、主語と動詞の間に ing 形が入っている例である。[108]は resulting の前にコンマがあるので分詞構文、[107]は現在分詞が後ろから修飾している形であるが、いずれにせよ述語動詞が ing 形であることはないので、過去分詞の場合と違って、動詞と見間違えることはない(ここで見間違えると命取りになる)。落ち着いて処理すれば、S (ing···) V は簡単に見抜ける。

[108] (世界の食糧事情)

Modern medicine can prevent or cure many of the diseases that have plagued the human race for millennia. Yet 40,000 children under the age of five die every day in the developing countries, largely from preventable causes, often for lack of a little more than a dollar's worth of health care, a regular supply of nutritious food, or clean water and sanitation. Modern science has made it possible to produce and deliver an abundance of food more than enough to feed the world. Yet malnutrition among children, resulting from insufficient food, ill health and lack of adequate awareness of the solutions, is on the increase in the developing world.

[重要単語] abundant [əbʌndənt] 豊富な / adequate [ædəkwɪt] 十分な [025] / deliver [dɪlɪvər] 配達する / disease [dɪzɪz] [064] / malnutrition [mælˌnjuːtrɪʃən] 栄養失調 / millennium [mɪləˈniəm] 千年間 / modern [mɒdɪn] [071] / nutrition [njuːˈtrɪʃən] [090] / plague [pleɪɡ] 疫病 / prevent [prɪˈvɛnt] 防止する / sanitary [sæˈnɪtəri] 衛生の / sufficient [səˈfɪʃnt] [092] / supply [səˈplaɪ] [006]

[構文と語句]

- (1) many of the diseases that have plagued the human race 「人類を悩ませてきた多くの病気」
- (2) for lack of a little more than a dollar's worth of health care 「1ドル強の健康管理の欠如ゆえに」
- (3) Modern science has made it possible to... 「現代の科学は...することを可能にした」 [027]
- (4) more than enough to feed the world 「世界の人たちを養うのに十分な量よりも多く」
- (5) resulting from... 「...から帰結しつつ」 [095]
- (6) malnutrition among children, (resulting from insufficient food, ill health and lack of adequate awareness of the solutions,) is on the increase 「子どもたちの間での栄養失調が増加している」

[全文訳] 現代の医学は何千年にもわたって人類を苦しめてきた多くの病気を予防したり治療したりできる。しかし4万人の5歳以下の子どもたちが毎日発展途上国で死んでいる。その大部分は回避できる原因ゆえであり、たいていは1ドルちょっとの保健医療や栄養豊かな食物の定期的な供給、また清潔な水や衛生施設が欠けているためなのである。現代の科学は豊富な食料を生産し供給することを可能にした。人類を養うのに十分な量よりも多く。しかしながら、食糧不足、不健康、そして解決策についての十分な自覚が欠けている結果として、子どもたちの栄養失調が発展途上国で増加しているのである。

[109] (人間と動物の違い)

The fact that animals lose their knowledge of things as time goes by, and consequently their interest in them, accounts for their absurd behavior in many situations. They constantly interrupt one line of action to do something else, and they may come back to the first activity or forget it altogether. Human beings, on the other hand, thanks to language, are able to pursue one purpose or to act in relation to a principle or to an ideal over long period of time.

[重要単語] absurd [əb'sɔ:rd] ばかげた / account [031] / behave [033] / consequence [kənsəkwəns] 結果 / constant [020] / ideal [003] / interrupt [ɪntə'rʌpt] 阻止する / period [069] / principle [106] / purpose [014] / pursue [047] / situation [074]

[構文と語句]

- (1) The fact that... 「...という事実」 (...の内容は them まで) [007]
- (2) animals lose their knowledge of things (as time goes by), and consequently their interest in them 「動物が物事についての知識を失い、結果としてそれらへの関心を失う」
- (3) as time goes by 「時が経過するにつれて」
- (4) accounts for their absurd behavior 「彼らのばかげた行動を説明する」
- (5) The fact (that animals lose their knowledge of things as time goes by, and consequently their interest in them,) accounts for... 「その事実が...を説明する」
- (6) on the other hand 「他方で」
- (7) thanks to language 「言葉のおかげで」
- (8) in relation to... 「...に関して」

[全文訳] 動物が、時間の経過につれて物事についての知識を失い、結果としてそれらに関心を失うという事実は、多くの場面での動物たちのおかしな行動の原因を説明している。動物たちは、何か他のことをするために絶えず一連の行動を中断し、そしてまた最初の行動に戻ってくるか、あるいはそれをすっかり忘れてしまうのである。他方で人間は、言葉のおかげで、長い期間ずっとひとつの目的を追求することができ、また、原理や理想との関連のなかで行動することができるのである。

[110] (現代の家族形態)

The structure of family life is changing throughout the world, both in rich and poor countries. The idea that the family is a stable unit, in which the father provides money and the mother provides emotional security, is a myth. The percentage of unmarried mothers and divorce rates is increasing, the majority of poor people is women, and households are growing smaller. Marriages are dissolving with increasing frequency because of separation and divorce.

[重要単語] dissolve [dizálv] 溶ける / divorce [divó:rs] 離婚 / emotion [imóuʃən] 感情 / frequent [093] / household [háushòuld] 世帯 / marriage [038] / myth [miθ] 神話 / percentage [077] / stable [stéib] 安定した / structure [031] / unit [jú:nit] 単位

[構文と語句]

- (1) both in rich and poor countries 「豊かな国と貧しい国の両方で」
- (2) The idea that... 「...という考え」 (...の内容は security まで) [007]
- (3) The idea (that the family is a stable unit, in which the father provides money and the mother provides emotional security,) is a myth 「その考えは神話である」
- (4) a stable unit, in which the father provides money and the mother provides emotional security 「その中では父親が金銭を供給し、母親が情緒的な安全を供給するような、ひとつの安定した構成単位」 [053]
- (5) Marriages are dissolving with increasing frequency 「結婚は増加する頻度をともなって消え出している」
- (6) because of separation and divorce 「別居や離婚のせいで」

[全文訳] 家庭生活の構造は世界中で、豊かな国においても貧しい国においても変化しつつある。家族は安定した構成単位であり、そこでは父親がお金をもたらし、母親が情緒面での安心を与えるという考えは、神話である。未婚の母の割合や離婚率は増加しており、貧しい人たちの大多数は女性であって、世帯はより小さくなっている。別居や離婚のせいで、ますます頻繁に結婚は解消されつつある。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方 (6)

The fact that animals lose their knowledge of things as time goes by, and consequently their interest in them, accounts for their absurd behavior in many situations.

The idea that the family is a stable unit, in which the father provides money and the mother provides emotional security, is a myth. (それぞれ下線部が主語)

[109]と[110]は、主語と動詞の間に同格の that 節がある場合である。つまり、S (that S V) V という形になっている。この that を見落として、最初に出てくる動詞をこの文の動詞と勘違いしないように注意。

[111] (現代科学の負の遺産)

Modern physics has had a profound influence on almost all aspects of human society. It has become the basis of natural science, and the combination of natural and technical science has fundamentally changed the conditions of life on our earth, both in beneficial and harmful ways. Today, there is hardly an industry that does not make use of the results of atomic physics, and the influence these have had on the political structure of the world through their application to atomic weapons is well known.

[重要単語] aspect [æspekt] 面 / atomic [ətómik] 原子力の / fundamental [106] / harm [hɑ:rm] 害 / industry [085] / modern [071] / physics [085] / profound [prəfáund] 深遠な / structure [031] / weapon [034]

[構文と語句]

- (1) has had a profound influence on... 「...に深い影響を与えた」
- (2) both in beneficial and harmful ways 「利益の面と害の面の両方で」
- (3) there is hardly an industry 「産業がほとんど存在しない」
- (4) an industry that does not make use of the result of atomic physics 「原子物理学の成果を利用していない産業」 [013]
- (5) make use of... 「...を利用する」
- (6) the influence these have had on the political structure of the world 「これらが世界的な政治的な構造に与えた影響」
- (7) the influence (these have had on the political structure of the world through their application to atomic weapons) is well known 「その影響はよく知られている」

[全文訳] 現代の物理学は人間社会のほとんどあらゆる側面に深い影響を与えた。それは自然科学の基礎となり、自然科学と工業科学の組み合わせは、利益の面と害の面の両方で、根本的に地球上での生活の状況を変えてしまった。今日、原子物理学の成果を活用していない産業はほとんどなく、これらが核兵器への応用を通じて世界的政治的構造に与えた影響はよく知られている。

[112] (カルチャーショックを乗り越える能力)

One of the most valuable personal skills we can acquire in our lifetime is the ability to live in a culture other than our own. This skill is especially valuable when we live or travel in a foreign country, because without it we become easy victims of culture shock. Culture shock is a condition of emotional stress caused by living in an unfamiliar culture.

[重要単語] acquire [088] / emotion [110] / familiar [048] / personal [081] / shock [027] / stress [stres] 圧迫 / victim [víktim] 犠牲

[構文と語句]

- (1) One of the most valuable personal skills we can acquire 「私たちが獲得できる最も価値ある個人的な技術の一つ」
- (2) One of the most valuable personal skills (we can acquire in our lifetime) is... 「最も価値ある個人的な技術の一つは...である」
- (3) the ability to... 「...する能力」 [063]
- (4) a culture other than our own 「私たち自身の文化以外の文化」
- (5) emotional stress caused by living in an unfamiliar culture 「知らない文化の中で生活することによって引き起こされる感情的な圧迫」 [083]

[全文訳] 生涯で私たちが獲得できる最も価値ある個人的な技能の一つは、自文化とは異なった文化の中で生活する能力である。この技能は特に外国に住んだり旅行したりするときに価値がある。なぜなら、その能力がなければ、容易にカルチャーショックの犠牲になってしまうからだ。カルチャーショックとは、慣れ親しんでいない文化の中で生活することによって引き起こされる精神的なストレスの状況のことである。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方 (7)

The influence these have had on the political structure of the world through their application to atomic weapons is well known.

One of the most valuable personal skills we can acquire in our lifetime is the ability to live in a culture other than our own. (それぞれ下線部が主語)

[111]と[112]は、主語と動詞の間に目的格用法の関係代名詞(省略)がある場合である。つまり、S(SV)Vという形になっている。

One of the most valuable personal skills we can acquire in our lifetime.で文が終わっているとすれば、目的語が主語+動詞の前に来る倒置構文となる(= We can acquire one of the most valuable personal skills in our lifetime.)。しかしこれは特殊な場合なので、we canを見た時点では、目的格用法の関係代名詞が省略されていると推定して読むほうが良い。

[113] (形と色に関する固定観念)

We are all inclined to accept conventional forms or colors as the only correct ones. Children sometimes think that stars must be star-shaped, though naturally they are not. The people who insist that in a picture the sky must be blue, and the grass green, are not very different from these children. They get indignant if they see other colors in a picture, but if we try to forget all we have heard about green grass and blue skies, and look at the world as if we had just arrived from another planet on a voyage of discovery and were seeing it for the first time, we may find that things are apt to have the most surprising colors. Now painters sometimes feel as if they were on such a voyage. They want to see the world afresh, and to get rid of all the accepted notions and prejudices about flesh being pink and apples red.

[重要単語] convention [kənvenʃən] 慣習 / correct [kə'rekt] 正確な / flesh [fleʃ] 肉体 / grass [græs] 草 / inclination [ɪnklɪneɪʃən] 傾向 / indignant [ɪndɪɡnənt] 憤慨した / insist [ɪnsɪst] 主張する / notion [nəʊʃən] 概念 / prejudice [prɛdʒədɪs] 偏見 / rid [rɪd] 除去する / shape [057] / voyage [vɔɪɪdʒ] 航海

[構文と語句]

- (1) Children sometimes think that... 「子どもたちは時折...と考えることがある」(...の内容は star-shaped まで) [001]
- (2) The people (who insist that in a picture the sky must be blue, and the grass green,) are not very different from these children 「その人々はこれらの子どもたちとあまり違わない」
- (3) The people who insist that... 「...と主張する人々」(...の内容は green まで) [001]
- (4) in a picture the sky must be blue, and the grass green 「絵の中では空は青く、草原は緑色でなければならない」 [257]
- (5) all we have heard about green grass and blue skies 「私たちが緑の草原と青い空について聞いてきたことすべて」 [161]
- (6) if we try to forget all (we have heard about green grass and blue skies,) and look at the world 「もし私たちがすべてを忘れ、世界を見ようと努めるならば」 [251]
- (7) as if we had just arrived from another planet on a voyage of discovery and were seeing it for the first time 「あたかも私たちが別の惑星から発見の旅の途中でちょうど到着したばかりで、それを初めて見るかのように」 [251] [269]
- (8) we may find that... 「私たちは...ということに気付くかもしれない」(...の内容は colors まで) [001]
- (9) Now painters sometimes feel as if they were on such a voyage 「いま画家たちは時折あたかも彼らがそのような旅の途中であるかのように感じている」 [269]
- (10) flesh being pink and apples red 「肉体はピンク色でリンゴが赤であること」

[全文訳] 私たちは皆、慣習的な形や色をたった一つの正しいものとして受け入れる傾向がある。子どもたちは時々、当然ながらそうではないにも関わらず、星は星型をしているに違いない、と考えていることがある。絵の中では空は青く草原は緑色でなければならない、と言いつける人々はこれらの子どもたちと大して変わらない。もし絵の中にそれ以外の色を見つけると彼らは憤慨するのだが、もし私たちが緑の草原と青い空について聞いて来たことすべてを忘れ、まるで発見の旅路で他の惑星からちょうど到着し、初めて見るかのように世界を眺めようと努めるならば、事物はしばしば最も驚くべき色を持つようなものであるということに気が付くかもしれない。現在画家たちは、時々自分たちがまるでこのような旅に出ているかのように感じるのである。彼らは新たに世界を眺めたいと思い、人間の肉はピンク色でりんごは赤といった、一般に受け入れられているすべての概念と先入見を取り除きたいと思っているのである。

[114] (環境への依存性)

All living things depend on one another and on their physical surroundings, or environment. A plant depends on water, light, air, and nourishment from the soil. In somewhat the same way, we depend on plants, animals, and the earth itself for food, shelter, and clothing. The branch of science that deals with the ways in which living things are related to one another and to their environment is called ecology. Scientists who study these relationships are called ecologists. The word “ecology” comes from Greek words that mean “study of the home, or surroundings”.

[重要単語] branch [080] / deal [068] / ecology [ikálədʒi] 生態学 / nourish [066] / shelter [ʃéltər] 避難所 / soil [017] / surroundings [041]

[構文と語句]

- (1) All living things depend on... 「あらゆる生物は...に依存している」
- (2) their physical surroundings, or environment 「自分たちの物理的な周囲を取り囲むもの、つまり環境」
- (3) In somewhat the same way 「いくぶんか同じように」
- (4) The branch of science (that deals with the ways in which living things are related to one another and to their environment) is called ecology 「その科学の分野は生態学と呼ばれている」
- (5) The branch of science that deals with... 「...を扱う科学の部門」 [013]
- (6) the ways in which living things are related to one another and to their environment 「生きているものが互いに関係し、自らの環境に関係するやり方」 [053]
- (7) Scientist who study these relationships 「これらの関係を研究する科学者」
- (8) Greek words that mean “study of the home, or surroundings” 「『住居、つまり周囲の研究』を意味するギリシア語」 [013]

[全文訳] あらゆる生物は、お互いに依存し、かつ物理的な周辺の状況、つまり環境に依存している。植物は水や光、空気、そして土壌からの栄養に依存している。いくぶんか同じように、私たちは衣食住を植物や動物、そして地球そのものに依存している。生物が互いに関連を持つあり方や、生物と環境が関連を持つあり方を取り扱う科学の分野は、生態学と呼ばれている。このような関係を研究する科学者が、生態学者と呼ばれている。「生態学」という言葉は「住処、すなわち周囲の環境の研究」を意味するギリシアの言葉に由来している。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方 (8)

The people who insist that in a picture the sky must be blue, and the grass green, are not very different from these children.

The branch of science that deals with the ways in which living things are related to one another and to their environment is called ecology. Scientists who study these relationships are called ecologists. (それぞれ下線部が主語)

[113]と[114]は、主語と動詞の間に主格用法の関係代名詞がある場合である。つまり、S(that V) V という形になっている。関係代名詞をうっかり見落とすと、最初の動詞が文全体の動詞と捕らえてしまうことになる。

[115] (言葉の多義性)

There are words which are not exactly ambiguous but whose meaning depends upon the context in which they are used. Such nouns and adjectives are described as “unfinished terms.” To say “Honesty is the best policy” is not to tell us whether it is best for honest people, or for those who have dealings with them, or for society in general. Political thinkers talk a lot about equality, but without further information the term means little. The Frenchman of 1789, who was prepared to sacrifice his life for equality, probably would have been at a loss to decide if it was equality of status, or equality of income, or equality before the law, or equality of opportunity for which he fought.

[重要単語] adjective [ædʒɪktɪv] 形容詞 / ambiguous [æmbɪɡjuəs] あいまいな / context [kántekst] 文脈 / describe [053] / honesty [ánisti] 正直 / income [020] / information [031] / noun [naun] 名詞 / policy [páləsi] 政策 / prepare [066] / sacrifice [093] / status [106] / term [083]

[構文と語句]

- (1) words which are not exactly ambiguous 「必ずしも曖昧ではない言葉」
- (2) words (which are not exactly ambiguous but) whose meaning depends upon the context
「その持っている意味が文脈に依存している言葉」 [255]
- (3) the context in which they are used 「それらが使われている文脈」 [053]
- (4) To say “Honesty is the best policy” 「『正直は最良の策』と言うこと」 [141]
- (5) To say (“Honesty is the best policy”) is... 「言うことは...である」
- (6) to tell us whether... 「...であるかどうかを告げること」 (...の内容は general まで)
[057][061]
- (7) those who have dealings with them 「それらを扱っている人々」
- (8) the term means little 「その言葉はほとんど何も意味しない」
- (9) The Frenchman of 1789, who was prepared to sacrifice his life for equality 「自らの生命を平等のために捧げる準備をしていた、1789年のフランス人」 [055]
- (10) at a loss 「当惑して」
- (11) decide if... 「...であるかどうかを決定する」 [159]
- (12) it was equality (of status, or equality of income, or equality before the law, or equality of opportunity) for which he fought 「それが彼がそのために戦っている平等である」 [053]

[全文訳] 必ずしもあいまいなのではないが、使われている文脈によって意味が左右されるような単語がある。そのような名詞や形容詞は「未完結語」と言われている。「正直は最良の策」と言ったところで、正直な人々にとって最良なのか、正直な人々と交際している人にとって最良なのか、あるいは、一般に社会にとって最良なのかを私たちに教えてくれない。政治思想家は平等についてたくさん語るが、もっと詳しい情報がなければ、その言葉はほとんど何も意味していないのだ。平等のために自分の人生を犠牲にする覚悟をしていた 1789 年[フランス革命下] のフランス人はおそらく、自分が戦っている目的が、地位の平等なのか、収入の平等なのか、法の前の平等なのか、それとも機会の平等なのかを決めるのに困惑していただろう。

[116] (民主主義という言葉)

It is clear that the United States is a republic, but it may also be a democracy, in the way that the word is now used. If the people of the United States, England, and France wish to refer to their systems as democracies, and if to them a democracy is “a system of representative government based on the principles of freedom, and legal and political equality,” no one can or should prevent the people from using the term “democracy” in this way. To argue that it is wrong is to misunderstand the relationship between words and things. The important fact to notice here is that language grows and develops like a living thing, but its life depends on human decisions.

[重要単語] argue [073] / base [102] / legal [li:gəl] 法律の / notice [102] / prevent [108] / principle [106] / refer [069] / republic [ri:pʌblik] 共和国 / wish [035]

[構文と語句]

- (1) It is clear that... 「...ということは明らかである。」 (...の内容は republic まで) [001]
- (2) in the way that the word is now used 「その語が現在使われている方法で」
- (3) If..., and if~, no one can or should 「もし...で、そして~ならば、誰も できないし、すべきでない」
- (4) wish to refer to their systems as democracies 「彼らの体制を民主主義と呼ぶことを望む」
- (5) a system of representative government based on the principles of freedom 「自由という原理に基づく代議制統治のシステム」 [083]
- (6) prevent the people from using the term 「国民がその語を用いるのを妨げる」
- (7) To argue that it is wrong 「それは間違っているということ」
- (8) To argue (that it is wrong) is... 「言うことは...である」
- (9) The important fact to notice 「注目すべき重要な事実」
- (10) its life depends on... 「その生命は...に依存している」

[全文訳] アメリカ合衆国が共和国であるということは明白だが、アメリカ合衆国は民主政という言葉が現在使われるときの意味での民主政でもあるかもしれない。もしアメリカ合衆国やイギリスやフランスの国民が自分たちの体制を民主政と呼ぼうとし、彼らにとって民主政が「自由と、法的かつ政治的な平等という原理に基づく代議政治の体制」であるならば、彼らがこの意味での「民主政」という言葉を使うことを誰も妨げることはできないし、すべきではない。そのような使い方は間違っていると言うことは、言葉と物事の間を誤解することである。ここで注目すべき重要な事実は、言語は生き物のように成長し発達するが、その命脈が人間の決定に左右されているということである。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方 (9)

To say “Honesty is the best policy” is not to tell us whether it is best for honest people, or for those who have dealings with them, or for society in general.

To argue that it is wrong is to misunderstand the relationship between words and things (それぞれ下線部が主語)

To + 動詞で文が始まる場合は、「...すること」が主語になる場合と「...するために」という副詞句が文の先頭に来ている場合の両方の可能性を考えながら読んでいく必要がある。

[117] (話すことの難しさ)

Speaking is the most difficult of all the language skills because it demands more or less simultaneous use of the whole range of skills rapidly and in many cases automatically. In speaking there is no time to stop and think since without some degree of fluency the communication process is destroyed. Speaking a language fluently means using the language in conversation at approximately the same speed as a native and at the same time being able to concentrate on what you are saying, rather than on how you are saying it.

[重要単語] approximate [əprɒksəmit] おおよその / automatic [071] / concentrate [041] / conversation [kɒnvərséɪʃən] 会話 / degree [051] / demand [047] / fluent [flúənt] 流暢な / range [reɪndʒ] 範囲 / simultaneous [sɪmɔltéiniəs] 同時の

[構文と語句]

- (1) more or less 「多かれ少なかれ」
- (2) In speaking 「話すときには」
- (3) since without some degree of fluency the communication process is destroyed 「ある程度の滑らかさがなければ、コミュニケーションの過程が壊されてしまうので」
- (4) Speaking (a language fluently) means using (the language in conversation at approximately the same speed as a native) and at the same time being able to (concentrate what you are saying, rather than on how you are saying it) 「話すことは、使うことを意味し、同時に...できることを意味する」
- (5) Speaking a language fluently 「言語を流暢に話すこと」 [093]
- (6) using the language in conversation 「会話において言語を使うこと」 [089]
- (7) at approximately the same speed as a native 「生まれながらにその言語を使用する者とはほとんど同じ速さで」
- (8) at the same time 「同時に」
- (9) being able to concentrate on... 「...に集中することができること」 [089]
- (10) what you are saying 「あなたが話していること」 [043]
- (11) rather than... 「...よりもむしろ」
- (12) how you are saying it 「あなたがそれを話すやりかた」

[全文訳] 話すことは、あらゆる言語の技能のうちで最も難しい。というのもそれは、多かれ少なかれ、技能の全範囲を素早く、しかも多くの場合自動的に用いることを要求するからである。話すときには立ち止まって考える時間はない。なぜなら、ある程度の流暢さがなければ、コミュニケーションの過程が壊されてしまうからである。言葉を流暢に話すというのは、会話においてネイティブとおよそ同じぐらいのスピードで言葉を使うことであり、同時に、どのように話しているかではなくて、何を話しているかということに集中できるということである。

[118] (ことわざの長所と短所)

We often use proverbs in our daily conversation, though sometimes they are often called just “sayings”. These phrases come from the Bible, Shakespeare, grandmother’s wisdom, famous plays, movies, and books. Since most of these expressions come from the past, when using them there is always the danger of sounding old-fashioned. On the other hand, proverbs are a very convenient way to express yourself as the phrase is ready-made. An added advantage is that proverbs are rather neutral in tone, so they do not offend anyone. However, using the same proverb over and over does not make the speaker sound very creative. Another thing to be careful of is that proverbs must be used in the right situation and with the right timing.

【重要単語】 convenient [081] / conversation [117] / danger [001] / fashion [fæʃən] 流行 / neutral [nju:trəl] 中立の / offend [əfend] 感情を害する / past [061] / phrase [freiz] 成句 / proverb [prəvərb] ことわざ / ready [095] / situation [074] / wisdom [004]

【構文と語句】

- (1) Since most of these expressions come from the past 「これらの表現のほとんどが過去から来ているがゆえに」
- (2) when using them 「それらを用いるときに」 [095]
- (3) the danger of sounding old-fashioned 「流行遅れに聞こえるという危険」 [087]
- (4) On the other hand 「別の見方をすれば」
- (5) as the phrase is ready-made 「言い回しが既製のものであるから」
- (6) An added advantage is that... 「追加される一つの利点は...である」 (...の内容は tone まで) [003]
- (7) using (the same proverb over and over) does not... 「使うことは...しない」
- (8) using the same proverb over and over 「同じことわざを何度も使うこと」 [093]
- (9) does not make the speaker sound very creative 「話者をそれほど創造的に聞こえさせない」
- (10) Another thing to be careful of is that... 「気をつけるべきもう一つのことは...である」 (...の内容は timing まで) [003]

【全文訳】 時には単に『言い回し』と呼ばれていることが多いが、日常の会話の中で私たちはよくことわざを使う。これらの文句は聖書やシェイクスピア、おばあちゃんの知恵、有名な劇、映画、本から来ている。これらの表現のほとんどは過去に作られたため、使う時には古風に聞こえるという危険が常にある。一方、言い回しは既製品であるため、ことわざは言いたいことを表現するのにとても便利な方法である。もう一つの利点は、ことわざの語調は中立的であるので誰も怒らせたりしないということである。しかし、同じことわざを繰り返し使うのでは、話し手がそれほど創造的であるようには響かない。もう一つ気をつけるべきことは、ことわざは正しい状況とタイミングで使われなければならないということである。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方 (10)

文頭に動詞 + ing を見たら、動名詞が主語の場合と分詞構文の場合の両方を考えながら読む。Speaking a language fluently we can...と続けば、「言葉を流暢に話しながら、私たちは...できる」となるが、[118]では means という動詞が来るので、Speaking a language fluently が主語で「言葉を流暢に話すこと」という意味になることがわかる。

[119] (睡眠に関する迷信)

That it is better to go to bed before midnight has not been verified by science. Sleep, on the whole, differs according to individual needs. For instance, persons who live in cool climates need less sleep than those in warmer regions. There is an old superstition that claims that sleep before midnight is favorably influenced by the moon and stars. This fallacy was probably based on ancient astrological notions.

[重要単語] astrology [əstrɒlədʒi] 占星学 / claim [054] / climate [043] / fallacy [fæləsi] 誤り / favor [fɛivər] 好意 / notion [113] / region [064] / superstition [008] / verify [080]

[構文と語句]

- (1) That it is better to go to bed before midnight has not been... 「真夜中以前に就寝すること
がより良いことであるということは...ではなかった」
- (2) on the whole 「だいたいにおいて」
- (3) according to individual needs 「個人の必要に従って」
- (4) For instance 「たとえば」
- (5) persons who live in cool climates 「涼しい気候のなかで生活している人たち」
- (6) There is an old superstition that claims that... 「...と主張する古い迷信がある」(...の内容は stars まで) [013][001]

[全文訳] 夜の 12 時前に寝たほうが良いというのは、科学によって立証されていない。概して、睡眠は個人の必要性に応じて変化する。たとえば、涼しい気候に住んでいる人たちは、暖かい地方に住んでいる人たちよりも少ない睡眠しか必要としない。真夜中前に寝るのは月や星から好ましい影響を受ける、と主張する古い迷信がある。この誤りはおそらく古代の占星学的な観念に基づいていた。

《構文をどう把握するか》主語と動詞の見つけ方 (11)

That it is better to go to bed before midnight has not been verified by science.

That we are inclined to think otherwise is due to the fact that the literature in which it has been preserved for us is more artistic than that of other nations. (それぞれ下線部が主語)

[119][120]のように That で始まる名詞節が主語として文頭に来る可能性は小さく、通常このような場合は仮主語 It が用いられる。したがって文頭に That があれば単に「あれ」「あの」という意味になることが圧倒的に多い。しかし、[119][120]を「あのそれ」「あの私たち」と読むことは不可能なので、That S V の部分全体が主語と考え、動詞を探す。

[120] (ギリシア人の宗教)

The religion of the Greeks, like many other religions, sprang from the feelings of wonder and fear, and was just as savage and crude as the religion of any African or Polynesian tribe. That we are inclined to think otherwise is due to the fact that the literature in which it has been preserved for us is more artistic than that of other nations, and lends a delusive glamour to stories and rituals which we should easily perceive to be barbarous if we met them undecorated. Some of the earliest records, like the Homeric poems, seem to have been altered by late editors, and, as in the case of the Hebrew Bibles, we have to look carefully for traces of the more primitive customs and beliefs.

[重要単語] barbarous [bá:bərəs] 野蛮な / crude [042] / custom [027] / decorate [dé:kəreɪt] 飾る / delusion [dilu:ʒən] 錯覚 / edit [édit] 編集する / fear [058] / glamour [glæməɹ] 魅力 / inclination [113] / literature [085] / perceive [014] / primitive [032] / record [043] / religion [080] / ritual [rítʃuəl] 儀式 / savage [sæ'vidʒ] 未開の / trace [treis] 追跡する / tribe [traib] 種族 / wonder [wʌndər] 不思議

[構文と語句]

- (1) The religion of the Greeks(, like many other religions,) sprang from the feelings of wonder and fear, and was just as savage and crude as the religion of any African or Polynesian tribe 「ギリシア人の宗教は驚異と恐れ感情から発生し、どのアフリカやポリネシアの部族の宗教とちょうど同じように未開で粗野であった」 [251]
- (2) That we are inclined to think otherwise is... 「私たちが別なように考える傾向にあるということはある」
- (3) due to... 「...のせいで」
- (4) the fact that... 「...という事実」(...の内容は undecorated まで) [007]
- (5) the literature (in which it has been preserved for us) is more artistic than that of other nations, and lends... 「その文学が他の民族のそれよりも芸術的であり、そして...を貸し与えている」
- (6) the literature in which it has been preserved for us 「その中にそれが私たちのために保存されてきた文学」 [053]
- (7) stories and rituals which we should easily perceive to be barbarous if we met them undecorated 「もし私たちが飾りなしのそれらに直面したならば容易に野蛮なものと受け取るはずの物語と儀式」
- (8) as in the case of the Hebrew Bibles 「ヘブライ語の聖書の場合のように」

[全文訳] ギリシア人の宗教は、多くの他の宗教のように、驚きと恐れ感情から生じ、アフリカやポリネシアのどんな部族の宗教とちょうど同じように未開で粗野であった。私たちがそうではないように考えがちなのは、その宗教を私たちのために保持してきた文学が他の民族のそれよりも芸術的であり、飾りなしに直面すれば簡単に野蛮なものと受け取るはずの物語と儀式に偽りの魅力を添えているという事実のせいなのである。最も初期の記録の一部は、ホメロスの詩のように、後世の編集者によって変えられてしまったように見え、ヘブライ語の聖書の場合のように、私たちは注意深くより原始的な慣習と信仰の痕跡を探さなければならないのである。

[121] (離婚の増加)

The American family has gone through many changes in the past fifty years. Primary among these changes is the current attitude about divorce, the legal end of a marriage. Sociologists predict that 40 percent of all marriages in the United States in the 1980s will end in divorce. However, this is a partially misleading statement four out of five of all divorced people marry again. Marriage and family are still very important to Americans, in spite of the divorce statistics. With less emphasis on tradition, on religion, and on the economic dependence of women on men (due to the increase of women who work), Americans seem less likely to remain in a marriage that has problems.

[重要単語] attitude [012] / current [kʌrənt] 現在の / divorce [110] / emphasize [émfəsaɪz] 強調する / legal [116] / likely [laɪkli] ありそうな / marriage [038] / mislead [mislí:d] 判断を誤らせる / past [061] / predict [033] / primary [praíməri] 主要な / remain [035] / sociology [səʊsiálədʒi] 社会学 / statement [090] / statistics [040]

[構文と語句]

- (1) has gone through... 「...を経験してきた」
- (2) in the past fifty years 「ここ50年で」
- (3) Primary among these changes is... 「これらの変化のうちで一番のものは...である」 [121]
- (4) divorce, the legal end of a marriage 「離婚、つまり結婚の合法的終結」 [223]
- (5) Sociologist predict that... 「...ということを社会学者が予測している」 (...の内容は divorce まで) [001]
- (6) four out of five of all divorced people 「すべての離婚した人のうちの五人に四人」
- (7) in spite of the divorce statistics 「離婚の統計にもかかわらず」
- (8) With less emphasis on tradition, on religion, and on the economic dependence of women on men 「伝統や宗教や、女性の男性への経済的依存のより少ない強調を伴って」
- (9) Americans seem less likely to remain in a marriage 「アメリカ人は結婚の中にさらに留まりそうではない」
- (10) a marriage that has problems 「問題のある結婚」 [013]

Time is more important than money.

= More important than money is time. お金より大切なのは、時間である。

[全文訳] アメリカ人の家庭はここ50年で多くの変化を経験してきた。その中でも一番のものは、離婚、つまり法的に結婚を終わらせることについての現在の態度である。社会学者たちは1980年代のアメリカ合衆国におけるすべての婚姻の40%が離婚に終わるだろうと予測している。しかし、これはある意味で誤解を招くような発言である。というのも、全離婚者の五人に四人は再婚するからである。離婚の統計にもかかわらず、アメリカ人にとって結婚と家庭はいまだ非常に重要である。アメリカ人はしきたりや宗教や、(働く女性が増えているので)女性の男性への経済的な依存をあまり重視することなく、問題のある結婚を続けようとはしないようである。

[122] (科学理論の探求)

Science is based on careful observation and experiment enabling theories to be constructed which connect different experiences. Regularities in the workings of nature are sought which hopefully reveal the fundamental laws that govern the behaviour of matter and forces. Central to this approach is the willingness of the scientist to abandon a theory if evidence is produced against it. Although individual scientist may cling to some cherished idea, the scientific community as a group is always ready to adopt a new approach. There are no shooting wars over scientific principles.

[重要単語] abandon [əbəndən] 断念する / adopt [ədɒpt] 採用する / approach [əpróʊtʃ] 接近する / cherish [tʃéɪrɪʃ] 大切にすること / cling [klɪŋ] 執着する / community [kəmjuːnəti] [106] / connect [kəˈnɛkt] [086] / construct [kənstrákt] 建設する / enable [ɛnəˈbəl] [071] / experiment [ɛksˈpɛrɪmənt] [009] / fundamental [fʌndəˈmɛntəl] [106] / matter [ˈmætər] [037] / ready [ˈrɛdi] [095] / reveal [rɪˈvɛl] 暴露する / willing [ˈwɪlɪŋ] [014]

[構文と語句]

- (1) careful observation and experiment enabling theories to be constructed 「理論が構築されるのを可能にする注意深い観察と実験」
- (2) theories (to be constructed) which connect different experiences 「異なる経験を結び付ける理論」 [051]
- (3) Regularities in the workings of nature (are sought) which hopefully reveal the fundamental laws 「希望的には根本的な法則を明らかにする自然の動きのなかの規則正しさ」 [175]
- (4) the fundamental laws that govern the behaviour of matter and forces 「物質と力のふるまいを支配する根本的な法則」 [013]
- (5) Central to this approach is the willingness of the scientist to abandon a theory 「理論を放棄する科学者の意欲が、この近づき方にとって中心である」 [121]
- (6) cling to... 「...に固執する」

[全文訳] 科学は異なる経験を結び付ける理論を構築することを可能にするような、綿密な観察と実験に基づいている。物質と力のふるまいを支配している根本的な法則を明らかにすると期待される、自然の働きのうちにある規則性が探求されるのである。このアプローチの核心は、もしある理論に反する証拠が生み出されたならば、その理論を科学者がすすんで打ち捨てるということである。個々の科学者はいくつかの大事にされた着想に執着するけれども、集団としての科学的共同体はいつも新しいアプローチを採用する準備ができていたのである。科学的な原理を巡る実力闘争はけっして存在しないのである。

[123] (水の供給)

Among the things which people of the modern, industrialized nations take most for granted is an adequate supply of clean and fresh water. As 70 % of the world's surface is covered with water, it is hard to believe that there could be serious shortages of water, so we need to be reminded that only 2 % of the water in the world is fresh and ready to be used for human consumption and agricultural purposes. And of that 2 %, so much is locked up in the ice of the North and South Poles that only 0.014 % is readily available in the world's rivers, streams and lakes.

[重要単語] adequate [108] / agriculture [ægrəkʌltʃər] 農業 / available [025] / fresh [017] / remind [rɪmáɪnd] 思い出させる / shortage [ˈʃɔːrtɪdʒ] 不足 / stream [052] / supply [006] / surface [016]

[構文と語句]

- (1) Among the things (which people of the modern industrialized nations take most for granted) is an adequate supply of clean and fresh water 「物事の中に、清潔で新鮮な水の十分な供給ということがある」(=An adequate supply of clean and fresh water is among the things) [123]
- (2) the things which people of the modern, industrialized nations take most for granted 「近代的で産業化された国の人々が最も当然だと思うもの」
- (3) take...for granted 「...を当然だと思う」
- (4) As 70% of the world's surface is covered with water 「世界の表面の70%が水によって覆われているので」
- (5) it is hard to believe that... 「...ということ信じることが困難である」(…の内容はwaterまで) [021][001]
- (6) we need to be reminded that... 「私たちは...ということに気付く必要がある」(…の内容はpurposesまで) [001]
- (7) And of that 2 % 「そしてその2%のうち」
- (8) so much is locked up (in the ice of the North and South Poles) that only 0.014 % is readily available 「非常に多くが閉じ込められているので、0.014%だけがすぐに利用可能である」 [017]

A strange man stood in front of the gate.

= In front of the gate stood a strange man. 奇妙な人が門の前に立っていた。

[全文訳] 近代の産業化された国の人々が最も当然だとみなしていることの中に、清潔で新鮮な水が十分に供給されるということがある。世界の表面の70%は水で覆われているので、深刻な水不足がありうるということは信じがたい。だから、私たちは世界の水のたった2%だけが新鮮で人間の消費や農業目的に使えるに過ぎないということを思い起こさなければならない。そしてその2%のうちの多くは北極や南極の氷のなかに閉ざされているので、世界の河川や湖にあって即座に使える水はたった0.014%だけなのである。

[124] (新しい経済倫理)

Out of the religious arguments of the 15th and 16th centuries came a new economic morality. Its basis was the idea that God had intended a place on earth for each individual, through which the individual could accomplish what God wanted him to do. It was the duty of each person to discover his place, and when he found it, to do his best in it. Any place in society was equal in merit to any other. Worldly success indicated that a man had found his place and that God had smiled upon him. Avoid idleness, work hard, and save. These were the rules for good moral behavior and for earning a place in heaven. They suited the needs of the growing middle class which lived in the cities and encouraged the hard work and capital accumulation that led to economic growth.

【重要単語】 accomplish [ə'kʌmplɪʃ] 達成する / accumulate [ə'kjʊ:mjələ'et] 蓄積する / argue [073] / avoid [027] / capital [062] / duty [060] / earn [038] / encourage [076] / heaven [097] / idle [áidl] 怠惰な / indicate [100] / merit [057] / moral [mó:rəl] 道德の / suit [su:t] 適する

【構文と語句】

- (1) Out of the religious arguments of the 15th and 16th centuries came a new economic morality 「15世紀と16世紀の宗教的な議論から新しい経済倫理が出て来た」 [123]
- (2) the idea that... 「...という考え」(...の内容は do まで) [007]
- (3) a place on earth (for each individual), through which the individual could accomplish what God wanted him to do 「それを通じて個人が、神が彼に行うように欲したものを成し遂げることができたような、地上の場所」 [043][053]
- (4) It was the duty of each person to..., and (when he found it,) to~ 「...し、そして~するのはおのおのの人間の義務であった」 [021]
- (5) do his best 「彼の最善を尽くす」
- (6) Worldly success indicated that... and that~ 「この世での成功は...と~いうことを示した」(...の内容は place まで、~の内容は him まで) [005]
- (7) the growing middle class which lived in the cities and encouraged the hard work and capital accumulation 「都市に住み、懸命な働きと資本の蓄積を奨励した、成長しつつある中産階級」 [251]
- (8) the hard work and capital accumulation that led to economic growth 「経済成長に至った賢明な働きと資本の蓄積」 [013]

【全文訳】 15～16世紀の宗教上の議論から新しい経済倫理が発生した。神はそれぞれの個人に職分をあてがったのであり、個人は神が彼になすように欲したことをその職分を通じて成し遂げることができる、という考えがその基盤であった。自らの職務を発見し、それを見つけたときにはそこで最善を尽くすことが、それぞれの人間の義務であった。社会の中のどのような職も値打ちは他のどれに対しても平等であった。世俗的な成功は、ある者が自らの天職を見出し、神が彼に微笑んだということを示していた。怠惰を避けなさい、懸命に働きなさい、蓄えなさい。これらが道徳的に善くふるまい、天国に場所を得るための規範であった。それらは都市に住まい、経済の成長へと導く厳しい労働と資本の蓄積を奨励した、成長しつつある中産階級の要求にふさわしいものであった。

[125] (女性の地位向上)

Since World War II the position of women around the globe has begun to change at an accelerating rate. Women have gained most in politically progressive or economically developed countries, but there is no single explanation for women's gains, and in no country do women enjoy full political, legal, economic, social, educational, and sexual equality with men. Throughout much of the world, women are gradually emerging from millennia of subordination to men and confinement to the family, but progress is uneven and has even suffered reversals.

[重要単語] accelerate [æksələ'reit] 加速する / confine [kən'fain] 閉じ込める / emerge [imə:dʒ] 現れる / gain [gein] 獲得する / globe [016] / gradual [002] / legal [116] / millennium [108] / progress [042] / reverse [rivə:rs] 逆 / subordinate [səbɔ:rdənit] 下級の / suffer [006]

[構文と語句]

- (1) Since World War II 「第二次世界大戦以来」
- (2) at an accelerating rate 「加速しつつある割合で」
- (3) there is no single explanation for women's gains 「女性たちの前進のただ一つの説明はない」
- (4) in no country do women enjoy full political, legal, economic, social, educational, and sexual equality with men 「どの国においても女性は男性との政治的、法的、経済的、社会的、教育的、性的な完全な平等を享受してはいない」 [125]
- (5) women are gradually emerging from millennia of subordination to men and confinement to the family 「女性は徐々に、数千年の男性への従属や家庭への閉じ込めから出てきている」
- (6) progress is uneven and has even suffered reversals 「進歩は不規則で、逆転を被りさえしている」

I never dreamed such a thing.

= **Never did** I dream such a thing. 私は決してそのようなことを夢見なかった。

[全文訳] 第二次世界大戦の頃から、世界中の女性の地位は加速的な速度で変化し始めている。女性は政治的に進歩的な国や経済的に発展した国では最も大きく前進しているが、女性の前進をただ一つの理由で説明することはできず、また、女性が政治的、法的、経済的、社会的、教育的、そして性的に男性と十分な平等を享受している国はないのである。世界の多くのところで、女性は数千年にも及ぶ男性への従属や家庭への監禁から徐々に出てきているが、その進歩は不規則で、退歩さえも経験している。

[126] (産業革命の鍵)

The key to the Industrial Revolution was dramatically improved methods of production. First, agriculture production increased dramatically. With less people needed to produce food, more could live in cities and work in manufacturing jobs. Industrial productivity then improved as manufactures began to use specialization and division of labor. No longer did a single craftsman make a product from beginning to end. Instead, the manufacturing process was broken down into small steps, and each step was performed by a worker who specialized in doing that task as efficiently as possible. As labor was divided, tasks also became simpler. This meant both that less skilled workers could be hired and that machines could be developed to perform some of the work. Every investment in laborsaving machinery further increased productivity that is, allowed the same number of workers to produce even more goods. As a result, some workers lost their jobs, but society's total wealth increased.

[重要単語] agriculture [123] / allow [035] / divide [diváid] 分割する / dramatic [drəmə'tik] 劇的な / efficient [ifíʃənt] 能率的な / invest [094] / job [040] / machine [039] / manufacture [018] / perform [037] / revolution [097] / task [tæsk] 仕事 / total [077] / wealth [welθ] 富

[構文と語句]

- (1) With less people needed to produce food 「食料を生産するのにより少ない人々しか必要とされずに」
- (2) as manufactures began to use specialization and division of labor 「製造業者たちが労働の専門化と分業を使い始めるにつれて」
- (3) No longer did a single craftsman make a product from beginning to end 「もはやただ一人の職人だけが始めから終わりまで製品を作るのではなかった」 [125]
- (4) the manufacturing process was broken down into... 「生産過程が...へと分解された」
- (5) a worker who specialized in doing that task as efficiently as possible 「できるだけ効率的にその課業をなすことを専門とした労働者」
- (6) As labor was divided 「労働が分割されたのにつれて」
- (7) This meant both that ... and that ~ 「これは...ということと~ということを両方意味した」 [005]
- (8) allowed the same number of workers to... 「同じ数の労働者が...することを可能にした」
- (9) As a result 「結果として」

[全文訳] 産業革命の鍵となったのはめざましく改良された生産手段であった。第一に、農業生産が劇的に増加した。食糧を生産するのに必要な人々は少なくなり、より多くの人々が都市に住んで製造業につくことができた。製造業者たちが労働の専門化や分業を始めるにつれて工業生産は改善された。もはやたった一人の職人が始めから終わりまで製品を作ることはなくなった。その代わりに、製造の過程は細かな段階に分けられ、それぞれの段階はできるだけ能率的にその仕事をするに特化した労働者によって行われた。労働が分割されるにつれて、仕事もまたより単純になった。これは技能の未熟な労働者が雇われることができるということと、機械が開発されいくつかの仕事を果たすことができるということの意味した。労力を節約する機械へのあらゆる投資は、さらに生産性を向上させた。つまり、同じ数の人間がより多くの製品を生産することを可能にしたのである。結果として、職を失う労働者も出たが、社会全体の富は増加したのであった。

[127] (生命と環境)

The history of life on earth has been a history of interaction between living things and their surroundings. To a large extent, the physical form and the habits of the earth's plants and its animal life have been molded by the environment. Considering the whole span of earthly time, the opposite effect, in which life actually modifies its surroundings, has been relatively slight. Only within the present century has one species man acquired significant power to alter the nature of his world.

[重要単語] alter [ɔ:lter] 変更する / extent [051] / habit [088] / interact [intərækt] 相互に作用する / mold [mould] 形作る / modify [mɒdɪfaɪ] 修正する / opposite [009] / present [022] / slight [slait] わずかな / span [013]

[構文と語句]

- (1) interaction between living things and their surroundings 「生物と環境との間の相互作用」
- (2) To a large extent 「大部分は」
- (3) Considering the whole span of earthly time 「地球上の時代の全期間を考えると」 [095]
- (4) the opposite effect, in which life actually modifies its surroundings 「それによって生命が実際にその環境を修正するような反対の効果」 [053]
- (5) Only within the present century has one species man acquired significant power 「今世紀においてのみ、あるひとつの種 人間 が相当な力を手に入れた」 [127]

Human beings have acquired this power only within the twentieth century. = It was only within the twentieth century that human beings have acquired this power. = Only within the twentieth century have human beings acquired this power. 20世紀においてはじめて人類はこの力を獲得した。
--

[全文訳] 地球上の生命の歴史は、生き物と彼らを取り巻く環境との相互作用の歴史であった。かなりの程度、地球上の植物と動物の物理的な形態や習性は、その環境によって形成された。地球の時代全体を考えると、生命が実際に自らの環境を修正するという反対の効果は、比較的わずかであった。今世紀において初めて、一つの種、つまり人間が自分の世界の本質を変える重大な力を手に入れたのである。

[128] (地球の研究)

Many of us have seen the Earth beneath us from the window of an aircraft. We are also familiar with the surface of the land on which we build our towns and cities, roads and communication systems, and with the mountain ranges, rivers and lakes we exploit for commercial and leisure purposes. Yet in comparison with other branches of the physical and natural sciences, scientific study of the Earth's surface is comparatively new barely more than a century old. For a long time research was dominated by studies of how the Earth had developed; only recently has attention turned to how the Earth works to its present processes.

[重要単語] attention [041] / branch [080] / commerce [kəm'ɜːrs] 商業 / dominate [078] / exploit [iksplɔɪt] 開拓する / leisure [101] / range [117] / surface [016]

[構文と語句]

- (1) We are also familiar with..., and with ~ 「私たちは...や~についてもまたよく知っている」
- (2) the land on which we build our towns and cities, roads and communication systems 「私たちが自らの町や都市、道路や通信網を建設する土地」 [053]
- (3) the mountain ranges, rivers and lakes we exploit for commercial and leisure purposes 「私たちが商業や観光目的で開発する山脈や河川や湖沼」 [161]
- (4) in comparison with... 「...と比較して」
- (5) barely more than a century old 「かろうじて一世紀以上の古さ」
- (6) For a long time 「長い間」
- (7) only recently has attention turned to... 「つい最近に注意が...に向けられた」 [127]

[全文訳] 私たちの多くは飛行機の窓から自分たちの下にある地球を見たことがある。また、私たちは町や都市、道路や交通網を建設した地表や、商業や観光目的で利用する山脈、川、湖などもよく知っている。しかし、物理や自然科学のほかの分野と比べると、地球の表面の科学的な研究は比較的新しく、まだ一世紀ほどの歴史しかない。長い間、地球がどのように発達してきたかについての研究が支配的であった。地球がどのように活動しているか、つまり地球の現在の過程に関心が向いたのはほんの最近のことである。

[129] (原因と結果)

Causes and effects are not easy to analyze. An error commonly made when analyzing causes and effects is to oversimplify. It is usually incorrect to assume that a single factor caused a single situation. For example, when fish in a river start to die, we speculate on the cause. Some say that the flood last spring destroyed the fish food growing in the river; others may say the chemicals dumped in the river by the XYZ Chemical Company have killed the fish. Others may speculate that new roads and home development along the river have destroyed the natural environment of the fish. The truth of the matter is that perhaps none, all, or a combination of these causes have resulted in the death of the fish. Very seldom is a condition the result of just one factor.

[重要単語] analyze [ˈænləʊz] 分析する / assume [034] / chemical [005] / correct [113] / error [063] / flood [102] / matter [037] / speculate [spɛkʃjəleɪt] 推測する

[構文と語句]

- (1) Causes and effects are not easy to analyze 「原因と結果は分析するのが容易ではない」 [069]
- (2) An error commonly made when analyzing causes and effects 「原因と結果を分析ときに普通に作られる誤り」 [095] (分詞構文に接続詞を付加)
- (3) It is usually incorrect to assume that... 「...だと思いつくことはたいてい正しくない」 [021]
- (4) Some say that... others may say that ~ 「ある者は...と言い、別の者は~と言うかもしれない」
- (5) the fish food growing in the river 「川の中で成長する魚のえさ」
- (6) the chemicals dumped in the river by the XYZ Chemical Company 「XYZ 化学会社によって川に捨てられた化学物質」 [085]
- (7) Others may speculate that... 「別の者たちは...ということを推論するかもしれない」 [001]
- (8) The truth of the matter is that... 「問題の本当のことは...ということである」 [003]
- (9) have resulted in... 「...という結果になった」
- (10) Very seldom is a condition the result of just one factor 「ある状況がただ一つの要素の結果であることは非常にまれにしかない」 [129]

He rarely takes part in our meeting.

= Rarely does he take part in our meeting. 彼はめったに私たちの会合に参加しない。

[全文訳] 原因と結果を分析するのは容易ではない。原因と結果を分析する際になされる一般的な誤りは、単純化し過ぎることである。単一の要因が単一の状況を引き起こしたと決めてかかることはたいてい正しくない。たとえば、川の魚が死に始めたとき、私たちはその原因を推測する。この春の洪水で川に育つ魚のえさがなくなったのだと言う者もいれば、XYZ 化学会社によって川に捨てられた化学物質が魚を殺してしまったと言う者もいるかもしれない。また、川沿いの新しい道路や宅地開発によって魚の自然環境が破壊されたと推測する者もいるかもしれない。その事件の真相はおそらく、魚の死を引き起こしたのは、これらの原因のどれでもないか、そのすべてか、それらの組み合わせであろう、ということである。ある状況がたった一つの原因の結果であるということはめったにない。

[130] (都市と脳の発展)

Most of the world's great cities have grown unsystematically, little by little, in response to the needs of the moment. Very rarely is a city planned for the remote future. The evolution of a city is like the evolution of the brain: it develops from a small center and slowly grows and changes, leaving many old parts still functioning. There is no way for evolution to tear out the ancient interior of the brain because of its imperfections and replace it with something of more modern manufacture.

【重要単語】 evolution [015] / function [090] / interior [intɪəriəriə] 内部の / moment [026] / perfect [104] / remote [071] / respond [rispænd] 応答する

【構文と語句】

- (1) little by little 「少しずつ」
- (2) in response to... 「...に応じて」
- (3) Very rarely is a city planned for the remote future 「極めてまれに、ある都市が遠い未来のために計画される」 [129]
- (4) leaving many old parts still functioning 「多くの古い部分をまだ働かせたままにしながら」 [095]
- (5) There is no way for evolution to... 「進化が...する方法はない」 [077]
- (6) because of... 「...のせいで」
- (7) replace it with... 「それを...で置き換える」

【全文訳】 世界の大都市の大半は、その時の必要に応じて、少しずつ、無秩序に成長してきた。遠い未来を見越して都市が計画されることは極めてまれにしかない。都市の発展は脳の発達のようなものである。それは、多くの古い部分をまだ働かせながら小さな中心から発展し、ゆっくりと成長し、変化する。発展が脳の古い内部を欠陥ゆえに破り裂き、それを何かより近代的な製品で取り替える方法はないのである。

[131] (言語の変化)

Perhaps one of the most fascinating aspects of our language is that it is constantly changing. Although at times language may seem to be a system that is firmly established, it is actually a dynamic, constantly changing system that people control. Language is a tool that people form, reshape, and use however it will best help them communicate ideas and feelings. Our control of language can be seen most clearly in how words change over a period of time. People create words to deal with current conditions. When conditions change, so does language.

[重要単語] aspect [111] / current [121] / dynamic [daɪnæmɪk] 動的な / establish [082] / fascinate [fæsəneɪt] 魅惑する / firm [fɜːm] 堅固な / tool [tuːl] 道具

[構文と語句]

- (1) one of the most fascinating aspect of our language is that... 「私たちの言語の最も魅力的な側面の一つは...ということである」 [003]
- (2) at times 「ときどき」
- (3) a system that is firmly established 「堅く建設された体系」 [013]
- (4) a dynamic, constantly changing system that people control 「人々が操作する動的で絶えず変化している体系」 [015]
- (5) a tool that people form, reshape, and use 「人々が形成し、再形成し、使用する道具」 [015]
- (6) however it will best help them communicate ideas and feelings 「どのようにそれが彼らが考えや感情を伝達するのに最も良く助けようとも」
- (7) Our control of language can be seen most clearly in how words change over a period of time 「私たちの言語の操作は、長い時間でどのように言葉が変化するかということにおいて、最もはっきりと見られることができる」
- (8) deal with... 「...を取り扱う」
- (9) so does language 「言語もまたそうである」 [131]

“I like the Giants.” “I like it, too.”

= “I like the Giants.” “So do I.” 「僕はジャイアンツが好きだ」「僕もだ」

“I don't like the Giants.” “I don't like it, either.”

= “I don't like the Giants.” “Neither do I.” 「僕はジャイアンツが好きじゃない」「僕もだ」

[全文訳] おそらく私たちの言語のもっとも魅力的な面の一つは、それが絶えず変化していることである。ときどき言語は堅く作り上げられた体系のように見えるかもしれないが、実際にはそれは人が操作する動的で常に変化する体系なのである。言語は、考えや感情を伝達するのに最も役立つような、人が形作り、再形成し、使用する道具である。私たちが言語を操作することは、時間をかけてどのように言葉が変化するかということの中に最も明確に見られる。人は現在の状況に対処するために言葉を創る。状況が変化するとき、言語も変化するのである。

[132] (アメリカの階級)

One of the most striking features of class in America is the widespread popular disbelief in its existence. Woodrow Wilson in 1912 observed that Americans like to think that “this is the country where there is no distinction of class, no distinction of social status.” To judge from their responses to modern sociologists’ questionnaires, American attitude toward class have not changed much during the past two generations. Americans either continue to assert that classes are almost totally nonexistent in this country, with what barriers there are being easily broken, or they insist that they belong to the great middle class. Nor is indifference to class confined to the lightly educated general public. Close scrutiny of the writings of American political historians reveals that most of them are oblivious to any interconnections between politics and class, while the few who take account of them tend to attribute slight significance to the relationship.

【重要単語】 account [031] / assert [ə'sɔ:rt] 主張する / attitude [012] / attribute [045] / barrier [bæriə] 障壁 / belong [bi'lɔ:ŋ] 属する / confine [125] / connect [086] / continue [031] / distinct [distɪŋkt] 明瞭な / feature [045] / generation [042] / indifferent [ɪndɪfərənt] 無関心な / insist [ɪnɪsɪt] [113] / judge [058] / oblivion [041] / respond [130] / reveal [122] / scrutiny [skrɪ:tʃni] 詳しい調査 / slight [127] / sociology [121] / status [106] / striking [straɪkɪŋ] 顕著な / total [077] / widespread [006]

【構文と語句】

- (1) Woodrow Wilson in 1912 observed that... 「ウッドロウ・ウィルソンは1912年に...ということを観察した」(...の内容は status まで) [001]
- (2) the country where there is no distinction of class, no distinction of social status 「階級の区別も社会的身分の区別もない国」 [177]
- (3) To judge from... 「...から判断すると」
- (4) Americans either continue to assert that..., or they insist that ~ 「アメリカ人は...ということ を主張しつづけるか、~ということ を強く主張するかのどちらかである」(...の内容は broken まで、~の内容は class まで)
- (5) with what barriers there are being easily broken 「そこにあるどんな障害もたやすく破壊されて」
- (6) Nor is indifference to class confined to the lightly educated general public 「また階級に対する無関心は少しばかり教育を受けた一般大衆に限られてもいない」 [131]
- (7) Close scrutiny of the writings of American political historians reveals that... 「アメリカ政治史の書物の綿密な調査は...ということ を明らかにしている」(...の内容は relationship まで) [011]

【全文訳】 アメリカにおける階級のもっとも印象的な特徴の一つは、階級に対する広く受け入れられた疑念である。1912年にウッドロウ・ウィルソンは、アメリカ人が「ここは階級の区別がなく、社会的身分の区別がない国だ」と考えたがということを見て取った。現代の社会学者によるアンケートへの返答から判断すると、アメリカ人の階級に対する態度は、過去二世代の間であまり変化していない。アメリカ人は、存在するあらゆる障害を容易に打ち壊しつつ、この国には階級がほとんどまったく存在しないと断言し続けるか、自分たちが大きな中流階級に属していると言い張るかである。また、階級に無関心なのは少しばかり教養のある一般大衆に限られない。アメリカの政治史家の書いたものを綿密に調べれば、彼らのほとんどが政治と階級の間にはいかなる相互関係にも気付いておらず、その一方でそれらを考慮する少数の者たちはその関係にわずかしが重要性を見出そうとしないことが明らかになる。

[133] (アリストテレスの観察力)

The ancient Greek philosopher and scientist Aristotle made important contributions to a number of studies. Such was Aristotle's fame that, throughout the Middle Ages in Europe, his every opinion was accepted without question. Some of his most impressive work was done in biology, where he proved to be a sharp-eyed observer. However, in one of his books, he makes the following statement: women have fewer teeth than men.

[重要単語] contribute [057] / fame [feim] 名声 / follow [107] / impression [042] / opinion [004] / prove [007] / statement [090]

[構文と語句]

- (1) The ancient Greek philosopher and scientist Aristotle 「古代ギリシアの哲学者・科学者であるアリストテレス」 [221]
- (2) made important contributions to... 「...に重要な貢献をした」
- (3) a number of... 「多くの...」
- (4) Such was Aristotle's fame that, (throughout the Middle Ages in Europe,) his every opinion was accepted without question 「アリストテレスの名声はこのようであるので、彼のあらゆる意見が疑問なしに受け入れられた」 [133]
- (5) biology, where he proved to be a sharp-eyed observer 「そこで彼が鋭い目を持った観察者であることが明らかになった生物学」 [177]
- (6) women have fewer teeth than men 「女性は男性よりより少ない歯を持っている」

His surprise was so great that he could not speak.

= So great was his surprise that he could not speak.

彼の驚きは非常に大きかったので、彼は話すことができなかった。

[全文訳] 古代ギリシアの哲学者であり科学者でもあるアリストテレスは数多くの学問に重要な貢献をした。アリストテレスの名声は大変なものだったので、ヨーロッパでは中世を通じて疑いなく彼のすべての意見が認められた。彼の最も印象的な功績のいくつかは生物学においてなされたが、そこで彼がめざとい観察者であることが明らかになった。しかしながら彼の書の一つで、彼は次のような主張をしている 女性は男性よりも歯が少ない、と。

《いかに和訳するか》無生物主語の文

[132]の Close scrutiny of the writings of American political historians reveals that... は、主語に条件の意味が含まれているため、「アメリカの政治史家の書いたものを綿密に調べれば、...ということが明らかである」と訳せばよい。

[134] (恐竜の滅亡)

After dominating this planet for about 150 million years, the dinosaurs vanished. What happened to the dinosaurs has puzzled scientists for more than a century. So complete was their disappearance that humanity was unaware of their existence until the 19th century. Although their bones had been lying beneath the soil, quite literally for ages, no one had ever discovered one.

[重要単語] bone [002] / complete [041] / disappear [073] / dominate [078] / literal [090] / puzzle [pʌzl] 困惑させる / soil [017] / vanish [væniʃ] 消滅する

[構文と語句]

- (1) After dominating this planet 「この惑星を支配した後で」
- (2) What happened to the dinosaurs 「恐竜たちに対して起こったこと」 [041]
- (3) So complete was their disappearance that humanity was unaware of their existence until the 19th century 「彼らの消滅は非常に完全だったので、人類は19世紀になるまで彼らの存在に気付かなかった」 [133]
- (4) literally for ages 「文字通り長い間」
- (5) no one had ever discovered one 「誰もそれに気付かなかった」

[全文訳] 約1億5千万年に渡ってこの惑星を支配した後で、恐竜たちは姿を消した。科学者たちは恐竜に何が起こったのかについて一世紀以上も頭を悩ませている。彼らは完全に消えてしまったので、人類は19世紀になって初めてその存在に気付いた。彼らの骨は土の下にずっとあったが、まさに文字通り長い間、誰もそれに気付かなかった。

《単語をどう覚えるか》まぎらわしい単語をセットで覚える

[134]で vanish という動詞が出てきたが、似た単語で banish があり、どちらも動詞なので混乱しやすい。しかし、ここでマイナスをプラス志向に変えることが大切である。つまり、似たような単語があると、比較することによってかえって頭に入りやすくなるのである。vanish(消える)については、1つだけ覚えるよりも banish(追放する)という単語と2つ一緒に覚えるほうが、多くの人にとって覚えやすい。もしも英文の中で vanish が出てきたときに、「消える」か「追放する」か、混乱したときは「その2つの意味のどちらかだ」というところまで覚えられたのであれば、両方の意味をあてはめてみて、文脈に適するほうをとればいい。もちろんこの方法では英作文のときに困るが、vanish などという難しい単語を使わずに disappear を使えば済む。

[135] (少ない外国語学習時間)

Many experts point to reduced foreign language teaching hours as one of the main reasons for the relatively poor level of both written and spoken English in Japan. The Ministry of Education calculates that in 1995 Japanese junior high schools offered 117 hours of foreign language education per year, far fewer than those in European countries. Comparative figures for Holland, France and Germany were 303, 173, and 151 hours respectively. It is generally considered that the great difference in language structure between English and Japanese makes the former much more difficult for Japanese students to learn. Despite this, Japanese schools devote less time to language teaching than do schools in European countries.

[重要単語] calculate [kælkjələit] 計算する / devote [037] / expert [ékspərt] 専門家 / figure [fíʃjər] 数字 / former [058] / level [044] / main [038] / minister [mínistər] 大臣 / offer [023]

[構文と語句]

- (1) Many experts point to reduced foreign language teaching hours as... 「多くの専門家たちは、減少した外国語の指導時間を...だと指摘する」
- (2) The Ministry of Education 「文部省」(現在の文部科学省)
- (3) respectively 「それぞれ」
- (4) It is generally considered that... 「...と一般的に考えられている」(...の内容は learn まで)
[029]
- (5) the former 「前者(ここでは English の意)」
- (6) Despite this 「これにも関わらず」
- (7) devote less time to language teaching than... 「...よりも少ない時間を言語教育にささげる」
- (8) than do schools in European countries 「ヨーロッパ諸国の学校が行うよりも」 [135]

He didn't study as hard as his brother (did).

= He didn't study as hard **as did** his brother. 彼は兄ほど一生懸命勉強しなかった。

He didn't study harder than his brother (did).

= He didn't study harder **than did** his brother. 彼は兄以上には一生懸命勉強しなかった。

[全文訳] 多くの専門家たちは、少なくなった外国語指導時間が、日本において英語を書いたり話したりするのが比較的低水準であること主な理由の一つだと指摘する。1995年、日本の中学校は一年当たり 117 時間の外国語教育を設けたと文部省は算出する。それはヨーロッパ諸国の学習時間よりずっと少ない。オランダ、フランス、ドイツと比較した試算は、それぞれ 303 時間、173 時間、151 時間である。英語と日本語の言語構造の大きな違いが、日本の学生が前者を学ぶのをより難しくしていると、一般的に考えられている。これにも関わらず、言語の教育に対して日本の学校はヨーロッパの国々の学校よりも少ない時間しか割かないのである。

[136] (コンピューター革命)

In recent years the computer has established itself as an important feature of modern life. It is no longer a large, expensive machine used exclusively by specialists in major industrial corporations, government and the military. Many of us use computers daily, sometimes without even being aware of the fact. Banking, traffic control, word-processing, social security applications, accounting and record-keeping, design, office management, computer games, various hobbies these are merely a few of the applications where computers are now a part of our everyday life. The computer revolution, as it is commonly known, is more than just a technological development. It may well change society as radically as did the Industrial Revolution.

[重要単語] corporation [kɔːrpəreɪʃən] 株式会社 / design [085] / exclude [ɪksklú:d] 除外する / expensive [001] / hobby [hɒbi] 趣味 / machine [039] / manage [068] / mere [045] / military [mɪlətəri] 軍隊 / radical [rædɪkəl] 急進的な / record [043] / revolution [097] / traffic [082]

[構文と語句]

- (1) the computer has established itself as... 「コンピューターは自分自身を...として確立した」
- (2) It is no longer a large, expensive machine 「それはもはや大きくて高価な機械ではない」
- (3) a large, expensive machine used exclusively by specialists in major industrial corporations, government and the military 「大産業会社や政府や軍の専門家によって独占的に使われる大きくて高価な機械」 [083]
- (4) without even being aware of the fact 「その事実に気付くことさえなしに」
- (5) the applications where computers are now a part of our everyday life 「そこでコンピューターが現在私たちの日常生活の一部を占めているような応用」 [177]
- (6) as it is commonly known 「それが一般に知られているように」
- (7) It may well change society as radically as did the Industrial Revolution 「それが産業革命と同じくらい根本的に社会を変えるのはもっともなことである」 [135]

[全文訳] 近年、コンピューターは現代生活の重要な特徴として確立してきている。それはもはや、大きな工業会社や政府、軍隊の専門家が独占して使う大きくて高価な機械ではない。私たちの多くは日常的にコンピューターを使い、ときにはその事実に気付くことさえない。銀行業務、交通管理、文章作成、社会保障申込、経理と記録管理、設計、会社管理、コンピュータゲーム、様々な趣味 これらは、今コンピュータが私たちの日常生活の一部となっているような応用の単なる一部のものでしかない。よく知られているように、コンピューター革命とは単なる科学技術の発達以上のものである。それが産業革命と同じくらい根本的に社会を変えているのももっともである。

[137] (大都市と個人)

Great cities are strange phenomena. It is wrong to compare them with beehives, for in a beehive the wish of the individual has been unquestioningly sacrificed to the good of the community. Had we ascended from the bee perhaps the greatest happiness we could achieve would be an unspectacular death in the service of London. But in London, as in all modern cities, it is the individual that counts. Our eight millions split themselves up into ones and twos: little men and little women dreaming their private dreams, pursuing their own ambitions, crying over their own failures, and rejoicing at their own successes.

[重要単語] ambition [æmbɪʃən] 野望 / ascend [əsénd] 上昇する / community [106] / failure [006] / phenomenon [fɪnámənən] 現象 / private [023] / rejoice [rɪdʒóɪs] 喜ぶ / sacrifice [093] / service [040] / spectacular [spektækjələ] 壮大な

[構文と語句]

- (1) It is wrong to... 「...するのは間違っている」 [021]
- (2) compare them with beehives 「それらと蜜蜂の巣を比べる」
- (3) the wish of the individual has been unquestioningly sacrificed to the good of the community 「個々の願望が共同社会の利益のために疑いなく犠牲にされている」
- (4) Had we ascended from the bee 「もし私たちが蜂から進化したのだったならば」 [137]
- (5) the greatest happiness we could achieve 「私たちが達成しうる最も大きな幸福は」 [161]
- (6) in the service of... 「...に奉仕して」
- (7) as in all modern cities 「すべての現代都市のように」
- (8) it is the individual that counts 「重要なのは個人だ」 [037]
- (9) split themselves up into... 「自分たち自身を...へと分割する」
- (10) crying over... 「...を嘆きつつ」 [095]
- (11) rejoicing at... 「...を喜びつつ」 [095]

If it were not for water, we could not live.

Were it not for water, we could not live. もしも水がなかったら、生きられないだろう。

[全文訳] 大都市とは奇妙な現象である。大都市を蜜蜂の巣と比べることは間違っている。というのも蜜蜂の巣では、個々の願望が無条件に共同社会の利益の犠牲となるからだ。もし私たちが蜂から進化したのであれば、おそらくロンドンに奉仕してひっそりと死ぬのが私たちが成し遂げられる最大の幸福だったろう。しかし現代のすべての都市のように、ロンドンでは重要なのは個人である。私たち 800 万人は一人や二人に分かれる。私的な夢を見る、自らの野望を追求する、自らの失敗を嘆く、そして自らの成功を喜ぶような、小さな男女へと。

[138] (文明と文化の違い)

The term civilization is similar to culture, but it refers only to life styles that feature complex economic, governmental, and social systems. A civilization is technologically more advanced than other cultures of its time. A culture is any way of life, be it simple or complex, advanced or not advanced. Civilization is a way of life that arose after people began to live in cities or in societies organized as states. It consists of the art, customs, technology, form of government, and everything else that makes up the way of life in a society. In this respect, civilization is similar to culture. But culture refers to any way of life and includes both simple and complex life styles. Therefore, although every human being lives within a culture, not everyone lives within a civilization.

[重要単語] advance [044] / consist [036] / custom [027] / organize [ɔ:rgənàiz] 組織する / similar [048]

[構文と語句]

- (1) The term civilization is similar to culture 「文明という言葉は文化に似ている」
- (2) life styles that feature complex economic, governmental, and social systems 「複雑な経済・政治・社会の組織を特徴付ける生活様式」 [013]
- (3) be it simple or complex 「それが単純だろうが複雑だろうが」 [137]
- (4) advanced or not advanced 「進歩していようが進歩していまいが」
- (5) a way of life that arose 「生じた生活の方法」 [013]
- (6) to live in cities or in societies organized as states 「都市の中や国家のように組織された社会の中で生活すること」 [083]
- (7) It consists of... 「それは...から成り立っている」
- (8) everything else that makes up the way of life in a society 「社会の中での生活のあり方を作り上げる他のあらゆるもの」 [013]
- (9) In this respect 「この点において」
- (10) although every human being lives within a culture, not everyone lives within a civilization 「あらゆる人間が文化の内に生きているが、あらゆる者が文明の内に生きているとは限らない」

[全文訳] 文明という言葉は文化という言葉に似ているが、しかし、この言葉は複雑な経済的・政治的・社会的なシステムを特徴づける生活様式だけを指している。文明は科学技術的に同時代の他の文化よりも進歩している。文化とは単純だろうが複雑だろうが、進歩していようとしてなかろうと、あらゆる生活様式のことである。文明は人々が都市や国家として組織された社会に住み始めてから生じた生活様式である。それは芸術、慣習、技術、政治形態やその他、社会の中での生活様式を構成するすべてのものから成り立っている。この点において、文明は文化に似ている。しかし、文化とはあらゆる生活様式のことを指しており、単純な生活様式と複雑な生活様式を両方含むのである。したがって、すべての人間がある文化の内に生きているが、すべての人が文明の内に生きているとは限らない。

[139] (おとぎ話)

As we cannot know at what age a particular fairy tale will be most important to a particular child, we cannot ourselves decide which of the many tales he should be told at any given time, or why. This only the child can determine and reveal by the strength of feeling with which he reacts to what a tale evokes in his conscious and unconscious mind. The true meaning and impact of a fairy tale can be appreciated, its enchantment can be experienced, only from the story in its original form. Describing the significant features of a fairy tale gives as little feeling for what it is all about as the listing of the events of a poem does for its appreciation.

[重要単語] appreciate [042] / conscious [092] / describe [053] / enchant [intʃənt] 魅了する / evoke [i'vɔ:k] 呼び起こす / fairy [fɛəri] 妖精 / impact [impækt] 衝撃 / origin [061] / particular [105] / react [100] / reveal [122] / strength [095] / tale [teil] 物語

[構文と語句]

- (1) As we cannot know... 「私たちは...を知ることができないので」
- (2) at what age a particular fairy tale will be most important to a particular child 「何歳のときにある特定の子どもにとって特定のおとぎ話が最も重要だろうか」
- (3) which of the many tales he should be told 「多くのおとぎ話のどれが彼に語られるべきなのか」
- (4) This only the child can determine and reveal by the strength of feeling 「子どもだけが、感情の強さによってこのことを決定し示すことができる」 [139]
- (5) feeling with which he reacts to... 「彼がそれを伴って...に反応するような感受性」 [053]
- (6) what a tale evokes in his conscious and unconscious mind 「おとぎ話が彼の意識や無意識の中で呼び起こすもの」 [043]
- (7) Describing (the significant features of a fairy tale) gives as little feeling (for what it is all about) as the listing (of the events of a poem) does (for its appreciation) 「記述することは、表を作ることと同じくらいわずかの感受性しか与えない」 [093]
- (8) what it is all about 「それが一体何についてのものなのか」

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) Many important things he told me.

= He told me many important things. 多くの大切なことを彼は教えてくれた。

(B) Many important things he told me are unforgettable.

= Many important things that he told me are unforgettable.

彼が教えてくれた多くの大切なことは忘れられない。

[全文訳] 私たちは、ある特定の子どもにとって、ある特定のおとぎ話が最も重要なのが何歳のときなのか分からないので、子どもが多くのおとぎ話の中のどれを決まったときに聞けばいいのか、またそれはなぜなのか、私たち自身では決められない。あるおとぎ話が意識や無意識の中に呼び起こすものに対して、子どもは感受性によって反応するのであるが、その感受性の強さによって、子どもだけがこれを決めたり示したりできるのである。あるおとぎ話の真の意味や影響は、本来の形にある物語からのみ評価されることができ、その物語の魅力は、本来の形にある物語からのみ体験されうる。一つのおとぎ話に含まれる意義深い特色を話すのでは、その物語が全体として何についてのものであるのかということに対する感受性をわずかしき与えないのである。それは、詩の中に描かれる出来事のリストを作ることが、その詩を評価するための感受性をほんのわずかしき与えないのと同様のことである。

[140] (植物が育つ土壌)

The development of world agriculture and the increase in human population have been brought about by a long trial-and-error process. People have constantly tried to grow crops in new environments, and those plants which survive they preserve and improve for future use. So the first consideration for any farmer is that of finding the most productive plant for particular local conditions. Not all plants can be grown on a particular piece of land; some survive only in tropical environments, some require a cold climate, and some a special soil. The present distribution of different crops in different regions of the world is a result of those repeated trials and errors with many failures and some successes.

【重要単語】 agriculture [123] / climate [043] / crop [006] / distribute [distríbjut] 分配する / failure [006] / local [lóukəl] 地元の / particular [105] / region [064] / repeat [080] / survive [061] / tropical [017]

【構文と語句】

- (1) have been brought about by... 「...によって引き起こされた」
- (2) trial-and-error 「試行錯誤の」
- (3) those plants (which survive) they preserve and improve for future use 「それらの植物を彼らは将来の使用のために保存し改良する」 [139]
- (4) those plants which survive 「生き残る植物」
- (5) the first consideration for any farmer is that of... 「どんな農民にとっても第一の考慮は、...という考慮である」
- (6) Not all plants can be grown on a particular piece of land 「すべての植物が土地のある特定の一部分で育てられうるわけではない」
- (7) some survive only in tropical environments, some require a cold climate, and some a special soil 「熱帯の環境でのみ生き残るものもあれば、寒冷な気候を要求するものもあれば、特別な土壌を要求するものもある」 [257] (some require a special soil の require が省略されている)
- (8) a result of those repeated trials and errors with many failures and some successes 「多くの失敗と少しの成功をともなった、繰り返された試行錯誤の結果」

【全文訳】 世界の農業の発達と人口の増加は長い試行錯誤の過程を経てもたらされた。人々は絶えず新しい環境で穀物を育てようとし、生き残る植物を将来に使うために保護し、改良する。だから、どんな農民にとっても、特定の地域の状況にとって最も生産力のある植物を見つけることが最初に考慮すべきことである。特定の土地ですべての植物が育ちうるとは限らない。熱帯の環境でのみ生き残るものもあれば、寒冷な気候を必要とするものもあるし、特別な土壌を必要とするものもある。現在の世界の様々な地域での様々な穀物の分布は、多くの失敗と少しの成功をともなった試行錯誤が繰り返された結果である。

[141] (現代社会の歪み)

The industrialized world has survived the worst economic depression since the 1930s. Even in the richest countries, however, there are millions of unemployed, particularly among the young who have graduated from high school or university only to find there are no jobs. Many older workers, too, find their skills are no longer needed in the new world of high technology. Governments have been unable to pay for the many services demanded by their citizens, and even the richest have gone deeply into debt. At the same time, in our pursuit of economic prosperity, we have come to realize, as never before, that we are rapidly exhausting the rich natural resources of the planet and destroying our natural environment.

[重要単語] citizen [106] / debt [det] 債務 / demand [047] / depress [diprés] 意気消沈させる / exhaust [igzɔ:st] 疲れさせる / graduate [030] / prosper [prápsər] 繁栄する / resource [019]

[構文と語句]

- (1) the young who have graduated from high school or university only to... 「高校や大学を卒業して結局...する若者たち」
- (2) find there are no jobs 「職がないということを知る」 [141]
- (3) their skills are no longer needed in the new world of high technology 「先端技術の新しい世界において彼らの技術はもはや必要とされていない」
- (4) the many services demanded by their citizens 「それらの市民によって要求される多くの奉仕」 [083]
- (5) we have come to realize, (as never before,) that... 「...ということに私たちは気付いた」 (...の内容は environment まで) that [001]
- (6) as never before 「以前にはけっしてなかったように」

I think **that** he is wrong.

= I think he is wrong. 彼は間違っていると私は思う。

[全文訳] 産業化された世界は 1930 年代以来の最悪の経済不況を生き延びた。しかし、最も豊かな国々においてでさえ、何百万人も失業者がおり、それは特に高校または大学を卒業したものの職がない若者たちの間に多い。多くのより年長の労働者も、先端技術の新しい世界においては彼らの技術がもはや必要ではないことを知るのである。政府は、国民が要求する多くのサービスの代価を支払うことができないでいる。そして、最も富裕な国でさえ多額の負債を抱え込んでしまっている。同時に、経済的繁栄を追求することで、以前にはけっしてなかったことではあるが、私たちは自分たちが急速に地球の豊富な天然資源を消費し自然環境を破壊しつつある、ということに気付くに至ったのである。

[142] (生活の質)

People spend a lot of time thinking about their “quality of life.” This concept is difficult to define but basically it refers to how content we are with our lives. We can control enjoyment of life to some extent and most decisions are made with this in mind. Take buying a car, for example. This is something we do to make transportation easier for ourselves. Being employed is another way we improve our lifestyle. Working means we receive a salary which enables us to buy things we need and want. Marriage is also a way in which we hope our quality of life will improve through companionship and children. Of course, there are things which we have no control of. We cannot influence climate in the place where we live, control who our parents are or stay healthy continuously.

[重要単語] companion [kəmˈpænjən] 仲間 / concept [053] / content [kəntént] 満足した / define [055] / enable [071] / salary [038]

[構文と語句]

- (1) People spend a lot of time thinking 「人々は考えることに多くの時間を費やす」
- (2) This concept is difficult to define 「この概念は定義するのが難しい」 [069]
- (3) it refers to how content we are with our lives 「それは私たちが私たちの生活にどのように満足しているかに言及している」
- (4) to some extent 「ある程度」
- (5) with this in mind 「これを考えに入れて」
- (6) This is something we do to make transportation easier for ourselves 「これは自分で交通手段をより楽にするために私たちがすることである」 [161]
- (7) another way we improve our lifestyle 「私たちが私たちの生活様式を改善するもう一つの方法」 [177]
- (8) Working means... 「働くことは...を意味する」 [141]
- (9) a salary which enables us to buy things 「私たちが物を買うことを可能にする給料」
- (10) things we need and want 「私たちが必要とし、欲している物」 [161]
- (11) a way in which we hope our quality of life will improve 「それによって私たちの生活の質が改善されると私たちが希望するような手段」 [053][141]
- (12) there are things which we have no control of 「私たちが操作することができない物がある」
- (13) climate in the place where we live 「私たちが生きている場所の気候」 [177]

[全文訳] 人々は長い時間をかけて自分の「生活の質」について考えている。この概念は定義しづらいが、基本的にはそれは私たちが自分の生活にどれだけ満足しているかを示している。私たちは生活の楽しみをある程度操作できるし、ほとんどの決定はこれを考慮してなされる。たとえば、車を買うことを取り上げよう。これは私たちが自分で交通手段を楽にするためにすることだ。人に雇われるということも私たちの生活様式を改良するもう一つの方法だ。働くということは、私たちが必要なものや欲しいものを買うための給料を受け取ることを意味している。結婚もまた、交際することや子どもを持つことを通じて生活の質を改良するために、私たちが望む方法である。もちろん私たちが操作できないものもある。私たちは、生活しているところの気候に影響を及ぼすことはできないし、誰が両親であるのかを操作できないし、いつまでも健康でいつづけることもできない。

[143] (医者と告知)

Studies show that most doctors sincerely believe that the seriously ill do not want to know the truth about their condition, and that informing them risks destroying their hope, so that they may recover more slowly, or deteriorate faster, perhaps even commit suicide. As one physician wrote: "Ours is a profession which traditionally has been guided by a precept that transcends the virtue of uttering the truth for truth's sake, and that is 'as far as possible do no harm.'"

[重要単語] commit [kə'mɪt] 犯す / deteriorate [dɪ'tɪəriə'reɪt] 低下する / guide [gaɪd] 案内 / harm [hɑ:m] [111] / inform [ɪn'fɔ:rm] 知らせる / physician [fɪ'zɪʃən] 内科医 / profession [pə'fɛʃən] [079] / recover [rɪ'kʌvə] 回復する / risk [rɪsk] 危険 / sake [seɪk] [037] / sincere [sɪn'sɪə] 誠実な / suicide [su:'aɪd] 自殺 / transcend [træns'end] 超越する / utter [ʌ'tər] 述べる / virtue [vɜ:rtʃu:] 美德

[構文と語句]

- (1) Studies show that... 「研究が...ということを示している」 (...の内容は suicide まで) [001]
- (2) most doctors sincerely believe that..., and that ~ 「たいていの医者が...ということとして ~ ということを中心から信じている (...の内容は condition, ~ の内容は suicide まで) [143]
- (3) the seriously ill 「深刻な病気の者たち」
- (4) so that they may recover more slowly, or deteriorate faster, perhaps even commit suicide 「その結果、彼らはさらにゆっくりと回復することになったり、さらに早く悪化したり、おそらく自殺を犯しさえする」
- (5) As one physician wrote 「ある内科医が書いたように」
- (6) a profession which traditionally has been guided by a precept 「伝統的に一つの戒めによって導かれてきた職業」
- (7) a precept that transcends the virtue of uttering the truth for truth's sake, and that is 'as far as possible do no harm.' 「真実のために真実を言うという美德を超越した戒め、すなわち『可能な限り害を及ぼさない』という戒め」 [013]

I think (that) he is wise.

I think (that) he will be a great person.

I think (that) he is wise and (that) he will be a great person.

彼は賢いし、立派な人になるだろうと私は思う。

[全文訳] ほとんどの医者が、重病患者は自分の状態について本当のことを知ることを望んでおらず、告知することは彼らの希望を打ち砕くという危険を冒すことであり、その結果回復が遅くなったり悪化が早まったり、自殺に走りさえするかもしれないということを中心から信じていると、諸研究が示している。ある医師が書いているように、「私たちの職業は、真実のために真実を口にするという美德を超越した規範、つまり『可能な限り害を及ぼさない』という規範に伝統的に導かれている職業なのである。」

[144] (エジプト人と永遠の生命)

Egyptian sculpture, we know, was highly endowed with magical properties. For the ancient Egyptian the representation of an object stood for the object itself. This was particularly important to the Egyptian belief in a life after death. The Egyptians believed that the soul, born with the body, continued through life with the body, that it looked like the body, though invisible, and that at death they went together into the next world. It was essential to the everlasting life in the future that the likeness of the body be preserved. Besides the art of preserving the body, the Egyptians were also the first to develop the art of portraiture. The depiction of food, animals, servants, and acts of service, largely in relief or painting, also served the magical duty of providing for the wants of the soul. It was to provide for the life in the future that the tombs of the kings and nobles were so completely furnished and ornamented with portraits and pictures.

[重要単語] complete [041] / depict [dɪpɪkt] 描写する / duty [060] / endow [ɪndəʊ] 授与する / essential [ɪsənʃl] / everlasting [ˌɛvərɪləstɪŋ] 永遠の / furnish [fəˈrɪnɪʃ] 供給する / magic [mædʒɪk] 魔術 / noble [nəʊbl] / object [ˈɒbdʒɪkt] 対象 / portrait [pɔːtrɪt] 肖像 / property [ˈprɒpərti] 財産 / relief [rɪˈliːf] 浮き彫り / sculpture [ˈskʌltʃə] / servant [səˈvənt] 召使 / soul [saʊl] 魂 / tomb [tuːm] 墓

[構文と語句]

- (1) Egyptian sculpture, we know, was highly endowed with magical properties 「エジプトの彫刻は、私たちが知っているように、魔術的な特性を与えられていた」 [271]
- (2) the representation of an object stood for... 「ある物体の描写は...を表していた」
- (3) The Egyptians believed that..., that ~, and that 「エジプト人たちは...、~、ということを信じていた」(...の内容は body まで、~の内容は invisible まで、 の内容は world まで) [143]
- (4) born with the body 「肉体と一緒に生まれつつ」
- (5) It was essential to the everlasting life in the future that... 「...ということが将来の永続する生命にとって本質的なことであった」 [031]
- (6) that the likeness of the body be preserved 「肉体の相似が保存されるべきであるということ」(the body の後の should が省略されている)
- (7) It was to provide for the life in the future that... 「...ということは未来における生命のために備えをするためであった」(...の内容は pictures まで) [037][065]

[全文訳] 私たちが知っているように、エジプト人の彫刻は魔術的な特性を高度に付与されていた。古代エジプト人にとって、ある物体を代理表現したものは、その物体そのものを示していた。このことは死後の生命を信じるエジプト人の信仰にとってとりわけ重要であった。エジプト人は魂が肉体とともに生まれ、肉体とともに生命を一貫して存続することを信じ、見えないけれども、魂は肉体に似ていると信じ、死に際してそれらは次の世界へ一緒に向かうと信じていた。肉体との相似が保たれるべきであるということが、将来の永遠の生命にとって必要不可欠なことであった。死体を保存する技法に加えて、エジプト人はまた初めて肖像画の技法をも発達させたのである。食物や動物、奴隷や奉仕の活動の描写もまた、主に浮き彫り細工や絵画の中で、魂の欲求を満たすという魔術的任務を果たしていた。王や貴族の墓が非常に完全に調度品を整えられ、肖像や絵画で飾られたのは、未来の生命に備えるためであった。

[145] (言語の象徴性)

A symbol is anything that stands for something else. Language is symbolic in that words are representations of objects, ideas, and sensations. As a result of our ability to communicate symbolically, the range of expression that is available to us is virtually unlimited. We can refer to a chair without pointing to any chair in particular; we can even refer to a unicorn and make ourselves understood, even though nobody has ever seen one except in paintings.

[重要単語] available [025] / exception [087] / limit [048] / object [144] / range [117] / sensation [senséiʃən] 感覚 / symbol [003] / virtual [vɔ:rtʃuəl] 事実上の

[構文と語句]

- (1) anything that stands for something else 「別の何かを意味しているいかなるものも」 [013]
- (2) Language is symbolic in that... 「...という点で言語は象徴的である」 [145]
- (3) our ability to communicate symbolically 「象徴的に伝達する私たちの能力」 [063]
- (4) the range of expression that is available to us 「私たちにとって利用可能な表現の幅」 [013]
- (5) refer to... 「...に言及する」
- (6) in particular 「特に」
- (7) make ourselves understood 「自分の言うことを理解させる」 [081]
- (8) even though... 「たとえ...であっても」
- (9) except in paintings 「絵の中を除いて」

Human beings differ from animals.

They can think and speak.

Human beings differ from animals **in that** they can think and speak.

人間は考えたり話したりできるという点で動物と異なる。

[全文訳] 象徴とは何か他のものをあらわすもののことである。語が物体や考えや感覚を表現しているものだという点で、言語は象徴的である。象徴を用いて意志伝達する能力を私たちが持っている結果として、私たちが用いることのできる表現の幅は事実上無限にある。私たちは特にどの椅子を指差すこともなしに椅子について語ることができる。絵の中以外では誰も見たことがないにもかかわらず、ユニコーンについて語ってわかってもらうことさえできるのである。

[146] (チンパンジーの知能)

Field studies show that chimpanzees not only use but also make tools, and that many Primates have an extraordinarily complex social organization based on elaborate signalling systems. Observation also indicates that chimpanzees have a concept of self and can dissemble and deceive others. Chimpanzees can co-operate in that one can learn to ask another for one out of six possible tools required to obtain food, which is then shared. It has even been claimed that they attribute mental states to others. The evidence here is that a chimpanzee, shown pictures of a human actor struggling with a problem, can select from a series of photographs the one portraying the solution.

[重要単語] claim [054] / cooperate [kouápøreit] 協力する / deceive [disi:v] だます / elaborate [ilæbørit] 精巧な / extraordinary [078] / indicate [100] / mental [méntl] 精神の / obtain [050] / organize [138] / photograph [fóutøgræf] 写真 / portrait [144] / primate [práimeit] 霊長類 / select [silékt] 選ぶ / series [síəri:z] 一続き / share [ʃeə] 共有する / signal [sígnəl] 合図 / struggle [strágl] 苦闘 / tool [131]

[構文と語句]

- (1) Field studies show that..., and that ~ 「野外調査は...ということと~ということを示している」(...の内容は tools まで、~の内容は systems まで) [143]
- (2) not only use but also make tools 「道具を使うのみならず、道具を作る」
- (3) an extraordinarily complex social organization based on elaborate signalling systems 「精巧な合図の体系に基づいた、異常に複雑な社会的組織」 [083]
- (4) Observation also indicates that... 「観察はまた...ということを示している」 [001]
- (5) co-operate in that... 「...という点において協同する」(...の内容は shared まで) [145]
- (6) ask another for... 「別の者に...を求める」
- (7) six possible tools required to obtain food 「食料を得るために必要とされる6つの可能的道具」 [083]
- (8) one can learn (to ask another for one out of six possible tools required to obtain food, which is then shared 「ある者が学ぶことができ、そうしてそのことが共有される」 [173]
- (9) It has even been claimed that... 「...ということさえも主張された」 [029]
- (10) The evidence here is that... 「ここでの証拠は...ということである」(...の内容は solution まで) [003]
- (11) shown pictures of a human actor struggling with a problem 「問題と格闘している人間の俳優の写真を見せられつつ」

[全文訳] 実地調査はチンパンジーが道具を使うのみならず、道具を作るということを示し、多くの霊長類が緻密な記号システムに基づいた非常に複雑な社会組織を持っていることを示している。観察によって、チンパンジーが自我の概念を持ち、偽装したり他の者を騙したりすることができるということもまた示された。チンパンジーは、食べ物を得るために必要な、それを可能にする6つの道具から1つを別の者から求めるように学ぶことができ、そうして得た食べ物を分け合うことで協力することができるのである。彼らが心の状態を他の者のせいにするということまでも主張された。ここでの証拠はチンパンジーが、問題に取り組む人間の俳優の写真を見せられて、一連の写真から解決策を写しているものを選ぶことができるということである。

[147] (子どもの自由さ)

Where children have the grand advantage over grown-up people is in their freedom from the weight of authority and tradition. They are forced to behave properly at meals and lessons and never to make themselves a nuisance; but in their playtime, which is of course the bulk of their time, the majority of children, even only children, are left to invent their own “games” as they are called.

[重要単語] authority [əθɔ:ɾəti] 権威 / bulk [bʌlk] 容積 / nuisance [nju:səns] 迷惑 / proper [prɒpər] 適切な / weight [017]

[構文と語句]

- (1) Where children have the grand advantage over grown-up people is in... 「成人と比べて子どもが大きな利点を持つところは...のなかにある」 [147]
- (2) make themselves a nuisance 「彼ら自身を迷惑者にする」
- (3) their playtime, which is of course the bulk of their time 「もちろん彼らの時間の大部分を占めている遊び時間」 [055]
- (4) as they are called 「それらが呼ばれているように」

This is the place where the danger lies.

= This is **where** the danger lies. ここが危険のあるところである。

[全文訳] 大人と比べて子どもが大いに有利なのは、権威と伝統の重みから自由である点にある。子どもは食事と授業の時には礼儀正しく振るまい、けっして他人の邪魔にならないように強いられる。しかし遊び時間においては、もちろんこれが彼らの時間の大半なのであるが、大多数の子どもが、しかも子どもだけが、その名の通り自分自身の「遊び」を発明する余地を残されているのである。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚えるまぎらわしい単語(1)

absorb 「吸収する」 absurd 「ばかげた」
adapt 「適合する」 adopt 「採用する」
affectation 「影響」 affection 「愛情」
allow 「許す」 arrow 「矢」
altar 「祭壇」 alter 「変更する」
ascent 「上昇」 assent 「同意」
astrology 「占星学」 astronomy 「天文学」

[148] (民主主義の発展)

Britain was once ruled by the king, and nobody could prevent him from making any laws he pleased, or resist his demands for taxes. He had an army, and anybody who disobeyed him could be captured and punished. In course of time all this became changed, and now the people of Britain really govern themselves, because the men who make the laws are chosen by the people's vote, and they must do what the people really want or they will not be voted for again. A nation in which the people elect their own lawmakers is called a "democracy." The idea of democracy is not new. It was tried in Ancient Greece and again by the Romans. Other countries besides Britain have it today. It works very well but only on one condition. The millions of people who do the voting must be sensible and intelligent and that is where education becomes important.

[重要単語] army [á:rmɪ] 陸軍 / capture [káptʃər] 獲得する / disobey [dɪsəbeɪ] 逆らう / elect [054] / obey [oubéi] 服従する / prevent [108] / punish [pʌniʃ] 罰する / resist [rizɪst] 反抗する / sensible [sénsəbl] 分別のある / tax [tæks] 税金 / vote [vout] 投票

[構文と語句]

- (1) nobody could prevent him from making any laws he pleased 「彼が望むいかなる法を作ることを妨げることは誰もできなかった」 [161]
- (2) anybody who disobeyed him 「彼に従わないいかなる者」
- (3) In course of time 「やがて」
- (4) the men who make the laws 「法律を作る者たち」
- (5) they must do what the people really want 「彼らは国民が本当に望むことをしなければいけない」 [043]
- (6) or they will not be voted for again 「さもないと彼らは再び投票されることがないであろう」
- (7) A nation in which the people elect their own lawmakers 「国民が彼ら自身の立法者を選ぶ国」 [053]
- (8) The millions of people who do the voting 「投票を行う何百万もの人々」
- (9) that is where education becomes important 「それが教育の重要になるところである」 [147]

[全文訳] 英国はかつて王に支配されていた。彼が自分の好みの法律を制定するのを妨げたり、税を求めるのに抵抗したりすることは誰にもできなかった。彼は軍隊を持っており、彼に従わない者は誰でも捕らえられ、罰せられるかもしれない。やがて、このすべては変わり、今では英国の国民は本当に自らを統治している。なぜなら法律を制定する者は国民の投票によって選ばれ、彼らは国民が本当に望むことをしなければならず、そうしなければ再び彼に票が投ぜられることはないであろう。国民が自分たち自身の立法者を選ぶ国は「民主政治」と呼ばれる。民主政治という概念は新しいものではない。これは古代のギリシアにおいて、そしてローマ人によって再び試みられた。今日では英国に加え他の国々も民主主義を有している。民主主義は非常にうまく働くものだが、ある一つの条件の上だけのことである。投票を行う何百万もの人々は分別があり、賢くなければいけない。ここで教育が重要になるのである。

[149] (人格形成の決定要素)

Sociologists and psychologists have argued for centuries about how a person's character is formed. The argument has long been known as "Nature versus Nurture," for the two main opposing theories. According to the first theory, nature through genetics determines what a person will be like. On the other hand, the opposite theory claims that a person's character is formed after birth, so the most important factors are cultural and environmental.

[重要単語] genetic [015] / nurture [nʌrtʃər] 養育 / oppose [056] / opposite [009] / psychology [saikálədʒi] 心理学 / sociology [121]

[構文と語句]

- (1) how a person's character is formed 「どのようにある人の人格が形成されるか」
- (2) According to... 「...によれば」
- (3) nature through genetics determines what a person will be like 「自然は 遺伝子を通じて ある人がどのようなものになるかを決定する」 [149]
- (4) On the other hand 「他方では」
- (5) the opposite theory claims that... 「...であると反対の理論は主張している」(...の内容は environmental まで) [011]

He used to be wise.

He is not wise now.

He is not **what he used to be**. 彼は昔の彼ではない。

He is thought to be wise.

He is not wise.

He is not **what he is thought to be**. 彼は考えられているような人ではない。

[全文訳] どのように人間の性格が形成されるかについて、社会学者と心理学者は何世紀にも渡って議論してきた。対立する二つの主となる理論のゆえに、その議論は「自然対教育」として長いこと知られている。第一の理論によれば、遺伝子を通して自然がある人がどのような人になるのかを決定するのである。一方反対の理論は、人間の性格は生まれた後に形成され、したがって最も重要な要素は文化と環境に関するものなのであると主張している。

[150] (人格と評判)

Character is a very different thing from reputation, though often the two are confounded. Reputation is what a man is thought to be; character is what a man is. The one is opinion; the other is a fact. Circumstances and associations, or even artful management, may give one for a time a fictitious reputation; but his character is himself, and that at last makes his reputation. A man may be honestly indifferent to reputation; but he cannot be honestly indifferent to character.

【重要単語】 associate [091] / circumstance [050] / confound [kən'faʊnd] 混同する / fiction [fɪkʃən] 作り話 / honesty [115] / indifferent [132] / manage [068] / opinion [004] / reputation [004]

【構文と語句】

- (1) Reputation is what a man is thought to be 「評判とはある人がそれであると考えられているようなそれである」 [149]
- (2) character is what a man is 「性格とはある人がそれであるようなそれである」 [149]
- (3) The one is opinion; the other is a fact 「一つは意見であり、他方は事実である」
- (4) may give one for a time a fictitious reputation 「ある人にしばらくの間偽りの評判を与えるかもしれない」

【全文訳】 しばしば混同されるが、人格は評判とは非常に異なるものである。評判とは人がどう思われているかということであり、人格とはその人が実際どうであるかということである。一つは見解であり、他方は事実である。状況や関係、はたまた巧みな策略が、ある人に一時の嘘の評判を与えるかもしれない。しかし、ある人の人格はその人自身であり、それが結局その人の評判を作るのである。人は、自分の評判に対しては本当に無関心かもしれない。しかし、自分の人格に対して本当に無関心であることはできないのである。

《単語をどう覚えるか》ヘアで覚えるまぎらわしい単語(2)

banish「追放する」 vanish「消滅する」
bough「木の枝」 bow「おじぎする」「弓」
career「経歴」 carrier「運搬人」
casual「何気ない」 causal「原因の」
coarse「粗い」 course「進路」
collect「集める」 correct「訂正する」
complement「補足物」 compliment「賛辞」
confirm「確認する」 conform「順応する」
conscience「良心」 conscious「意識して」
daily「毎日の」 dairy「酪農場」 diary「日記」
decease「死亡」 disease「病気」

[151] (満足の喪失)

Today we live in an age of commercials. Everyone seems to be engaged in an incessant endeavor to persuade others that what he has to sell them is necessary for their well-being. And perhaps we are also engaged in the same endeavor or at least preparing for it. There seems to be no limit to what we consider necessary for our well-being. Once some needs have been satisfied, others appear, as if from nowhere. And so we are never satisfied. We never know when to say “enough”. And yet, as a proverb says, “enough is as good as a feast”.

[重要単語] appear [010] / commerce [128] / endeavor [indé:vər] 努力する / engage [014] / feast [102] / incessant [insésənt] 絶え間のない / limit [048] / persuade [091] / prepare [066] / proverb [118] / satisfy [047] / well-being [074]

[構文と語句]

- (1) Everyone seems to be engaged in... 「あらゆる人が...に従事しているように見える」
- (2) an incessant endeavor to persuade others that... 「...ということを他人に説得する絶え間ない努力」(...の内容は well-being まで)
- (3) what he has to sell them is necessary for their well-being 「彼が彼らに売らねばならないものは彼らの幸福にとって必要不可欠である」 [043]
- (4) There seems to be no limit to... 「...に対する限界が存在しないように見える」
- (5) what we consider necessary for our well-being 「私たちが自分たちの幸福のために必要だと考えるもの」 [151]
- (6) Once some needs have been satisfied, others appear 「一度ある必要が満たされると、別のものが現れる」
- (7) as if from nowhere 「まるでどこからともなく」 [269]
- (8) We never know when to say “enough” 「私たちは『十分』と言うべき時をけっして知らない」

We thought the idea important.

He denied the idea.

He denied the idea which we thought important.

He denied what we thought important. 私たちが重要と思ったことを彼は否定した。

[全文訳] 今日、私たちは広告の時代に生きている。自分が売りつけなければならないものが買手の幸福のために必要なものである、ということを経営者に納得させるための絶え間ない努力を誰もがやっているようである。またおそらく、私たちも同じ努力に従事しているか、少なくともその準備をしているのである。私たちが自分の幸福のために必要だと考えるものには限界がないように見える。一旦いくつかの要求が満たされたならば、まるでどこからともなく現れるかのように他の要求が出てくるのである。したがって、私たちはけっして満足しない。私たちは、いつ「十分である」と言うべきかけっしてわからないのである。だがしかし、ことわざが言うように、「十分なのは、祝宴と同じくらい良い」のである。

[152] (日本人の笑い)

Smiles and laughter, in case they are genuine in feeling, help us to communicate with others far better than words. Words conceal as well as reveal meaning and thought. But a sympathetic smile, or a frank laugh from the heart are unmistakably positive expressions of good will, and so very important in both human and international relationships. The Japanese have sometimes been criticized for smiling too much, or for laughing at what we in the West consider inappropriate moments. When we reconsider the motives for such smiles and laughter in the context of Japanese culture, we no longer feel surprise.

[重要単語] appropriate [əprəʊpriit] ふさわしい / conceal [kənsi:l] 隠す / context [115] / criticize [kritisəiz] 批判する / frank [fræŋk] 率直な / genuine [dʒɛnjuin] 本物の / international [072] / motive [móutiv] 動機 / sympathy [símpəθi] 同情

[構文と語句]

- (1) in case they are genuine in feeling 「もしそれらが感情において本物であるならば」
- (2) Words conceal as well as reveal meaning and thought 「言葉は、意味と考えとを明らかにするのと同じくらいそれらを隠してしまう」
- (3) what we in the West consider inappropriate moments 「私たちが西洋では不適切な時であるとみなすとき」 [151]
- (4) no longer 「もう...ない」

[全文訳] ほほえみと笑いは、それらが本当の感情である場合は、言葉よりはるかに良く私たちが他人とコミュニケーションをとるのを助ける。言葉は、意味と考えとを明らかにするのと同じくらいそれらを隠してしまう。しかし、好意的なほほえみや、心からの率直な笑いは、間違えようもなくよい意志の積極的な表現であるので、人間関係および国際的な関係の両方において大変重要である。日本人はほほえみすぎたり、西洋では不適切であるとみなされるような時に笑ったりするため、時々非難されてきた。日本文化の文脈でこれらのほほえみや笑いの動機を再考してみると、もはや驚きは感じない。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚えるまぎらわしい単語(3)

decent「まともな」 descent「下降」 dissent「反対する」
deprive「奪う」 derive「引き出す」
desert「砂漠」 dessert「デザート」
emergence「出現」 emergency「緊急事態」
emigrant「(他国への)移民」 immigrant「(自国に来る)移民」
evolution「進化」 revolution「革命」
exception「例外」 expectation「期待」
faint「かすかな」 feint「フェイント」
flesh「肉体」 fresh「新鮮な」

[153] (公正か慈悲か)

In a widely used personality test, people are asked to say which they feel is more important: justice or mercy. On the one hand, those who choose justice are considered to be more rational and fair-minded. They do not allow their emotions to interfere with what they know is right, and all their decisions are based primarily on sound reasoning. On the other hand, those who feel mercy is more important are thought to let their feelings rule their heads. Although they can also be fair-minded, people in this latter group think carefully about how their judgments can affect others and try to avoid causing further suffering.

[重要単語] emotion [110] / fair [fɛər] 公正な / interfere [ɪntər'fɪər] 干渉する / judge [058] / justice [dʒʌstɪs] 正義 / latter [lætər] 後者 / mercy [mɜːrsɪ] 慈悲 / personality [083] / primary [121] / rational [ræʃnəl] 合理的な / suffer [006]

[構文と語句]

- (1) which they feel is more important: justice or mercy 「人々は正義と慈悲のどちらが重要であると感じるか」 [153]
- (2) On the one hand 「一方では」
- (3) those who choose justice 「公正を選ぶ人々」
- (4) what they know is right 「彼らが正しいと知っているもの」 [153]
- (5) On the other hand 「他方では」
- (6) those who feel mercy is more important 「慈悲がより重要であると感じる人々」 [141]
- (7) let their feelings rule their heads 「彼らの感情に彼らの頭を支配させておく」
- (8) how their judgments can affect others 「彼らの判断がどのように他者に影響しうるか」

I am doing what is right.

I think it is right.

I am doing **what I think is right**. 私は、私が正しいと思うことをしている。

I am doing what I must do.

I think everyone must do it.

I am doing **what I think everyone must do**. 私は、全員がすべきと思うことをしている。

[全文訳] 広く用いられている性格検査では、公正と慈悲のどちらを重要と感じるか言うように求められる。一方では、公正を選ぶ人々はより合理的で公平である、と考えられている。彼らは、正しいと知っているものを自分の感情が邪魔することを許さず、また、彼らの決定はすべて第一に妥当な推論に基づいている。他方では、慈悲のほうがより重要であると思う人々は、感情に頭脳を支配させている、と思われている。後者の集団に属する人々もまた公平になりうるのだが、自分の判断がどのように他人に影響しうるかを慎重に考え、一層の苦痛を引き起こすことを回避しようとするのである。

[154] (読者の理解)

Readers are inclined to see what they believe. This is natural enough, because new experience must always be related to existing patterns of thought and behavior. Readers on our courses for better and faster reading who have analyzed their answers to the comprehension questions tell us that their mistakes are often due to understanding what they thought the author should have said.

[重要単語] analyze [129] / author [ˈɔ:θər] 著者 / comprehend [kəmˈpri:hend] 理解する / inclination [113] / pattern [073]

[構文と語句]

- (1) Readers are inclined to see what they believe 「読者は自分が信じているものを見る傾向がある」 [043]
- (2) Readers (on our courses for better and faster reading) who have analyzed their answers to the comprehension questions 「理解力を試す質問への自分の回答を分析した読者たちは」
- (3) due to... 「...のせいで」
- (4) what they thought the author should have said 「著者が言うべきであったと彼らが思ったこと」 [153]

[全文訳] 読者には自分が信じているものを見る傾向がある。新しい経験は常に思考や行動の既存のパターンと必ず関係付けられているので、これは十分に自然なことなのである。よりよくかつ速く読むための私たちの講座をとっている読者たちは、理解力を試す質問への自分の回答を分析し、彼らの誤りは多くの場合、著者が言うべきであったと彼らが思い込んだことを理解するせいである、と私たちに告げている。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚えるまぎらわしい単語(4)

flight「飛行」 freight「輸送」 fright「恐怖」
folk「人々」 fork「フォーク」
general「一般の」 generous「寛大な」
glamour「魅力」 grammar「文法」
globe「地球」 glove「グローブ」 groove「みぞ」 grove「林」
hanger「ハンガー」 hunger「飢え」
heal「癒す」 heel「かかと」
humidity「湿気」 humility「謙遜」
idea「考え」 ideal「理想」
idle「怠惰な」 idol「偶像」
imprudent「不謹慎な」 impudent「厚かましい」

[155] (水の惑星)

It is astonishing, on a planet whose surface is composed mostly of water, how extraordinary little of it is safe to drink less than one percent. The vast majority is salt water and unfit for human consumption. And much of our fresh water is unavailable, hidden in underground seas, streams, and rivers.

[重要単語] astonish [ə'stʌnɪʃ] 驚かせる / compose [079] / extraordinary [078] / fresh [017] / safe [089] / stream [052]

[構文と語句]

- (1) It is astonishing, (on a planet whose surface is composed mostly of water,) how extraordinary little of it is safe to drink 「そのうち何と異常にわずかししか飲むのに安全ではないのか、ということは驚くべきことである」 [155]
- (2) a planet whose surface is composed mostly of water 「その表面がほとんど水で構成されている惑星」

What you do doesn't matter.

= It doesn't matter what you do. 君が何をするかは問題ではない。

[全文訳] 表面がほとんど水から成っている惑星の上で、そのうち異常なほど少し 1パーセント以下 ししか飲むのに安全でない、というのは驚くべきことである。莫大に多いのは塩水であり、人間が消費するには適していない。また、真水の多くは地下にある海や流れ、川の中に隠されていて利用できないのである。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚えるまぎらわしい単語(5)

lack 「不足」 luck 「幸運」
lessen 「減らす」 lesson 「授業」
literal 「文字通りの」 literary 「文学の」
loyal 「忠実な」 royal 「国王の」
matter 「問題」 mutter 「つぶやく」
mediate 「調停する」 meditate 「熟考する」
moral 「道徳的な」 morale 「士気」
noble 「高貴な」 novel 「小説」
physician 「内科医」 physicist 「物理学者」
plain 「明白な」 plane 「平面」
popularity 「人気」 population 「人口」

[156] (進歩と退廃)

Progress is a very recent invention. In the age of Queen Elizabeth and William Shakespeare, men believed that the race was in a state of chronic decay. In spite of printing, the compass and gunpowder, the earlier was considered the riper world. Those who actually lived through what we have learnt to regard as one of the most brilliant and progressive epochs of all history regarded themselves as men of the decadence. We, on the contrary, regard ourselves as men of the dawn and the threshold, an army in advance, not in retreat. It remains to be seen what the judgment of future historians will be.

[重要単語] army [148] / brilliant [039] / chronic [kránik] 慢性の / contrary [097] / decadence [dékadəns] 退廃 / decay [dikéi] 腐食する / epoch [épək] 時期 / progress [042] / retreat [ritri:t] 後退する / ripe [raip] 円熟した / threshold [θrɛʃhould] 出発点

[構文と語句]

- (1) men believed that... 「人々は...ということを知っていた」 [001]
- (2) In spite of... 「...にもかかわらず」
- (3) Those who actually lived 「実際に生きた人々」
- (4) what we have learnt to regard as... 「私たちが...とみなすように学んだこと」 [043]
- (5) on the contrary 「反対に」
- (6) It remains to be seen what 「...は見られるべきものでありつづける」 [155]
- (7) what the judgment of future historians will be 「未来の歴史家たちの判断がどのようなものであるか」

[全文訳] 進歩とは非常に最近の発想である。エリザベス女王とウィリアム・シェイクスピアの時代には、人類は慢性的に衰微の状態にあると信じられていた。印刷術や羅針盤や火薬にもかかわらず、昔のほうがより成熟した世界であったと考えられていた。すべての歴史の中で最も輝かしく進取的な時期の一つとみなすようになったものを実際に生き抜いた人々は、自分たちを退廃的な人間であるとみなしていたのである。反対に、私たちは自分たち自身を夜明けと出発点の人間として、退却ではなくて前進している兵士として考えている。未来の歴史家の判断がどのようなものであるかは、分からないままなのである。

[157] (宇宙の生命体)

The discovery of life beyond Earth would transform not only our science but also our religions, our belief systems and our entire world view. For in a sense, the search for extraterrestrial life is really a search for ourselves who we are and what our place is in the grand sweep of the cosmos. Traditionally, biologists believed that life is an accidental happening the result of an extremely rare chemical event. It follows that the likelihood of its happening again elsewhere in the cosmos is almost zero. This viewpoint derives from the second law of thermodynamics, which predicts that the universe is dying slowly and inevitably moving toward a state of total chaos. Life resists this trend only because it is a statistical oddity.

[重要単語] accident [101] / chaos [kéias] 無秩序 / cosmos [kázmos] 宇宙 / derive [diráiv] 由来する / dynamic [131] / extreme [074] / follow [107] / inevitable [inévitəbl] 避けられない / likely [121] / odd [ad] 奇妙な / resist [148] / search [sə:rtʃ] 捜査 / transform [trænsfɔ:rm] 変形させる / trend [101] / universe [097] / viewpoint [vju:pɔint] 観点

[構文と語句]

- (1) The discovery of life beyond Earth would transform not only ... but ~ 「地球外生命体の発見は...のみならず~をも変えるだろう」
- (2) a search for ourselves who we are and what our place is in the grand sweep of the cosmos 「私たち自身を探すこと 私たちが誰であり、私たちの場所が宇宙の広大な広がりの中で何であるのかを探すこと」 [231]
- (3) biologists believed that... 「生物学者たちは...ということ信じた」 (...の内容は event まで) [001]
- (4) an accidental happening the result of an extremely rare chemical event 「偶然の出来事 つまり極めて稀有な化学的出来事の結果」 [223]
- (5) It follows that the likelihood of its happening again elsewhere in the cosmos is almost zero 「それが再び宇宙の別の場所で起こる見込みはほとんどゼロである、ということが後に続く」 [157]
- (6) the second law of thermodynamics, which predicts that the universe is dying 「宇宙が死につつあると予言する熱力学第二法則」 [055]

From this evidence it follows that he is innocent. (...ということになる)

It occurred to me that he was innocent. (...であると頭に浮かんだ)

It appears that he is innocent. (...ように見える)

It turned out that he was innocent. (...であることが判明した)

[全文訳] 地球外生命体の発見は私たちの科学のみならず宗教、信仰体系、世界観全体を大きく変化させるだろう。というのも、ある意味で、地球外生命体の探求は実に私たち自身を探求すること 私たちが誰であり、宇宙の壮大な広がりの中で私たちの場所は何であるのかを探求することだからである。伝統的に生物学者たちは生命は偶然の産物 極めてまれな化学反応の結果だと信じていた。宇宙のほかの場所で再びそれが起こる見込みはほとんどないということになるのである。この見方は熱力学第二法則に由来しており、これは宇宙が死につつある ゆっくりと必然的にまったく無秩序の状態へ向かっているということを予言している。生命は統計的に見て特異なものであるから、生命だけがこの傾向に逆らっているのである。

[158] (国家と個人)

Greek and Roman society was built on the conception of the subordination of the individual to the community, of the citizen to the state; it set the safety of the commonwealth, as the supreme aim of conduct, above the safety of the individual whether in this world or in a world to come. Trained from infancy in this unselfish ideal, the citizens devoted their lives to the public service and were ready to lay them down for the common good; or, if they shrank from the supreme sacrifice, it never occurred to them that they acted otherwise than preferring their personal existence to the interests of their country.

[重要単語] aim [062] / citizen [106] / commonwealth [kámənwèlθ] 共和国 / conduct [kándAkt] 行為 / devote [037] / infant [ɪnfənt] 幼児 / personal [081] / prefer [050] / safe [089] / selfish [078] / shrink [ʃrɪŋk] 縮む / subordinate [125] / supreme [004] / train [083] / wealth [126]

[構文と語句]

- (1) the conception of the subordination of the individual to the community, of the citizen to the state 「共同体に対する個人の従属、つまり国家に対する市民の従属の概念」
- (2) it set the safety of the commonwealth, as the supreme aim of conduct, above the safety of the individual 「それは共同体の安全を、運営の最上の目的として、個人の安全の上に据えた」
- (3) whether in this world or in a world to come 「この世界のうちであれ、来るべき世界においてであれ」 [059]
- (4) Trained from infancy in this unselfish ideal 「幼少期からこの没我的な理想の中で訓練されつつ」
- (5) the citizens devoted their lives to... 「市民たちは自分たちの生活を...に捧げた」
- (6) lay them down for... 「...のためにそれらを捧げる」
- (7) if they shrank from... 「もし彼らが...から尻込みしたならば」
- (8) it never occurred to them that... 「...ということは決して彼らには起こらなかった」 [157]
- (9) they acted otherwise than... 「彼らは...以外のやりかたで行動した」
- (10) preferring their personal existence to the interests of their country 「国の利益よりも自分個人の存在を優先すること」

[全文訳] ギリシアとローマの社会は、共同体に対する個人の従属の概念、つまり国家に対する市民の従属の概念の上に成り立っていた。国家運営の最上の目的として、当時の社会においてであっても、来るべき社会においてであっても、個人の安全の上位に共和国の安全を掲げていたのである。幼少時からこの利己的でない理想のうちに訓練されていたため、市民は自分たちの生活を公共の奉仕に捧げ、公共の利益のために人生を投げ打った。そうではなくて、もし彼らが最高の犠牲には尻込みしたのであれば、国の利益よりも自分個人の存在を優先する以外の行動をするということは彼らの心には浮かばなかったのである。

[159] (テレビとの相互作用)

As television becomes more and more a part of the everyday environment, it becomes as indispensable to people as air. In most cases, however, people are not consciously interacting with television. Programs and commercials stream into homes incessantly, yet even though some of the information broadcast may well be worthwhile most people do not consciously think about the content or objectively consider whether or not it is really useful to them. Most people, likewise, make no effort to learn how the information that is broadcast is chosen and processed, to learn about the production processes going on behind the screen, or to judge the content of the information broadcast.

【重要単語】 broadcast [brɔːdkæst] 放送する / commerce [128] / conscious [092] / content [100] / incessant [151] / indispensable [ɪndɪspɛnsəbl] 不可欠な / interact [127] / object [144]

【構文と語句】

- (1) As television becomes more and more a part of the everyday environment 「テレビがますます日常の環境の一部になるにつれて」
- (2) it becomes as indispensable to people as air 「それは空気と同じくらい人々にとって不可欠になる」
- (3) even though some of the information broadcast may well be worthwhile 「たとえ一部の放送される情報が価値あるものなのは当然であるにしても」
- (4) whether or not it is really useful to them 「それが彼らにとって本当に有益か否か」 [159]
- (5) make no effort to learn 「学ぶ努力をしない」
- (6) how the information (that is broadcast) is chosen and processed 「情報がどのように選ばれ処理されるか」
- (7) the information that is broadcast 「放送される情報」 [013]
- (8) the production processes going on behind the screen 「画面の背後で進む製作過程」

Whether he agrees or not is important.

= It is important **whether** he agrees or not. 彼が賛成するかどうかは重要である。

【全文訳】 日常環境の一部となるに従い、テレビは人々にとって空気と同じくらい不可欠なものになる。しかしたいいていの場合、人々は意識的にテレビと相互作用していない。番組とコマーシャルは絶え間なく家庭に流れ込んでいるが、たとえ放送されている情報のいくつかには価値があるというのはもっともなことではあっても、ほとんどの人は意識してその内容について考えたり、その情報が彼らにとって本当に有益かどうかを客観的に検討したりはしない。同じように、ほとんどの人は、放送される情報がどのように選ばれて処理されるかを学んだり、スクリーンの背後で進行する製作過程について学んだり、あるいは放送される情報の内容を判断するという努力をすることはない。

[160] (孤島の生き物)

In all the world of living things, it is doubtful whether there is a more delicately balanced relationship than that of island life to its environment. This environment is a remarkably uniform one. In the midst of a great ocean, ruled by currents and winds that rarely shift their courses, climate changes little. There are few natural enemies, perhaps none at all. The harsh struggle for existence that is the normal lot of continental life is softened on the islands. When this gentle pattern of life is abruptly changed, the island creatures have little ability to make the adjustments necessary to survival.

[重要単語] abrupt [əbrʌpt] 突然の / adjust [027] / balance [066] / continent [016] / creature [091] / delicate [déləkit] 繊細な / enemy [énəmi] 敵 / gentle [dʒéntl] 温和な / harsh [hɑ:ʃ] 条件が厳しい / ocean [óʊʃən] 大洋 / remarkable [rimá:rkəbl] 注目すべき / shift [ʃift] 変化する / struggle [146] / uniform [jú:nəfò:rm] 一定の

[構文と語句]

- (1) it is doubtful whether... 「...かどうかということは疑わしい」 [159]
- (2) whether there is a more delicately balanced relationship than that of island life to its environment 「環境に対する島の生物のものよりも微妙に均衡のとれた関係があるかどうか」 [057]
- (3) ruled by currents and winds that rarely shift their courses 「めったに道筋を変えない潮流や風によって支配されつつ」
- (4) The harsh struggle for existence that is the normal lot of continental life 「大陸の生命の普通の運命である生存のための厳しい闘い」 [013]
- (5) the adjustments necessary to survival 「生き残るために必要な調整」

[全文訳] すべての生きているものの世界のうちで、自らの環境に対する島の生物の関係よりも繊細にバランスが保たれた関係が存在するかどうかは疑わしい。この環境はめざましく統一されたものである。大洋の真ん中では、めったに進路を変えない海流や風のなすままに、気候はほとんど変化しない。天敵はほとんど、たぶんまったく、存在しない。大陸の生命にとっては当たり前運命である厳しい生存闘争が島では和らげられているのである。この生活の穏やかな型が突然変化させられるとき、島の生物は生存するのに必要な順応を行う能力をほとんど持っていない。

[161] (生物学の発展)

We do not know for sure what was the first form of systematic knowledge our ancestors developed. Certainly the attempt to classify plants and animals, to understand health and disease, must have been one of the earliest. The domain that we now call biology, dealing with the forms and processes of life, is one of the fundamental ways human have tried to make sense of the world in which they lived. The difference between present knowledge and the knowledge of our ancestors is greater in biology than any domain except physics.

[重要単語] ancestor [005] / attempt [ətɛmpt] 試みる / classify [056] / domain [douméin] 領土 / exception [087] / physics [085]

[構文と語句]

- (1) for sure 「確実に」
- (2) what was the first form of systematic knowledge 「系統的知識の最初の形態が何であるか」
- (3) the first form of systematic knowledge our ancestors developed 「私たちの祖先が発展させた系統的知識の最初の形態」 [161]
- (4) the attempt to classify plants and animals, to understand health and disease 「植物と動物を分類する試みや、健康と病気を理解する試み」
- (5) The domain that we now call biology 「私たちがいま生物学と呼んでいる領域」 [015]
- (6) The domain (that we now call biology,) dealing with the forms and processes of life 「生命の形態と過程を扱う領域」
- (7) one of the fundamental ways human have tried to make sense of the world 「人間が世界を理解するために試みてきた基礎的な方法の一つ」 [161]
- (8) the world in which they lived 「彼らがその中で生きた世界」 [053]

I like the bicycle **which** my father bought.

= I like the bicycle my father bought. 父が買った自転車を私は好きだ。

[全文訳] 私たちの祖先が発達させた体系的な知識の最初の形は何だったかのかを、私たちは確実には知らない。確かに、植物と動物を分類したり健康と病気を理解したりする試みは、最も初期のものの一つであったに違いない。私たちが現在生物学と呼んでいる領域は、生命の形態や過程を扱うものであり、人間が自らの住んでいる世界を理解するために試みた最も基本的な方法の一つである。現在の知識と私たちの先祖の持っていた知識との差は、物理学以外のどの領域よりも生物学において大きいのである。

[162] (観光客の閉鎖性)

The understanding people have of other countries is often very superficial. Tourists, for example, frequently have little opportunity and sometimes not even the desire to see how the people of the country they are visiting really live. It may only be possible for them to stay at tourist hotels and to see typical tourist attractions. Perhaps the only persons they will be able to talk with are people connected with the tourist industry, such as tour guides, hotel clerks, and so on.

[重要単語] attract [087] / clerk [kɫɜ:rk] 事務員 / desire [014] / frequent [093] / guide [143] / superficial [sù:pɜ:fɪʃəl] 浅薄な

[構文と語句]

- (1) The understanding people have of other countries 「人々が他の国について持っている理解」 [161]
- (2) how the people of the country (they are visiting) really live 「その国の人々は本当はどのように生きているか」
- (3) the country they are visiting 「彼らが訪れている国」 [161]
- (4) It may only be possible for them to... 「...するのが彼らにとって唯一可能なのかもしれない」 [023]
- (5) the only persons they will be able to talk with 「彼らが話し合うことのできるであろう唯一の人たち」 [161]
- (6) people connected with the tourist industry, such as tour guides, hotel clerks, and so on 「旅行案内人やホテルの従業員などといった、旅行産業と結び付けられた人々」 [083]

[全文訳] 人々が他の国について持っている理解は多くの場合とても表面的なものである。たとえば、観光客は自分たちが訪れている国の人々が実際にはどのように生活しているかを見る機会をほとんど持たないことがしばしばあり、時には見たいと思うことすらないのである。彼らにとってできることと言えば、観光ホテルに滞在して、典型的な観光名所を見ることだけなのかもしれない。おそらく、彼らが言葉を交わすことのできる唯一の人々とは、旅行ガイドやホテルの客室係など、観光産業と関係がある人々なのである。

[163] (事実と確信)

There are many things that people often assume to be true that are not at all accurate. One of them concerns how they feel about themselves. Indeed, people who have false feelings of inferiority are more convinced of their beliefs than are people who have a correct perception of themselves. If an extremely suspicious person believes that the FBI is spying on and persecuting him, no amount of logical argument will dissuade him. His convictions are as firm as the Rock of Gibraltar. A conviction about oneself may contradict the facts, but the person who has come to think of himself as inferior is as unimpressed by facts as is the overly suspicious.

[重要単語] accurate [022] / assume [034] / concern [kəns'ɜ:n] 関係する / contradiction [kəntrə'dɪkʃən] 矛盾 / conviction [kən'vɪkʃən] 確信 / convince [097] / correct [113] / dissuade [disw'eɪd] 思いとどまらせる / extreme [074] / false [fɔ:ls] 虚偽の / firm [131] / impression [042] / inferior [ɪn'fɪəriə] 劣った / logical [lɒdʒɪkəl] 論理的な / persecute [pə'sækju:t] 迫害する / suspect [sə'spekt] 疑う

[構文と語句]

- (1) There are many things that people often assume to be true that are not at all accurate 「人々がしばしば真実であると決めてかかり、全く正確ではない、多くの事柄がある」 [163]
- (2) One of them concerns how they feel about themselves 「それらの一つは彼らが自分自身についての感じ方に関わる」
- (3) people (who have false feelings of inferiority) are more convinced of their beliefs than are people (who have a correct perception of themselves) 「人々は、人々よりも、自らの信念を確信している」 [135]
- (4) people who have false feelings of inferiority 「誤った劣等感を持っている人々」
- (5) people who have a correct perception of themselves 「自分自身について正しい知覚を持っている人々」
- (6) If an extremely suspicious person believes that... 「もし極度に疑い深い人物が...ということを知っているならば」 (...の内容は him まで) [001]
- (7) the person who has come to... 「...するようになってしまった人物」
- (8) think of himself as inferior 「自分自身を劣っているとみなす」
- (9) the person (who has come to think of himself as inferior) is as unimpressed by facts as is the overly suspicious 「その人は、過度に疑い深い人と同じくらい、事実に影響を受けないのである」 [135]

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) This is the only book that I have which is about the affair.

これは私が持っていてその事件に関する唯一の本である。

(B) This is the only book that I have and it is about the affair.

これは私が持っている唯一の本で、その本はその事件に関する本である。

[全文訳] 人々がしばしば真実であると決めてかかっているが、全く正確ではないものがたくさんある。それらのうちの一つは、人々が自分自身についての感じ方に関係している。実際、誤った劣等感を抱いている人々は、自分自身に関し正しい認識がある人々よりも、自分の信念に確信を持っている。FBI が自分を見張り迫害している、ときわめて疑い深い人が信じているならば、どれほど多くの論理的な主張も彼がそう信じるのをやめさせることはないだろう。彼の思い込みはジブラルタルの岩のように堅固なのである。自分自身に関する確信は事実と矛盾するかもしれないが、自分を劣っていると考えるようになってしまった人は、過度に疑い深い人と同じように、事実によって影響されることがないのである。

[164] (絵画と個性)

There is no “secret” to the process of making good drawings. There is no one formula or hundred formulae which anyone can give you which will cover all the possible approaches to drawing well. One of the greatest virtues of art is that no two works of art are exactly alike, and each man’s work is as individual as each man’s signature. If you tried to draw exactly like anyone else, you would be a mere imitator and it would be a crime against your own individuality. Each artist has something of a very personal nature to say in every line he makes, and each man would be an artist if he were true to his personality and expressed his most honest conception in drawing his own way.

[重要単語] approach [122] / crime [kraim] 犯罪 / formula [fó:rmjələ] 公式 / honesty [115] / imitate [ímətèit] 模倣する / secret [sí:krit] 秘密 / signature [sígnətʃər] 署名 / virtue [143]

[構文と語句]

- (1) one formula or hundred formulae which anyone can give you 「誰かがあなたに与えることのできる一つまたは百の公式」
- (2) one formula or hundred formulae (which anyone can give you) which will cover all the possible approaches to drawing well 「上手に描くためのすべての可能な進み方を含むであろう一つまたは百の公式」 [163]
- (3) One of the greatest virtues of art is that... 「芸術の最も偉大な長所は...ということである」 (...の内容は signature まで) [003]
- (4) each man’s work is as individual as each man’s signature 「それぞれの人間の作品はそれぞれの人間の署名と同じように個別的である」
- (5) If you tried to draw exactly like anyone else, you would be a mere imitator and it would be a crime against your own individuality 「もし仮にあなたが正確に誰か別の人のように描くとするならば、あなたは単なる模倣者であり、それはあなた自身の個別性に対する罪であるだろう」 [261]
- (6) something (of a very personal nature) to say 「語るべき何か」
- (7) every line he makes 「彼が作るあらゆる線」 [161]
- (8) each man would be an artist if he were true to his personality and expressed his most honest conception 「もし仮に彼の個性に忠実であり、彼の最も誠実な概念を表現するならば、どの人間も芸術家であることだろう」 [261]
- (9) drawing his own way 「彼自身のやり方で描く」

[全文訳] 良い絵を描く過程に「秘密」は存在しない。誰かがあなたに与えることができ、上手に描くことに近づくことのできるすべての進み方を含んだ一つの定式や百の定式など存在しない。芸術が最も大いに優れている点の一つは、正確に似た芸術作品は二つとしてなく、それぞれの人間の作品がそれぞれの人間のサインと同じように個性的であるということである。もしあなたが正確に誰か他の人のように描こうとするならば、あなたはただの模倣者であり、あなた自身の個性に対して罪を犯すことになるだろう。芸術家はそれぞれ、自分が引くあらゆる線で語るべき、何か非常に個人的な性質を持っているのであり、もし自らの個性に忠実であり、自分自身のやり方で描いて自分が最も真摯に抱いている観念を表現するのならば、人間はそれぞれ芸術家であるだろう。

[165] (社会の変化と離婚の増加)

The divorce rate began rising sharply in the 1960's and 70's. These were times of great change in American society. Many Americans became more concerned with individual rights, and less willing to accept outside control over their lives. Some children rebelled against the social and moral values of their parents, and some husbands and wives felt free to end marriages which they believed were not successful. The result of all these changes was a growing number of divided families.

[重要単語] divide [126] / divorce [110] / moral [124] / rebel [ribél] 反逆する / willing [014]

[構文と語句]

- (1) became more concerned with individual rights, and less willing to accept outside control over their lives 「個人の権利にさらに関心を持つようになり、彼らの生活への外的な操作を受け入れることをより少なく望むようになった」
- (2) felt free to... 「...することが自由であると感じた」
- (3) marriages which they believed were not successful 「成功しなかったと彼らが信じていた結婚」 [165]
- (4) The result of all these changes was a growing number of divided families 「これらの物事すべての結果は分断された家族の増えつづける数であった」

He is reading a book.

I think that the book is interesting.

He is reading a book **which** I think is interesting.

彼は、私がおもしろいと思う本を読んでいる。

[全文訳] 離婚率は1960年代および70年代に急激に上昇し始めた。これらはアメリカ社会が大きく変化する時代であった。多くのアメリカ人が個人の権利をより重要視するようになり、自分の生活が外部から支配されるのを認めようとしなくなった。一部の子どもたちは親の社会的・道徳的価値観に反抗し、夫や妻の中には失敗したと思われる結婚生活を自由に終わらせる者もいた。これらすべての変化はますます多くの家族を分断することになった。

《構文をどう把握するか》理由を表す for

文頭に For がある場合に、[157]のように理由を表し、「というのも」という訳になる場合が多い。ただし、Because とは異なり、For の前の文の理由を受けることに注意が必要。Because A is B, C is D. (AはBなので、CはDである) という言い方は可能だが、これを For に置き換えるのは不可。

[166] (共有知識の減少の結果)

During the period 1970-1985, the amount of shared knowledge that we have been able to take for granted in communicating with our fellow citizens has been declining. More and more of our young people do not know things we used to assume they knew. A side effect of the decrease in shared information has been a noticeable increase in the number of articles in such publications as Newsweek and the Wall Street Journal about the surprising ignorance of the young.

[重要単語] article [045] / decline [diklɪn] 辞退する / decrease [di:kri:s] 減少する / fellow [félou] 仲間 / ignorance [004] / notice [102] / personality [083] / share [146]

[構文と語句]

- (1) the amount of shared knowledge that we have been able to take for granted 「私たちが当然だと思えることができるような共有された知識の量」 [015]
- (2) things we used to assume they knew 「彼らが知っている私たちが想定していたもの」 [165]
- (3) such publications as Newsweek and the Wall Street Journal 「ニューズウィーク誌やウォールストリート・ジャーナル誌のような出版物」

[全文訳] 1970年から1985年の間に、仲間の市民と意思を伝え合う際に私たちが当然と思える共有知識の量は減退していた。ますます多くの若者たちが、当然知っているはずだと私たちが思っていたことを知らないのである。共有される情報が減少したことの副作用は、「ニューズウィーク」や「ウォールストリート・ジャーナル」のような出版物における、若者の驚くべき無知に関する記事の数の顕著な増加であった。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚えるまぎらわしい単語(6)

pray 「祈り」 prey 「えじき」
principal 「主要な」 principle 「原理」
recent 「最近の」 resent 「立腹する」
refuge 「非難する」 refuse 「拒否する」
role 「役割」 roll 「転がる」
root 「根」 route 「道筋」
sauce 「ソース」 source 「源」
sew 「縫う」 sow 「(種を)まく」
sight 「みること」 site 「場所」
soar 「舞い上がる」 sore 「痛い」

[167] (非言語コミュニケーション)

Nonverbal communication expresses meaning or feeling without words. Universal emotions, such as happiness, fear, and sadness, are expressed in a similar nonverbal way throughout the world. There are, however, nonverbal differences across cultures that may be confusing to foreigners. For example, feelings of friendship exist everywhere but their expression varies. It is acceptable in some countries for men to embrace each other and for women to hold hands; in other countries such a display of affection is shocking.

[重要単語] affection [ə'fɛkʃən] 愛情 / confuse [076] / display [displéi] 展示する / embrace [imbréi] 抱擁する / shock [027] / universal [079] / vary [105] / verbal [vɛ:rbəl] 言葉の

[構文と語句]

- (1) such as... 「...のような」
- (2) nonverbal differences (across cultures) that may be confusing to foreigners 「外国人にとって当惑するような非言語的な違い」 [167]
- (3) It is acceptable in some countries for men to... and for women to ~ 「男性が...し、女性が ~するのは受け入れられる」 [023]
- (4) embrace each other 「互いに抱き合う」
- (5) such a display of affection 「愛情のそのような表現」

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) Famine is a shortage of food that people eat. ききんは、人々が食べる食物の不足である。

(B) Famine is a shortage of food that people suffer. ききんは、人々が被る食物不足である。

[全文訳] 非言語コミュニケーションは、言葉を使わずに意味や感情を表現する。幸福、恐怖、悲しみといった普遍的な感情は、世界の至る所で、似たような非言語的な方法で表現されている。しかしながら、外国人を混乱させるような非言語的な違いが文化をまたいで存在する。たとえば、友情の気持ちはどこにでもあるが、その表現は異なる。ある国では、男性がお互いに抱き合ったり、女性が手を握り合ったりするのは好ましい。別の国では、そのような愛情表現は衝撃的である。

[168] (飢饉の影響)

Famine is a severe shortage of food that generally affects large number of people. Natural causes include dry weather, floods, earthquakes, insect plagues, and plant diseases. Human causes include wars, civil disturbances, deliberate crop destruction, poverty, and inefficient food distribution. The immediate consequences of famine are weight loss in adults and delayed growth in children. Deaths are due in part to starvation and the diminished ability to fight infection. One of the most dramatic large-scale consequences of famine is large movements of people.

[重要単語] adult [013] / civil [sívəl] 市民の / consequence [109] / delay [diléi] 遅延 / deliberate [dilíbrít] 慎重な / diminish [dimínij] 減少する / distribute [140] / disturb [distó:rb] 妨害する / dramatic [126] / earthquake [033] / efficient [126] / famine [fáemin] 飢饉 / flood [102] / infection [infékʃən] 感染 / insect [046] / plague [108] / poverty [pávərti] 貧乏 / scale [090] / severe [səvíər] 嚴重な / shortage [123] / starve [006]

[構文と語句]

- (1) a severe shortage (of food) that generally affects large number of people 「一般に多数の人々に影響するひどい不足」 [167]
- (2) Deaths are due (in part) to... 「死は...のせいである」
- (3) the diminished ability to fight infection 「感染症と戦う減少した能力」 [063]

[全文訳] 飢饉とは、多数の人々に広汎に影響する深刻な食物不足のことである。自然的な原因には、乾燥した天候、洪水、地震、昆虫の異常発生および植物の病気がある。人為的な原因には、戦争、市民の暴動、故意の作物破壊、貧困、そして非能率的な食物分配がある。飢饉がすぐにもたらす結果は、成人の体重の減少と子どもの成長の遅れである。死は部分的には、飢餓と感染症への抵抗力の減少に起因する。飢饉の最も劇的で大規模な結果の一つは、人々の大移動である。

[169] (科学の発展順序)

The sciences have developed in an order, the reverse of which might have been expected. What was most remote from ourselves was first brought under the laws of science, and then, gradually, what was nearer: first the heavens, next the earth, then animal and vegetable life, then the human body, and last of all (as yet very imperfectly) the human mind. In this there is nothing unexplainable. Familiarity with detail makes it difficult to see broad patterns; the outlines of Roman roads are more easily traced from airplanes than from the ground.

[重要単語] detail [dɪˈteɪl] 細部 / explain [004] / ground [graʊnd] 根拠 / heaven [097] / outline [aʊtlaɪn] 輪郭 / perfect [104] / remote [071] / reverse [125] / trace [120]

[構文と語句]

- (1) an order, the reverse of which might have been expected 「その反対が予期されていたかもしれない、順序」 [169]
- (2) What was most remote from ourselves 「私たち自身から最も離れたもの」 [041]
- (3) what was nearer 「より近いもの」 [041]
- (4) Familiarity with detail makes it difficult to... 「細部についての精通が...することを難しくする」 [027]

He painted many pictures, and some of them were very beautiful. = He painted many pictures, <u>some of which</u> were very beautiful. 彼は多くの絵を描き、そのうちのいくつかは非常に美しかった。

[全文訳] 科学は、もしかするとその逆が予期されていたかもしれない順序で発展してきた。私たち自身から最も遠いものが初めに科学の法則の下にもたらされ、それから徐々により近いものもたらされた。つまり、第一に天が、次に大地が、そうして動物と植物の生命が、それから人間の肉体が、そしてすべての終わりに（まだかなり不完全であるように）人間の心もたらされたのである。このことについては説明できないことはない。細部に精通することは、広い形態を見抜くことを困難にしている。ローマの街道の輪郭は、地上からよりも飛行機から簡単に跡を迎えるものである。

[170] (貿易の役割)

The purpose of trade is to supply human needs and desires and to furnish employment and profit to those who supply them. In early times there was a direct exchange of commodities. This was known as barter and is, to a limited extent, carried on today. A family might have a surplus of potatoes, some of which would be exchanged with a family having an oversupply of meat. Another might exchange butter for fruit, and another, lumber for corn. As division of labor grew, trade expanded and a medium of exchange, or money, became necessary. Surplus and need applies to nations, as well as to families, and is the chief basis of commerce. The United States has a surplus of cotton and wheat, but it needs silk and sugar. Great Britain has coal and many kinds of manufactured articles to sell, but she must buy lumber and cotton. Canada sells pulp and paper, but purchases tea and tropical fruits. Trade, whether domestic or foreign, serves to balance such condition.

[重要単語] chief [072] / coal [039] / commodity [kəmádəti] 商品 / cotton [kátŋ] 木綿 / desire [014] / domestic [038] / exchange [055] / expand [062] / furnish [144] / lumber [lÁmbər] 材木 / medium [055] / profit [020] / purchase [pá:rtʃəs] 購入する / silk [silk] 絹 / surplus [036] / tropical [017] / wheat [hwi:t] 小麦

[構文と語句]

- (1) The purpose of trade is to supply...and to furnish ~ 「貿易の目的は...を供給し、~を供給することである」 [061]
- (2) those who supply them 「それらを供給する人々」
- (3) to a limited extent 「限られた程度まで」
- (4) a surplus of potatoes, some of which would be exchanged (with a family having an oversupply of meat) 「その内のいくつかが交換されたであろう、過剰なジャガイモ」 [169]
- (5) a family having an oversupply of meat 「肉の供給過剰を持っている家庭」
- (6) As division of labor grew 「労働の分割が成長するにつれて」
- (7) Surplus and need applies to nations, as well as to families 「余剰と必要は家庭ばかりではなく国家にも当てはまる」
- (8) whether domestic or foreign 「国内的でも、対外的でも」 [059]

[全文訳] 交易の目的は、人間の必要なものや欲するものを供給することと、それらを供給する人々に対して雇用と利益をもたらすことである。昔は商品の直接交換があった。これは物々交換として知られ、ある程度は今日も続けられている。ある家がジャガイモの余剰を抱えると、肉の余りを抱えている家と、そのジャガイモの一部が交換されたのであろう。別の家は果物とバターを交換し、さらに別の家はトウモロコシと材木を交換したのかもしれない。労働の分業が進展するにつれ、交易は拡張し、交換の手段が、つまり金銭が必需品となった。余剰と必需は家庭ばかりでなくて国家にも当てはまり、商業の中心的な基盤となった。合衆国は綿花と小麦の余剰を抱えるが、絹と砂糖を必要としている。イギリスは石炭や多様な売れる製品を持っているが、材木や綿花を買わなければならない。カナダはパルプと紙を売っているが、茶や熱帯の果物を購入している。交易は、国内的なものであれ、対外的なものであれ、そのような状況のバランスを保つことに役立っている。

[171] (社会への順応の程度)

The extent to which societies have imposed patterns upon their extremely unlike individuals has varied greatly at different times in history and at different levels of culture. In the more primitive cultures, where societies are small and bound by very tight traditions, the pressure to conform is naturally high. Anyone who studies anthropology must be astounded by the fantastic nature of some of the traditions to which men have had to conform. The advantage of a large and complex society such as ours is that it enables human beings to express themselves in a great many ways: there does not have to be the kind of intense conformity which we find in small primitive societies.

[重要単語] anthropology [ˌænθrəˈpɒlədʒi] 人類学 / astound [əˈstaʊnd] 驚かせる / conform [kənˈfɔːrm] 順応する / fantasy [ˈfæntəsi] 空想 / impose [ɪmˈpəʊz] 課する / intense [ɪnténs] 強烈な / tight [taɪt] 窮屈な / vary [105]

[構文と語句]

- (1) The extent to which societies have imposed patterns upon their extremely unlike individuals 「社会が非常に異なった個人に型を押し付けた程度」 [171]
- (2) the more primitive cultures, where societies are small and bound by very tight traditions 「社会が小さく、とても厳格な伝統に束縛されているような、より原始的な文化」 [177]
- (3) Anyone who studies anthropology 「人類学を研究するいかなる人」
- (4) the traditions to which men have had to conform 「人々が順応しなければならなかった伝統」 [053]
- (5) a large and complex society such as... 「...のような大きく複雑な社会」
- (6) The advantage of a large and complex society (such as ours) is that... 「大きく複雑な社会の利点は...ということである」 (...の内容は ways まで) [003]
- (7) the kind of intense conformity which we find in small primitive societies 「私たちが小さな原始的社会において見出すような極端な順応の種類」

The air pollution is getting worse to the extent.

Many scientists know the extent.

Many scientists know **the extent to which** the air pollution is getting worse.

多くの科学者は、大気汚染がどの程度まで悪くなっているかを知っている。

[全文訳] 社会において極めて似通っていない個々人に対して、社会が類型を押し付けた際の度合いは、歴史上の異なった時代や、異なった文化の程度に応じて大きく変化した。より原始的な文化においては、社会は小さくとても厳格な伝統に束縛されており、順応への圧力はおのずから高い。人類学を学んでいる者なら誰でも、人々が順応しなければならなかった伝統のいくつかの風変わりな性質に仰天するに違いない。私たちの社会のような大きく複雑な社会の利点は、人間が大変多くのやり方で自分自身を表現することができるようになってきていることである。そこでは、小さな未開社会に見られる、極端な順応の類いが存在する必要がないのである。

[172] (言語学習)

All languages are approximately equally easy for a child learning a first language. The ease with which an adult may learn a second language depends to some extent on how similar the new language is to that person's first language. For example, German and Dutch share a good deal of their vocabulary and grammar rules, making each one relatively easy for speakers of the other to learn. By this criterion alone, Frisian, Swedish, Danish or Norwegian should be candidates for the easiest second language for an English native speaker. Opportunity and motivation are also factors. It will be easier to learn French in a French village, where it is essential for daily life, than in England in a mainly English environment. Respect for a language and its speakers will remove psychological barriers to learning so ease of learning is also relative to a social context.

[重要単語] approximate [117] / barrier [132] / candidate [kændə'deɪt] 候補者 / context [115] / criterion [kraɪ'tɪərɪən] 尺度 / ease [077] / grammar [032] / motive [152] / psychology [149] / remove [107] / respect [106] / share [146] / village [022]

[構文と語句]

- (1) a child learning a first language 「第一言語を学んでいる子ども」
- (2) The ease with which an adult may learn a second language 「それを伴って成人が第二言語を学ぶような容易さ」 [171]
- (3) The ease (with which an adult may learn a second language) depends (to some extent) on how similar the new language is to that person's first language 「容易さは新しい言語がどれだけその人の第一言語に似ているかということに依存している」
- (4) to some extent 「ある程度」
- (5) a good deal of... 「大量の...」
- (6) making each one relatively easy for speakers of the other to learn 「それぞれの言語を他方を話す者が学ぶのを比較的容易にしている」 [095]
- (7) It will be easier to learn French in a French village 「フランスの村でフランス語を学ぶことはより容易である」 [021]

[全文訳] すべての言語は、最初の言語を学習する子どもにとってはほぼ同じくらい簡単である。大人が二番目の言語を学習する際の容易さは、新しい言語がどれだけその人の母国語に似ているかということにある程度依存する。たとえば、ドイツ語とオランダ語は語彙と文法規則の多くを共有しているので、そのことがそれぞれの言語をもう一方の言語を話す人が学習するのを比較的容易にしている。この基準だけに従えば、フリースラント語、スウェーデン語、デンマーク語そしてノルウェー語は、英国を母国語とする人にとって最も容易な第二言語の候補の候補である。機会や動機づけもまた要因なのである。フランス語の習得は、フランス語が日常生活に不可欠なフランスの村でのほうが、主に英語を用いる環境にあるイングランドにおいてよりも容易であろう。ある言語とそれを話す人への関心は学習への心理的障壁を取り除くだろうつまり、習得の容易さは社会的な環境にも関連しているのである。

《いかに和訳するか》with + 抽象名詞 = 副詞
with + 抽象名詞で副詞の意味を持つので、和訳する場合にも副詞と同じような訳にするのが自然である。[172]with ease = easily (容易に)

[173] (芸術の脳への効果)

Art can exercise the brain, as well as the eye and hand. The test of intelligence is not how much we know how to do, but how we behave when we don't know what to do. Similarly, any situation, any activity, that puts before us real problems that we have to solve for ourselves, problems for which there are no answers in any book, sharpens our intelligence. The arts are full of such problems, which is why our skilled artists and craftsmen are very likely to be sharp-witted people. Their minds are active and inventive: they have to be.

【重要単語】 exercise [011] / likely [121] / solve [044]

【構文と語句】

- (1) as well as... 「...はもちろん」
- (2) The test of intelligence is not how much we know how to do, but how we behave when we don't know what to do 「知能を試すものは、私たちがどうするべきかをいくつ知っているかではなくて、私たちが何をすべきか知らないときにどうふるまうかである」
- (3) any situation, any activity, that puts before us real problems 「現実的な問題を私たちの前に据えるようなあらゆる状況、あらゆる活動」 [013]
- (4) any situation, any activity, (that puts before us real problems that we have to solve for ourselves, problems for which there are no answers in any book,) sharpens our intelligence 「どんな状況、どんな活動も私たちの知性を鋭くする」
- (5) real problems that we have to solve for ourselves 「自分自身で解決しなければならない現実的問題」 [015]
- (6) problems for which there are no answers in any book 「それに対する答えがいかなる本の中にもないような問題」 [053]
- (7) The arts are full of such problems, which is why our skilled artists and craftsmen are very likely to be sharp-witted people 「芸術はそのような問題に満ちており、それが熟練した芸術家や職人は非常に才気のある人々であることが多い理由である」 [173]

He passed the exam. This made us happy.

= He passed the exam, **which** made us happy. 彼は試験に合格し、それは私たちを喜ばせた。

【全文訳】 芸術は目や手だけでなく脳を訓練することもできる。知性の試金石は、どうすべきかをどれだけ知っているかではなく、何をすべきかわからない時にどうふるまうかである。同様に、自分自身で解決しなければならない現実問題、どの本の中にも答えがない問題を提起するような状況や活動はすべて知性を鋭敏にする。芸術はそのような問題に満ちている。だから熟練した芸術家や職人は非常に才気のある人々であることが多いのである。彼らの心は活発で創造性がある。彼らはそうあらねばならないのである。

[174] (慈善への貢献と日本人)

Japanese private contributions to Third World charities are on the increase, which is regarded as one sign of people's growing awareness of global problems. Although critics may contend that the response of the Japanese public is long overdue, there are several historical reasons for the reluctance of individual Japanese to become involved in charitable enterprises abroad. The Japanese have traditionally relied on the government to solve most social problems outside the individual's own environment. Charitable giving is strong in Japan, but is normally confined to those in one's family, company, or neighborhood.

【重要単語】 charity [tʃ'ærəti] 慈善 / confine [125] / contend [kənténd] 論争する / contribute [057] / enterprise [éntərpràiz] 企業 / involve [071] / neighbor [022] / overdue [óuvərdjú:] 期限切れの / private [023] / reluctant [ril'áktənt] 気が進まない / rely [010] / respond [130]

【構文と語句】

- (1) Japanese private contributions to Third World charities are on the increase, which is regarded as... 「第三世界の慈善への日本人の私的な貢献は増加しており、そのことは...とみなされている」 [173]
- (2) critics may contend that... 「批評家は...ということを主張するかもしれない」(...の内容は overdue まで) [001]
- (3) the reluctance of individual Japanese to... 「個々の日本人が...するのを嫌がること」
- (4) relied on the government to... 「...するために政府を信頼する」

【全文訳】 第三世界への慈善行為に対する日本人の私的な貢献が増加しつつある。これは世界的な問題に対する人々の自覚が増大していることの一つのあらわれとみなされている。日本国民の反応はとても遅いと批評家は主張するかもしれないが、個々の日本人が国外の慈善事業と関わりを持つのに気後れしたのには、いくつかの歴史的な理由がある。自分自身の環境の外部にあるたいていの社会的問題を解決するために、日本人は伝統的に政府に頼って来たのである。慈善的な寄与が日本では強力であるが、それは通常自分の家族、会社、または近隣の人々に対するものに限られているのである。

《いかに和訳するか》名詞構文の意識

the reluctance of individual Japanese to become involved in...の部分、直訳すると「個々の日本人の...と関わりを持つことへの気のすまなさは」となるが、reluctance のような名詞が多用されるのは英語的であり、このような場面で日本語では、名詞を用いずに「個々の日本人が...に関わりを持つとうとしないのは」とするのが自然である。

[175] (絵の正確さ)

From earliest times man has tried to record in pictures the world about him. Cavemen drew pictures of the animals they hunted on the walls of their caves. People of early civilizations painted pictures of their way of life on pottery and other objects. Later, artists used paint to depict men and events on canvas or on the walls of buildings. These methods of making records were not really satisfactory. The accuracy of a picture depended on how well a person could draw, and not everyone was a skilled artist. And even artists often had to depend on memory or other person's reports. Not until the early 19th century was a method developed that allowed the average person to make an accurate picture of a person or object.

[重要単語] accurate [022] / average [074] / cave [keiv] 洞窟 / depict [144] / factory [fæktəri] 工場 / memory [064] / pottery [pátəri] 陶器 / report [031]

[構文と語句]

- (1) record in pictures the world about him 「絵の中に彼の周りの世界を記録する」
- (2) the animals they hunted 「彼らが狩った動物」 [161]
- (3) Not until the early 19th century was a method developed 「一つの方法が発達したのは 19 世紀初頭までのことではなかった」 [125]
- (4) a method (developed) that allowed the average person to make an accurate picture of a person or object 「普通の間人が人や物の正確な絵を作ることを許した方法」 [175]

An incident which had never happened before happened. = An incident happened which had never happened before. 過去に起きたことのない事件が起こった。

[全文訳] 最も早い時期から、人は自分のまわりの世界を絵に記録しようとしてきた。穴居人は洞穴の壁に自分たちが狩った動物の絵を描いた。初期文明の人々は、陶磁器や他の物に自分たちの生活様式の絵を描いた。後には、芸術家はキャンバスや建物の壁に人間や出来事を描くために絵の具を用いた。これらの記録方法は実際には満足なものではなかった。絵の正確さは、その人がどれくらいうまく絵を描けるか次第であり、必ずしも誰もが熟練した芸術家というわけではなかった。また、芸術家さえしばしば記憶や他の人の報告に頼らなければならなかった。普通の間でも人や物を正確に描けるような方法は 19 世紀初頭になって初めて発達した。

[176] (謝罪の方法)

Recently in Japan an incident happened which would never have occurred in a Western country. The president of a large Japanese company took responsibility and resigned his post when it was revealed that one of the company's employees had engaged in illegal dealings with foreign countries. The resignation was considered to be a most profound way for the firm to apologize.

[重要単語] apologize [əpɒlədʒaɪz] 謝罪する / engage [014] / firm [131] / incident [ɪnsədənt] 事件 / profound [111] / resign [rɪzaɪn] 辞任する / responsibility [023]

[構文と語句]

- (1) an incident (happened) which would never have occurred in a Western country 「西洋諸国ではけっして起こらなかったであろう出来事」 [175]
- (2) it was revealed that... 「...ということが明らかにされた」 (...の内容は countries まで) [029]
- (3) a most profound way for the firm to apologize 「その会社が謝罪するのに最も深い方法」 [077]

[全文訳] 最近日本において、西洋諸国ではけっして起こらなかったであろう出来事が起きた。ある大きな日本企業の従業員の一人が外国との不法な取引をしていたということが明らかになったとき、その企業の社長が責任を取って、その地位を退いたのである。辞職が、会社が心底から謝罪するのに最たる方法と考えられたのであった。

《単語をどう覚えるか》ペアで覚えるまぎらわしい単語(7)

sole 「唯一の」 soul 「魂」
stair 「階段」 stare 「見つめる」
staff 「職員」 stuff 「物質」
stationary 「静止した」 stationery 「文房具」
statue 「彫像」 stature 「身長」 status 「地位」 statute 「法令」
through 「を通して」 thorough 「徹底的な」
vague 「あいまいな」 vogue 「流行」
vain 「無駄な」 vein 「静脈」
wander 「ぶらぶら歩く」 wonder 「不思議に思う」

[177] (現代の自殺)

In Japanese society, suicide was an adult expression of honor and responsibility for centuries. But now it is changing. It is becoming an escape from reality for youngsters who cannot cope with society's changing demands. Now is the time much attention should be paid to youth suicide in Japan. It is a matter for regret that the percentage of Japanese young people committing suicide is increasing every year.

[重要単語] attention [041] / commit [143] / cope [kou] うまく処理する / escape [iskéip] 免れる / honor [ánor] 名誉 / regret [049] / suicide [143]

[構文と語句]

- (1) youngsters who cannot cope with society's changing demands 「社会の変わっていく要求をうまく処理できない若者」
- (2) Now is the time much attention should be paid to youth suicide in Japan 「今が、日本で青年の自殺に多くの注意が払われるべき時である」 [177](関係副詞 when が time の後に省略されている)
- (3) It is a matter for regret that... 「...ということは遺憾なことである」(...の内容は year まで) [031]
- (4) Japanese young people committing suicide 「自殺を犯す日本の若者たち」

He lives in this place.

= This is **the place (where)** he lives. ここが彼の住んでいるところである。

She cried for this reason.

= This is **the reason (why)** she cried. これが彼女が泣いた理由である。

He made it in this way.

= This is **the way** he made it. (the way how とは言わない)

= This is how he made it. これが彼がそれを作った方法である。

We should start now.

= Now is **the time (when)** we should start. 今が、私たちが始めるべき時である。

[全文訳] 日本の社会では、自殺は何世紀もの間大人が名誉と責任を示す表現だった。しかし今、それは変化している。社会の変わり行く要求に対処できない若者にとって、自殺が現実からの逃避手段になっているのである。今こそ、日本での若者の自殺に多くの注意を払うべき時である。自殺する日本の若者の割合が毎年増加しているというのは残念なことである。

[178] (「個人」の重要性)

The concern for individual rights is one of the reasons why Americans are so interested in issues involving human rights both at home and abroad. At its best, individualism has nothing to do with selfishness and in fact it can promote the exact opposite charity. Ideally, people should not help others because they are friends, co-workers, or part of one's group, not because they are of the same race, religion, or nationality, and not even because one feels there is an obligation to help. Rather, persons should help others simply because they are fellow human beings. It is the individual which is ultimately important not any of these other factors.

[重要単語] charity [174] / fellow [166] / involve [071] / issue [068] / nationality [nəˈʃənələti] 国籍 / obligation [ˌɒbləˈɡeɪʃən] 義務 / promote [077] / selfish [078] / ultimate [ˈʌltəmit] 究極的な

[構文と語句]

- (1) the reasons why Americans are so interested in issues involving human rights both at home and abroad 「アメリカ人が国内と国外両方において人権に関する問題に非常に興味がある理由」 [177]
- (2) At one's best 「その最善の場合に」
- (3) individualism has nothing to do with selfishness 「個人主義は自己本位とは関係がない」
- (4) people should not help others because... 「...だから人々は他人を助けるべきなのではない」 [185]
- (5) because they are friends, co-workers, or part of one's group 「彼らが友達や同僚や同じグループの一員だから」
- (6) because one feels there is an obligation to help 「ある人が助ける義務があると感じるから」 [141]
- (7) persons should help others simply because they are fellow human beings 「人は単純に彼らが仲間の人間だから他人を助けるべきだ」
- (8) It is the individual which is ultimately important 「究極的に重要なのは個人である」 [037]

[全文訳] 個人の権利への関心は、アメリカ人が国内外において人権に関する問題に非常に興味がある理由の一つである。個人主義は最善のものである場合には利己主義とは関係なく、実はそのちょうど反対のもの 慈善 を促すことができるのである。理想的には、人は友達、同僚、同じ団体の一員だとか、同じ人種、宗教、国民だとか、さらには助ける義務があると感じるから人を助けるべきなのではない。そうではなくて、単純に同じ人間同胞であるという理由から他人を助けるべきなのである。究極的に重要なのは個人なのであって 他どの要因でもない。

[179] (人間と世界との関係)

The relationship between man and his world has suddenly altered in recent years. Until recently man seemed so insignificant in relationship to the world that he felt that nothing he did would make any difference to the natural order of things. It was probably the development of the atomic bomb and the realization that he had in his power a means of destroying the whole world that awoke man to his responsibilities.

[重要単語] alter [127] / atomic [111] / bomb [bam] 爆弾 / means [014] / sudden [sʌdn]
突然の

[構文と語句]

- (1) man seemed so insignificant in relationship to the world that he felt that... 「世界との関係において人間があまりにも重要でないように見えたので、彼は...ということを感じた」(…の内容は things まで) [001][017]
- (2) nothing (he did) would make any difference to the natural order of things 「何も事物の自然な秩序に違いを作り出すことはないであろう」
- (3) nothing he did 「彼がしたことの何も...でない」 [161]
- (4) It was probably the development of the atomic bomb and the realization (that he had in his power a means of destroying the whole world) that awoke man to his responsibilities 「人間に自らの責任を気付かせたのは、おそらく原子爆弾の開発とその認識であった」 [179]
- (5) the realization that he had in his power a means of destroying the whole world 「彼が世界全体を破壊する手段を自らの力のうちに収めたという認識」 [007]

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) It is the thing which makes them rich.

それは、彼らを裕福にするものである。

(B) It is the thing which makes them rich that makes them unpleasant.

彼らを不快にするものとは、彼らを裕福にするものである。

[全文訳] 近年、人間とその世界との関係は突然変わってしまった。最近まで人間は世界との関係においてあまりにも取るに足らなく見えたので、自分がすることは物事の自然の秩序には何も違いを生じさせないだろうと感じていた。人間に彼の責任を悟らせたのは、おそらく原子爆弾と、自分の力の中に全世界を破壊する手段があるという認識であったろう。

[180] (豊かな国の問題)

While poor countries, often referred to as the Third World, suffer from the lack of proper food, housing or medical care, rich countries have problems, too. They are not always very pleasant places to live in. Often it is the things which make them rich that also make them unpleasant: that is, the products that make those countries rich also pollute the air and water. Most people put up with this because they feel that a certain amount of pollution is necessary and unavoidable. Other people insist that the factories should get rid of the waste so that it does not pollute the environment.

[重要単語] factory [175] / insist [113] / proper [147] / rid [113] / waste [019]

[構文と語句]

- (1) poor countries, often referred to as the Third World 「よく第三世界として言及される貧しい国々」
- (2) suffer from... 「...に苦しむ」
- (3) it is the things (which make them rich) that also make them unpleasant 「その物事こそが、彼らを不快にもさせるのである」 [179]
- (4) the things which make them rich 「彼らを豊かにする物事」
- (5) the products that make those countries rich 「それらの国々を豊かにする生產品」 [013]
- (6) put up with... 「...を我慢する」
- (7) they feel that... 「彼らは...ということを感じている」 (...の内容は unavoidable まで) [001]
- (8) Other people insist that... 「他の人々は...ということを主張している」 (...の内容は environment まで) [011]
- (9) get rid of the waste 「廃棄物を取り除く」
- (10) so that it does not pollute the environment 「それが環境を汚染しないように」 [019]

[全文訳] しばしば第三世界と呼ばれる貧しい国々が、適切な食料や住宅、医療の欠乏に苦しんでいる一方、豊かな国々もまた問題をかかえている。豊かな国々が常に住むのにとっても快適な場所というわけではない。しばしば、彼らを豊かにするものこそが彼らを不快にもするのである。つまり、これらの国を豊かにする製品は、空気と水を汚すこともするのである。ある程度の量の汚染は必然で避けられないと思って、たいていの人々はこれを我慢している。別の人々は、工場は環境を汚染しないように廃棄物を処理するべきだと主張している。

[181] (「孤独」の癒し効果)

“Solitude” is an almost extinct word in modern society. Wanting to be alone with one’s thoughts or dreams is considered almost anti-social. But a certain measure of solitude is necessary for our mental and spiritual well-being. Humans are social animals, but we are also thinking animals. Even without the aspiration to think, solitude is often a healing state, when we are hurt and fatigued from too much contact with other personalities, no matter how we may like them most of the time.

[重要単語] aspire [əspáɪər] 熱望する / contact [056] / extinct [ɪkstɪŋkt] 絶滅した / fatigue [fəti:g] 疲労 / measure [méʒər] 測定する / mental [146] / solitude [sálətjù:d] 孤独 / spirit [012] / well-being [074]

[構文と語句]

- (1) “Solitude” is an almost extinct word in modern society 「『孤独』は現代社会ではほとんど死滅した言葉である」
- (2) Wanting to be alone with one’s thoughts or dreams 「自らの思想や夢を伴って独りでいたいと欲すること」 [093]
- (3) a certain measure of solitude 「ある程度の孤独」
- (4) Even without the aspiration to think 「考える熱望抜きでさえも」
- (5) when we are hurt and fatigued from too much contact with other personalities 「私たちがあまりに多くのほかの人格との接触によって傷ついたり、疲れたりするとき」
- (6) no matter how we may like them most of the time 「たとえどんなに私たちがほとんどの時間彼らを好いているとしても」 [181]

She looks pretty, **whatever** she wears.

= She looks pretty, **no matter what** she wears. 何を着ていようが彼女はきれいに見える。

I can’t believe it, **whoever** says so.

= I can’t believe it, **no matter who** says so. 誰がそう言おうと私は信じることができない。

whenever = no matter when wherever = no matter where

however = no matter how whichever = no matter which

[全文訳] 「孤独」は現代社会においてほとんど死語である。考えや夢をたずさえて一人でいたいと望むことは反社会的だとみなされかねない。しかし、ある程度の孤独は心理的・精神的幸福のために必要である。人間は社会的動物であるが、考える動物でもある。考えようとする熱望がないときでさえも、他の人格と接触しすぎて傷ついたり疲れたりしたときには、たとえばほとんどの時間には彼らを好いていたとしても、孤独はしばしば癒しの状態なのである。

[182] (自然への脅威)

Nature, once a harsh and feared master, now lies in subjection, and needs protection against man's powers. Yet because man, no matter what intellectual and technical heights he may attain, remains embedded in nature, the balance has shifted against him, too, and the threat that he presents to the earth is a threat to himself as well.

[重要単語] attain [otéin] 達成する / embed [imbéd] 刻み込む / harsh [160] / height [hait] 高さ / intellect [092] / master [072] / shift [160] / threat [068]

[構文と語句]

- (1) Nature, once a harsh and feared master, now lies in subjection 「自然は、かつては厳しく恐るべき支配者であったが、今は従属のうちに横たわっている」 [221]
- (2) because man(, no matter what intellectual and technical heights he may attain,) remains embedded in nature 「人間は自然のなかに埋め込まれたままである」
- (3) no matter what intellectual and technical heights he may attain 「たとえ彼がどんな知的で技術的な高さに達するとしても」 [181]
- (4) remains embedded in nature 「自然の中に埋め込まれたままである」
- (5) the threat (that he presents to the earth) is a threat to himself as well 「その脅威は彼自身への脅威でもある」
- (6) the threat that he presents to the earth 「彼が地球に提供している脅威」 [015]

[全文訳] かつて厳しく恐るべき支配者であった自然は、今は支配され、人間の力に対する保護を必要としている。しかし人間は、どんな知的かつ技術的な高みに達するにしても、自然の中に留め置かれたままであるから、その均衡は人間にも反するように変動してきており、人間が地球に与えている脅威は人間自身への脅威にもなっているのである。

[183] (匂いの感覚)

A man who cannot see is blind, one who cannot hear is deaf, yet there is no everyday word to describe the man who has lost his sense of smell. Perhaps this is because a sense of smell, although it adds much to the enjoyment and appreciation of life, is not as necessary as the other senses. The moment you decide to explore the world of scents around you, you will be amazed by its diversity.

[重要単語] amaze [ə'meɪz] びっくりさせる / blind [blaɪnd] 盲目の / deaf [def] 耳の聞こえない / diverse [daɪvə:rs] 多様な / explore [ɪk'splɔ:ɹ] 探検する / scent [sent] 匂い

[構文と語句]

- (1) A man who cannot see 「見ることのできない人」
- (2) one who cannot hear 「聞くことのできない人」
- (3) the man who has lost his sense of smell 「匂いの感覚を失ってしまった人」
- (4) Perhaps this is because... 「たぶんこれは...という理由からである」
- (5) a sense of smell, (although it adds much to the enjoyment and appreciation of life,) is not as necessary as the other senses 「匂いの感覚は、他の感覚と同じくらいに必要なのではない」
- (6) although it adds much to the enjoyment and appreciation of life 「それは生活の楽しみや鑑賞に多くのものを加えるけれども」
- (7) The moment you decide to explore the world of scents around you 「あなたが自分の周りの香りの世界を探検しようと決めたらすぐに」 [183]

The moment he noticed her, he ran away.

= As soon as he noticed her, he ran away. 彼女に気づくとすぐに、彼は逃げ出した。

Every [Each] time he sees me, he smiles.

= Whenever he sees me, he smiles. 私に会うといつも、彼は微笑む。

Now that you are a high school student, you should know better.

= Since you are a high school student, you should know better.

もう高校生なのだから、分別があってよい。

[全文訳] 見ることのできない人を盲人と言い、聞くことができない人を聾者と言うが、嗅覚を失った人を言い表す日常的な言葉はない。おそらくこれは、嗅覚は生活の楽しみや鑑賞を大きく増してくれるものの、他の感覚ほど必要でないからである。あなたが周囲の匂いの世界を探ってみようと決めるやいなや、その多様性に驚かされることだろう。

[184] (物理理論は仮定に過ぎない)

Every physical theory is temporary, in the sense that it is only a hypothesis: you can never prove it. No matter how many times the results of experiments agree with some theory, you can never be sure that the next time the result will not contradict the theory. On the other hand, you can disprove a theory by finding even a single piece of evidence that disagrees with the predictions of the theory. As philosopher of science Karl Popper has emphasized, a good theory is characterized by the fact that it makes a number of predictions that could in principle be disproved or falsified by observation. Each time new experiments are observed to agree with the predictions, the theory survives, and our confidence in it is increased; but if ever a new piece of evidence is found to disagree with the theory, we have to abandon or modify it.

【重要単語】 abandon [122] / confidence [004] / contradiction [163] / disagree [disəgrɪ:] 反対する / emphasize [121] / false [163] / hypothesis [haipáθesis] 仮説 / modify [127] / temporary [tɛmpərəri] 一時的な

【構文と語句】

- (1) in the sense that... 「...という意味で」 [007]
- (2) No matter how many times the results of experiments agree with some theory 「たとえ何回実験の結果が理論と一致するとしても」 [181]
- (3) you can never be sure that... 「君は...ということをけっして確信することができない」(...の内容は theory まで) [001]
- (4) the next time the result will not contradict the theory 「次のときには結果が理論と矛盾しないだろう」
- (5) On the other hand 「一方では」
- (6) a single piece of evidence that disagrees with the predictions of the theory 「その理論の予測に反する証拠のたった一つ」 [013]
- (7) As philosopher of science Karl Popper has emphasized 「科学哲学者カール・ポッパーが強調したように」
- (8) a good theory is characterized by the fact that... 「よい理論は...という事実によって特徴付けられる」(...の内容は observation まで) [007]
- (9) a number of predictions that could (in principle) be disproved and falsified by observation 「観察によって反証されたり偽と立証されたりできるようなたくさんの予想」 [013]
- (10) in principle 「原則的には」
- (11) Each time new experiments are observed to agree with the predictions 「新しい実験が予想と一致するように観察されるたびに」 [183]
- (12) but if ever a new piece of evidence is found to disagree with the theory 「しかし、いつか新しい証拠の一つがその理論と一致しないことが分かった」

【全文訳】 あらゆる物理理論は、それが仮説に過ぎないという意味で、一時的なものである。すなわち、けっしてそれを証明することはできないのである。たとえ何回実験結果が理論に一致したとしても、次回に結果が理論と矛盾しないと確信することはけっしてできない。一方で、その理論が予測することに一致しない証拠をたった一例見つけることですら、その説の反証をあげることができる。科学哲学者のカール・ポッパーが力説したように、良い理論の特徴は、それが原則的に観察によって誤りが証明されたり覆されたりしうような、多くの予想を立てているという事実にあるのである。新しい実験が観察されて予想と一致するたびに、その理論は生き残り、私たちもそれをさらに信用するようになる。しかし、いつか新しい証拠がその理論と一致しないと分かった、私たちはその理論を放棄したり修正したりしなければならない。

[185] (需要と給料の関係)

Skilled men do not earn high wages because they have acquired the skill necessary to their occupations; they earn high wages because the acquiring of that skill has limited their supply. Unskilled men receive low wages not because their occupations need no skill, but because the absence of skill allows their supply to increase readily. A wage-rate measures the value of labor, and value is a rate of exchangeability, not an inherent property of the thing valued. It can, therefore, properly be understood only in terms of demand relative to supply. Were doctors as numerous as laborers in relation to the demand for their services, their reward would be at a low level. Conversely, were laborers as scarce as doctors relative to the demand for their services, the wages of a laborer would be high, although the work is unskilled.

[重要単語] absence [æbsəns] 不在 / converse [kɔnvɔ:rs] 逆の / exchange [055] / inherent [ɪnhɪərənt] 生来の / measure [181] / numerous [030] / occupation [ɔkju:pɛɪʃən] 職業 / property [144] / reward [riwɔ:rd] 報酬 / scarce [019] / wage [020]

[構文と語句]

- (1) Skilled men do not earn high wages because they have acquired the skill (necessary to their occupations) 「技術を身につけているから熟練者が高い給料を稼ぐのではない」 [185]
- (2) the skill necessary to their occupations 「彼らの仕事に必要な技術」
- (3) Unskilled men receive low wages not because their occupations need no skill 「熟練していない人はその仕事は技術を必要としていないから低い給料を受け取っているのではない」 [185]
- (4) the absence of skill allows their supply to increase readily 「技術の欠如は彼らの供給がたやすく増加することを許している」
- (5) in terms of... 「...の点から」
- (6) Were doctors as numerous as laborers (in relation to the demand for their services), their reward would be at a low level 「もし仮に医者が労働者と同じくらい数が多ければ、彼らの報酬は低い水準であるだろうに」 [137]
- (7) in relation to... 「...に比べて」
- (8) were laborers as scarce as doctors (relative to the demand for their services), the wages of a laborer would be high 「もし仮に労働者が医者と同じくらいに希少であるならば、労働者の報酬は高いであろうに」 [137]

次の(A)(B)を比較せよ。

- (A) He is not happy because he is rich. 彼は金持ちだから幸せなのではない(他に理由あり)。
(B) He is not happy because he is poor. 彼は貧しいので、幸せでない。

[全文訳] 熟練した人は、その職業に必要な技術を身につけているという理由で高い給料を稼いでいるのではない。その技術を身につけていることが彼らの供給を制限してしまったから、彼らは高給を得ているのである。熟練していない人が低い給料をもらっているのは、彼らの職業が技術を必要としないからではなくて、技術がないことによって彼らの供給が簡単に増加するからなのである。給料の相場によって労働の価値が測られるが、価値は交換され得る可能性の相場なのであり、評価された物自体が持っているものではないのである。したがって、給料の相場は供給に比べて需要という点からのみ適切に理解されうる。もし、医者への働きへの需要に対して、医者が肉体労働者と同じように多く存在するならば、医者の報酬は低い水準であるだろう。逆に、肉体労働者の働きへの需要に比べて、肉体労働者が医者と同じくらい少ないならば、仕事は熟練を要しないものの、肉体労働者の給料は高いだろう。

[186] (技術発展と優越感)

It is easy enough to show that the sense of superiority of one society over another is absurd. Let us first take the case of a sense of superiority that is based upon a real superiority in technological achievement. We do not think less of Shakespeare because the society in which he lived, and which produced him, was technologically inferior to our own. Moreover, his achievement is absolutely unaffected by our continuing technological progress. It is in no way true that his achievement is being progressively diminished as we improve our cameras, make yet more cars, or travel to the moon. It may well be that, as our ways change under the influence of new inventions, Shakespeare becomes progressively more difficult to understand, but nobody thinks that this diminishes his greatness.

[重要単語] absolute [æbsə'lʊ:t] 絶対的な / absurd [109] / diminish [168] / inferior [163] / superior [sə'piəriər] 優れた

[構文と語句]

- (1) It is easy enough to... 「...することは十分に容易である」 [021]
- (2) to show that... 「...ということを示すこと」(…の内容は absurd まで) [001]
- (3) a sense of superiority that is based upon a real superiority in technological achievement
「技術的な成果における現実的な優越性に基づいている優越性の感覚」 [013]
- (4) We do not think less of Shakespeare because... 「...だからといって私たちがシェイクスピアをより低く考えるわけではない」(…の内容は own まで) [185]
- (5) think less of... 「...をより低く考える」
- (6) the society in which he lived, and which produced him 「彼が生き、また彼を生んだ社会」 [053]
- (7) the society (in which he lived, and which produced him,) was technologically inferior to ... 「その社会が技術的に...よりも劣っていた」
- (8) It is in no way true that... 「...ということとは決して真実ではない」(…の内容は moon まで) [031]
- (9) as we improve our cameras, make yet more cars, or travel to the moon 「私たちがカメラを改良し、さらに多くの車を作り、月へ旅行するにつれて」 [243]
- (10) It may well be that... 「...ということとはもっともなことである」(…の内容は understand まで)
- (11) as our ways change under the influence of new inventions 「私たちのやり方が新しい発明の影響下で変化するにつれて」
- (12) Shakespeare becomes progressively more difficult to understand 「シェイクスピアはだんだんと理解するのが難しくなっている」 [069]
- (13) nobody thinks that... 「誰も...ということを考えない」 [001]

[全文訳] 一つの社会の別の社会に対する優越感が馬鹿げたものであることを示すのは十分に簡単なことである。まず、技術的な成果での現実的な優越性に基づく優越感の場合を取り上げてみよう。私たちはシェイクスピアが生き、彼を生み出した社会が技術的に私たちの社会よりも劣っていたからといって、シェイクスピアをより低くみなしたりしない。さらに、彼の業績は継続している技術的な進歩によって絶対に影響を受けないのである。私たちがカメラを改良し、ますます多くの車を作り、月へ旅行するにつれて、彼の業績が徐々に減少しつつあるということは決して真実ではない。新しい発明の影響下で私たちのあり方が変化するにつれて、シェイクスピアを理解するのはだんだんと困難になるということはあるが、しかしこのことが彼の偉大さを損なうと考える人はいない。

[187] (中世の大学)

Universities, like cathedrals and parliaments, are a product of the Middle Ages. The Greeks and the Romans, strange as it may seem, had no universities in the sense in which the word has been used for the past seven or eight centuries. Much of their institution in law, rhetoric, and philosophy it would be hard to surpass, but it was not organized into the form of permanent institutions of learning. Only in the twelfth and thirteenth centuries do there emerge in the world those features of organized education with which we are most familiar, all that machinery of instruction represented by professors and colleges and courses of study, examinations and academic degrees. In all these matters we are heirs and successors, not of Athens and Alexandria, but of Paris and Bologna. In recent years the early history of universities has begun to attract the serious attention of historical scholars, and mediaeval institutions of learning have at last been lifted out of region of myth and fable where they long lay obscured.

【重要単語】 academic [030] / attract [087] / cathedral [kəθiːdrəl] 大聖堂 / emerge [125] / examine [igzæmin] 調査する / fable [féib] 寓話 / institution [027] / instruct [092] / medieval [mɪdiəvəl] 中世の / myth [110] / obscure [əbskjʊər] 不明瞭な / organize [138] / parliament [056] / permanent [pəːrmanənt] 永久の / professor [prəfəsər] 教授 / rhetoric [rétərɪk] 修辞学 / scholar [skɔːlər] 学者 / succession [042] / surpass [səːpæs] 超える

【構文と語句】

- (1) like cathedrals and parliaments 「大聖堂や議会のように」
- (2) strange as it may seem 「奇妙であると思われるかもしれないが」 [187]
- (3) the sense in which the word has been used for the past seven or eight centuries 「その語が過去 7・8 世紀に使われてきた意味」 [053]
- (4) Much of their institution in law, rhetoric, and philosophy it would be hard to surpass 「法律学・修辞学・哲学におけるそれらの施設の多くを上回ることは困難であっただろう」 [139]
- (5) do there emerge in the world those features 「これらの特徴が世界に現れた」 [127]
- (6) those features of organized education with which we are most familiar 「私たちが最もなじんでいる組織された教育のそれらの特徴」 [053]
- (7) region of myth and fable where they long lay obscured 「それらが不明瞭に長らく横たわっていた神話と伝説の領域」 [177]

Though it may seem strange, the Greeks had no universities.

= Strange as it may seem, the Greeks had no universities.

奇妙に思えるかもしれないが、ギリシア人は大学を持っていなかった。

【全文訳】 大学は大聖堂や議会のように中世の産物である。ギリシア人やローマ人は、奇妙に思われるかもしれないが、過去 7・8 世紀の間に用いられてきた意味での大学を持っていなかった。彼らが法学・修辞学・哲学において打ち立てたものの多くを乗り越えることは難しかったであろうが、それらは学習の恒久的施設の形態に組織されてはいなかった。12 世紀と 13 世紀においてようやく、私たちに最もなじみのある組織的な教育の特徴、つまり教授や学部・学科によって示される系統的な機構、試験、学位といったすべてが世界に現れたのである。これらすべての点で私たちは、アテネやアレクサンドリアではなくて、パリとボローニャの相続人であり継承者なのである。近年では大学の初期の歴史が歴史学者の真剣な関心を引き付けつつあり、中世の学習施設が長らくぼんやりと身を置いていた神話と伝説の領域からついに引き上げられたのである。

[188] (アメリカ人は嫌われている)

Though the United States has spent billions of dollars on foreign aid programs, it has captured neither the affection nor esteem of the rest of the world. In many countries today Americans are cordially disliked; in others merely tolerated. The reasons for this sad state of affairs are many and varied, and some of them are beyond the control of anything this country might do to try to correct them. But harsh as it may seem to the ordinary citizen, filled as he is with good intentions and natural generosity, much of the foreigners' hatred has been generated by the way Americans behave.

[重要単語] affair [ə'feɪə] 出来事 / affection [ə'fekʃən] [167] / aid [aɪd] [057] / capture [kæptʃə] [148] / cordial [kɔ:rdʒəl] 心からの / esteem [i'sti:m] 尊重する / fill [fɪl] [102] / generate [dʒenə'reɪt] [048] / generous [dʒenərəs] 寛大な / harsh [hɑ:ʃ] [160] / hatred [h'eɪtrɪd] 憎悪 / intention [ɪn'tenʃən] 意図 / ordinary [ɔ:rdənəri] 普通の / rest [rest] 残り / tolerate [tə'lə'reɪt] 我慢する

[構文と語句]

- (1) the United States has spent billions of dollars on... 「合衆国は...に何十億ドルも費やしてきた」
- (2) it has captured neither... nor ~ 「それは...も ~ も獲得していない」
- (3) The reasons for... 「...の理由」
- (4) beyond the control of... 「...のおえない」
- (5) anything this country might do 「この国が行うであろう何事も」 [161]
- (6) to try to correct them 「それらを正そうとするために」
- (7) harsh as it may seem to the ordinary citizen 「どんなにそのことが一般市民には非情に見えても」 [187]
- (8) filled as he is with good intentions and natural generosity 「どんなに彼が良い意図と自然な気前のよさに満ちているにもかかわらず」 [187]
- (9) the way Americans behave 「アメリカ人がふるまうやりかた」 [177]

[全文訳] 合衆国は数十億ドルを対外援助計画に費やしてきたにもかかわらず、世界の他の国々から好意も尊敬も勝ち得ていない。多くの国々で今日、アメリカ人は心から嫌われている。他のところでは単に我慢されているだけである。この悲しい状況の理由は多く様々であり、そのいくつかはこの国がそれを修正しようとして行うどんなことによっても手に負えないものなのである。しかし、一般市民にとってそれがどんなに非情に思え、彼がどんなに良い意図と自然な寛大さに満ちているにしても、外国人の憎悪の多くはアメリカ人のふるまい方によって生み出されてしまったのである。

[189] (日本での言語の役割)

Language plays a limited role in Japanese society. Japanese people generally believe that it is needless to speak precisely and explicitly with one another because they take it for granted that they share a lot of common assumptions. The function of language as a means of social communication in this country, then, is to emphasize and reinforce the feeling of homogeneity. In daily conversations, messages become telegraphed. Time, space, and logical relationships are often unexpressed. Even major points are sometimes left unsaid. People are expected to understand meanings in view of the context of the situation in which they are embedded.

[重要単語] conversation [117] / embed [182] / emphasize [121] / explicit [iksplisit] 明白な / function [090] / homogeneous [hòmədʒíníəs] 同質の / logical [163] / means [014] / message [mésidʒ] 伝言 / precise [prisáís] 正確な / reinforce [ri:infó:rs] 補強する / role [038] / space [016] / telegraph [025]

[構文と語句]

- (1) Language plays a limited role in Japanese society 「言語は日本の社会では限られた役割を演じる」
- (2) Japanese people generally believe that... 「日本の人々は...ということを一般的に信じている」 (...の内容は another まで)
- (3) it is needless to speak precisely and explicitly with one another 「お互いに正確かつ明快に話す必要はない」 [021]
- (4) because they take it for granted that... 「彼らは...ということを当然だとみなしているので」
- (5) People are expected to understand meanings 「人々は意味を理解することを期待されている」
- (6) in view of... 「...を考慮して」
- (7) the situation in which they are embedded 「彼らのはめ込まれている状況」 [053]

[全文訳] 日本の社会では言語の役割は限定されている。一般的に日本の人々は、たくさんの共通の前提を共有していることを当然だと思っているので、お互いに正確かつ明快に話す必要はないと信じている。そうしてこの国では、社会的なコミュニケーションの手段としての言語の機能は、同一であるという気持ちを強調し、補強することなのである。日常会話においてはメッセージが電報のようになる。時間、空間、論理的関係が表現されないことがよくある。重要な要点ですら言われなままなことが時々ある。人々は自分たちが組み込まれている状況の文脈を考慮して、意味を理解することを期待されている。

[190] (物事の記述と人間の理解)

Throughout history man has had a natural curiosity about himself and his environment. Describing what he sees and feels has helped him to understand and explain the world about him and his place in it. In fact, much of the knowledge we have of the world we live in has come not so much from our own observations as from other men's descriptions. We know a great deal about many things we have never actually seen because they have been described to us: the way the blood circulates in the body; what outer space is like; how the solar system works; the causes and outcome of the Civil War.

[重要単語] circulate [095] / civil [168] / curious [076] / outcome [áutkʌm] 結果 / solar [001]

[構文と語句]

- (1) Describing what he sees and feels 「彼が見たり感じたりするものを記述すること」 [043]
- (2) Describing (what he sees and feels) has helped him to... 「記述することは彼が...するのを助けてきた」 [093]
- (3) much of the knowledge (we have of the world we live in) has come (not so much) from... 「その知識の多くは...から来ている」
- (4) the knowledge we have of the world 「世界について私たちが持っている知識」 [161]
- (5) the world we live in 「私たちが生きている世界」 [161]
- (6) not so much... as ~ 「...よりはむしろ～」
- (7) a great deal 「たくさん」
- (8) many things we have never actually seen 「私たちが実際には決して見ていない多くの物事」 [161]
- (9) because they have been described to us 「それらが私たちに対して記述されているから」
- (10) the way the blood circulates in the body 「血液が身体の中を循環する仕方」 [177]
- (11) what outer space is like 「宇宙空間はどのようなものであるか」

[全文訳] 歴史を通じて人間は自分自身と自分の環境について自然に好奇心を抱いてきた。見たり感じたりするものを描写することは、自分の周りの世界とそこでの居場所を理解し説明する手助けとなる。実際、私たちが自分の住んでいる世界に関して持っている知識の多くは、私たち自身の観察よりもむしろ他人による記述に由来している。私たちが実際に見たことのない多くの物事、すなわち、体内を血液がどのように循環するか、宇宙空間はどのようなものであるか、太陽系はどのように活動しているか、南北戦争の原因と結果といったことについて、私たちが非常にたくさんを知っているのは、それらが私たちのために記述されたからなのである。

《構文をどう把握するか》副詞節が修飾する範囲(1)
副詞節が修飾する範囲は、形の上からは判断できず意味で判断するしかない場合が多い。[189]の because 節は、Japanese people 以下の文の理由を示すものであり、it is needless 以下と考えると文章のつじつまが合わなくなる。[190]の because 節については、We know の理由を示し、we have never actually seen の理由と考えると意味が成立しない。

[191] (天災は忘れた頃にやってくるのか)

There is an old saying in Japan that natural calamities only visit us when we least expect them, but this saying only applies to those of us living in normal conditions. There are, however, many people in the world suffering from natural disasters which occur repeatedly. We can know the facts of many disasters through mass media such as radio, television and newspapers, but we need to give assistance to victims voluntarily, instead of being only passive bystanders. Moreover, we must try to prevent these formidable natural disasters through foresight and our highly developed scientific technology. At the same time, we should remember that natural disasters sometimes are man-made. Till quite recently we have been blissfully ignorant of this fact. Now we must concentrate on preventing disasters. Prompt and constant action is needed. This action should begin from each and every one of us.

[重要単語] assist [ə'sist] 援助する / bliss [blis] 至福 / calamity [kælə'mæti] 災難 / disaster [dizæ'stə] 災害 / foresee [072] / formidable [fɔ:'rmdəbl] 恐るべき / mass [mæs] 大衆 / passive [pæ'siv] 受動的な / prompt [præmpt] 敏速な / repeat [080] / victim [112] / voluntary [vɔ'ləntəri] 自発的な

[構文と語句]

- (1) an old saying in Japan that... 「...という日本の古いことわざ」 (...の内容は them まで) [007]
- (2) natural calamities only visit us when we least expect them 「自然災害は私たちがそれをほんの少ししか予期していないときにだけ私たちを訪れる」
- (3) this saying only applies to... 「このことわざは...にのみ当てはまる」
- (4) those of us living in normal conditions 「私たちのうち普通の条件のうちに暮らしている人々」
- (5) many people in the world suffering from... 「...に苦しんでいる世界のうちの多くの人々」
- (6) natural disasters which occur repeatedly 「繰り返し起こる自然災害」
- (7) mass media such as... 「...のようなマスメディア」
- (8) instead of... 「...の代わりに」
- (9) At the same time 「同時に」
- (10) we should remember that... 「私たちは...ということを覚えているべきである」 [001]
- (11) we have been blissfully ignorant of... 「私たちは幸せなことに...を知らないままであった」
- (12) we must concentrate on... 「私たちは...に集中しなければならない」

[全文訳] 天災は忘れた頃にやってくる、という古いことわざが日本にあるが、このことわざは私たちのうち、普通の条件で暮らしている人々にだけ当てはまる。しかしながら、世界には繰り返し起こる自然災害に苦しむ多くの人々がいる。私たちは多くの災害の事実をラジオ、テレビ、新聞といったマスメディアを通じて知ることができるけれども、単なる受動的な傍観者である代わりに、自発的に犠牲者に援助を差し伸べなければならない。さらに、私たちはこれらの恐ろしい自然災害を予知と高度に発達した科学技術を通じて回避するように努めなければならない。同時に、自然災害が時に人の手によるものであることを私たちは忘れてはならない。ごく最近まで幸せなことに、私たちはこの事実を知らずにいたのである。いまや私たちは災害を回避することに集中しなければならない。迅速かつ継続的な行動が必要である。この行動は私たちひとりひとり全員から始まるべきである。

[192] (人間と動物の仕事の違い)

The work of the bird in building its nest shows more perseverance than most humans in their building projects. The work of the spider in making its web surpasses the quality of most human weavers. A bee's work is superior to the construction work of most human architects. But the biggest difference between the work of an architect and a bee, for example, is that the architect can imagine a structure before building it while a bee cannot. At the end of every human labor process, we get a result that already existed in the mind of the laborer before it was started. Human workers not only change the form of the material they work with, but also know the purpose for their work, while animals do not.

[重要単語] architecture [104] / construct [122] / image [072] / material [mə'tiəriəl] 物質的な / persevere [pə:'rseviə] 辛抱する / project [prədʒekt] 事業 / superior [186] / surpass [187]

[構文と語句]

- (1) The work of the bird in building its nest shows more perseverance than most humans in their building projects 「巣を作るときの鳥の働きは、たいていの人間が建築事業の際に示すよりも多くの辛抱強さを示す」
- (2) The work of the spider in making its web 「蜘蛛の巣をつくる際の蜘蛛の作品」
- (3) A bee's work is superior to... 「蜂の仕事は...よりも優れている」
- (4) the biggest difference between the work of an architect and a bee(, for example,) is that ... 「建築家の作品と蜂の作品との間の最も大きな違いは...ということである」(...の内容は cannot まで) [003]
- (5) the architect can imagine a structure before building it while a bee cannot 「建築家が建設する前に構造を想像できる一方で、蜂はできない」
- (6) a result that already existed in the mind of the laborer before it was started 「それが開始される前に既に労働者の頭の中に存在した結果」
- (7) the material they work with 「彼らがそれを用いて働くような材料」 [161]
- (8) Human workers not only..., but also~, while animals do not 「人間の働き手が...するだけでなく~もする一方で、動物はそうしない」

[全文訳] 巣を作る際の鳥の働きは、ほとんどの人間が建築事業の際に示すよりも強い根気を示している。クモの巣を作る際のクモの作品は、ほとんどの人間の織工の品質を凌いでいる。蜂の作品はほとんどの人間の建築作品よりも優れている。しかし、建築家の働きと蜂の働きの最も大きな違いは、たとえば、建築家は建設の前に構造を想像できるのに、蜂にはそれができないということである。あらゆる人間の労働過程の結末においては、それが開始する前に既に労働者の頭の中にあつた結果が獲得されるのである。人間の労働者は、用いる材料の形を変えるのみならず、彼らの仕事の目的を知つてもいるのであるが、動物はそれができない。

《構文をどう把握するか》副詞節が修飾する範囲(2)

[191][192]の下線部の副詞節がかかる範囲は、どちらも that 節の中身だけである。これらも意味から判断する。

[193] (法律と実際)

Governments make laws, but whether they are carried out, and how the police behave, depends on the general temper of the country. If large numbers of people are interested in freedom of speech, there will be freedom of speech, even if the law forbids it; if public opinion is sluggish, inconvenient minorities will be persecuted, even if laws exist to protect them.

[重要単語] convenient [081] / forbid [050] / minor [máinər] 少数の / persecute [163] / sluggish [slʌɡiʃ] 動きの悪い / temper [témper] 機嫌

[構文と語句]

- (1) whether they are carried out 「それらが実行されるかどうか」 [057]
- (2) how the police behave 「警察がどのようにふるまうか」
- (3) depends on... 「...に依存している」
- (4) even if the laws forbids it 「たとえ法律がそれを禁止しても」
- (5) even if laws exist to protect them 「たとえ法律がそれらを保護するために存在していても」

[全文訳] 政府は法律を作るが、しかし、それらが実行されるかどうか、そして警察がどのようにふるまうかは、国の全般的な気質次第である。もし多くの人々が言論の自由に関心を持っていれば、たとえ法律が禁止しても、言論の自由が存在するだろう。そして、もし世論が不活発であれば、たとえ彼らを保護するための法律があっても、邪魔な少数者は迫害されるだろう。

《構文をどう把握するか》ふたつの副詞節

[193][194]は、ひとつの主節にふたつの副詞節がかかっている場合であるが、それらは必ずしも並列関係にあるとはかぎらない。[193]の even if the law forbids it は there will be freedom of speech を修飾しているが、If large numbers of people are interested in freedom of speech は、there will be freedom of speech, even if the law forbids it という文全体を修飾していると考えられる。

[194] (アメリカでの立身出世)

Abraham Lincoln's career fits a popular American belief that every child can dream of becoming president. In other words, no matter how humble a person's beginning, there is no class system that prevents him or her from becoming a leader in industry, government, or any of the professions if he or she has ambition, brains, and a willingness to work.

【重要単語】 ambition [137] / career [kə'ri:ə] 職業 / fit [fit] ぴったり合う / humble [hʌmbəl] 控えめな / president [prezɪdənt] 大統領 / profession [prə'feʃən] 職業

【構文と語句】

- (1) a popular American belief that... 「...という人気のあるアメリカ人の信念」 [007]
- (2) In other words 「言い換えれば」
- (3) no matter how humble a person's beginning 「たとえある人の最初がどんなに貧しくても」 [181]
- (4) class system that prevents him or her from becoming a leader 「彼や彼女が指導者になることを妨げる階級制度」 [013]
- (5) if he or she has ambition, brains, and a willingness to work 「もし彼や彼女が野望、頭脳、働く意志を持っているならば」

【全文訳】 アブラハム・リンカーンの経歴は、あらゆる子どもが大統領になることを夢見ることができる、というアメリカ人に広く浸透している信念に合致している。言い換えれば、人が最初はどんなに貧しくても、大志と頭脳、働く意志を持っている限り、産業、政府や他のどの職業においてでも指導者になることを妨げる階級制度は存在しないのである。

《単語をどう覚えるか》否定を表す接頭辞
否定を表す接頭辞には、un-、dis-、in-、mis-、ig-、non-などがある。in-は、m や p の前では im- となり、l の前では il-、r の前では ir- となる。
fortunate 「幸運な」→unfortunate 「不幸な」
honest 「正直な」→dishonest 「不正直な」
correct 「正しい」→incorrect 「間違った」
possible 「可能な」→impossible 「不可能な」
legal 「合法的な」→illegal 「違法な」
regular 「規則的な」→irregular 「不規則な」
noble 「高貴な」→ignoble 「卑しい」
verbal 「言語の」 nonverbal 「非言語の」

[195] (読書の効用)

It is up to parents to encourage their children to read as much as possible while they are still young so that they become accustomed to handling books. Parents should take children to bookstores and help them choose interesting titles, or let them join a local library; books also make ideal birthday presents. Children's books should be one of the pleasures of everyone's childhood. Books ought to stimulate the child's imagination and at the same time lead the child gradually into the world of knowledge. As children get older, they will be able to compare what they have learned from books with what they have learned from their experiences in life. In this way they will be able to develop enough common sense so that they can discriminate fantasy and reality.

[重要単語] accustom [ə'kʌstəm] 慣れさせる / discriminate [106] / fantasy [171] / handle [076] / imagine [072] / join [dʒɔɪn] 参加する / local [140] / pleasure [041] / stimulus [stɪmjələs] 刺激

[構文と語句]

- (1) It is up to parents to... 「...することは親の責任である」(...の内容は books まで) [021]
- (2) encourage their children to... 「...するように彼らの子どもたちを鼓舞する」
- (3) read as much as possible while they are still young so that they become accustomed to handling books 「彼らが本の扱いに慣れるように、彼らがまだ若いうちにできるだけたくさん読書をする」 [195]
- (4) let them join a local library 「彼らを地元の図書館に参加させる」
- (5) books also make ideal birthday presents 「本は理想的な誕生日プレゼントにもなる」
- (6) Books ought to stimulate the child's imagination 「本は子どもの想像力を刺激するべきだ」
- (7) at the same time 「同時に」
- (8) lead the child gradually into... 「子どもを徐々に...へと導く」
- (9) As children get older 「子どもたちが年をとるにつれて」
- (10) they will be able to compare... with ~ 「彼らは...を~と比べることができるようになるだろう」(...の内容は books、~の内容は life まで)
- (11) what they have learned from books 「彼らが本から学んだこと」 [043]
- (12) so that they can discriminate fantasy and reality 「彼らが空想と現実を区別できるように」 [195]

次の(A)(B)を比較せよ。

- | |
|---|
| (A) He studied hard so that he could go to college. 彼は大学に行くために一生懸命勉強した。 |
| (B) He studied hard, so that he could go to college. 彼は一生懸命勉強したので大学に行けた。 |

[全文訳] 本の扱いに慣れるように、子どもがまだ幼いうちにできるだけたくさん本を読むように勧めるのは親の責任である。親は子どもを本屋に連れて行き、子どもが興味ある題名を選ぶのを手伝ったり、地元の図書館に連れて行ったりするべきである。本は理想的な誕生日プレゼントにもなりうる。子どもの本はあらゆる人の幼年時代の楽しみの一つであるべきである。本は子どもの想像力を刺激するべきであり、そして同時に子どもをゆっくりと知識の世界へと導くべきなのである。子どもは成長するにつれて、本から学んだことと生活の経験から学んだことを比べることができるようになるだろう。このようにして、子どもたちは空想と現実を見分けられるように、十分な常識を培うことができるのであろう。

[196] (思春期の親子関係)

As children enter adolescence, they begin to demand greater freedom to go where they please, do what they please, and make decisions without parental interference. Many parents do not know how to deal with their teen-agers and seek advice from books, lectures, and parent-training courses. Parents want to maintain a friendly relationship with their teen-agers and also want to guide them so that their behavior will be whatever the parents consider proper and constructive. But in a society of rapidly changing social and moral values, parents and children often disagree about what is important and what is right.

[重要単語] adolescence [ædəˈlesəns] 青年期 / advice [ədˈvaɪs] 助言 / construct [122] / disagree [184] / friendly [frɛndli] 親しい / guide [143] / interfere [153] / lecture [lɛktʃər] 講演 / maintain [095] / moral [124] / proper [147] / seek [si:k] 探す / train [083]

[構文と語句]

- (1) As children enter adolescence 「子どもが思春期に入るにつれて」
- (2) where they please 「彼らが好む場所」
- (3) what they please 「彼らが好むもの」 [043]
- (4) know how to deal with... 「...をどのように扱うかを知っている」
- (5) want to guide them so that... 「...するように彼らを導きたいと思う」(...の内容は constructive まで) [195]
- (6) whatever the parents consider proper and constructive 「親が適切で建設的であると考えられるようなあらゆるもの」 [151]
- (7) what is important and what is right 「重要なものと正しいもの」 [041]

[全文訳] 思春期に入ると子どもは、行きたいところに行き、したいことをし、親の干渉なしに決定を行うための、より大きな自由を要求し始める。多くの親は、10代の子どもたちにどうやって対処すればよいのか分からず、本や講演、親を訓練する講座から助言を求めようとする。親は10代の子どもたちと友好的な関係を維持したいと思い、また彼らのふるまいがとにかく親が適切で建設的であると考えられるものになるように彼らを導きたいと思っている。しかし、社会的・道徳的価値が急速に変化しつつある社会においては、何が重要か、何が正しいかに関して親と子どもはしばしば意見が合わないのである。

[197] (各 国 人 の 一 般 化)

The belief that each nation has its special characteristics is old and deep-seated. In Europe, for example, it is commonly believed that Frenchmen are constantly absorbed with thoughts of love, that the Spaniards are proud, the Scots stingy, the English aloof, the Russians melancholy, the Italians demonstrative and so on. If one has actually lived in these countries one knows that such generalizations can be misleading or even wholly untrue. Even a casual glance at French history will reveal how many Frenchmen led lives devoted to religious piety, and the national heroine, Jeanne d'Arc, was so concerned with feeling her country that she never seems to have fallen in love.

[重要単語] absorb [017] / aloof [əluːf] よそよそしい / casual [kæʒuəl] 偶然の / demonstrate [037] / glance [glæns] ちらりと見ること / hero [híərəu] 英雄 / melancholy [mélənkəli] 憂鬱 / mislead [121] / piety [páiti] 敬愛 / proud [praʊd] 誇りがある / stingy [stɪndʒi] けちな

[構文と語句]

- (1) The belief that... 「...という考え」(...の内容は characteristics まで) [007]
- (2) it is commonly believed that... 「...ということが一般的に信じられている」(...の内容は on まで) [029]
- (3) Frenchmen are constantly absorbed with thoughts of love 「フランス人は愛の考えにいつも夢中である」
- (4) Scots stingy 「スコットランド人はけちである」(be 動詞が省略されている)
- (5) and so on 「など」
- (6) one knows that... 「その人は...ということを知っているだろう」 [001]
- (7) a casual glance at French history 「フランスの歴史に何気なく目をやること」
- (8) how many Frenchmen led lives devoted to religious piety 「どれだけのフランス人が宗教的な敬虔さに捧げられた生を送っているか」
- (9) the national heroine, Jeanne d'Arc 「国民的英雄、つまりジャンヌ・ダルク」 [221]
- (10) Jeanne d'Arc, was so concerned with feeling her country that she never seems to have fallen in love 「ジャンヌ・ダルクは彼女の国に同情するのに非常に関心があったので、彼女はけっして恋に落ちていたようには見えない」

[全文訳] それぞれの国が独特な特徴を持っているという考えは古く、根深いものである。たとえばヨーロッパでは、フランス人はいつも愛という想いに夢中であるとか、スペイン人は誇り高いとか、スコットランド人はけちだとか、イギリス人はよそよそしいとか、ロシア人は陰気だとか、イタリア人は感情的だとかということが一般的に信じられている。もしこれらの国に実際に住んでみれば、このような一般化は誤解を招くものであり、まったく正しくさえもないということが分かるだろう。フランス史を何気なく見るだけでも、どれだけ多くのフランス人が宗教的な信心深さに一生を捧げて生きていたかは明らかであり、国民的英雄のジャンヌ・ダルクは自分の国を非常に気遣っていたので、恋に落ちていたなどとは到底思われないのである。

[198] (親への幻滅と反抗)

Disillusionment with the parents, however good and adequate they may be both as parents and as individuals, is to some degree inevitable. Most children have such a high ideal of their parents, unless the parents themselves have been unsatisfactory, that it can hardly hope to stand up to a realistic evaluation. Parents would be greatly surprised and deeply touched if they realized how much belief their children usually have in their character and reliability, and how much this faith means to a child. If parents were prepared for this adolescent reaction, and realized that it was a sign that the child was growing up and developing valuable powers of observation and independent judgment, they would not be so hurt, and therefore would not drive the child into opposition by resenting and resisting it.

【重要単語】 adequate [108] / adolescence [196] / disillusion [dɪsɪlú:ʒən] 幻滅 / evaluate [100] / factory [175] / faith [feɪθ] 信用 / independent [023] / inevitable [157] / react [100] / realistic [rɪ:əlistɪk] 現実的な / resent [rɪzɛnt] 憤慨する / resist [148]

【構文と語句】

- (1) however good and adequate they may be both as parents and as individuals 「たとえ彼らが親と個人の両方としてどんなに良くても、十分だとしても」 [181]
- (2) Most children have such a high ideal of their parents, (unless the parents themselves have been unsatisfactory,) that... 「たいていの子どもは彼らの親について非常に高い理想を持っているので、...」 (...の内容は evaluation まで)
- (3) unless the parents themselves have been unsatisfactory 「親自身が不満足な親だったのでなければ」
- (4) it can hardly hope to... 「それ(高い理想)が...することはめったに望めない」
- (5) stand up to ... 「...に耐える」
- (6) if they realized how much belief their children usually have in their character and reliability, and how much this faith means to a child 「もし彼らが、彼らの子どもが普段どれだけの信頼を彼らの性格や誠実さに置いているかということや、この信頼がどれだけ子どもにとって意義を持つかに気付けば」 [261]
- (7) If parents were prepared for this adolescent reaction, and realized that... 「もし両親がこの青年期の反応への準備ができていて、...ということに気付いているならば」 [261]
- (8) a sign that... 「...という徴候」 [007]
- (9) drive the child into opposition 「子どもを反抗へ駆り立てる」

【全文訳】 親に対する幻滅は、たとえどんなに親が親としても個人としても優れていて適格であっても、ある程度は避けられない。親がそもそも不満足な親だったのではないが、たいていの子どもは親に対して非常に高い理想を抱いているので、その理想が現実的な評価に耐えることはほとんど望めないのである。親は、もし子どもたちがいつもどれほど彼らの性格や誠実さを信じていて、どれだけこの信頼は子どもにとって意味があるかを知れば大いに驚き、深く心を動かすだろう。もし親がこの思春期の反応に対して覚悟ができており、その反応が子どもが成長し、貴重な観察力や独立した判断力を発達させつつある徴候だと認識するのならば、彼らはそれほど傷つかないだろうし、したがってそれに腹を立てて抵抗し、子どもを反抗へと追いやめることはないであろう。

[199] (現代の消費)

Thanks to modern machinery, production is outrunning consumption. Organized waste among consumers is the first condition of our industrial prosperity. The sooner a consumer throws away the object he has bought and buys another, the better for the producer. At the same time, of course, the producer must do his bit by producing nothing but the most perishable articles. "The man who builds a skyscraper to last for more than forty years is a traitor to the building trade." The words are those of a great American contractor. Substitute motor car, boot, suit of clothes, etc., for skyscraper, and one year, three months, six months, and so on for forty years, and you have the gospel of any leader of any modern industry.

[重要単語] contract [kántrækt] 契約 / perish [péɪʃ] 消滅する / prosper [141] / skyscraper [skáískrèipər] 摩天楼 / substitute [sʌbstəjtʃù:t] 代替する / suit [124] / traitor [tréitər] 反逆者 / waste [019]

[構文と語句]

- (1) Thanks to... 「...のおかげで」
- (2) The sooner a consumer throws away the object (he has bought) and buys another, the better for the producer 「消費者が物をより早く投げ捨てて他の物を買うほど、生産者にとってはより良いのである」 [199]
- (3) the object he has bought 「彼が買ってしまった物」 [161]
- (4) At the same time 「同時に」
- (5) do his bit 「彼の務めを果たす」
- (6) by producing nothing but... 「ただ...のみを生産することによって」
- (7) The man who builds a skyscraper to last for more than forty years 「摩天楼を建設して四十年以上ももたせる人間」
- (8) Substitute motor car, boot, suit of clothes, etc., for ..., and one year, three months, six months, and so on for ~ 「...の代わりに自動車・長靴・服一式などに置き換え、~の代わりに一年・三ヶ月・六ヶ月などに置き換えてみよ」

As we go higher, it becomes cooler.

= The higher we go up, the cooler it becomes. 高く上がれば上がるほど、涼しくなる。

[全文訳] 現代の機械類のおかげで、生産は消費を超過している。消費者の間で組織された浪費は私たちの産業が繁栄する第一の条件である。消費者が自分の買った物を投げ捨てて他の物を買うのが早ければ早いほど、生産者にとってはますます良いのである。同時に、もちろん、最も駄目になりやすい品物ばかりを生産することで生産者は自らの務めを果たさねばならない。「摩天楼を建造しては四十年以上も維持するような人間は建築業に対する反逆者である。」この言葉はある偉大なアメリカの土建業者のものである。摩天楼を自動車やブーツ、スーツなどに置き換え、そして四十年を一年、三ヶ月、六ヶ月などに置き換えてみよ。そうすればあらゆる現代産業のあらゆる指導者の教義を手にするようになるのである。

[200] (コミュニティにおける言語)

Translation has played a central (though often unrecognized) role in human interaction for thousands of years. When monarchs or ambassadors met on the international stage, there would invariably be interpreters present. But there are limits to what can be done in this way. The more a community is linguistically mixed, the less it can rely on individuals to ensure communication between different groups. In communities where only two or three languages are in contact, bilingualism (or trilingualism) is a possible solution, for most young children can acquire more than one language with unselfconscious ease. But in communities where there are many languages in contact, as in much of Africa and South-east Asia, such a natural solution does not readily apply.

[重要単語] ambassador [æmbə'seɪdər] 外交官 / bilingual [baɪ'lɪŋgwəl] ニヶ国語使用の / ease [077] / ensure [ɪnʃʊər] 保証する / interact [127] / interpret [ɪntə'rprɪt] 解釈する / linguistics [022] / mix [056] / monarch [mɑ'nɑ:k] 君主 / role [038] / stage [steɪdʒ] 段階 / translate [trænsleɪt] 翻訳する

[構文と語句]

- (1) Translation has played a central (though often unrecognized) role 「翻訳は中心的な(しばしば認識されていないが)役割を果たしてきた」
- (2) there are limits to what can be done in this way 「このやり方で行なわれ得ることには限界がある」 [041]
- (3) The more a community is linguistically mixed, the less it can rely on individuals to ensure communication between different groups 「一つの共同体が言語的に雑多であるほど、ますますその共同体は異なった集団の間でのコミュニケーションを確保するために個人に頼ることができなくなる」 [199]
- (4) communities where only two or three languages are in contact 「たった二、三の言語しか接触しない共同体」 [177]
- (5) bilingualism (or trilingualism) is a possible solution, for... 「二言語使用は可能な解決策である。というのも...だからである」(...の内容は ease まで)
- (6) communities where there are many languages in contact 「多くの言語が接触する共同体」 [177]
- (7) as in much of Africa and South-east Asia 「アフリカと東南アジアの多くにおけるように」

[全文訳] 何千年もの間、人間が相互に関係しあう際に翻訳が中心的な(多くの場合認識されていないのではあるが)役割を果たしてきた。君主や大使が国際的な場面で会合した時、そこには常に通訳がいたであろう。しかし、このようにできるのは限界がある。ある共同体が言語的に雑多であればあるほど、その共同体は異なった集団間でのコミュニケーションを確保するために個人に頼ることができなくなるのである。たった二、三の言語しか接触しない共同体では、二ヶ国語併用(あるいは三ヶ国語併用)は考えられる解決策である。というのも、ほとんどの幼児は気付かない内に楽々と二つ以上の言語を習得することができるからである。しかし、アフリカや東南アジアの多くの共同体のように多くの言語が接触する共同体では、そのように自然な解決はたやすく当てはまらない。

[201] (ダンスの歴史)

Of all the uses of the body, none has reached greater heights, or has been more variably utilized by cultures than the dance. We can define dancing as culturally patterned sequences of nonverbal body movements that are purposeful, intentionally rhythmic, and have aesthetic value in the eyes of those for whom the dance is performing. Dance goes back many thousands of years, in all probability to Paleolithic times, for masked dancing sorcerers and hunters are depicted in the ancient caves of Europe and in the mountain ranges of South Africa. In fact, of all the human activities depicted in the caves, dancing is the second most prominent, right after hunting, with which it may well have been associated.

[重要単語] aesthetic [esθétik] 美的な / associate [091] / cave [175] / define [055] / depict [144] / height [182] / intention [188] / prominent [prámənənt] 顕著な / rhythm [rídəm] リズム / sequence [sí:kwəns] 連続 / utilize [jú:təlaiz] 利用する / verbal [167]

[構文と語句]

- (1) none has reached greater heights, or has been more variably utilized by cultures than the dance 「どれも、踊りよりも偉大な高みに達したり、文化によってより様々に用いられたりしていない」 [201]
- (2) define dancing as... 「踊ることを...と定義する」
- (3) nonverbal body movements that are purposeful, intentionally rhythmic, and have aesthetic value (in the eyes of those for whom the dance is performing) 「目的があり、計画的にリズムカルであり、美的な価値を持つような非言語的の身体運動」 [013]
- (4) in the eyes of those for whom the dance is performing 「踊りがその人のために機能するような人々の目において」 [053]
- (5) all the human activities depicted in the caves 「洞窟の中に描写されたあらゆる人間の活動」 [085]
- (6) dancing is the second most prominent 「踊ることは二番目に目立つものである」 [093]
- (7) right after hunting 「狩りをすることのちょうど後で」 [275]
- (8) hunting, with which it may well have been associated 「おそらくそれは狩猟と関連づけられていたのだろう」 [053][055]

Love is the most important thing.

= Nothing is more important than love. 愛よりも大切なものはない。

[全文訳] 身体のすべての用途のうち、ダンスよりも崇高な高みに達したり、文化によってより様々に用いられているものはない。ダンスは文化によりパターン化された、非言語的な身体運動の連続と定義することができる。それは目的を持ち、計画的にリズムに従い、それが演じられるのを目にする人々にとって美的な価値を持つものである。ダンスは何千年も、おそらく旧石器時代に至るまで遡る。というのは、仮面を着けて踊る魔術師や狩猟者がヨーロッパの古代の洞穴や南アフリカの山脈のなかに描かれているからである。実際、洞穴の中に描かれたすべての人間の活動のうち、ダンスは狩猟にすぐ次いで二番目に最も目立っており、おそらく狩猟と結びついていたのであろう。

[202] (日本と西洋の個人と社会)

The human race is made up of individuals, but each is born and for the most part lives his life in a group context. Between various societies there can be great differences in the relative emphasis placed on the individual and the group. Certainly no difference is more significant between Japanese and Americans, or Westerners in general, than the greater Japanese tendency to emphasize the group, somewhat at the expense of the individual.

[重要単語] tendency [063]

[構文と語句]

- (1) The human race is made up of... 「人類は...からできあがっている」
- (2) for the most part 「大部分」
- (3) the relative emphasis placed on the individual and the groups 「個人と集団の上に置かれた相対的な強調」 [083]
- (4) no difference is more significant (between Japanese and Americans, or Westerners in general,) than the greater Japanese tendency (to emphasize the group, somewhat at the expense of the individual) 「より大きな日本人の傾向よりも意義深い差異はない」 [201]
- (5) the greater Japanese tendency to emphasize the group, somewhat at the expense of the individual 「幾分か個人を犠牲にして、集団を強調するより大きな日本人の傾向」 [063]

[全文訳] 人類は個人から構成されている。しかし、一人一人は集団の状況のなかに生まれ、大部分が人生をそこで過ごす。様々な社会の間で、個人と集団とに置かれる相対的な重要さには大きく違いがあるだろう。確かに、日本人とアメリカ人、または西洋人一般との間にある違いのうちで、ある程度個人を犠牲にして集団を重視するという日本人の強い傾向よりも重要なものはないのである。

[203] (他者の必要性)

No one can live alone. We are dependent on the world of men and women of the present and the world of the past, for all that we have and are. This may be more clearly seen in the fact that any person becomes unhappy if long separated from other people. We all need the love and sympathy of others. Hardly any punishment is as severe as long-term solitary confinement.

[重要単語] punish [148] / severe [168] / solitude [181] / sympathy [152] / term [tɜ:rm] 期間

[構文と語句]

- (1) We are dependent on... for all (that we have and are) 「私たちはすべてを...に依存している」
- (2) all that we have and are 「私たちが持ち、私たちがそれであるようなすべて」 [015]
- (3) This may be more clearly seen in the fact that... 「これは、...であるという事実においてより明らかに理解されるかもしれない」 (...の内容は people まで) [007]
- (4) if long separated from other people 「もし彼が長く他の人々から切り離されているなら」 (主語 + be の省略)
- (5) Hardly any punishment is as severe as long-term solitary confinement 「ほとんどどんな罰も、長期の独房監禁と同じくらい厳しくはない」 [203]

He can run faster than any other boy.

= No other boy can run as fast as he. 彼ほど速く走れる少年はいない。

[全文訳] 誰も独りでは生きられない。私たちが所有しているものと自分たちの何たるかのすべては、現在生きている男女の世界と過去の世界に依存している。長いこと他の人々から引き離されているとどんな人でも悲しくなる、という事実のなかに、このことはより明らかに見られるかもしれない。私たちは皆、他者の愛と共感を必要とする。どんな罰でも長期の独房監禁より厳しいものはほとんどない。

[204] (ガンジーの学識の源)

Gandhi had a prolonged formal education, finally qualifying as a lawyer, but he received little formal instruction in those questions with which he became increasingly concerned, questions of moral and political philosophy, and of religion. It was imprisonment that provided Gandhi with one of the best opportunities for further reading. Indeed, for those entering the nationalist movement in the 1920s, prison was in a sense the nearest they came to going to a university. Gandhi was clearly widely read. Certainly no other influential Indian intellectual was as familiar as Gandhi was with the religious and philosophical texts of the classical Indian tradition as well as the writings of daring Western moralists of the nineteenth century.

[重要単語] classic [053] / daring [dɛəriŋ] 大胆な / final [057] / instruct [092] / intellect [092] / prison [prɪzn] 刑務所 / prolong [prəlɔ:ŋ] 延長する / qualify [kwɒlɪfaɪ] 資格を与える

[構文と語句]

- (1) finally qualifying as a lawyer 「最終的には弁護士の資格を得ながら」 [095]
- (2) those questions with which he became increasingly concerned 「彼がますます関心を持つようになった疑問」 [053]
- (3) those questions (with which he became increasingly concerned), questions of moral and political philosophy, and of religion 「それらの問題、すなわち道徳、政治哲学、宗教の問題」 [225]
- (4) It was imprisonment that provided Gandhi with... 「...をガンジーに供給したのは投獄であった」 [037]
- (5) those entering... 「...に入り込んだ人々」
- (6) prison was (in a sense) the nearest (they came to) going to a university 「監獄は大学に行くことに最も近かった」(この near は前置詞に近い用法)
- (7) in a sense 「ある意味」
- (8) the nearest they came to 「彼らが至った最も近いもの」
- (9) no other influential Indian intellectual was as familiar as Gandhi was with... 「他の影響力のあるインドの知識人もガンジーほどには...に精通してはいなかった」 [203]
- (10) the religious and philosophical texts of the classical Indian tradition as well as the writings of daring Western moralists of the nineteenth century 「斬新な 19 世紀西洋の道徳家たちの著作のみならず、伝統的なインドの古典の宗教的・哲学的な文献にも」

[全文訳] ガンジーは長期の正規教育を受け、ついには弁護士としての資格を得たが、しかし、彼がますます関心を持つようになった問題、つまり道徳・政治哲学・宗教の問題については正式な教育をほとんど受けていなかった。投獄こそが、ガンジーにさらに進んだ読書をする最良の機会の一つを与えたのであった。実際、1920 年代に民族主義運動に加わった者にとっては、刑務所はある意味で、彼らにとって、大学に行くことに最も近い場所であった。ガンジーが書いたものは明らかに幅広く読まれた。他の影響力のあったインドの知識人のうちで、ガンジーほど 19 世紀の西洋の道徳家の斬新な著作だけでなく、インドの古典の伝統的な哲学的宗教的な文献にも精通していた者はいなかったのである。

[205] (定義の明確さ)

There are some ways of indicating the meaning of words. We may, for example, find it hard to make a suitable definition of the word “animal,” so we say that an animal is such a thing as a rabbit, dog, bird, and so forth. Similarly, we may say that religion is such a system as Christianity, Islam, Buddhism, etc. This way of indicating the meaning of a word by giving examples of what it includes is obviously of limited usefulness. If we indicated our use of the word “animal” as above, our hearers might, for example, be doubtful whether a frog or a whale was to be included in the class of animals. It is, however, a useful way of explaining a definition when the definition itself is definite without being easily understandable. If, for example, we explain what we mean by religion by saying: “A religion is a system of beliefs and practices connected with a spiritual world, such as Christianity, Islam, Buddhism, and so on,” we may succeed in making our meaning more clear than it would be if we were to give the definition alone.

[重要単語] obvious [073] / suit [124]

[構文と語句]

- (1) We may(, for example,) find it hard to... 「私たちは...することを困難と知るかもしれない」 [027]
- (2) such a thing as a rabbit, dog, bird and so forth 「ウサギ・イヌ・鳥などのようなもの」
- (3) what it includes 「それが含んでいるもの」 [043]
- (4) our hearers might, for example, be doubtful whether... 「私たちの聞き手は、たとえば、...なのかどうか迷うかもしれない」 [057]
- (5) a frog or a whale was to be included in the class of animals 「蛙や鯨が動物の類に含まれるべきである」
- (6) what we mean by religion 「私たちが宗教によって指し示すもの」 [043]
- (7) a system of beliefs and practices connected with a spiritual world 「精神的世界と結び付けられた信仰と実践の制度」 [083]
- (8) making our meaning more clear 「私たちの意味するところをより明確にすること」 [087]
- (9) than it would be if we were to give the definition alone 「仮に私たちが定義だけをあたえるときよりも」 [205] [261]

He was not very tolerant ten years ago.

He is tolerant now.

He is tolerant than he was ten years ago. 彼は十年前よりも寛容である。

[全文訳] 言葉の意味を示す方法はいくつかある。たとえば私たちは、「動物」という単語に適した定義をするのは困難だと感じ、それで、動物とはうさぎや犬、鳥などのようなものだ、と言うのである。同様に、宗教とはキリスト教やイスラム教、仏教などのような体系であると言うかもしれない。ある単語が含んでいるものの例を挙げることによってその意味を示す、というこの方法は、明らかに限定的にしか役に立たない。もし、「動物」という単語の使い方を上記のように示したならば、たとえば聞き手は、蛙や鯨は動物の部類に含まれるものなのかどうかかわからないかもしれない。しかし、容易に理解され得ないけれども、定義自身が明確なときには、それは定義を説明するのに役立つ方法である。もし、たとえば「宗教とはキリスト教、イスラム教、仏教など、霊的世界に結び付けられた信仰と慣習の体系である」と言うことで、私たちが宗教によって指示しているものを説明するならば、定義だけを言ったときよりも、私たちが意味するところをより明らかにすることに成功するかもしれない。

[206] (コンピューターの急速な発展)

In the early days of computers it was feared that computers beyond a certain size and a certain speed would become useless because of the high probability of error. Even with the best technology available to the early designers of computers, the probability was very high that in millions of steps, using million of pieces of information, the computer would make at least one mistake which would ruin the result. These fears proved groundless. The reliability of electronic components has improved even more rapidly than the size and speed of machines, so that the probability of even a single error in an entire day of operations is much smaller today than it was thirty years ago.

[重要単語] component [kəmˈpəʊnənt] 部品 / design [085] / ground [169] / operate [042] / ruin [ruːɪn] 破滅

[構文と語句]

- (1) it was feared that... 「...ということが恐れられていた」(…の内容は error まで) [029]
- (2) because of... 「...のせいで」
- (3) the probability (was very high) that (in millions of steps, using million of pieces of information,) the computer would make at least one mistake (which would ruin the result) 「コンピューターが少なくとも一つの間違いを犯す可能性」 [239]
- (4) using million of pieces of information 「何百万もの情報を用いつつ」 [095]
- (5) one mistake which would ruin the result 「結果を崩壊させる一つの間違い」
- (6) The reliability of electronic components has improved even more rapidly than the size and speed of machines 「電子部品の信頼性は、機械の大きさや速度よりもはるかに速く改良された」
- (7) so that the probability (of even a single error in an entire day of operations) is much smaller today than... 「それゆえ、その可能性は今日では...よりも小さい」
- (8) than it was thirty years ago 「三十年前にそれがそうだったよりも」 [205]

[全文訳] 初期のコンピューターの時代には、一定の大きさと速度を超えるコンピューターは誤作動の可能性が高いために役立たなくなるだろう、と心配されていた。初期のコンピューター設計者が利用できる最高の技術をもってしても、何百万件もの情報を使い何百万件の処理をするうちに、コンピューターは結果を台なしにするような間違いを少なくとも一回は行うであろうという可能性が非常に高かったのである。これらの恐れは、根拠がないことがわかった。電子部品の信頼度は機器の大きさや速度よりもさらに急速に進歩した。その結果、一日中作動するときのたった一つの誤作動の可能性すら、今日では三十年前のその可能性よりもずっと小さいのである。

[207] (討論の意義)

One of the greatest advantages of group discussion is that it provides more resources for problem-solving than are available when one person makes decisions about problems affecting a group. It is also valuable when two opposing views have been set forth and an “either-or” outcome is likely to happen. The introduction of new points of view may break the deadlock. Through group thinking and planning, ideas can be tested more adequately and dispassionately than they can when the group is under the strong influence of a convincing though sometimes short-sighted or self-interested speaker.

[重要単語] convince [097] / discuss [057] / introduce [048] / oppose [056] / outcome [190] / passion [pæʃən] 激情 / resource [019]

[構文と語句]

- (1) One of the greatest advantages of group discussion is that... 「グループ討論の最大の利点の一つは...ということである」 (...の内容は group まで) [003]
- (2) it provides more resources for problem-solving than are available 「それは利用できるよりも多くの資源を問題解決のために供給する」 [207]
- (3) problems affecting a group 「集団に影響する問題」
- (4) two opposing views have been set forth 「二つの対立する見方が述べられた」
- (5) an “either-or” outcome is likely to happen 「『あれかこれか』の結果が起こりそうである」
- (6) ideas can be tested more adequately and dispassionately than they can 「考えが、彼らができるよりも、適切かつ冷静に試されることができる」
- (7) a convincing though sometimes short-sighted or self-interested speaker 「時々近視眼的で利己的ではあるけれども説得的な話し手」 [247]

He has more money than is needed.

= He has more money than he needs. 彼は必要以上のお金を持っている。

[全文訳] グループ討論の最大の利点の一つは、あるグループに影響を与える問題についての決定を一人の人間が行う時に手に入るよりも多くの資源を問題解決のために供給するということである。それはまた、二つの対立する意見が述べられており、二者択一の決定がなされるかもしれない場合にも価値があるのである。新しい視点の導入は行き詰まりを打開するかもしれない。グループで考えることや計画することを通じては、説得力はあるが時に近視眼的であったり利己的であったりする話し手の強い影響下にグループが置かれている場合よりも、考えがより適切かつ冷静に試されることができるのである。

[208] (動物の生存競争と助け合い)

A struggle for existence inevitably follows from the high rate at which all organic beings tend to increase. As more individuals are produced than can possibly survive, there must in every case be a struggle for existence. As soon as we study animals, we at once perceive that though there is an immense amount of warfare and destruction going on amidst various species, and especially amidst various classes of animals, there is, at the same time, as much, or perhaps even more, of mutual aid and mutual defense amidst animals belonging to the same species or, at least, to the same society. Sociability is as much a law of nature as mutual struggle.

[重要単語] aid [057] / belong [132] / defend [difénd] 守る / immense [iméns] 広大な / inevitable [157] / mutual [mjú:tʃuəl] 相互の / organism [045] / struggle [146] / warfare [wó:rfeər] 戦争

[構文と語句]

- (1) the high rate at which all organic beings tend to increase 「すべての有機的動物がその割合で増加する傾向にあるようなその高い割合」 [053]
- (2) As more individuals are produced than can possibly survive 「生存可能であるよりも多くの個体が生産されるので」 [207]
- (3) As soon as we study animals 「私たちが動物たちを研究するやいなや」
- (4) we at once perceive that... 「私たちはただちに...ということに気付く」 (...の内容は society まで) [001]
- (5) immense amount of warfare and destruction going on amidst various species 「様々な種の間で続いている極めて多くの戦いや破壊」
- (6) at the same time 「同時に」
- (7) as much, or perhaps even more, of... 「...と同じくらい、あるいはおそらくずっと多く」
- (8) animals belonging to the same species or, at least, to the same society 「同じ種や、少なくとも、同じ社会に属している動物たち」
- (9) Sociability is as much a law of nature as mutual struggle 「社交性は相互の闘争と同じくらいに自然の法なのである」

[全文訳] 生存競争は必然的に、有機的動物が増加傾向にあるときの増加速度の高さから生じる。生存可能であるよりも多くの個体が生産されるので、どの場合でも生存競争が必ず存在するのである。動物を研究するとすぐに、様々な種の間、特に異なる綱の動物の間には極めて多くの闘争と破壊があるにも関わらず、同時に、同じ種、または少なくとも同じ社会に属する動物の間にはこれら闘争や破壊と同じだけか、ひょっとするとより多くの相互の援助と防衛が存在しているということにただちに気付く。社交性は相互の闘争と同様に自然な法則なのである。

[209] (重力)

Gravity is the force that attracts all matter toward the center of the earth. You learned that the force of gravity on an object is measured by the weight of the object. If you weigh 100 pounds, you know that the earth is pulling down on you with a force of 100 pounds. Actually, gravity is a special example of a much more general phenomenon called gravitation. This force of gravitation exists between any two objects anywhere. The force of gravitation depends on the mass of the objects and the distance between them. The more massive an object is, the greater the force it exerts on a nearby object. When you stand near a large building, a force of gravitation exists between you and the building. The force in this case is too small to measure. The force of gravitation between you and the earth, however, can be measured it is your weight.

[重要単語] distance [025] / exert [igz'ɔ:rt] 行使する / gravity [098] / massive [033] / measure [181] / phenomenon [137]

[構文と語句]

- (1) the force that attracts all matter toward the center of the earth 「すべての物質を地球の中心へ引き付ける力」 [013]
- (2) a much more general phenomenon called gravitation 「引力と呼ばれるはるかに一般的な現象」 [083]
- (3) The force of gravitation depends on... 「引力の力は...に依存している」
- (4) The more massive an object is, the greater the force it exerts on a nearby object 「物質が重いほど、それが近くの物質に及ぼす力は大きい」 [209]
- (5) The force in this case is too small to measure 「その力はこの場合非常に小さすぎて計測することができない」 [071]

The greater the language difference is, the greater the cultural difference is.

= The greater (is) the language difference, the greater (is) the cultural difference.

言葉の違いが大きければ大きいほど、文化の違いが大きい。

[全文訳] 重力とは、すべての物質を地球の中心へと引き付ける力である。ある物体にかかる重力の力はその物体の重さによって測られることを学んだ。もしあなたの体重が百ポンドならば、地球が百ポンドの力であなたを下へ引っ張っていることがわかる。実際、重力は引力と呼ばれるはるかに一般的な現象の特別な例である。この引力の力は、どんな場所にあるどんな二つの物体の間にも存在する。引力の力は、物体の質量とそれらの間の距離によって決まる。物体が重ければ重いほど、近くの物質に及ぼす力は大きいのである。あなたが大きな建物の近くに立っているとき、あなたと建物の中に引力の力が存在している。この場合力は小さすぎるので、測定することはできない。しかし、あなたと地球の間の引力の力は測ることができる それはあなたの体重なのである。

[210] (都市生活の精神的影響)

Those of us who live in towns have learned to adjust ourselves to some degree to the kind of overcrowding which seems to be an inevitable consequence of city life; but, the closer we are packed, the more easily resentful of each other do we tend to become. It is probably on this account that many people find life in cities irritating and exhausting, since they are compelled to control aggressive impulses which arise solely as a result of overcrowding. It is also probable that it is because of the wider spacing between individuals which is usual in the countryside that rural folk are less tense, more friendly, and often better mannered than urban people.

[重要単語] adjust [027] / aggressive [əgrésiv] 攻撃的な / arise [əraíz] 生じる / compel [kəmpél] 強いる / consequence [109] / crowd [031] / exhaust [141] / folk [fouk] 人々 / friendly [196] / impulse [014] / irritate [írətèit] いらいらさせる / manner [mænər] 方法 / pack [pæk] 詰め込む / resent [198] / rural [rúərl] 田舎の / sole [sou] 唯一の / tension [ténʃən] 緊張 / urban [úrβən] 都会の

[構文と語句]

- (1) Those of us who live in towns 「私たちのうち、町に住む人々」
- (2) overcrowding which seems to be an inevitable consequence of city life 「都会の生活の避けられない結果であると思われる密集」
- (3) the closer we are packed, the more easily resentful of each other do we tend to become 「私たちがよりぎっしり詰め込まれるほど、私たちはより容易にお互いに対して腹を立てがちになる」 [209]
- (4) It is probably on this account that... 「...なのは、おそらくこの理由からである」(…の内容は overcrowding まで) [037]
- (5) since they are compelled to control aggressive impulses 「攻撃的な衝動を制御するように強制されるので」
- (6) aggressive impulses which arise solely as a result of overcrowding 「まったく密集の結果として生じる攻撃的な衝動」
- (7) It is also probable that... 「...ということもまた起こりそうなことである」 [031]
- (8) it is because of the wider spacing between individuals (which is usual in the countryside) that... 「...ということは個人の間により広い間隔をとることのせいである」(…の内容は people まで) [037]
- (9) the wider spacing between individuals which is usual in the countryside 「田舎では普通であるような、より幅広く個人の間の間隔をとること」 [051]
- (10) rural folk are less tense, more friendly, and often better mannered than urban people 「田舎の人たちは都会の人々よりも張り詰めておらず、より友好的で、しばしばより礼儀正しい」

[全文訳] 私たちのうち都会に住んでいる者は、都市生活の避けられない結果と思われる類の過密にある程度順応するようになった。しかし、よりぎっしりと込み合うほど、私たちはお互いに対しますます簡単に腹を立てる傾向にある。おそらくこのために、多くの人が都市での生活を腹立たしくて疲れ切らすものと感じるのである。というのは、まったくもって過密の結果として生じる攻撃的衝動を抑制するように強いられているからである。またおそらく、田舎の人々が都会の人々より緊張しておらず、より友好的で、しばしば彼らよりも行儀が良いのは、田舎では普通に個人間の間隔がより広いからであろう。

[211] (真理探究の科学)

The primary aim of science is to find truth, new truth. This search is the more successful the more it is directed towards finding truth for its own sake, regardless of its possible practical use or application. All the same, new truth and knowledge always elevate human life and most usually find practical application. As a rule, the deeper and more fundamental a new truth, the greater and more important will be its practical possibilities. In fact everything we have, including life itself, we owe to science, to research. If everything given to us by research were to be taken away, civilization would collapse and we would stand naked, searching for caves again.

[重要単語] aim [062] / cave [175] / collapse [kə'læps] 崩壊する / direction [082] / elevate [éləvèit] 上げる / naked [néikid] 裸の / owe [ou] 借りがある / primary [121] / sake [037] / search [157]

[構文と語句]

- (1) to find truth, new truth 「真理を、つまり新しい真理を見つけること」 [223]
- (2) This search is the more successful the more it is directed towards... 「...に向けられるほど、この探究はますます成功する」 [211]
- (3) for its own sake 「それ自体のために」
- (4) All the same 「それでもやはり」
- (5) As a rule 「普通は」
- (6) the deeper and more fundamental a new truth, the greater and more important will be its practical possibilities 「新しい真理がより深くより根本的であるほど、その実用的な可能性はより大きくより重要になるだろう」 [209]
- (7) everything we have, including life itself 「生命自体を含む、私たちが持つあらゆるもの」 [161]
- (8) everything we have, including life itself, we owe to science, to research 「私たちが持っているあらゆるものを、生命自体も含めて、私たちは科学、研究に負っている」 [139]
- (9) we owe to... 「私たちは...に負っている」
- (10) If everything (given to us by research) were to be taken away, civilization would collapse and we would stand naked(, searching for caves again) 「もし仮にあらゆるものが取り去られるならば、文明は崩壊し私たちは裸で立つことだろう」 [261]
- (11) everything given to us by research 「研究によって私たちに与えられたあらゆるもの」 [085]
- (12) searching for caves again 「再び洞窟を探しつつ」 [095]

The higher we go up, the cooler it becomes.

= It becomes the cooler the higher we go up. 高く上がれば上がるほど、涼しくなる。

[全文訳] 科学の第一の目標は、真理を、新しい真理を見つけることである。この探究がもたらすかもしれない実際の使用や応用を考慮することなく、真理自体のために真理を見出すことにますます向けられるほどに、この探究はますます成功するのである。それでもやはり、新しい真理と知識はいつも人間の生活を向上させ、たいてい普通は実用的な応用を見出す。概して、新しい真理がより深く、より根本的であるほど、その実用的な可能性はますます大きく、ますます重要になるのである。実際、私たちが持つあらゆるものを、生命自体も含めて、私たちは科学、研究に負っているのである。もし研究によって私たちに与えられたあらゆるものが取り去られるならば、文明は崩壊し、私たちは再び洞窟を探して裸で立つことになるだろう。

[212] (話し方の流暢さ)

Speech sounds stranger the more we attend to it, for there is an opposite relationship between conscious awareness of speaking and its fluency and creativity. The more we think about how to speak, the worse we speak. This is why learning to speak a foreign language is so difficult. Most of us acquire the sounds of a second language only with conscious effort and deliberate practice, but it is our very consciousness and deliberateness that prevent our fluency. We concentrate so hard on rules of pronunciation or grammar that we can think of nothing else. Only when we can produce odd foreign sounds automatically, or without concern for accuracy, do we begin to feel that we can speak fluently. Speaking is like swimming or bicycling. The more we consciously attend to it, the less perfectly we do it.

[重要単語] automatic [071] / concentrate [041] / deliberate [168] / fluent [117] / odd [157]

[構文と語句]

- (1) Speech sounds stranger the more we attend to it 「話し方は、私たちがそれに専心するほど奇妙に聞こえる」 [211]
- (2) The more we think about how to speak, the worse we speak 「どのように話すかを私たちがたくさん考えるほど、私たちは悪く話すのである」 [199]
- (3) This is why... 「これが...ということの理由である」 [177]
- (4) it is our very consciousness and deliberateness that prevent our fluency 「私たちの流暢さを妨げているのはまさに私たちの意識と計画性なのである」 [037]
- (5) We concentrate so hard on rules of pronunciation or grammar that... 「私たちは発音や文法の規則に非常に懸命に集中するので、その結果...」 (...の内容は else まで) [017]
- (6) Only when ..., or without ~, do we begin to feel 「...というときにのみ、また~がないときに、私たちは感じ始める」 [127]
- (7) The more we consciously attend to it, the less perfectly we do it 「私たちがより意識的にそれに専心するほど、私たちはより完璧でないようにそれをする」 [199]

[全文訳] 話は、私たちがそれに気を遣うほどに、奇妙に聞こえる。というのは、話すことを意識的に自覚することと、話すことの流暢さや創造性との間には対立する関係があるからである。どのように話そうかと考えれば考えるほど、話し方はまずくなる。外国語を話すことを学ぶのが非常に難しいのはこのためである。私たちのほとんどは、意識的な努力と慎重な練習によってのみ第二外国語の音を習得する。しかし、まさに私たちの意識と慎重さこそが、流暢さを妨害している。私たちは発音や文法の規則に非常に強く集中するので、他のことを何も考えることができないのである。変わった外国語の音を自動的に生み出し、正確さを気にしなくなるときのみに、私たちは流暢に話すことができると感じるようになる。話すことは水泳や自転車に乗ることに似ている。それに意識的に気を配るほどに、完璧にそれをするところからは遠ざかるのである。

[213] (科学技術への抵抗)

Unfortunately, for the past century some humanists have been at odds with technologists, viewing technology as a harmful force beyond their control all the more intolerable because of its human origins. This attitude is part of the humanist's traditional focus on the past and unwillingness to embrace either the art or technology of the present.

[重要単語] embrace [167] / focus [fóukòs] 焦点 / fortunate [081] / harm [111] / odd [157] / origin [061] / tolerate [188]

[構文と語句]

- (1) at odds with... 「...と争って」
- (2) viewing technology as... 「技術を...とみなしつつ」 [095]
- (3) all the more intolerable 「なおさら一層耐えがたい」 [213]
- (4) because of its human origins 「その人間的な起源のせいで」

<p>I like him all the better for his faults. = He has faults, so I like him all the better. 彼には短所があるので、いっそう彼が好きだ。 I like him none the less for his faults. = He has faults, but I like him none the less. 彼には短所があるが、それでもなお彼が好きだ。</p>
--

[全文訳] 不幸なことに、前世紀の間ずっと一部の人文主義者たちは科学技術者と争い、科学技術は彼らには抑制が効かない有害な力であり、それを生み出したのは人間であるがゆえによりいっそう我慢できないものであるとみなしていた。この態度は、人文主義者が伝統的に過去に焦点を当て、現代の芸術も技術も取り入れたくないということの一部をなしている。

<p>《構文をどう把握するか》 none the less の解釈 all the more... は「いっそう」、none the less は「それでもなお」と熟語のように覚えるよりは、the + 比較級としての意味を理解するほうが応用範囲が広い。the + 比較級における the は「それだけ (= to that extent)」の意味を表し、前か後に比較の理由を表す語句が来る。I like him none the less for his fault. を文字通り解釈すると、「彼の欠点がゆえに彼をより少なく好むということはけっしてない」となり、自然な日本語では「彼に欠点があるが、それでもなお彼のことが好きだ」という意味になる。</p>

[214] (新しい革命)

In the eighteenth century the word ‘revolution’ came to have a new meaning. Traditionally it meant only a change in the composition of government and not necessarily a violent one. Men could speak of a ‘revolution’ occurring at a particular court when one minister replaced another. After 1789 this changed. Men came to see that year as the beginning of a new sort of revolution, characterized by violence, by limitless possibilities for fundamental change, social, political and economic, and began to think, too, that this new phenomenon might transcend national boundaries and have something universal and general about it. Men who disagreed very much about the desirability of such a revolution could none the less agree that this new sort of revolution existed and that it was fundamental to the politics of their age.

[重要単語] boundary [bəʊndəri] 境界 / compose [079] / disagree [184] / minister [135] / phenomenon [137] / sort [sɔ:t] 種類 / transcend [143] / universal [079] / violent [váiələnt] 乱暴な

[構文と語句]

- (1) a ‘revolution’ occurring at a particular court 「ある特定の宮廷で起こる『革命』」
- (2) Men came to see that year as... 「人々はあの年を...とみなすようになった」
- (3) began to think, too, that... 「...ということをも考えはじめた」 (...の内容は boundaries まで) [001]
- (4) Men who disagreed very much about the desirability of such a revolution 「そのような革命の望ましさについて非常に反対した人々」
- (5) none the less 「それでもやはり」 [213]
- (6) agree that..., and that ~ 「...ということや~ということに賛同する」 (...の内容は existed、~の内容は age まで) [005]

[全文訳] 十八世紀に「革命」という言葉は新しい意味を持つようになった。伝統的には、それは政府という構成物の中の変化だけを意味し、必ずしも暴力的なものを意味しなかった。ある大臣が別の大臣にとってかわったときに、ある特定の宮廷で起こっている「革命」と言うことができたのである。1789年の後にこれは変わった。人々はこの年を、暴力によって、また社会的、政治的、経済的な根本的な変化の無限の可能性によって特徴付けられた新しい種類の革命の始まりとみなすようになり、この新しい現象は国境を越え、革命に関する何か普遍的で一般的なものを持っているかもしれないと考えるようにもなった。このような革命が好ましいということに強く反対した人々でもなお、この新種の革命が存在するという、そしてそれが彼らの時代の政治にとって根本的なものであるということには同意することはできたのである。

[215] (動物と人間は似ているか)

The first thing to be said about animals is that we should be cautious in drawing lessons from them to explain our own behavior, given the mediating force of culture and our capacity for reflection. “Our kinship with other animals does not mean that if their behavior seems often to be under the influence of instincts, this must necessarily also be the case in humans,” says an anthropologist. He quotes one authority who has written: “There is no more reason to believe that man fights wars because fish or beavers are territorial than to think that man can fly because bats have wings.”

[重要単語] anthropology [171] / authority [147] / capacity [025] / caution [049] / instinct [014] / kinship [kínʃɪp] 類似 / mediate [mí:diéit] 調停する / quote [kwout] 引用する / reflect [092] / territory [térətò:ri] 領域

[構文と語句]

- (1) The first thing to be said about animals is that... 「動物についてまず言うべきことは...ということである」 (...の内容は reflection まで) [003]
- (2) given the mediating force of culture and our capacity for reflection 「文化や反省のための私たちの能力という調停する力を与えられながら」 [095]
- (3) Our kinship with other animals does not mean that... 「私たちと他の動物たちとの類似は、...ということの意味しない」 (...の内容は humans まで) [009]
- (4) one authority who has written... 「...と書いたある権威」
- (5) There is no more reason to believe that... than to think that ~ 「~ということを考える理由以上に、...ということを感じる理由はない」 [215]

She is **no more** beautiful **than** her mother.

= She is as ugly as her mother. 彼女は、母親と同じくらい美しくない。

She is **no less** beautiful **than** her mother.

= She is as beautiful as her mother. 彼女は、母親と同じくらい美しい。

[全文訳] 動物についてまず言うべきなのは、文化および反省する能力という調停する力が私たちに与えられているならば、私たち自身の行動を説明するために動物たちから教訓を引いてくる際には慎重にならねばならないということである。「私たちが他の動物たちと似ているということは、もし動物たちの行動がしばしば本能の影響下にあるように見えるならば、人間においてもまた必ずそうでなければならぬ、ということの意味しているのではない」とある人類学者は言っている。彼は次のように書いたある権威者を引用している。「魚やビーバーがなわばりを持つから人間も戦争をするのだ、ということを感じる理由がないのは、こうもりが羽を持っているから人間も飛べるのだ、と考える理由がないのと同じである。」

[216] (心にとって読むこととは)

Reading is to the mind what food is to the body. If you try to do without it, you simply cannot. On the other hand, if you try to read more than your system can absorb, you can easily lose your appetite for reading. You must remember, therefore, that your mind is no less sensitive to injury than your body. With the recent flourishing of mass culture, it is becoming increasingly difficult for us to find proper nourishment for our own minds. Indeed, we are faced with the danger of mental starvation in the midst of affluence.

[重要単語] absorb [017] / affluent [æfluənt] 裕福な / appetite [069] / face [027] / flourish [flɔːrɪʃ] 栄える / injure [ɪndʒər] 傷つける / mass [191] / mental [146] / sensitive [033] / starve [006]

[構文と語句]

- (1) Reading is to the mind what food is to the body 「読むことは、心にとって、体にとって食物がそうであるものと同じである」
- (2) do without... 「...なしで済ます」
- (3) On the other hand 「他方で」
- (4) read more than your system can absorb 「あなたの組織が吸収できるよりも多く読む」 [207]
- (5) You must remember, therefore, that... 「したがって、あなたは...ということを覚えておかなければならない」 [001]
- (6) your mind is no less sensitive to injury than... 「あなたの心は...よりも傷害に対して敏感でないということはけっしてない」 [215]
- (7) it is becoming increasingly difficult for us to... 「私たちが...するのはますます難しくなりつつある」 [023]
- (8) we are faced with... 「私たちは...に直面している」
- (9) in the midst of... 「...の中央で」

[全文訳] 読むことの心に対する関係は、食物の体に対する関係と同じである。もしあなたがそれなしで済まそうとしても、まったく不可能である。他方で、もしあなたの身体が消化吸収できる以上に読もうとするならば、あなたは読むことへの欲求を簡単に失うことができる。だから、あなたの体と同様にあなたの心も傷害に対して敏感であるということをおぼえてはならない。最近の大衆文化の隆盛に伴って、私たちの心にふさわしい栄養を見つけることはますます困難になりつつある。実際、私たちは豊かさのただなかで心の飢餓の危険に直面しているのである。

[217] (科学技術と家での労働)

Although a lot of advances have been made in household technology, the amount of time spent on domestic tasks has not declined very much over the last fifty years. What has changed, however, is the distribution of tasks: the amount of time spent on cleaning and cooking has decreased but time spent on childcare has increased. There has been some reduction in time spent on housework for working women, but this is less the result of technological advance than the simple fact of women being employed outside the home. It has been suggested that possibly technology has been used as a substitute for a more equal division of labor at home.

[重要単語] decline [166] / decrease [166] / distribute [140] / domestic [038] / household [110] / housework [háuswè:rk] 家事 / substitute [199] / suggest [040] / task [126]

[構文と語句]

- (1) the amount of time spent on domestic tasks 「家庭内の課業に費やされる時間の量」 [085]
- (2) What has changed 「変わってしまったこと」 [041]
- (3) the amount of time spent on cleaning and cooking 「掃除と料理に費やされる時間の量」 [085]
- (4) time spent on childcare 「子どもの面倒を見るのに費やされる時間」 [085]
- (5) time spent on housework 「家事に費やされる時間」 [085]
- (6) this is less the result of technological advance than... 「これは技術的進歩の結果というよりむしろ...である」 [217]
- (7) the simple fact of women being employed outside the home 「女性が家の外で雇われているという単なる事実」 [091]
- (8) It has been suggested that... 「...ということが示唆されてきた」 [029]

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) She is **more wise than** intelligent. 彼女は知的というよりも賢い。

(B) She is **wiser than** her brother. 彼女は兄よりも賢い。

[全文訳] 家庭の中で用いられる科学技術において多くの進歩がなされてきたにもかかわらず、家庭での仕事にかかる時間はここ 50 年間にそれほど減少していない。しかし、変化したのは仕事の配分である。掃除と炊事にかかる時間は減少したが、育児にかかる時間が増加したのである。働く女性にとっては家事にかかる時間が減少したが、これは技術的な進歩の結果というよりむしろ女性が家庭外で雇われているという単なる事実なのである。ひょっとすると、科学技術は家庭でさらに平等な仕事の配分の代替物として使われてきたのではないが、ということが言われてきている。

[218] (ジェネレーション・ギャップ)

The social experiences and values of the old and the young have always been in conflict; if younger people did not question the advice and beliefs of their parents, little change or 'progress' would ever occur. But with the accelerating speed of change in modern times, the conflicts between members of different generations, or between those people anxious to adjust to change and those less inclined to do so, were in danger of becoming more harmful than helpful. Furthermore, the very phrase by which these conflicts are described, the 'generation gap', was becoming out of date.

[重要単語] accelerate [125] / advice [196] / anxiety [æŋzɪəti] 心配 / conflict [071] / gap [gæp] 隔たり / generation [042] / phrase [118]

[構文と語句]

- (1) if younger people did not question the advice and beliefs of their parents, little change or 'progress' would ever occur 「もし仮に、より若い人々が彼らの両親の助言や信念に疑念を抱かないとすれば、変化や『進歩』はほとんど起こることがないであろう」 [261]
- (2) the conflicts (between members of different generations,) (or between those people anxious to adjust to change and those less inclined to do so,) were in danger of becoming more harmful than helpful 「対立は有益というよりもむしろ有害になる恐れがあった」
- (3) those people anxious to adjust to change 「変化に適応したがる人々」
- (4) those less inclined to do so 「そうすることにそれほど気が向かない人々」 [217]
- (5) the very phrase by which these conflicts are described 「これらの対立がそれによって表現されるような、まさにその言い回し」 [053]
- (6) the very phrase (by which these conflicts are described,) the 'generation gap' 「まさにその言い回し、つまり『ジェネレーション・ギャップ』」 [221]
- (7) out of date 「時代遅れ」

[全文訳] 老人と若者の社会的な経験と価値観は常に衝突してきた。もし若者が両親の助言や信念に疑問を持たなかったとしたら、変化や「進歩」はほとんど起こらないだろう。しかし加速しつつある現代の変化に伴って、異なる世代間や、変化に順応することを切望する人々とそれほどそうする気にならない人々との間での対立は、有益というよりもむしろ有害になる恐れがあった。その上、これらの対立を表現する当の言い回しである「ジェネレーション・ギャップ」は時代遅れになりつつあったのである。

[219] (占星学)

It is commonly believed that because we live in a modern age, in societies that benefit from highly sophisticated scientific and technological innovations, we are no longer susceptible to primitive superstition. Indications are, however, nothing could be further from the truth. Perhaps the most widespread form of primitive superstition in both the United States and Japan is astrology. Astrology is a pseudo-science based on ancient beliefs, in which the moon, sun and stars are thought to influence human affairs, and even the future in ways that a specialist may predict for a fee.

[重要単語] affair [188] / astrology [119] / fee [fi:] 料金 / innovation [inə'veiʃən] 革新 / sophisticate [033] / superstition [008] / susceptible [sə'septəbl] 影響を受けやすい / widespread [006]

[構文と語句]

- (1) It is commonly believed that... 「...ということが一般に信じられている」(…の内容は superstition まで) [029]
- (2) societies that benefit from highly sophisticated scientific and technological innovations 「高度に複雑な科学的・技術的革新から利益を得ている社会」 [013]
- (3) we are no longer susceptible to... 「私たちはもはや...に影響されやすくない」
- (4) nothing could be further from the truth 「より真実から遠いものは何もない」 [219]
- (5) a pseudo-science based on ancient beliefs 「古代の信仰に基礎付けられた擬似科学」 [083]
- (6) a pseudo-science (based on ancient beliefs,) in which the moon, sun and stars are thought to influence human affairs, and even the future 「そこでは月や太陽や星が、人間のことや未来にまでも影響を与えると考えられているような、擬似科学」 [053]
- (7) in ways that a specialist may predict 「専門家が予言できるやり方で」 [015]

Students studied harder when I was young.

= Students studied harder than they do now when I was young.

私が若かった頃は、学生は(今よりも)もっと勉強した。

[全文訳] 私たちは現代に生き、高度に洗練された科学的・技術的革新から利益を得ている社会に生きているから、もう原始的な迷信の影響を受けやすくない、ということは広く信じられている。しかし、これほど真実から遠いものはないということを示すものがある。おそらく合衆国と日本で最も広まっている原始的な迷信の形態は占星学である。占星学とは古代の信仰に基づいたえせ科学であり、そこでは月・太陽・星が人間のことや未来にまでも影響を及ぼすと考えられ、そのあり方は専門家が 料金と引き換えに 予言できると考えられているのである。

[220] (経済的相互依存)

Nothing has done as much as the energy crisis to convince Americans that the economic interdependence of the world is real and that it includes the United States. Nothing has done as much to convince Americans that our standard of living, so much higher than that of the rest of the world, is at the mercy of the rest of the world. In short, nothing has done as much to convince Americans of the vulnerability of the United States. That goes a long way toward making world government seem less of a dirty phrase, since it is now obvious that we may have as much to gain from a globally-organized economy as to give to it.

[重要単語] crisis [kraʊsɪs] 危機 / energy [001] / gain [125] / mercy [153] / obvious [073] / phrase [118] / rest [188] / vulnerable [vʌlnərəbl] 傷つきやすい

[構文と語句]

- (1) Nothing has done as much as the energy crisis to convince Americans that...and ~ 「エネルギー危機と同じくらいにアメリカ人に...や~ということを納得させたものは何もない」 (...の内容は real、~の内容は States まで) [005][203]
- (2) Nothing has done as much to convince Americans that... 「アメリカ人に...ということをそれほど納得させたものは何もない」 [219]
- (3) our standard of living, (so much higher than that of the rest of the world,) is at the mercy of ... 「私たちの生活水準は...のなすがままである」
- (4) our standard of living, so much higher than that of the rest of the world 「残りの世界の生活水準よりもずっとはるかに高い、私たちの生活水準」
- (5) In short 「要するに」
- (6) nothing has done as much to convince Americans of the vulnerability of the United States 「それほどアメリカ人に合衆国の弱みを納得させたものは何もない」 [219]
- (7) That goes a long way toward... 「それは...に大いに役立つ」
- (8) making world government seem less of a dirty phrase 「世界政府をより汚れた言い回しでないように見せること」
- (9) since it is now obvious that... 「...ということは現在明らかであるから」 [031]
- (10) we may have as much to gain from a globally-organized economy as to give to it 「私たちは地球規模に組織された経済に与えなければならないのと同じくらい多く、そこから利益を得なければならないかもしれない」

[全文訳] アメリカ人に、経済的相互依存は現実であり合衆国もそれに含まれている、ということをお納得させたものはエネルギー危機において他にない。世界の残りの国々よりもはるかに高い私たちの生活水準がそれらの国々のなすがままである、ということをおこれほどにアメリカ人に納得させたものは何もない。要するに、これほどアメリカ人に合衆国の弱みを納得させたものは何もないのである。そのことは、世界政府という言い回しをより汚れなく見せることに大いに役立つ。なぜなら、私たちは地球規模で組織された経済に対し寄り添わなければならないのと同じくらいにそこから利益を上げなければならない、ということが今や明らかだからである。

[221] (人間を駆り立てる探検)

Exploration, the adventure of journeying into the unknown, is among the most fascinating of human endeavors. In search of trade routes and legendary lands, explorers crossed vast oceans, journeyed through high mountain ranges and endured the harshest conditions of nature to achieve their goals. From ancient mariners to modern astronauts, curiosity about the world has driven explorers over dangerous lands, across immense seas, and into the darkness of space.

[重要単語] adventure [103] / astronaut [ˈæstrənɔ:t] 宇宙飛行士 / curious [076] / endeavor [151] / endure [095] / explore [183] / fascinate [131] / immense [208] / journey [dʒɜ:ni] 旅行 / legend [lédʒənd] 伝説 / marine [məri:n] 海洋の / ocean [160] / route [ru:t] 経路 / search [157]

[構文と語句]

- (1) Exploration, the adventure of journeying into the unknown 「探検、つまり未知の世界への旅の冒険」 [221]
- (2) Exploration, (the adventure of journeying into the unknown,) is among the most fascinating of human endeavors 「探検は人間の努力の最も魅力的なものの一つである」
- (3) In search of... 「...を求めて」
- (4) From ancient mariners to modern astronauts 「大昔の船乗りたちから現在の宇宙飛行士たちにいたるまで」
- (5) curiosity about the world has driven explorers over dangerous lands, across immense seas, and into the darkness of space 「世界に関する好奇心は探検家たちを、危険な土地を越え、巨大な海を横切り、宇宙の暗闇の中へと駆り立ててきた」

Thomas Edison is a famous inventor.

Thomas Edison is said to have been hardworking.

Thomas Edison, a famous inventor, is said to have been hardworking.

有名な発明家であるトーマス・エジソンは、勤勉であったと言われる。

[全文訳] 探検、すなわち未知の世界へと旅する冒険は、人間の努力の中でも最も素晴らしいものの一つである。貿易路や伝説の地を求めて探検家たちは、広大な大洋を渡り、高い山脈を越え、もっとも過酷な自然状況にも耐えて、目的を達成した。大昔の船乗りから現在の宇宙飛行士にいたるまで、世界に対する好奇心は探検家たちを危険な土地や巨大な海、宇宙の闇へと駆り立ててきたのだ。

[222] (フロイトの夢分析)

Sigmund Freud, a Viennese physician and pioneer in analyzing the human mind, rescued the study of dreams from the mysterious and supernatural. In *The Interpretation of Dreams*, published in 1900, Freud suggested that dreams occur when feelings and ideas unacceptable to the individual threaten to disturb his sleep. He believed that the conscious mind tries to sleep at night. At the same time, the unconscious mind, the storehouse of feelings and ideas that the individual has apparently forgotten, tries to release some of its deep-seated hatreds, angers, and frustrations. Freud conceived of dreams as a safety valve, a compromise between the body's need to rest and the unconscious mind's need to release some of its tensions.

[重要単語] analyze [129] / apparent [008] / compromise [kámprəməiz] 妥協 / conceive [039] / disturb [168] / frustrate [frʌstréiʃən] 挫折させる / hatred [188] / interpret [200] / mystery [místəri] 神秘 / physician [143] / publish [045] / release [046] / rescue [réskjú:] 救助する / rest [rest] 休憩する / store [stɔ:r] 蓄え / suggest [040] / tension [210] / valve [vælv] 弁

[構文と語句]

- (1) Sigmund Freud, a Viennese physician and pioneer in analyzing the human mind 「ジークムント・フロイト、つまりウィーンの医者であり人間の心を分析することの先駆者」 [221]
- (2) In *The Interpretation of Dreams*, published in 1900 「1900年に出版された『夢の解釈』のなかで」 [083]
- (3) Freud suggested that... 「フロイトは...ということを提案した」 (...の内容は sleep まで) [011]
- (4) feelings and ideas (unacceptable to the individual) threaten to disturb his sleep 「感情や考えが怖がらせて彼の眠りを妨害する」
- (5) feelings and ideas unacceptable to the individual 「個人にとって受け入れられない感情や考え」
- (6) At the same time 「同時に」
- (7) the unconscious mind, the storehouse of feelings and ideas (that the individual has apparently forgotten) 「無意識、つまり感情や考えの倉庫」 [221]
- (8) feelings and ideas that the individual has apparently forgotten 「個人が外見上は忘れてしまっている感情や考え」 [015]
- (9) conceived of dreams as ... 「夢を...とみなした」
- (10) a safety valve, a compromise between the body's need to rest and the unconscious mind's need to release some of its tensions 「安全弁、つまり休むという体の要求と自らの緊張をいくらか和らげようという無意識の要求との間の妥協」 [223]

[全文訳] ジークムント・フロイトは、ウィーンの医者で人間の精神分析の先駆者であり、夢の研究を神秘的で超自然的なものから救い出した。1900年に出版された『夢の解釈』で、フロイトは個人が受け入れることのできない感情や考えが彼の眠りを妨げようと脅かすときに夢が発生すると示唆した。彼は意識が夜に眠ろうとすると信じていた。同時に、表面的には個人が忘れてしまった感情や考えの倉庫である無意識は、その根深い憎悪、怒り、欲求不満を解放しようとする。フロイトは夢を、休みたいという体の要求と自らの持つ緊張を緩めたいという無意識の要求との妥協である安全弁とみなした。

[223] (文字の効能)

After the invention of writing, it was possible to collect, integrate and utilize accumulated wisdom of all times and peoples; humans were no longer restricted to what they and their immediate acquaintances could remember. Literacy gives us access to the greatest and most influential minds in history: Socrates, say, or Newton have had audiences vastly larger than the total number of people either met in his whole lifetime. The repeated rendering of an oral tradition over many generations inevitably leads to errors in transmission and the gradual loss of the original content, a degradation of information that occurs far more slowly with the successive reprinting of written accounts.

[重要単語] access [ˈæksɪs] 接近 / accumulate [124] / acquaint [əkwɪnt] 精通させる / audience [ˈɔːdiəns] 聴衆 / content [100] / degrade [dɪɡreɪd] 地位を下げる / integrate [ɪntəɡreɪt] 統合する / literacy [lɪtərəsi] 識字能力 / oral [ˈɔːrəl] 口頭の / render [rɛndər] 表す / restrict [rɪstrɪkt] [056] / succession [səkʃən] [042] / transmit [trænzˈmɪt] 送る / utilize [ˈuːtɪləz] [201] / wisdom [ˈwɪzəm] [004]

[構文と語句]

- (1) it was possible to collect, integrate and utilize accumulated wisdom of all times and peoples 「すべての時代とすべての国民の蓄積された知恵を集め、統合し、利用することが可能であった」 [021]
- (2) humans were no longer restricted to... 「人間はもはや...に制限されなかった」
- (3) what they and their immediate acquaintances could remember 「彼らと彼らのすぐそばの知人が思い出すことができるもの」 [043]
- (4) Literacy gives us access to the greatest and most influential minds in history 「識字能力は私たちに歴史上のもっとも偉大でもっとも影響力を持つ精神への接近を与える」
- (5) Socrates, say, or Newton 「たとえば、ソクラテスやニュートン」
- (6) people either met in his whole lifetime 「両者が自分の全生涯において会った人々」 [161]
- (7) the gradual loss of the original content, a degradation of information 「本来の内実の緩やかな喪失、つまり情報の劣化」 [223]
- (8) a degradation of information that occurs far more slowly with the successive reprinting of written accounts 「書かれた記述の連続的な再版によって、はるかにゆっくりと発生する情報の劣化」 [013]

次の(A)(B)を比較せよ。

- (A) We called Mr. Jones, a great poet. 私たちは偉大な詩人であるジョーンズ氏を呼んだ。
(B) We called Mr. Jones a great poet. 私たちはジョーンズ氏を偉大な詩人と呼んだ。

[全文訳] 文字の発明後、すべての時代と民族の蓄積された英知を集め、統合し利用することが可能になった。人間は自分とすぐそばの知人が思い出せることに閉じ込められるのではなくなった。識字能力があれば私たちは歴史上の最も偉大で影響力のある精神に近づけるのである。言ってみれば、ソクラテスやニュートンはそれぞれ自分の生涯のうちで出会ったすべての人よりもずっと多くの読者を得ている。何世代にも渡る口頭伝承によって繰り返される描写は、伝達の際に間違ったり、元来の内容を徐々に喪失していくこと、つまり情報の劣化に不可避免的に至るのであるが、書かれた報告を継続して再印刷することで、これが起こるのは随分と緩和されるのである。

[224] (言語習得の研究)

‘Acquiring a language’ involves two distinct skills; the ability to produce speech in a spontaneous way; and the ability to understand the speech of others. The former is relatively easy to study: all we have to do is turn a tape recorder on, and analyze what comes out. Research into speech comprehension is far more difficult because we need to take into account not only what is spoken to the child, but the situation in which it is uttered, and the child’s prior knowledge of the world.

[重要単語] comprehend [154] / distinct [132] / former [058] / prior [práɪər] 先の / spontaneous [spɑntéɪniəs] 自発的な / utter [143]

[構文と語句]

- (1) two distinct skills; the ability to produce speech in a spontaneous way; and the ability to understand the speech of others 「二つの別個の技能、つまり自発的な方法で言葉を発する能力、他人の言葉を理解する能力」 [223]
- (2) The former is relatively easy to study 「前者は研究するのに比較的容易である」 [069]
- (3) all we have to do is... 「私たちがしなければならないすべてのことは...である」 [161]
- (4) what comes out 「出てくるもの」 [041]
- (5) we need to take into account... 「私たちは...を考慮する必要がある」(take into account A = take A into account)
- (6) not only what is spoken to the child, but the situation (in which it is uttered), and the child’s prior knowledge of the world 「子どもに対して話されることのみならず、状況や、子どもが前もって持っている世界の知識も」 [041]
- (7) the situation in which it is uttered 「それが語られる状況」 [053]

[全文訳] 「言語の習得」には二つの別々の技能、すなわち自発的に言葉を発する能力と他人の言葉を理解する能力とが関連している。前者を研究するのは比較的やさしい。私たちはテープレコーダーのスイッチをいれ、出てくることを分析しさえすればいい。言葉の理解の研究は、子どもに向かって話されることのみならず、それが発される状況、子どもが世界に関して前もって持っている知識を考慮に入れる必要があるので、はるかに難しい。

[225] (科学技術は諸刃の剣)

The world today is not a particularly happy place. There are many tensions and problems. There are the problems of environmental pollution, which are very serious indeed. There is potential disaster through warfare, nuclear warfare that could have dramatic consequences in terms of the survival of our species. It would be ironic, indeed, if our species were to become extinct simply as a result of the misuse of the very technology that in the first place gave us success. It was technology, our cooperation and all the things which are human that brought us through to this point, and it is those same things that could ultimately lead to the extinction of our species.

[重要単語] cooperate [146] / disaster [191] / dramatic [126] / extinct [181] / irony [áíarəni] 皮肉 / nuclear [001] / potential [pəténʃəl] 潜在能力のある / tension [210] / ultimate [178] / warfare [208]

[構文と語句]

- (1) There are the problems of environmental pollution, which are very serious indeed 「環境汚染という問題があり、それは実際に非常に深刻である」 [055]
- (2) warfare, nuclear warfare that could have dramatic consequences 「戦争、つまり劇的な結果を持ち得る核戦争」 [225]
- (3) in terms of the survival of our species 「私たちの種の生存に関して」
- (4) It would be ironic, indeed,... 「実際、...ということは皮肉であろう」
- (5) if our species were to become extinct simply as a result of the misuse of the very technology (that in the first place gave us success) 「もし仮に私たちの種が簡単にまさにその技術の誤用の結果として絶滅するならば」 [261]
- (6) the very technology that in the first place gave us success 「初めは私たちに成功を与えたまさにその技術」 [013]
- (7) It was technology, our cooperation and all the things (which are human) that brought us through to this point 「私たちをこの地点まで連れ出してきたのは、技術や私たちの共同作業やすべての事柄なのである」 [179]
- (8) all the things which are human 「人間的なすべての事柄」
- (9) it is those same things that could ultimately lead to the extinction of our species 「究極的に私たちの種の絶滅へと導くことができるのは、それらの同じ事柄なのである」 [037]

He bought a house he had wanted for a long time.

He wanted a beautiful house in the seaside.

He bought **the house** he had wanted for a long time, **a beautiful house** in the seaside.

彼は長い間ほしかった家、すなわち海岸の美しい家を買った。

[全文訳] 今日の世界は特に幸せな場所ではない。多くの緊張や問題がある。環境汚染という問題があり、実際それは非常に深刻である。戦争、つまり私たちの種の生存に関して劇的な帰結をもたらしうる核戦争による災害が起こる潜在的可能性がある。もし私たちの種が、初めは私たちに成功をもたらしたまさにその科学技術の誤用の結果としてあっけなく絶滅するならば、実際それは皮肉なことであろう。私たちを現在の状態まで連れ出してきたのは科学技術や私たちの協力や人間的なすべてのものであり、究極において私たちの種を絶滅へ導き得るのもそれらと同じものなのである。

[226] (日本人にとっての外国文化)

To the Japanese, a “foreign culture” has always represented something elegant and superior to their own, a pleasant ornament to wear, a useful accessory to adopt. Since it was never forced on them by foreign invaders, they felt that they could choose to accept or reject as they pleased. As a result, they have developed a certain attitude toward things foreign, an attitude that gives varying impressions to outsiders. The ease with which they adopt foreign customs while abandoning their own, irrespective of whether what is abandoned is worth preserving, gives the impression that they are terribly naive and careless about their destiny.

【重要単語】 abandon [122] / adopt [122] / destiny [déstəni] 運命 / elegant [élagənt] 優雅な / invade [invéid] 侵略する / ornament [órnmənt] 装飾する / reject [ridʒékt] 拒絶する / superior [186] / terrible [térəbl] 恐ろしい

【構文と語句】

- (1) something elegant and superior to their own 「上品で彼ら自身のものより優れているもの」
- (2) Since it was never forced on them by foreign invaders 「それはけっして外国の侵入者によって彼らに強いられたものではないので」
- (3) they felt that... 「彼らは...ということを感じた」 [011]
- (4) as they pleased 「彼らが好むように」
- (5) As a result 「結果として」
- (6) a certain attitude toward things foreign, an attitude that gives varying impressions to outsiders 「外国のものに対するある態度、つまり部外者に様々な印象を与える態度」 [225]
- (7) The ease with which they adopt foreign customs while abandoning their own 「彼らが彼ら自身の習慣を捨てる一方で、外国の習慣を採用する気安さ」 [171]
- (8) The ease (with which they adopt foreign customs while abandoning their own, irrespective of whether what is abandoned is worth preserving,) gives... 「その気安さは...を与える」
- (9) irrespective of whether what is abandoned is worth preserving 「捨てられるものが守る価値のあるものかどうかに関わらず」 [041][057]
- (10) the impression that... 「...という印象」 [007]

【全文訳】 日本人にとって「外国の文化」はいつも上品で自分自身の文化より優れたもの、身につけて楽しい装飾品、取り入れて有益なアクセサリーの典型であった。それはけっして外国からの侵入者によって強いられたものではないので、彼らはしたいように自分で受け入れるか拒絶するかを選ぶことができると感じていた。結果として、外国のものに対するある態度、部外者に様々な印象を与える態度を発達させてきた。彼らが、打ち捨てられるものを守る価値があるかどうかに関わらずに自分自身の習慣を捨てる一方で、気安く外国の習慣を採用するさまは、彼らが恐ろしく幼稚で自分たちの運命に無頓着であるという印象を与える。

[227] (人間の言語能力)

Good speech is the outcome of education and training always and everywhere, even in primitive and unsophisticated societies. Man does not learn to speak well by instinct as he learns to breathe, to eat and drink, or to walk. His superiority over bird and beast comes from his almost limitless educability, his individual power of adjustment, his adaptability, and his ability to store up wisdom and hand it on from generation to generation. Brain and voice developed together. The factors that contributed to his physiological growth also led to the evolution of language. The assumption of an upright posture, freeing of hands and arms, severance of the tongue from the throat, development of three-dimensional vision, emergence of the entire frontal area of the brain all these led to new powers of perception and gave rise to that faculty of symbolization which has made man what he is.

[重要単語] adapt [049] / beast [bi:st] けだもの / dimension [diménʃən] 次元 / emerge [125] / evolution [015] / faculty [fækəlti] 才能 / outcome [190] / physiology [085] / posture [pástʃər] 姿勢 / store [222] / upright [ʌpraɪt] 直立した / vision [vɪʒən] 視野

[構文と語句]

- (1) Man does not learn to... as ~ 「人間は~のように...することを学ぶのではない」
- (2) as he learns to breathe, to eat and drink, or to walk 「彼が息をし、食べかつ飲み、歩くようになったように」
- (3) his ability to store up wisdom and hand it on 「知恵を蓄え、それを伝承する彼の能力」 [063]
- (4) from generation to generation 「世代から世代へ」
- (5) The factors that contributed to his physiological growth 「彼の生理的成長に貢献した諸要素」 [013]
- (6) The assumption of an upright posture, freeing of hands and arms, severance of the tongue from the throat, development of three-dimensional vision, emergence of the entire frontal area of the brain all these led 「直立姿勢の獲得、手と腕の解放、のどからの舌の分離、三次元的視野の発達、脳の全前頭葉の出現、つまりこれらすべてが導いたのである」 [227]
- (7) give rise to... 「...を生ずる」
- (8) that faculty of symbolization which has made man what he is 「人間を彼が今あるようにしてしまったあの象徴化の能力」 [149]

Truth and beauty are the most important things for human beings. = Truth and beauty, these are the most important things for human beings. 真実と美、これらは人間にとって最も大切なものである。

[全文訳] 良い言語能力は、いつでもどこでも、原始的な未開の社会においてさえも、教育と訓練のたまものである。人間は呼吸したり、食べたり、飲んだり、歩いたりすることを習得するように、本能によってうまく話せるようになるわけではない。人間が鳥や獣より優れているのは、ほとんど限らない教育の可能性、個々の順応する力、適応能力、知恵を蓄えそれを代々伝える能力があるからである。脳と声はともに発達する。人間の生理的成長に貢献した要素は言語の発達をももたらした。直立姿勢を身につけ、手と腕が自由になり、舌がのどから離れ、立体的な視野が発達し、脳の前頭部すべてが出現したということ これらすべてが新たな知覚能力をもたらし、人間を人間たらしめた象徴化という能力を生み出したのである。

[228] (言語の構造)

Traditional grammar was developed on the basis of Greek and Latin, and it was subsequently applied, with minimal modifications and often uncritically, to the description of a large number of other languages. But there are many languages which, in certain respects at least, are strikingly different in structure from Latin, Greek and the more familiar languages of Europe such as French, English and German. One of the principal aims of modern linguistics has therefore been to construct a theory of grammar which is more general than the traditional theory one that is appropriate for the description of all human languages and is not biased in favor of those languages which are similar in their grammatical structure to Greek and Latin.

[重要単語] appropriate [152] / bias [báíəs] 偏見 / favor [119] / minimum [mínəməm] 最小 / modify [127] / principal [prínsəpəl] 主要な / striking [132]

[構文と語句]

- (1) on the basis of... 「...を基礎として」
- (2) it was subsequently applied, (with minimal modifications and often uncritically,) to...
「それは続いて...に適用された」
- (3) with minimal modifications and often uncritically 「最小限の修正とともに、またしばしば無批判に」
- (4) many languages which, (in certain respects at least,) are strikingly different in structure from... 「決定的に構造において...とは異なる多くの言語」
- (5) in certain respects at least 「少なくともある点において」
- (6) the more familiar languages of Europe such as French, English and German 「フランス語や英語、ドイツ語のような、さらになじみのあるヨーロッパの言語」
- (7) a theory of grammar which is more general than the traditional theory 「伝統的な理論よりも一般的であるような文法の理論」
- (8) a theory of grammar (which is more general than the traditional theory) one that is appropriate for ... and is not biased 「一つの文法の理論、つまり、...にふさわしく、また偏向していないような理論」 [013][227]
- (9) in favor of... 「...に味方して」
- (10) those languages which are similar in their grammatical structure to Greek and Latin
「文法的な構造においてギリシア語とラテン語に似ている言語」

[全文訳] 伝統的な文法はギリシア語とラテン語を基礎として発達し、その後最小限の修正が施されて、またしばしば無批判なままに、多くの他の言語を説明するのに適用された。しかし、少なくともいくつかの点で、ラテン語やギリシア語、またフランス語や英語やドイツ語のようになじみ深いヨーロッパの言語とは決定的に構造が異なる言語がたくさんある。したがって、現代の言語学の主要な目的の一つは、伝統的な理論よりも一般的な文法の理論を構築すること。つまり、あらゆる人間の言語を記述するのにふさわしく、文法的な構造の点でギリシア語やラテン語に似ている諸言語に偏ることのない理論を構築することなのである。

[229] (伝統からの脱出)

A woman embarking on a spiritual journey travels a path on which there are few sure guides to inspire and affirm her. The institutions and traditions we are heirs to have been primarily formulated, structured and maintained by men, with their own vision and application of spirituality. Each of these authorities offers a sanctioned pathway to living and being. Each pathway has its own expectations, values and models to strive for. There is an underlying message common to all of these voices to conform is to be offered safety, acceptance and, most of all, love. To step outside of these institutions is to lose approval and shelter, and to be alone.

【重要単語】 affirm [əfɔːrm] 断言する / approve [əpruːv] 認可する / authority [147] / conform [171] / embark [ɪmbɑːrk] 乗り出す / formula [164] / heir [eə] 後継者 / inspire [039] / institution [027] / journey [221] / message [189] / model [mɒdl] 模範 / offer [023] / path [008] / sanction [sæŋkʃən] 認可する / shelter [114] / strive [straɪv] 励む / underlie [ʌndərlaɪ] 根底にある / vision [227]

【構文と語句】

- (1) A woman (embarking on a spiritual journey) travels 「女性は旅する」
- (2) a path on which there are few sure guides to inspire and affirm her 「その上には彼女を激励し肯定する確実な指針がほとんどない道」 [053]
- (3) The institutions and traditions (we are heirs to) have been primarily formulated, structured and maintained by men 「制度や伝統は、第一に男性によって公式化され、組み立てられ、維持されている」
- (4) The institutions and traditions we are heirs to 「私たちが継承者であるような制度と伝統」 [161]
- (5) its own expectations, values and models to strive for 「努力して求めるべき、それ自体の期待、価値、模範」
- (6) an underlying message common to all of these voices to conform is... 「これらの声のすべてに共通の内に込められたメッセージ、つまり順応することは...であるというメッセージ」 [229]
- (7) to conform is to be offered safety, acceptance and, most of all, love 「順応することは、安全や受容、そして何よりも愛が提供されていることである」 [061]
- (8) To step outside of these institutions is to lose approval and shelter, and to be alone 「これらの制度の外に踏み出すことは、承認や保護を失うことであり、一人になることである」 [061]

one thing = He brags about his son.

I have one thing I don't like about him: he brags about his son.

私は、彼について好きでないことがひとつある。彼は息子の自慢をするのだ。

【全文訳】 精神的な旅路へと乗り出す女性は、彼女を奮い立たせ肯定する確実な指針などほとんどない道を旅するのである。私たちが受け継いでいる制度や伝統は、何よりも男性が、精神性に関する自分たちの見方とその適用によって、定式化し、組み立て、維持しているのである。これらの権威それぞれが生活と人生に対するお墨付きの進路を提供している。それぞれの進路にはそれ自体に、それに向かって努力すべき期待、価値、模範がある。これらの声のすべてに共通する根本的なメッセージがある すなわち、順応とは安全、容認、そして何よりも愛を与えられることである、というものである。これらの制度の外に足を踏み出すのは、承認と保護を失いただ一人になることなのである。

[230] (文学鑑賞の困難さ)

No subject can be more bewildering to the advanced learner of English than “Literary Appreciation”. Even when the student is writing in his mother-tongue and reading literature by authors whose work may be familiar to him, appreciation is often a difficult task. When the student is faced with literature in a foreign language the problem becomes all the more acute. He is in command of a relatively limited vocabulary and yet is required to comment intelligently on works which may tax his powers of comprehension to the utmost. Furthermore, a certain vagueness surrounds the whole subject: the student frequently does not know what to say about a piece of writing he has read. He may succeed in enjoying and understanding a poem or a novel, but the necessity to explain why he has enjoyed it is usually far beyond his powers.

[重要単語] acute [ækju:t] 鋭い / author [154] / bewilder [biwíldər] まごつかせる / command [kəmænd] 自由に操る / comment [kámənt] 論評 / comprehend [154] / novel [návəl] 小説 / subject [sʌbdʒɪkt] 主題 / surround [səraʊnd] 囲む / task [126] / tax [148] / tongue [tʌŋ] 言語 / utmost [ʌtməʊst] 最大の / vague [090]

[構文と語句]

- (1) authors whose work may be familiar to him 「その作品が彼にとってなじみ深いかもしれない著者たち」
- (2) When the student is faced with... 「その学生が...に直面するとき」
- (3) the problem becomes all the more acute 「問題はなおいっそう深刻になる」 [213]
- (4) He is in command of... 「彼が...を指揮している」
- (5) and yet 「それでもなお」
- (6) He (is in command of a relatively limited vocabulary and yet) is required to comment intelligently on... 「彼は...について知的に批評するように要求されている」
- (7) works which may tax his powers of comprehension to the utmost 「彼の理解力に最大限に重い負担をかけるかもしれない作品」
- (8) a certain vagueness (surrounds the whole subject): the student frequently does not know what to say about a piece of writing (he has read) 「ある種のあいまいな感じ、つまり、学生は作品に関して、しばしば何と言うべきかわからないということ」 [229]
- (9) a piece of writing he has read 「彼が読んだ書き物」 [161]
- (10) the necessity to explain (why he has enjoyed it) is usually far beyond his powers 「説明する必要性はたいてい彼の力をはるかに越えている」
- (11) explain why he has enjoyed it 「彼がなぜそれを楽しんだかを説明する」

[全文訳] 英語の上級学習者にとって、「文学鑑賞」ほど当惑するテーマはない。たとえその学生が母国語で書き物をしており、自分がよく知っている作品を書いた作家の文学作品を読んでいる場合でも、多くの場合鑑賞は困難な課題である。学生が外国語で文学作品に面と向かうとき、問題はなおさら深刻になる。比較的限られた語彙しか自由にならないのに、それでも自分の力に最大限に重い負担をかけるかもしれない作品について、気のきいた批評をするよう要求されるのである。さらに、ある種のあいまいな感じが題材全体を取り巻いているのである。学生は、自分の読んだ作品に関して何と言うべきかがわからないことがしばしばである。彼は詩や小説を楽しみ、理解することには成功するかもしれないが、しかしなぜ自分がその作品を楽しんだかを説明する必要性は大概、彼の能力をはるかに越えているのである。

[231] (絵を描く才能)

Ability to draw a realistic image of a perceived form is a rare skill among American adults and indeed among adults from many cultures throughout the world. American children begin around age nine or ten to proclaim that they can't draw and their lack of skill proves that they have no talent for drawing. These children become the adults who say they can't draw at all, not even a straight line. A widespread assumption about drawing ability is reflected in the children's proclamations: that skill in drawing depends on the inheritance of talent. Since most teachers share this assumption, art classes have as a main goal the possible discovery of talented students, who are expected to be very few in number.

[重要単語] image [íimidʒ] 像 / inherit [in'hérit] 遺伝する / proclaim [proukléim] 公布する / realistic [198] / reflect [092] / straight [streit] まっすぐな / talent [079]

[構文と語句]

- (1) American children begin (around age nine or ten) to proclaim that... and ~ 「アメリカの子どもたちは...ということや~ということを使い始める」 (...の内容は drawing まで) [143]
- (2) their lack of skill proves that... 「彼らの技能の欠如は...ということを実証している」 [001]
- (3) the adults who say they can't draw at all, not even a straight line 「自分たちはまったく絵を描けず、一本の直線をも描けない、と言う大人たち」 [141]
- (4) A widespread assumption about drawing ability is reflected in the children's proclamations : that skill in drawing depends on the inheritance of talent 「子どもたちの宣言には、絵を描く能力についての広まった仮説、つまり、絵を描く技術は才能の遺伝に依存しているのだ、という仮説が反映されている」 [231]
- (5) Since most teachers share this assumption 「ほとんどの教師がこの仮説を共有しているのだ」
- (6) as a main goal 「主な目的として」
- (7) talented students, who are expected to be very few in number 「数においては非常に少ないと予想されているような、才能のある生徒たち」

proclamations = that skill in drawing depends on the inheritance of talent

A widespread assumption about drawing ability is reflected in the children's proclamations:
that skill in drawing depends on the inheritance of talent.

[全文訳] 知覚された形の現実の像を描く能力は、大人のアメリカ人の間では稀有な技能であり、実際、世界中の多くの文化で大人にはめったにない才能である。アメリカの子どもたちは9歳から10歳ぐらいで、自分たちは絵を描けず、その技能のなさは自分たちが絵を描く才能を持っていないことを証明している、と言い始める。これらの子どもたちが、まったく絵を描けず、直線一本でさえ引けないと言う大人になるのである。その子どもたちの発言には、絵を描く技術は才能の遺伝に依存しているという、絵を描く能力についての広まった仮説が反映されている。たいていの教師はこの仮説を共有しているので、美術の授業の主な目的は才能ある生徒をできれば発見することであるが、そのような生徒は非常に数が少ないと予想されているのである。

[232] (宣伝の真偽)

Advertising informs us about all kinds of new products available on the market. It very often, however, tells us less than the complete truth, by showing us the products' benefits but hiding their disadvantages. Advertising not only leads us to buy things that we don't need and can't afford, but it also confuses our sense of reality. 'This toothpaste gives you white teeth,' the advertisement tells us. But it doesn't tell us the whole truth: that a healthy diet and good toothbrush will also have the same effect.

[重要単語] advertise [ædvɜ:təɪz] 宣伝する / confuse [076] / diet [066] / disadvantage [dɪsədvæntɪdʒ] 欠点 / inform [143] / market [094]

[構文と語句]

- (1) all kinds of new products available on the market 「市場で利用できる新商品の全種類」
- (2) It very often, however, tells us less than the complete truth 「しかし、それは非常に多くの場合、私たちに完全な真実よりも少なく伝える」
- (3) Advertising not only leads us to buy things (that we don't need and can't afford), but it also confuses our sense of reality 「宣伝は物を買うように私たちに導くだけでなく、私たちの現実感覚を混乱させることもする」
- (4) things that we don't need and can't afford 「私たちが必要とせず、買う余裕のない物」
[015]
- (5) the whole truth: that a healthy diet and good toothbrush will also have the same effect 「完全な真実、つまり健康な食事とよい歯ブラシも同じ効果を持っているだろうということ」
[231]

[全文訳] 宣伝は私たちに市場で買えるあらゆる種類の新製品について知らせてくれる。しかし、宣伝は製品の利点を見せるが、欠点を隠して私たちに完全な真実を教えないことが非常によくある。宣伝は私たちに必要がなかったり、買う余裕がなかったりする物を買わせるのみならず、私たちの現実感を混乱させることもする。「この歯磨き粉で白い歯をあなたに」と宣伝は私たちに言う。しかし、宣伝は健康な食事と良い歯ブラシも同じ効果を挙げる、という真実の全体を言いはしないのである。

[233] (写真の登場)

For the general public, the birth of photography was a miracle: for the first time people of modest means could afford to have their faces and the main events of their lives recorded for future generations a privilege that had been hitherto reserved for the wealthy, who could have themselves painted and displayed in gold frames. Photography was quick and cheap. It was well worth sitting motionless, unblinking and preferably without breathing for thirty or forty seconds, to be captured in one's Sunday best, leaning solemnly against a half-column of imitation marble. There is no question, when one sees a portrait taken at the turn of the century or before, that both photographer and sitter took the matter very seriously.

【重要単語】 capture [148] / display [167] / frame [freim] 枠 / gold [055] / imitate [164] / marble [má:rbɪl] 大理石 / miracle [mírəkl] 奇跡 / modest [mádist] 謙虚な / motion [móʊʃən] 動き / photograph [146] / portrait [144] / privilege [prívlədʒ] 特権 / reserve [rizə:rv] 取っておく / solemn [sáləm] 厳粛な / wealth [126]

【構文と語句】

- (1) people of modest means could afford to... 「まああの財産の人々が...する余裕ができた」
- (2) have their faces and the main events of their lives recorded for future generations 「彼らの顔や彼らの人生の主な出来事を未来の世代のために記録させる」 [081]
- (3) a privilege that had been hitherto reserved for the wealthy 「今までずっと金持ちのために取っておかれていた特権」 [013]
- (4) to have... recorded a privilege (that had been hitherto reserved for the wealthy) 「...を記録させること、つまり特権」 [233]
- (5) the wealthy, who could have themselves painted and displayed in gold frames 「自分たち自身を描かせ、金の額縁の中に展示させることができた、裕福な者たち」
- (6) It was well worth sitting motionless, unblinking and preferably without breathing for thirty or forty seconds, to... 「...することは、動かずに座り、瞬きをせずに、できることなら30秒から40秒の間息をせずにいる価値があった」
- (7) leaning solemnly against a half-column of imitation marble 「模造大理石の半円柱に厳粛にもたれかかりながら」 [095]
- (8) There is no question(when one sees a portrait taken at the turn of the century or before,) that both photographer and sitter took the matter very seriously 「写真家と座っている人とが両方とも事態を非常に真剣に捉えている、ということに疑いはない」 [007]
- (9) a portrait taken at the turn of the century or before 「世紀の変わり目か、それ以前に撮られた肖像写真」 [083]

to have their faces and the main events of their lives recorded = a privilege

People of modest means could afford to have their faces and the main events of their lives recorded a privilege that had been hitherto reserved for the wealthy.

【全文訳】 一般大衆にとって、写真の誕生は奇跡だった。ほどほどの財産を持った人々は初めて、自分たちの顔や人生の主な出来事を未来の世代のために記録させること それまでは自分たちを描かせ、金の額縁の中で展示させたりできた裕福な者のために保たれていた特権 ができるようになったのである。写真は早くて安い。晴れ着を着て、模造大理石でできた半円柱に厳粛にもたれながら撮影されることは、じっと座り、まばたきをしないで、30秒から40秒の間なるべく息をしないでいる価値が大いにあった。世紀の変わり目かその前に撮られた肖像を見れば、写真家と座っている人が両方とも、写真を撮るという事態を非常に真剣にとらえていることに疑問はない。

[234] (時間のとらえ方)

People of the Western world, particularly Americans, tend to think of time as something fixed in nature, something around us from which we cannot escape, an ever-present part of the environment, just like the air we breathe. That it might be experienced in any other way seems unnatural and strange, a feeling which is rarely modified even when we begin to discover how really differently it is handled by some other people. Within the West itself certain cultures rank time much lower in over-all importance than we do. In Mexico one commonly hears the expression, "Our time or your time?"

[重要単語] escape [177] / fix [fiks] 固定する / handle [076] / rank [ræŋk] 等級

[構文と語句]

- (1) tend to think of time as... 「時間を...と考える傾向がある」
- (2) something fixed in nature 「自然に固定された何か」 [083]
- (3) something around us from which we cannot escape 「私たちがそこから逃れることのできないような、私たちの周りの何か」 [053]
- (4) just like the air we breath 「ちょうど私たちの吸う空気のように」 [161]
- (5) That... seems unnatural and strange 「...ということは不自然で奇妙に見える」(...の内容は way まで)
- (6) That... seems unnatural and strange, a feeling 「...ということは不自然で奇妙に見える、つまり感情を抱かせる」 [233]
- (7) a feeling which is rarely modified 「めったに修正されない感情」
- (8) even when we begin to discover... 「...を発見し始めたときでさえも」
- (9) how really differently it is handled by some other people 「それが他の人々によってどれだけ本当に違ったように扱われているか」
- (10) certain cultures rank time much lower in over-all importance than we do 「ある文化は時間を、私たちが位置付けているのよりも、全般的な重要性においてさらに低く位置付けている」

[全文訳] 西洋の人々、特にアメリカ人は、時間を何か自然の中に固定されたもの、何か私たちを取り囲んで、そこから逃れることのできないようなもの、ちょうど私たちの呼吸する空気のように、環境において常に現存している部分と考える傾向がある。時間が何か別のよう経験されるかもしれないということは不自然で風変わりと思われ、つまり、時間が他の人々によって実にどんなに違ったように扱われているかを知るようになるときでさえも、めったに修正されることのない感情を抱くのである。西洋そのものの中でも、ある文化は時間を、全般的な重要さにおいて、私たちがするよりもかなり低いものに位置付けている。メキシコでは「我々の時間が、それとも君たちの時間か」という表現を普通に耳にする。

[235] (イギリスの支配形態の秘密)

England is one of the last remaining countries to cling to the outward forms of feudalism. Titles are maintained and new ones are constantly created, and the House of Lords, consisting mainly of hereditary peers, has real powers. At the same time England has no real aristocracy. The race difference on which aristocratic rule is usually founded was disappearing by the end of the Middle Ages, and the famous medieval families have almost completely vanished. The so-called old families are those that grew rich in the sixteenth, seventeenth, and eighteenth centuries. Moreover, the notion that nobility exists in its own right, that you can be a nobleman even if you are poor, was already dying out in the age of Elizabeth I. And yet, curiously enough, the English ruling class has never developed into a bourgeoisie plain and simple. It has never become purely urban or frankly commercial.

[重要単語] aristocracy [æristákɹəsi] 貴族 / cling [122] / consist [036] / disappear [073] / feudal [fjú:dɪl] 封建制の / frank [152] / heredity [hərədɪti] 遺伝 / medieval [187] / noble [003] / notion [113] / outward [áutwərd] 外側の / peer [piə] 同輩 / plain [010] / pure [pjʊə] 純粋な / urban [210] / vanish [134]

[構文と語句]

- (1) cling to... 「...に固執する」
- (2) House of Lords, consisting mainly of hereditary peers 「主に世襲の貴族から成っている、上院」
- (3) The race difference on which aristocratic rule is usually founded 「貴族支配が通常基盤とする家柄の差異」 [053]
- (4) those that grew rich in the sixteenth, seventeenth, and eighteenth centuries 「16・17・18世紀に豊かになったそれ」 [013]
- (5) the notion that..., that ~ 「...、つまり~という認識」(...の内容は right まで、~の内容は poor まで) [007][235]
- (6) even if... 「たとえ...であっても」
- (7) curiously enough 「奇妙なことであるが」

the notion that nobility exists in its own right = the notion that you can be a nobleman even if you are poor

the notion that nobility exists in its own right, that you can be a nobleman even if you are poor, was already dying out in the age of Elizabeth I

[全文訳] イギリスは封建主義のうわべの形態に固執している最後の国々の一つである。称号は保持されて絶え間なく新たに生み出され、上院が、主に世襲貴族から成り、現実的な権力を持っている。同時にイギリスには本当の貴族政がない。貴族的支配が通常基盤としている家柄の差別が中世の終わりまでに消え去りつつあって、有名な中世の家がほとんど完全に消滅してしまったからである。いわゆる名家は16・17・18世紀に富裕になったものなのである。さらに、気高さはそれ自体で存在するという見解、つまりたとえ貧乏でも高貴な人物になることができるという認識は、エリザベス1世の時代に既に死に絶えつつあった。それでも、奇妙なことに、イギリスの支配階級はけっして平板単純にブルジョワジーに発展していかなかった。それはけっして純粋に都市のもの、あるいは明白に商業的なものになってしまわなかったのである。

[236] (日英の産業化の始まり)

Many seem to assume that the Meiji Restoration was the start for Japan's progress to modern industrialization, that Japan before the 1860's was still very backward. But some point out that the Tokugawa feudal era saw significant progress in creating the basis for the latter industrialization. During Tokugawa, Japan developed efficient agriculture and handicraft industries. Indeed there were important similarities between progress in Britain and in Japan. Even though the two countries had little to do with each other at the time, Britain's industrial revolution did not happen by accident. It too was the result of an earlier feudalistic progress very similar to that in pre-Meiji Japan.

[重要単語] accident [101] / efficient [126] / era [i:rə] 時代 / feudal [235] / latter [153] / restore [ristó:r] 回復する

[構文と語句]

- (1) Many seem to assume that... 「多くの人が...ということ想定しているようだ」 [143]
- (2) that the Meiji Restoration was the start for Japan's progress to modern industrialization, that Japan before the 1860's was still very backward 「明治維新が日本の近代産業化への進歩の始まりであったということ、つまり 1860 年代以前の日本はまだ非常に遅れていたということ」 [235]
- (3) But some point out that... 「しかし...と指摘するものもいる」 (...の内容は industrialization まで) [001]
- (4) Tokugawa feudal era saw significant progress in creating the basis for the latter industrialization 「徳川封建時代は後の産業化の基本を作り出す重要な進歩を経験した」
- (5) Even though the two countries had little to do with each other at the time 「当時二つの国には互いにほとんど関係がなかったが」
- (6) by accident 「偶然に」
- (7) an earlier feudalistic progress very similar to that in pre-Meiji Japan 「明治以前の日本のそれによく似た、さらに以前の封建的な進歩」

[全文訳] 多くの人々は明治維新が日本の近代産業化への進歩の始まりである、つまり 1860 年代以前の日本はまだ非常に遅れていたと思い込んでいるようである。しかし徳川封建時代に、後の産業化の基本を作り出す重要な進歩があったと指摘する者もいる。徳川時代に日本は効率的な農業と手工業を発達させた。実はイギリスと日本の進歩には重要な類似点があった。両国は当時ほとんど関係がなかったけれども、イギリスの産業革命は偶然起こったものではなかった。それもまた明治以前の日本での進歩に非常に似た、以前からの封建的な進歩の結果であった。

[237] (日本人のコミュニケーション)

When we speak to someone and they understand us, it is easy to take for granted the process of interpersonal communication. When the process breaks down when messages are not easily understood, or when our listeners derives a different impression than what we intended then there arises a need for analyzing the situation. Since Japan has had a relatively unified and stable language and culture from ancient times, there was little need for Japanese to think self-consciously about how communication works. In fact, some scholars would go so far as to say that there was very little “communication” in the sense of two-way interaction; much of Japan’s verbal interaction was simply the superior person speaking and the inferior listening and obeying.

[重要単語] arise [210] / derive [157] / inferior [163] / message [189] / obey [148] / scholar [187] / stable [110] / unify [jú:nəfài] 統合する / verbal [167]

[構文と語句]

- (1) it is easy to take for granted... 「...を当然だとみなすことは容易である」 [021][279] (take for granted... = take... for granted)
- (2) When the process breaks down when messages are not easily understood, or when our listeners derives a different impression than what we intended 「その進行が崩壊するとき、つまり伝えたいことが容易には理解されないとき、または私たちの聞き手が私たちの意図することとは違う印象を得ているとき」 [237]
- (3) Since Japan has had a relatively unified and stable language and culture from ancient times 「日本は比較的一体的で持続的な言語や文化を古代から持っているのだから」
- (4) there was little need for Japanese to think self-consciously about... 「日本人にとって...を自覚的に考える必要はほとんどなかった」
- (5) some scholars would go (so far as) to... 「一部の学者なら...するに至るだろう」
- (6) so far as... 「...まで」
- (7) there was very little “communication” in the sense of two-way interaction 「双方向の相互作用という意味での『コミュニケーション』はほとんどなかった」
- (8) the superior person speaking and the inferior listening and obeying 「上位の人が話すことと、下位の人が聞いて従うこと」 [091]

when the process breaks down = when messages are not easily understood...

When the process breaks down when messages are not easily understood, or when our listeners derives a different impression than what we intended then there arises a need for analyzing the situation.

[全文訳] 私たちが誰かに話し、それが通じるとき、個人間のコミュニケーションの過程は当たり前のものだと簡単に考えている。その過程がうまくいかないときに、つまり、伝えたいことが容易には理解されないとき、または話し相手が私たちの意図したものとは異なる印象を得ているときに、その状況を分析する必要が生じる。日本には比較的一様で安定した言語と文化が古くからあるので、日本人にはどのようにコミュニケーションが行われるのか、自覚して考える必要がほとんどなかった。事実、一部の学者なら、双方向に相互に作用するという意味での「コミュニケーション」はほとんど存在していなかった、とまで言うだろう。つまり、日本での言葉によるふれあいの多くは、単純に優れた人が話し、劣った人が聞いて従うことであつたと言うのである。

[238] (辞書の限界)

The dictionary does more than record. It also guides, perhaps nearly dictates. It informs anyone who uses it of the meanings which are generally attached to words, and therefore informs readers, especially students, how they should use the word in future if they want to make themselves clearly understood. Changes, usually gradual ones, are taking place the whole time, however, in the ways in which words are used. These changes are seldom deliberate, they may be due to a failure of education, to ignorance or stupidity, but once they have taken place, once it has become the general practice to use a word with a new, slightly changed meaning, all the editor of the dictionary can do is to record these changes.

[重要単語] attach [ətætʃ] 附着させる / deliberate [168] / dictate [dɪkteɪt] 口述する / edit [120] / ignorance [004] / inform [143] / slight [127] / stupid [stjuːpɪd] 愚かな

[構文と語句]

- (1) It informs anyone (who uses it) of the meanings (which are generally attached to words), and therefore informs readers, (especially students,) how they should use the word 「それは、あらゆる人に意味を伝え、そうして読者に、言葉をどう使うべきかを知らせる」
- (2) anyone who uses it 「それを使うどのような人でも」
- (3) the meanings which are generally attached to words 「一般的に言葉に付与された意味」
- (4) Changes(, usually gradual ones,) are taking place the whole time(, however,) in the ways in which words are used 「言葉が使われる方法において変化が常に起こっている」 [053]
- (5) Changes, usually gradual ones 「変化、つまり普通は漸進的な変化」 [227]
- (6) These changes are seldom deliberate, they may be due to a failure of education, to ignorance or stupidity 「これらの変化はめったに計画的ではない、つまりそれらは教育の失敗、無知や愚かさのせいかもしれないのである」
- (7) once they have taken place, once it has become the general practice to use a word with a new, slightly changed meaning 「一度それらが起こってしまったならば、つまりある言葉を新しい、わずかに変化した意味を伴って用いることが一般的な慣例になってしまったならば」 [237]
- (8) all the editor of the dictionary can do is to record these changes 「辞書の編集者ができることはこれらの変化を記録することだけである」 [061][161]

[全文訳] 辞書はただ記録をするだけではない。それは導き、ひよっとするとほとんど命令する。辞書は、誰でもそれを使う人に対して、言葉に一般的に付されている意味を教え、そうすることで読者、とりわけ学生に対し、もし自分の言わんとすることをはっきりわかしてもらいたいと思ったときに、将来的にその言葉をどう使うべきかを教えるのである。しかし、変化が、つまり通常は段階的な変化が、その言葉の使い方において起こっているのである。これらの変化が故意のものであることはほとんどない。つまり、それらは教育が不十分であるからかもしれないし、無知や愚かさのせいかもしれないのである。しかしいったん変化が起こってしまい、新しく微妙に変化した意味である言葉を用いることが一般的な慣行になってしまえば、辞書の編集者ができることと言ったら、これらの変化を記録することだけなのである。

[239] (環境問題)

Many of the most compelling international issues of today are environmental. The warming of the earth caused by the production of carbon dioxide, the destruction of forests by acid rain, pollution of rivers and oceans, uncontrolled desertification, the destruction of the protective ozone layer by the chemicals in sprays these are just some of the problems under discussion among scientists, government officials and environmentalists, and in the media. The collective awareness is rapidly growing that the global environment can only be protected for the coming century through genuine international cooperation. But this will require some radical rethinking on a fundamental level.

[重要単語] acid [068] / carbon [kár:bən] 炭素 / compel [210] / cooperate [146] / desert [dézərt] 砂漠 / discuss [057] / forest [043] / genuine [152] / issue [068] / layer [léiər] 層 / ocean [160] / official [028] / radical [136]

[構文と語句]

- (1) The warming of the earth caused by the production of carbon dioxide 「二酸化炭素の産出によって引き起こされた地球の温暖化」 [085]
- (2) The warming of the earth (caused by the production of carbon dioxide), the destruction of forests by acid rain, pollution of rivers and oceans, uncontrolled desertification, the destruction of the protective ozone layer (by the chemicals in sprays) these are just some of the problems 「地球の温暖化、酸性雨による森林の破壊、河川と海洋の汚染、制御不可能な砂漠化、保護オゾン層の破壊、これらは諸問題のほんのいくつかである」 [227]
- (3) The collective awareness is rapidly growing that... 「...という集団的な自覚が急速に成長している」 (...の内容は cooperation まで) [239]

The collective awareness that the global environment can only be protected for the coming century through genuine international cooperation is rapidly growing.

The collective awareness is rapidly growing that the global environment can only be protected for the coming century through genuine international cooperation.

[全文訳] 今日最も差し迫った国際問題の多くは環境に関するものである。二酸化炭素の排出によって引き起こされる地球温暖化、酸性雨による森林破壊、河川や海洋の汚染、手におえない砂漠化、スプレーに含まれる化学物質によるオゾン保護層の破壊 これらは科学者や政府の役人、環境問題専門家の間で、またメディアにおいて議論されている問題のほんの一部である。地球環境は来世紀に真正銘の国際協力を通じてのみ保護されることができるといふ、集団的な自覚が急速に大きくなっている。しかし、これには基礎的な水準で根本的に考え直すということが必要であろう。

[240] (日常生活と大気汚染)

It is difficult to consciously accept the fact that when we use gas and electricity in our homes, we are polluting the air. But the fact remains many of our activities around the home contribute to pollution. Over 85 percent of electrical power around the world is supplied by fuels including gas, oil and coal and burning such fuels is a primary cause of air pollution. Nuclear power supplies the remaining 15 percent of the world's electricity, and its destructive power is well known.

[重要単語] coal [039] / electric [iléktrik] 電気の / fuel [fjú:əl] 燃料 / gas [051] / nuclear [001] / oil [001]

[構文と語句]

- (1) It is difficult to consciously accept the fact that... 「...という事実を意識的に受け入れることは難しい」 (...の内容は air まで) [007][021]
- (2) the fact (remains) many of our activities around the home contribute to pollution 「家のまわりでの私たちの活動の多くが汚染に寄与しているという事実」 [239]
- (3) the fact remains... 「...という事実が存在しつづける」

[全文訳] 家庭でガスや電気を使用するときに私たちは大気を汚染している、という事実を意識的に認めることは困難である。しかし、家庭をめぐる私たちの活動の多くが汚染の一因となっているという事実はそのままである。世界中の電力の 85 パーセント以上は、ガス、石油、そして石炭を含む燃料によって供給されており、そのような燃料を燃やすことが大気汚染の最も主要な原因なのである。原子力は世界の電気の残り 15 パーセントを供給しているが、その破壊的な力はよく知られている。

《構文をどう把握するか》同格の that 節の後置
関係代名詞や関係副詞で始まる形容詞節が長い場合に後置される例は[175][176]で取り上げたが、同様に、[239][240]のように同格の that 節が長い場合も後置される傾向がある。やっかいなのは、動詞の次に that が来るため、I think that...などの that の用法と見誤りやすいことである。構文のとり違いを防ぐには、まず、that 節が長いときに後置される傾向があることをしっかり覚えておくこと、次に、自動詞と他動詞の違いには十分注意することが必要である。[239]の grow、[240]の remain はいずれも自動詞で「成長する」「残る」という意味であり、「...ということをする」の that 節は続きそうもないことがわかる。

[241] (アメリカの教育の特徴)

Because of the belief that all Americans need an education that allows them to become self-sufficient, contributing members of a democratic society, schools have always given serious attention to students who are at risk of failure. Special programs for providing extra help in critical subjects and skills have been a feature of American schools for at least half a century.

【重要単語】 risk [143] / subject [230] / sufficient [092]

【構文と語句】

- (1) Because of... 「...のせいで」
- (2) the belief that all Americans need an education 「すべてのアメリカ人が教育を必要としているという信念」 [007]
- (3) an education that allows them to... 「彼らに...させるような教育」 [013]
- (4) self-sufficient, contributing members of a democratic society 「民主的な社会の自足した、貢献的な一員」 [241]
- (5) students who are at risk of failure 「落第の危険のある生徒」
- (6) for at least half a century 「少なくとも半世紀にわたって」

a gentle people

a tranquil people

a gentle, tranquil people 温和で、穏やかな国民

【全文訳】 すべてのアメリカ人が自給自足して社会に貢献するような民主主義社会の一員となるような教育が必要である、という信念のために、学校は落第する危険のある学生に対し常に真剣な注意を払ってきた。重要な科目や技術において枠外の援助を提供するための特別なプログラムは、少なくとも半世紀の間アメリカの学校の特徴となっている。

《構文をどう把握するか》形容詞の並列

本書ではテーマとなる部分に下線が引かれているので、解釈上のヒントになっている場合が多い。[241] では、to become self-sufficient, contributing members of a democratic society の下線部が、and が存在しない並列関係のふたつの形容詞を意味している。もしも下線のヒントがないとすると、self-sufficient の後のコンマでいったん意味が切れ、contributing が分詞構文に見えてしまう可能性があるので注意。なお、第 13 章は「共通関係に注意する」であるが、ここでは語句の並列や省略の問題など、他の書物の「共通関係」の章で取り上げられないような項目も幅広く取り入れてある。

[242] (日本のイメージと現実)

Most foreigners are surprised by what they find when they come into contact with Japan for the first time. Japan has a bad image abroad. The country is seen as an overcrowded place where concern with technology and material progress has overwhelmed the more gracious aspects of life. And so it is a pleasant discovery for many visitors to encounter a gentle, tranquil people who place great emphasis on preserving their centuries-old traditions and have a highly developed sense of beauty.

[重要単語] aspect [111] / crowd [031] / encounter [026] / gentle [160] / gracious [gréiʃəs] 親切的な / image [231] / material [192] / overwhelm [òuvərhwélm] 圧倒する / tranquil [træŋkwəl] 穏やかな

[構文と語句]

- (1) what they find when they come into contact with Japan for the first time 「彼らが初めて日本と接触する時に見出すもの」 [043]
- (2) come into contact with... 「...と接触する」
- (3) for the first time 「初めて」
- (4) The country is seen as... 「その国は...とみなされている」
- (5) an overcrowded place where concern with technology and material progress has overwhelmed the more gracious aspects of life 「科学技術と物質的発展に対する関心が生活のもっと優雅な面を圧倒してしまったような、過密した場所」 [177]
- (6) And so 「だから」
- (7) it is a pleasant discovery for many visitors to... 「多くの来訪者が...するのは喜ばしい発見である」 [023]
- (8) a gentle, tranquil people 「穏やかで、落ち着いた国民」 [241]
- (9) a (gentle, tranquil) people who place great emphasis on preserving their centuries-old traditions and have a highly developed sense of beauty 「何世紀にも渡る伝統を守ることに非常に重きを置き、また高度に発達した美的感覚を持つ国民」

[全文訳] ほとんどの外国人は、初めて日本に触れるときに見出すものに驚く。海外では日本には悪いイメージがある。科学技術と物質的な発展に対する関心が生活のもっと優雅な面を圧倒してしまっているような過密した場所、とこの国は見られているのである。だから、何世紀にもわたる伝統を守ることを非常に大切に、高度に発達した美的感覚を持っている温和で穏やかな国民に出会うことは、多くの訪問者にとって気持ちよい発見なのである。

[243] (ストレス)

Stress is not only a problem for people living a highly pressured life. Those who suffer excessive monotony, boredom, or frustration because of insufficient stimulus or challenge also become ill frequently. This can be through lack of excitement in life or as a result of the anger or anxiety they feel at having little control over how they live and work. The boredom, envy, and loss of self-esteem that result from unemployment are also common sources of stress today.

[重要単語] anxiety [218] / boredom [bɔːrdəm] 退屈 / challenge [068] / envy [éni] ねたみ / esteem [188] / excess [100] / excite [iksáit] 興奮させる / frustrate [222] / monotony [mənátəni] 単調 / source [001] / stimulus [195] / stress [112]

[構文と語句]

- (1) people living a highly pressured life 「高度に圧迫された生活を生きている人々」
- (2) Those who suffer excessive monotony, boredom, or frustration 「過剰な単調さ、退屈、欲求不満に苦しんでいる人々」
- (3) because of insufficient stimulus or challenge 「不十分な刺激ややりがいのせいで」
- (4) the anger or anxiety they feel at having little control over how they live and work 「どのように自分たちが生きて働くかということを彼らがほとんど支配していないということに対して彼らを感じる怒りや懸念」 [161]
- (5) The boredom, envy, and loss of self-esteem that result from unemployment 「失業から帰結する退屈、ねたみ、そして自尊心の損失」 [243]

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) the boredom and envy 退屈とねたみ

(B) the boredom, envy, and loss of self-esteem 退屈、ねたみ、そして自尊心の喪失

[全文訳] ストレスは、高度にプレッシャーがかかった生活を送る人々にとってだけの問題なのではない。刺激ややりがいが不十分であるために、過剰な単調さや退屈、欲求不満に苦しんでいる人々もまたしばしば病気になるのである。これは、人生における興奮の不足のため、または、自分たちがいかに生きそして働くかということをはほとんど思い通りにできない、ということに対し感じる怒りや不安の結果なのかもしれない。失業に起因する退屈、ねたみ、そして自尊心の損失もまた、今日ストレスのよくある源泉なのである。

[244] (文化とは何か)

Culture primarily refers to the habits, beliefs, customs, relationships and general way of behaving of any group of people who have a culture in common. If any group of people, be it a tribe or a nation, behave in a uniform manner then there is a definite culture. Some cultures may have a lot in common but others may be totally different. In general, the older the culture the more likely it is to be distinct.

[重要単語] distinct [132] / habit [088] / manner [210] / tribe [120] / uniform [160]

[構文と語句]

- (1) Culture primarily refers to... 「文化は第一に...に言及する」
- (2) the habits, beliefs, customs, relationships and general way 「習慣、信念、慣習、関係、そして一般的な方法」 [243]
- (3) general way of behaving of any group of people 「人々のあらゆる集団のふるまいの一般的な方式」
- (4) people who have a culture in common 「一つの文化を共通に持っている人々」
- (5) If any group of people, be it a tribe or a nation, behave in a uniform manner 「もしある人々の集団が、たとえそれが部族であろうが国家であろうが、統一された方法でふるまうならば」 [137]
- (6) Some cultures may have a lot in common 「いくつかの文化は多くのものを共通に持っているかもしれない」
- (7) the older the culture the more likely it is to be distinct 「その文化が古いほど、それはより際立っていようとする」 [209]

[全文訳] 文化とは、主に習慣、信仰、慣習、関係のことであり、そして一つの文化を共通に持っている人々の任意の集団の一般的な行動様式のことを指している。もし、部族にせよ国家にせよ、ある人々の集団が一般的なやり方でふるまうならばどこでも、そこには明確な文化があるのである。いくつかの文化にはたくさんの共通点があるかもしれないが、他の文化は全く異なっているかもしれない。一般的に言って、その文化が古ければ古いほど、それは他からはますます際立っているようである。

[245] (物理学の法則)

Both experiment, the observation of phenomena under conditions that are controlled as precisely as possible, and theory, the formulation of a unified conceptual framework, play essential and complementary roles in the advancement of physics. Physical experiments result in measurements, which are compared with the outcome predicted by theory. A theory that reliably predicts the results of experiments to which it is applicable is said to embody a law of physics. However, a law is always subject to modification, replacement, or restriction to a more limited domain, if a later experiment makes it necessary.

[重要単語] domain [161] / embody [imbáði] 具体化する / formula [164] / framework [fréimwærk] 骨組み / precise [189] / restrict [056] / unify [237]

[構文と語句]

- (1) Both experiment, (the observation of phenomena under conditions that are controlled as precisely as possible,) and theory, (the formulation of a unified conceptual framework,) play essential and complementary roles in the advancement of physics 「実験と理論の両方が物理学の進歩において本質的かつ補足的な役割を果たす」 [245]
- (2) experiment, the observation of phenomena under conditions 「実験、つまり諸条件の下での現象の観察」 [221]
- (3) conditions that are controlled as precisely as possible 「可能な限り正確に制御される諸条件」 [013]
- (4) theory, the formulation of a unified conceptual framework 「理論、つまり統一された概念的な枠組みの公式化」 [221]
- (5) Physical experiments result in measurements, which are compared with the outcome predicted by theory 「物理的な実験は測定に帰着するが、それらは理論によって予想された結果と比較される」 [055]
- (6) A theory that reliably predicts the result of experiments 「実験の結果を信頼できるように予言する理論」 [013]
- (7) experiments to which it is applicable 「それが適用できる実験」 [053]
- (8) a law is always subject to... 「法則はいつも...に従属している」

[全文訳] 実験、つまり可能な限り精密に制御された条件下における事象の観察と、理論、つまり統合された概念の枠組みの公式化との両方が、物理学の進歩において本質的かつ補足的な役割を果たしている。物理的な実験は測定に帰着し、それらは理論によって予想された結果と比較されるのである。その理論があてはまる実験の結果を確実に予測するような理論は、物理学の法則を具体化していると言われる。しかし、後の実験によって必要になったときには、法則というものは常に修正、置き換え、またもっと限られた領域への限定ということに従属しているのである。

[246] (学習する動物)

It is only quite recently that scientists have begun to observe the normal behaviours of wild animals with real care, and the results have been surprising. It has become apparent that the classical distinction between animal behaviour which is governed by inborn instinct and human behaviour which is governed by reason and learning must be abandoned. Animals, too, can learn and in some cases they can pass on what they learn. Indeed in the long run learned behaviour can even have consequences for physical evolution.

【重要単語】 apparent [008] / inborn [ɪnbɔːrn] 先天的な / physical [023]

【構文と語句】

- (1) It is only quite recently that... 「...ということはほんのつい最近である」(...の内容は care まで) [037]
- (2) It has become apparent that... 「...ということは明白になった」(...の内容は abandoned まで) [031]
- (3) the classical distinction between animal behaviour (which is governed by inborn instinct) and human behaviour (which is governed by reason and learning) must be abandoned 「動物的なふるまいと人間的なふるまいの間の古典的な区別は捨て去られなければならない」 [245]
- (4) animal behaviour which is governed by inborn instinct 「生まれながらの本能によって支配される動物的なふるまい」
- (5) human behaviour which is governed by reason and learning 「理性と学習によって支配される人間的なふるまい」
- (6) they can pass on what they learn 「彼らは自分たちが学んだものを伝えることができる」 [043]
- (7) in the long run 「長期的には」

【全文訳】 科学者が野生の動物の通常の行動を本当に注意を払って観察し始めたのはほんのつい最近のことであるが、その結果は驚くべきものであった。先天的な本能に支配されている動物の行動と、理性と学習によって支配されている人間の行動との古典的な区別は捨て去らねばならない、ということが明らかになったのである。動物もまた学習することができ、いくつかの場合には学習した内容を伝えることができる。実際、長期的に見ると学習された行動は身体の進化という結果を生むことさえある。

《構文をどう把握するか》 both A and B、between A and B を見逃さない
[245]と[246]では、both A and B、between A and B という中学レベルの相関語句がカギとなっている。both や between と and があまりにも離れているため見誤りやすいが、間違いを防ぐためには、「both や between が登場し、その次の名詞が単数扱いのものであれば、後に and が出てくるはずである」ということを意識して読まなければならない。

[247] (空想科学小説)

Science fiction is a relatively recent branch of popular literature, since the scientific elements on which it is based are themselves recent. Only after it was generally agreed during the eighteenth century that science was an important influence on society, could science's relation to the future be written about. To the nineteenth century science was an imaginatively exciting and somewhat disturbing element of life; what the future might be, or what the present ought to be, in the light of science's ability to change things, fascinated the thinkers of the age. Fiction of fantasy that is, of the unexplained impossibility is of course as old as fairy tale and myth. Fiction of science of the explicable possibility depended on the post-Newtonian world's faith in science's ability to explain and shape experience.

[重要単語] disturb [168] / element [éləmənt] 要素 / excite [243] / fairy [139] / faith [198] / fantasy [171] / fascinate [131] / fiction [150] / myth [110] / tale [139]

[構文と語句]

- (1) since the scientific elements (on which it is based) are themselves recent 「科学的な要素がそれ自体最近のものなので」
- (2) the scientific elements on which it is based 「それが基盤としている科学的な要素」 [053]
- (3) Only after it was generally agreed (during the eighteenth century) that..., could science's relation to the future be written about 「...ということが一般的に認められたあとにのみ、未来に対する科学の関係が書かれることができた」 [031]
- (4) Only after it was generally agreed during the eighteenth century 「それが一般的に認められたあとにのみ、つまり、18世紀の間に」 [233]
- (5) an imaginatively exciting and somewhat disturbing element of life 「想像力を刺激し、何かしら雑多な生の要素」 [247]
- (6) what the future might be, or what the present ought to be 「未来がどのようになるかもしれないか、また現在はどうあるべきか」
- (7) in the light of... 「...から見て」
- (8) that is 「すなわち」
- (9) Fiction of fantasy (that is, of the unexplained impossibility) is of course as old as fairy tale and myth 「空想的な作り話は、もちろん、おとぎ話や神話と同じくらい古い」
- (10) Fiction of science (of the explicable possibility) depended on... 「科学的な作り話は...に依存している」

an imaginatively exciting element of life somewhat disturbing element of life an imaginatively exciting <u>and</u> somewhat disturbing element of life AX + BX = (A+B)X
--

[全文訳] 空想科学小説は、それが足場としている科学的な要素自体が最近のものなので、大衆小説では比較的最近の分野である。科学が社会に重要な影響を及ぼすということが一般的に認められて初めて それは18世紀のことであるが 科学の未来との関係が書かれることが可能になった。19世紀まで科学は想像力にあふれて生活を生き生きとさせ、いくらか騒然とさせる要素であった。あるかもしれない未来の姿、また現在のあるべき姿は、物事を変化させる科学の能力から照らし出されると、当時の思想家を魅了したのである。空想的な小説 説明できないありえないことの小説 はもちろん童話や神話と同じくらい古い。科学的な小説 説明できるありうることの小説 はニュートン以後の世界が持っている、経験を説明し形成する科学の能力への信仰に立脚している。

[248] (現代の偏見)

The tendency to look for some outside group to blame for our misfortunes is certainly common and it is often sustained by social pressures. There seems to be little doubt that one of the principal causes of prejudice is fear: in particular the fear that the interests of our own group are going to be endangered by the actions of another. This is less likely to be the case in a stable, relatively unchanging society in which the members of different social and occupational groups know what to expect of each other, and know what to expect for themselves. In times of rapid social and economic change, however, new occupations and new social roles appear, and people start looking jealously at each other to see whether their own group is being left behind.

[重要単語] blame [101] / fortunate [081] / jealousy [dʒɛləsi] ねたみ / prejudice [113] / principal [228] / stable [110] / sustain [səsteɪn] 耐える / tendency [063]

[構文と語句]

- (1) The tendency to look for... 「...を探す傾向」 [063]
- (2) to blame for our misfortunes 「私たちの不幸に対して非難するために」
- (3) There seems to be little doubt that... 「...ということを疑うことはほとんどないように思える」 (...の内容は another まで) [007]
- (4) the fear that... 「...という恐れ」 (...の内容は another まで) [007]
- (5) This is less likely to be the case 「これはより少なく真実であるようだ」
- (6) a stable, relatively unchanging society 「安定した、比較的に不変の社会」 [241]
- (7) a (stable, relatively unchanging) society in which the members of different social and occupational groups know... 「異なる社会的および職業的な集団の構成員が...を知っているような社会」 [053][247]
- (8) what to expect of each other 「互いに何を期待すべきか」
- (9) what to expect for themselves 「彼ら自身のために何を期待すべきか」
- (10) whether their own group is being left behind 「彼ら自身の集団が後に残されていないかどうか」 [057]

[全文訳] 不運に対する非難を浴びせるために外部の集団を探す傾向は確かにありふれたものであり、しばしば社会的な圧力によって支えられている。偏見の主要な原因の一つが恐れであるということはほとんど疑う余地がない。それは、特に自分たちの集団の利益が別の集団の行動によって危険にさらされるであろうという恐れである。社会的・職業的に異なった集団の構成員が、お互いに対し何を期待すべきか、そして自分たち自身のためには何を期待すべきかを知っているような、安定していて比較的变化のない社会では、このことは真実味が少ないように思える。しかし、社会的・経済的に迅速な変化が起こる時代には、新しい職業や新しい社会的な役割が現われ、人々は自分の集団が取り残されてしまっていないかを確認するために互いを嫉妬深く眺めはじめているのである。

[249] (言語とその話者)

Estimating the number of speakers of a living language is, if anything, more complicated than estimating the number of languages. Any language which continues to be spoken in an area counts as 'one' in our language total. But the number of its speakers may vary wildly, from one decade to the next. A contemporary example is Vietnamese, where the movements of population since the Vietnam War have led to dramatic differences, in both the total number of speakers and the places they are to be found. An even more recent example is the massive changes that have affected people in Ethiopia and the surrounding regions during the famine of the early 1980s. The combined effects of large-scale loss of life, refugee migrations, and local government policies to relocate people mean that all estimates are now seriously out of date.

[重要単語] complicate [092] / contemporary [042] / decade [dékeid] 10年間 / estimate [029] / famine [168] / local [140] / locate [034] / massive [033] / migrate [máigreit] 移住する / policy [115] / refugee [réfju:dʒ] 避難 / scale [090] / surround [230]

[構文と語句]

- (1) if anything 「とりたてて言えば」
- (2) Any language which continues to be spoken in an area 「ある地域で話され続けているいかなる言語も」
- (3) Vietnamese, where the movements of population since the Vietnam War have led to dramatic differences 「ベトナム戦争以来の人口の動きが劇的な違いを導いたベトナム語」 [177]
- (4) the places they are to be found 「それらが見つげられる場所」 [177]
- (5) the massive changes that have affected people in Ethiopia and the surrounding regions 「エチオピアと周囲の地域の人々に影響した大規模な変化」 [013]
- (6) The combined effects of large-scale loss of life, refugee migrations, and local government policies to relocate people 「大規模な人命の喪失と、難民の移住と、そして人々を移転させるという地方政府の政策とが結合した影響」 [249]
- (7) The combined effects (of large-scale loss of life, refugee migrations, and local government policies to relocate people) mean that... 「結合した影響は...ということの意味している」 [001]

the needs of children the needs of adolescents the needs of children <u>and</u> adolescents $XA + XB = X(A+B)$

[全文訳] 一つの現存している言語を話す人の数を推定することは、どちらかと言えば、言語の数を推定するよりも複雑である。一つの地域で話され続けている言語はどれでも、人間の言語全体の内の「一つ」と数えられる。しかし、その話者の数はある十年間から次の十年間で非常に激しく変化するかもしれない。現代の一例はベトナム語であり、そこでは、話者の総計と彼らの居住地という二点において、ベトナム戦争以来の人口の変動によって劇的な違いが導かれた。さらに最近の例は1980年代初めの飢饉において、エチオピアと周囲の地域の人々に影響した大規模な変化である。大規模な人命の喪失と、難民の移住と、そして人々を移転させるという地方政府の政策とが結びついて及ぼす影響は、すべての推定は今ではひどく時代遅れであるということの意味しているのである。

[250] (非行への対処と病気への対処)

Cries and misbehavior from children and adolescents are, in a way, very much like a sore throat, stuffed-up nose, aching muscles or a fever. All are symptoms. All are causes. A medical practitioner knows that when the virus or bacteria that is causing physical symptoms is eliminated, the unpleasant feelings will be reduced. Similarly, when parents correctly identify and provide remedies that address the needs of children and adolescents, the symptoms of crying or misbehavior will also disappear.

[重要単語] address [ə'dres] 話しかける / adolescence [196] / bacteria [bæktəriə] 細菌 / eliminate [ilimə'neɪt] 除去する / fever [fɪ:vər] 発熱 / identify [026] / muscle [095] / remedy [rémədi] 治療 / sore [sɔ:r] 痛い / stuff [stʌf] 詰める / symptom [símptəm] 兆候 / virus [váiərəs] ウイルス

[構文と語句]

- (1) in a way 「ある意味では」
- (2) a sore throat, stuffed-up nose, aching muscles or a fever 「のどの痛み、鼻づまり、筋肉痛や発熱」 [243]
- (3) A medical practitioner knows that... 「開業医は...ということを知っている」(...の内容は reduced まで) [009]
- (4) the virus or bacteria that is causing physical symptoms 「身体的な症状を引き起こしているウイルスや細菌」 [013]
- (5) remedies that address... 「...に見合う治療薬」 [013]
- (6) the needs of children and adolescents 「子どもたちや若者の必要」 [249]

[全文訳] 子どもと青少年の泣き声や非行は、ある意味で、のどの痛みや鼻づまり、筋肉痛、または発熱に大変似ている。すべてが症状である。すべてが原因なのである。身体の症状を引き起こしているウイルスやバクテリアが取り除かれたときに不快な感覚が減少する、ということを医者を知っている。同様に、両親が子どもや青少年の必要とするものに働きかける治療法を正しく認識して与えるとき、泣いたり非行を行ったりするという症状もまた消え去るのである。

[251] (水の消費)

Agriculture is by far the largest consumer of water, swallowing 60 percent of global consumption. While many believe irrigation a modern necessity, inefficient systems lead to a 40 - 60 percent evaporation. Industry accounts for 32 percent of global water consumption. Often used for cooling, much of the water can be treated and recycled, but in most cases is drained as waste. The last eight percent of water consumption is used for municipal and domestic purposes and demands the highest purity level.

[重要単語] drain [dreɪn] 排水 / evaporate [017] / irrigation [ɪrəˈɡeɪʃən] かんがい / municipal [mjuːnɪsəpəl] 市営の / pure [235] / recycle [075] / swallow [swɑːləʊ] 飲み込む / treat [042]

[構文と語句]

- (1) by far 「断然に」
- (2) swallowing 60 percent of global consumption 「地球上の消費の 60 パーセントを飲み込みつつ」 [095]
- (3) Often used for cooling 「しばしば冷却のために用いられて」
- (4) much of the water can be treated and recycled, but in most cases is drained as waste 「大量の水は処理されて再利用され得るが、しかしほとんどの場合廃棄物として排出される」
- (5) The last eight percent of water consumption is used for municipal and domestic purposes and demands the highest purity level 「水の消費量の最後の 8 パーセントは都市と家庭の目的に使用され、最も高い水準の清潔さを要求する」 [251]

The last eight percent of water consumption is used for municipal and domestic purposes .

The last eight percent of water consumption demands the highest purity level.

The last eight percent of water consumption is used for municipal and domestic purposes and demands the highest purity level.

[全文訳] 農業は飛び抜けて最大の水の消費者であり、世界の消費量の 60 パーセントを飲み尽くしている。かんがいが現代に不可欠なものであると多くの人々が信じている一方で、能率の悪い方法のせいで 40～60 パーセントの水は蒸発してしまっている。工業は世界の水の消費量の 32 パーセントを占めている。しばしば冷却に使われて、大量の水が化学処理され再利用されるのであるが、ほとんどの場合は廃棄物として排出される。水の消費量の最後の 8 パーセントは都市と家庭の目的のために使用され、最上級の清潔さが要求される。

[252] (英国の支配階級)

For many hundreds of years Britain had been ruled by a tiny elite who owned most of the wealth, made all the important decisions and exercised exclusive class power. It was not to be expected that this privileged position would be surrendered easily, and despite the industrial revolution and the widening of the franchise the aristocracy continued to dominate political and social life until the end of the nineteenth century.

[重要単語] aristocracy [235] / exclude [136] / privilege [233] / surrender [sə'rendər] 降伏する / tiny [046]

[構文と語句]

- (1) a tiny elite who owned most of the wealth, made all the important decisions and exercised exclusive class power 「富のほとんどを所有し、すべての重要な決定を下し、排他的な階級権力を行使していたちっぼけなエリート層」 [251]
- (2) It was not to be expected that... 「...ということは期待することができなかった」(…の内容は easily まで) [029]
- (3) despite the industrial revolution and the widening of the franchise 「産業革命と参政権の拡大にも関わらず」

[全文訳] 何百年もの間英国は、富の大半を所有し、すべての重要な決定を下し、排他的な階級権力を行使していたちっぼけなエリート層に支配されていた。この特権ある地位が簡単に引き渡されるということは期待できず、産業革命と参政権の拡大にもかかわらず、19世紀の終わりに至るまで特権階級は政治的・社会的生活を支配し続けた。

《構文をどう把握するか》動詞 and 動詞

動詞と動詞が and で結ばれていること自体は、目新しい事項ではなく、School year begins in April and ends in March.など中学1年でも理解できる。しかし、英文が難解になり、しかも動詞が名詞と同じ形をしているとこれが見抜けなくなる。[251]で、purposes and demands が名詞 and 名詞に見えてしまうのも無理はないが、次の the highest purity level という名詞句が続くことで demands が動詞であることに気づかなければならない。

[253] (科学教育の理念と現実)

The old humanistic faith conceived science, together with mathematics, to be almost as readily accessible to understanding and interest as literature and history. The belief that the fully developed man must have, and would want to have, some knowledge of science and mathematics was until recently taken for granted in the American theory of higher education and was implemented in the requirements of the curriculum. These requirements, it is well known, are undergoing severe friction and in many colleges have been abolished. No successful method of instruction has been found, and the need for finding one no longer seems pressing, which can give a comprehension of science in its present state of development to those students who are not professionally committed to its mastery and especially endowed to achieve it.

【重要単語】 access [223] / commit [143] / conceive [039] / endow [144] / faith [198] / friction [fríkʃən] 摩擦 / implement [ɪmpləmənt] 実施する / imply [impláɪ] 暗示する / mastery [máɪstəri] 支配 / mathematics [039] / severe [168] / undergo [ʌndərgóu] 経験する

【構文と語句】

- (1) The old humanistic faith conceived science(, together with mathematics,) to be... 「古い人文主義的な信念は科学を...であると考えていた」
- (2) to be almost as readily accessible to understanding and interest as literature and history 「文学や歴史とほとんど同じくらいに容易に理解と面白さに接近できる」
- (3) The belief that... 「...という信念」(...の内容は mathematics まで) [007]
- (4) the fully developed man must have, and would want to have, some knowledge of science and mathematics 「完全に発達した人は、科学や数学の知識を持たねばならず、また持とうと欲するであろう」 [253]
- (5) The belief (...) was until recently taken for granted 「その信念は最近まで当然と考えられていた」
- (6) it is well known 「よく知られているように」 [271]
- (7) successful method of instruction (has been found, and the need for finding one no longer seems pressing,) which can give a comprehension of science in its present state of development to those students 「発展の現在の状況にある科学の理解を生徒たちに与えることのできる成功する教授方法」 [175]
- (8) those students who are not professionally committed to its mastery and especially endowed to achieve it 「専門的にその熟達に関与しておらず、とりわけそれを成し遂げることを授与されていない生徒たち」 [251]

The fully developed man must have some knowledge of science.

The fully developed man would want to have some knowledge of science.

The fully developed man must have, and would want to have, some knowledge of science.

【全文訳】 古い人文主義的な信念は科学を、数学とともに、文学や歴史とほとんど同じように簡単に理解でき、興味をそそるものと考えていた。完全に発達した人間は科学と数学の知識を持たねばならず、持とうとするだろうという信念は、最近までアメリカの高等教育の理論では当然のものと考えられており、カリキュラムの必須事項として実行されていた。これらの要件は、よく知られているように、厳しい摩擦を経験しており、多くの大学では廃止されてしまった。科学に精通することに専門的に関わらず、とりわけそれを成し遂げるように恵まれていない生徒たちに、現在の発展状況における科学を理解させることのできる、うまい講義の方法は見つからず、またそれを見つける必要はもはや緊急ではなくなったように見える。

[254] (科学の原理)

Science rests ultimately on a set of assumptions, usually called axioms. These are statements, such as that the universe is infinite in all directions; or that science studied on the planet Earth will yield exactly the same results in the same circumstances in any other part of the universe. The truth of axioms like these is impossible to prove, but one of the objectives of science is, or should be, to keep them under continuous review. The concept of time, for example, was implicitly thought until this century to be the same for any observer, anywhere, but Einstein showed that time was strictly a local matter. The axioms of constant time were shattered as soon as Einstein's theory had been accepted.

[重要単語] direction [082] / implicit [implisit] 暗黙の / infinite [047] / rest [222] / review [rivju:] 復習する / shatter [ʃætər] 打ち砕く / ultimate [178] / yield [ji:ld] 産出する

[構文と語句]

- (1) a set of assumptions, usually called axioms 「普通は原理と呼ばれている、一揃いの仮説」 [083]
- (2) These are statements, such as that... ; or that~ 「これらは...や~というような陳述である」 (...の内容は directions まで、~の内容は universe まで)
- (3) science studied on the planet Earth 「地球という惑星の上で研究される科学」 [085]
- (4) one of the objectives of science is, or should be, to keep them under continuous review 「科学の目的の一つは、またはそうであるべきなのは、それらを絶えず途切れなく再吟味することである」 [061][253]
- (5) The concept of time(, for example,) was (implicitly) thought (until this century) to be... 「時間の概念は、...であると考えられていた」
- (6) Einstein showed that... 「...であるとしてアインシュタインは示した」 [001]
- (7) The axioms of constant time were shattered as soon as Einstein's theory had been accepted 「アインシュタインの理論が受け入れられたや否や、定常的な時間という公理は打ち砕かれた」

[全文訳] 科学は、通常は原理と呼ばれる仮定の集合に究極的には基づいている。これらの原理とは、「宇宙は全方向において無限である」とか「地球という惑星上で研究された科学は、同じ状況ならば宇宙の他のどの場所でも全く同じ結果を生むであろう」というような記述のことである。これらのような原理の真偽を証明することは不可能であるが、しかし、科学の目的の一つであり、またはそうであるべきなのは、それらの原理を常に再検討しつづけることである。たとえば、時間の概念は任意の場所にいる任意の観察者にとって同じであると今世紀に至るまで暗黙に考えられていたのであるが、アインシュタインが時間は厳密には局地的な問題であることを示したのである。アインシュタインの理論が認められるとすぐに、不変の時間という原理は打ち砕かれた。

[255] (環境の知性への影響)

Imagine now that we take two identical twins and put them in different environments. We might send one, for example, to a university and the other to a factory where the work is boring. We would soon find differences in intelligence developing, and this indicates that environment as well as birth plays a part. This conclusion is also suggested by the fact that people who live in close contact with each other, but who are not related at all, are likely to have similar degrees of intelligence.

[重要単語] boredom [243] / conclude [013] / indifferent [132]

[構文と語句]

- (1) Imagine (now) that... 「...であると想像してみよ (…の内容は environments まで) [001]
- (2) a factory where the work is boring 「そこでは仕事が退屈な工場」 [177]
- (3) this indicates that... 「これは...ということを指し示している」 [001]
- (4) environment as well as birth plays a part 「環境は生まれと同じくらいに役割を果たしている」
- (5) the fact that... 「...という事実」(…の内容は intelligence まで) [007]
- (6) people who live in close contact with each other, but who are not related at all 「お互いに緊密な接触の中で暮らしているが、しかしまったく血縁関係がない人々」 [255]

People who live in close contact with each other are likely to have similar degrees of intelligence.

People who are not related at all are likely to have similar degrees of intelligence.

People who live in close contact with each other, but who are not related at all, are likely to have similar degrees of intelligence.

[全文訳] 今、二人の一卵性の双子を取り出し、異なる環境においたと想像してみよう。たとえば、片方を大学へやり、もう片方を仕事が退屈な工場にやるとする。そうしたらすぐに、知能の発達において差が見られるようになり、このことは、生まれと同じくらいに環境が重要な役割を果たすことを示している。まったく血縁関係がないにもかかわらず、お互いに親密に連絡を取り合っている人々が、往々にして似たような知性の度合いを持っている、という事実からもこの結論は示唆される。

[256] (ヨーロッパ人の自然礼賛)

It is a curious fact that enthusiasm for country life and love of natural scenery are strongest and most widely diffused precisely in those European countries which have the worst climate and where the search for the picturesque involves the greatest discomfort. Nature worship increases in an exact ratio with distance from the Mediterranean (i.e. the Sea which separates Europe from Africa). The Italians and the Spanish have next to no interest in nature for its own sake. The French feel a certain affection for the country, but not enough to make them desire to live in it if they can possibly inhabit the town. The south Germans and Swiss form an apparent exception to the rule. They live nearer to the Mediterranean than the Parisians, and yet they are fonder of the country.

[重要単語] affection [167] / comfort [077] / diffuse [difjú:z] 拡散する / distance [025] / enthusiasm [in0jú:ziæzəm] 熱中 / inhabitant [022] / picturesque [pìktʃərəsk] 絵のように美しい / precise [189] / ratio [réifou] 比率 / scene [si:n] 光景 / worship [wó:rʃip] 崇拜

[構文と語句]

- (1) It is a curious fact that... 「...というのは奇妙な事実である」(…の内容は discomfort まで) [031]
- (2) those European countries which have the worst climate 「最もひどい気候を持つヨーロッパの国々」
- (3) those European countries (which have the worst climate and) where the search for the picturesque involves the greatest discomfort 「絵のように美しいものの探求が最も大きい不快を含んでいるヨーロッパの国々」 [255]
- (4) the Sea which separates Europe from Africa 「ヨーロッパをアフリカから分ける海」
- (5) The Italians and the Spanish have next to no interest in... 「イタリア人とスペイン人は...にほとんど興味を持っていない」
- (6) for its own sake 「それ自体のために」
- (7) The French feel a certain affection for the country, but not enough to... 「フランス人は田舎にある愛情を感じているが、...するほど十分ではない」 [071]
- (8) They live nearer to the Mediterranean than the Parisians 「彼らはパリ人よりも地中海の近くに住んでいる」
- (9) and yet 「それでも」
- (10) they are fonder of... 「彼らは...をより好んでいる」

[全文訳] 田園生活への情熱と自然の情景への愛が、気候が最悪であり、絵のような美しさの探求に最もひどい困難が伴うヨーロッパの国々でまさに最も強く、最も広汎に広がっているというのは、奇妙な事実である。自然礼賛は地中海（すなわちヨーロッパをアフリカから分けている海）からの距離に正確に比例して増大する。イタリア人とスペイン人は自然それ自体に関心をほとんど持っていないのである。フランス人は田舎にある情愛を感じているが、ひょっとすると町に住むことができるというときに、田舎に住むことを熱望させるほどではない。南ドイツやスイスの人々はこの法則の明らかな例外である。彼らはパリ人よりも地中海の近くに住んでいるが、それでも彼らは田舎をより好んでいるのである。

[257] (女性運動の目標)

On the Women's Liberation Movement's ultimate goal all women are united. They demand an end to the male superiority which, they feel, dominates almost every aspect of their daily lives, from the government of their country to the organization of their religion and the structure of their families. They aim to overthrow the traditions of centuries which subtly indoctrinate girls, from early childhood, with the philosophy that their role in life is subordinate; that personal fulfillment depends less upon the development of their own potential than the choice of man they marry; that beauty is desirable and brains an embarrassment.

[重要単語] choice [093] / embarrass [imbærəs] 恥ずかしい思いをさせる / fulfill [fulfɪl] 果たす / liberty [003] / male [105] / overthrow [òuvərθróu] 覆す / potential [225] / subordinate [125] / subtle [sÁtl] 微妙な / unite [ju:náit] 結び付ける

[構文と語句]

- (1) the male superiority which, they feel, dominates almost every aspect of their daily lives 「彼女たちの日常生活のほとんどあらゆる面を支配している、と彼女らが感じるような、男性の優越」 [271]
- (2) almost every aspect of their daily lives, from the government of their country to the organization of their religion and the structure of their families 「彼女らの日常生活のほとんどあらゆる側面、国家の政府から彼女らの宗教の組織や家庭の構造まで」
- (3) the traditions of centuries which subtly indoctrinate girls, from early childhood, with the philosophy 「少女たちに、幼年期の初めから、その哲学を巧妙に教え込むような、何世紀にもわたる伝統」
- (4) the philosophy that their role in life is subordinate; that... ; that ~ 「人生における彼女たちの役割は劣っており、...であり、~であるという哲学」 [231]
- (5) personal fulfillment depends less upon... than ~ 「個人的な充足は...よりも~に依存している」 [217]
- (6) beauty is desirable and brains an embarrassment 「美しさが望ましく、頭脳は恥である」 [257]

Beauty is desirable and brains are an embarrassment.

Beauty is desirable and brains an embarrassment.

Man was so weak and nature was so strong.

Man was so weak and nature so strong.

[全文訳] 女性解放運動の究極の目標において、すべての女性は団結している。自分たちの国家の政府から宗教組織や家族構造に至るまで、日常生活のほとんどすべての面を支配していると彼女たちが感じているような男性優位に対して、その終焉を要求しているのである。人生における彼女たちの役割は劣っており、個人的な満足感や彼女たち自身の潜在能力の発達よりも、どの男と結婚するかにかかっていて、美しさが望ましくて知性は恥である、という人生観をごく幼いころから巧妙に女の子に教え込むような、何世紀にもわたる伝統を覆すことを彼女らは目指している。

[258] (人間は自然の主人か)

In relation to nature, early man was so weak and nature so strong as to make man almost her slave. It was natural, therefore, that he should have dreamed of a future in which their relative positions would be reversed, a time when he would be the master and nature the slave. We have already reached the point where there is almost nothing we cannot compel nature to do, but we are finding to our cost that nature cannot be enslaved without enslaving ourselves.

【重要単語】 compel [210] / cost [019] / reverse [125] / slave [sleiv] 奴隷

【構文と語句】

- (1) early man was so weak and nature so strong as to... 「初期の人間は非常に弱く、自然は...するほどに非常に強かった」 [257]
- (2) It was natural, therefore, that... 「したがって、...ということは自然であった」(...の内容は slave まで) [031]
- (3) he should have dreamed of a future (in which their relative positions would be reversed), a time (when he would be the master and nature the slave) 「彼は一つの未来を、つまり一つの時を、夢見たはずである」 [223]
- (4) a future in which their relative positions would be reversed 「そこにおいて彼らの相対的な地位が逆転するであろう未来」 [053]
- (5) a time when he would be the master and nature the slave 「彼が主人であり、自然が奴隷であるだろう時」 [177][257]
- (6) the point where there is almost nothing we cannot compel nature to do 「私たちが自然に行うように強制できないことはほとんど何もない地点」 [177]
- (7) we are finding (to our cost) that... 「私たちは...ということを見出しつつある」 [001]
- (8) to our cost 「私たちがひどい目に遭って」

【全文訳】 自然との関係において、太古の人間は非常に弱く、自然は人間をほとんど奴隷にするほどに強力であった。したがって、人間と自然の相対的な地位が逆転する未来、つまり人間が主人となり自然が奴隷となる時を人間が夢見たはずだ、ということは自然なことであった。私たちは既に、私たちが自然に強制できないことはほとんど何もない地点に到達してしまったが、私たちは痛い目に遭って、私たち自身を奴隷化することなしに、自然は奴隷化され得ないということを見出しつつある。

[259] (人間とコミュニケーション)

Human beings are talkative creatures and always have been, so far as we can see. It was our urge to communicate with each other and growing ability to do so that was probably the chief factor in the development that made us different from all other animals. Leading anthropologists are now of the opinion that it was not so much aggressiveness as ability to co-operate that gave the earliest forms of man a superiority over others of the ape family, and cooperation entails communication.

[重要単語] aggressive [210] / anthropology [171] / ape [aip] 類人猿 / chief [072] / creature [091] / entail [intéil] 必然的に伴う / urge [ə:rdʒ] 駆り立てる

[構文と語句]

- (1) Human beings are talkative creatures and always have been, so far as we can see 「人間は話好きな生き物であり、また私たちが知ることのできる限りはずっとそうであった」 [259]
- (2) It was... and ~ that was probably the chief factor in the development (that made us different from all other animals) 「おそらく発展における主要な要因は、...であり~であった」 [179]
- (3) our urge to... and growing ability to ~ 「私たちの...する衝動と、成長しつつあった~する能力」 [063]
- (4) the chief factor in the development that made us different from all other animals 「私たちをすべての他の動物たちから区別した発展」 [013]
- (5) Leading anthropologists are now of the opinion that... , and ~ 「指導的な人類学者は今や...と~という意見を持っている」 (...の内容は family まで、~の内容は communication まで) [143]
- (6) it was... that gave the earliest forms of man a superiority over others of the ape family 「最も初期の形態の人間に、他の類人猿の種族に対する優越を与えたのは...である」 [037]
- (7) not so much aggressiveness as ability to co-operate 「攻撃性よりもむしろ協力する能力」

Human beings are talkative creatures and always have been talkative creatures.

Human beings are talkative creatures and always have been.

[全文訳] 人間は話好きな生き物であり、また私たちが知りうる限りはずっとそうであった。お互いにコミュニケーションをとろうとする私たちの衝動や、そうするために成長しつつあった能力こそが、おそらく人間を他のすべての動物から区別した発達の中での中核的な要素だったのである。攻撃性よりもむしろ協調する能力こそが、最も原始的な形態の人間に他の類人猿の種族への優越を与え、協調にはコミュニケーションが必要なのである、という見解を現在では一流の人類学者たちが有している。

[260] (アメリカにおけるビジネスと自由)

A contrast is often made between business, which is competitive, and government, which is a monopoly. Because business is competitive, many Americans believe that it is more supportive of freedom than government, even though government leaders are elected by the people and business leaders are not. Many Americans believe, then, that competition is as important, or even more important, than democracy in preserving freedom. So closely is competitive business associated with freedom in the minds of most Americans that the term “free enterprise” rather than the term “capitalism” is most often used to describe the American business system.

[重要単語] capital [062] / compete [062] / contrast [053] / elect [054] / enterprise [174] / monopoly [mənápəli] 独占 / support [030]

[構文と語句]

- (1) between business, which is competitive, and government, which is a monopoly 「競争的であるビジネスと独占である政治との間で」 [055]
- (2) many Americans believe that... 「多くのアメリカ人は...ということを知っている」(…の内容は government まで) [001]
- (3) even though government leaders are elected by the people and business leaders are not 「政府の指導者は国民によって選ばれ企業の指導者はそうでないにも関わらず」 [259]
- (4) Many Americans believe,(then,)that... 「多くのアメリカ人は...ということを知っている」(…の内容は freedom まで) [001]
- (5) So closely is competitive business associated with freedom in the minds of most Americans that... 「ほとんどのアメリカ人の頭の中で、競争的なビジネスは非常に密接に自由と関連づけられているので、...ということになる」(…の内容は system まで) [133]
- (6) the term “free enterprise” rather than the term “capitalism” 「『資本主義』という言葉よりも『自由企業』という言葉が」

[全文訳] 競争的であるビジネスと独占である政治とはよく対比される。ビジネスは競争的であるので、政治の指導者が国民によって選ばれ、ビジネスの指導者はそうでないにも関わらず、多くのアメリカ人はビジネスのほうが政治よりも自由を支えていると信じている。つまり、多くのアメリカ人は、自由を守る上では競争は民主主義と同じくらい、もしくはそれよりも大事であると信じているのである。ほとんどのアメリカ人の頭の中で、競争的なビジネスは自由と大変緊密に関連づけられているので、アメリカのビジネスの仕組みを説明するには「資本主義」という言葉よりもむしろ「自由な企業」という言い回しがよく使われる。

[261] (習慣の力)

Cultural habits save time by enabling us to perform our customary roles without thinking. If we had unlimited choice in table manners, clothes, marriage arrangements, and so on, each act would require a consideration of facts, a decision, and probably quite a few changes of mind. But, unfortunately or not, our freedom of choice is not unlimited. We can decide whether to go to church on a fine Sunday morning or to play golf instead; once the decision is made, however, our behavior in church, or on the golf course, is largely predictable. It is unlikely, for example, that anyone attending church will get up and begin to argue with the minister. As a result, a social scientist can predict what most people will do in a familiar situation even though he can never be sure what a single individual will do.

[重要単語] arrange [ə'reɪndʒ] 整理する / choice [093] / manner [210] / minister [135]

[構文と語句]

- (1) If we had unlimited choice (in table manners, clothes, marriage arrangements, and so on,) each act would require a consideration of facts, a decision, and probably quite a few changes of mind 「もし私たちが無限の選択肢を持っているとしたら、それぞれの行為は事実の考察、決定、そしておそらくかなり多くの気持ちの変更を必要とするだろう」 [261]
- (2) unfortunately or not 「不幸にも、それともそうでないか」
- (3) We can decide whether to... 「私たちは...するかどうかを決定することができる」
- (4) once the decision is made 「一度決定がなされれば」
- (5) It is unlikely, (for example,) that... 「...ということはあるにない」 [031]
- (6) anyone attending church 「誰か教会に出席している人」
- (7) As a result 「結果として」
- (8) what most people will do in a familiar situation 「たいていの人々がありふれた状況においてしようとすること」 [043]
- (9) even though he can never be sure what a single individual will do 「たとえ彼が一人の個人が何をしようとするかをけっして確信できなくても」 [043]

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) If it is not raining, we **will** be able to walk. もしも雨が降っていなければ、歩けるだろう。

(B) If it was [were] not raining, we **would** be able to walk.

もしも雨が降っていなかったならば、歩けただろうに。

[全文訳] 文化的な習慣は、私たちが考えなくても習慣的な役割を行えるようにすることによって、時間を節約してくれる。もし、テーブルマナー、衣服、結婚の準備などにおいて無限に選択肢があるのならば、それぞれの行為が事実の考察、決定、そしておそらく気持ちの上でのかなり多くの変更を必要とするだろう。しかし、これが不運であろうがそうでなかるうが、私たちの選択の自由は無制限ではない。私たちは、晴れた日曜日の朝に教会に行くか、その代わりにゴルフをするかを決めることができる。しかし一旦決定が下されれば、教会またはゴルフ場での私たちのふるまいの大部分は予測されるのである。たとえば、教会に参列している誰かが立ち上がって牧師と議論を始めるなどということはあるにない。その結果、社会学者は、たとえ一人の個人が何をしようするかについてけっして確信を持ってなくても、ありふれた状況においてほとんどの人がすることを予測することはできるのである。

[262] (言語の恣意性)

In language there is no necessary connection between a linguistic form and that which is signified by it. There is no particular reason, other than convention, why the combination of sounds “snake” should stand for a notion of “limbless reptile.” The notion itself does not determine the sounds we use to signify it. If this were the case, all languages would settle on the same sound group to signify equivalent notions, which they clearly do not: “snake” in German, for example, is “*Schlange*,” and in Polish “*waz*” both of which are quite remote in pronunciation from each other and from the English. Thus, even though a word may sound particularly appropriate to us, it is none the less only by convention that it carries its particular meaning. The link between the sound and meaning is for the most part quite arbitrary.

[重要単語] appropriate [152] / arbitrary [á:rbatrèri] 恣意的な / convention [113] / equivalent [ikwí:vələnt] 同等の / link [096] / settle [060] / signify [sɪgnə'faɪ] 意味する

[構文と語句]

- (1) that which is signified by it 「それによって意味されるもの」
- (2) There is no particular reason, (other than convention,) why... 「...というものの特別な理由はない」 [177]
- (3) other than convention 「習慣の他には」
- (4) stand for... 「...を表す」
- (5) the sounds we use to signify it 「それを表すために私たちが使う音」 [161]
- (6) If this were the case 「もし仮にそれが実情であるならば」 [261]
- (7) all languages would settle on the same sound group (to signify equivalent notions,) which they clearly do not 「すべての言語は同じ音の集合に落ち着くだろうが、明らかにそうではない」 [055]
- (8) “snake” in German, for example, is “*Schlange*,” and in Polish “*waz*” both of which are quite remote in pronunciation from each other and from the English 「たとえば『snake』はドイツ語では『*Schlange*』であり、ポーランド語では『*waz*』である どちらも発音においてお互いから、また英語からまったくかけ離れている」 [169]
- (9) it is (none the less) only by convention that it carries its particular meaning 「それがその特別な意味を含むのは慣習によってのみなのである」 [037]
- (10) none the less 「それでもやはり」 [213]
- (11) for the most part 「大部分は」

[全文訳] 言語には、言葉の形とそれによって意味されるものとの間に必然的な結びつきはない。習慣を別にしては、なぜ「snake」という音の組み合わせが「手足のないは虫類」という概念を表さねばならないかの特別な理由はないのである。概念自体はそれを意味するために使う音を決定しない。もし仮にこれが本当ならば、すべての言語は同じ概念を意味するために同じ音の集合に落ち着くであろうが、明らかにそうではない。たとえば、「snake」はドイツ語では「*Schlange*」であり、ポーランド語では「*waz*」である どちらも発音においてはお互いに、そして英語からまったくかけ離れている。したがって、たとえある単語がとりわけふさわしく私たちの耳に響くにしても、その語がその語の持つ特別な意味を含むのは、やはり慣習によってだけなのである。音と意味とのつながりは大部分がまったく恣意的である。

[263] (言語表現の限界)

Languages, when it is used to convey information about facts, is always an abbreviation for a richer conceptualization. We know more about objects, events and people than we are ever fully able to express in words. Consider the difficulty of saying all you know about the familiar face of a friend. The fact is that your best effort would probably fail to convey enough information to enable someone else to single out your friend in a large crowd. This simply illustrates the fact that you know more than you are able to say.

【重要単語】 abbreviate [əbrɪˈvi:ɪt] 省略する / convey [kənˈveɪ] 伝える / illustrate [ɪˈlʌstrət] [026]

【構文と語句】

- (1) We know more about objects, events and people than we are ever fully able to express in words 「私たちは、私たちが言葉で十分に表現できるよりも多くのことを、物や出来事や人々について知っている」
- (2) all you know about the familiar face of a friend 「あなたが友人の慣れ親しんだ顔について知っていることすべて」 [161]
- (3) The fact is that... 「事実は...ということである」(...の内容は crowd まで) [003]
- (4) your best effort would probably fail to convey enough information to enable someone else to single out your friend in a large crowd 「あなたの最善の努力はおそらく、誰か他の人が大きな人込みの中であなたの友達を選びだすのを可能にするほど十分な情報を伝えることに失敗するだろう」 [263]
- (5) the fact that you know more than you are able to say 「あなたはあなたが言うことができる以上に知っている、という事実」 [007]

If he were wise, he **would** not do such a thing.

A wise man **would** not do such a thing.

賢い男性ならばそのようなことはしないだろう。

【全文訳】 言語は、事実に関する情報を伝えるために使われるとき、常により豊かな概念化のための省略形である。私たちは物や出来事や人々について、言葉で完全に言い表わすことができずともずっと多くのことを知っているのである。友達の見慣れた顔について知っていることすべてを言うことの難しさを考えてみよ。実は、あなたが最善の努力をしたとしても、誰か他の人が大きな人込みの中にいるあなたの友達を選びだせるのに十分な情報を伝えることはおそらくできないだろう。これは、あなたは自分が言うことのできるよりも多くのことを知っているのだ、という事実を単純に例証している。

[264] (働く動機)

A prudent employer would take the time to analyze the incentives workers might list as their reasons for working and most importantly, the order in which they list them. A recent study disclosed that money was number seven on such a list. Topping it was satisfaction in performing the job. Obviously, that good feeling one gets from having accomplished something is still the best reward for hard labor. But workers also need to know they are doing their job well, and the major deficiency within management today is the failure of telling them so.

[重要単語] accomplish [124] / deficient [dɪfɪʃənt] 欠陥のある / disclose [dɪsklɔʊz] 発表する / incentive [ɪnsɛntɪv] 動機 / prudent [prú:dənt] 分別のある / reward [185]

[構文と語句]

- (1) A prudent employer would take the time to analyze the incentives (workers might list as their reasons for working) 「思慮深い雇用者であるならば動機を分析するための時間をとるだろう」 [263]
- (2) the incentives workers might list as their reasons for working 「労働者たちが彼らの働く理由として挙げるであろう動機」 [161]
- (3) the order in which they list them 「彼らがそれらを挙げる順番」 [053]
- (4) A recent study disclosed that... 「最近の研究は...ということを明らかにした」 [001]
- (5) that good feeling one gets from having accomplished something 「あるひとが何かを成し遂げたことから得るあの良い感情」 [161]
- (6) the failure of telling them so 「彼らにそう伝えることの失敗」

[全文訳] 思慮深い雇用者ならば時間を割いて、労働者が働く理由として挙げるであろう動機を分析し、そして彼らがリストに挙げる順番を最も重要視して分析することだろう。最近の研究によって金銭はそのようなリストでは七番目であることが明らかになった。リストのトップを占めていたのは仕事を行う際の満足感である。明らかに、何かを達成した時に得るあの良い気分は依然として重労働に対する最高の報酬なのである。しかし労働者は、自分たちが仕事をうまくやっていることを知る必要もある。そして、今日の経営における重要な欠陥は、彼らにそう伝えていないことなのである。

[265] (英語の文字と音)

English has an imperfect relationship between sight and sound. Our alphabet contains 26 letters; 'standard' British English has over 40 sounds, with dialects and non-British speech adding more. By a kind of working agreement, developed over hundreds of years, we assume that every word in the dictionary can be pronounced and that every word used in speech can be spelt. A feeling that all is not quite well comes when we try to pronounce an unfamiliar word found in writing. There cannot be a regular and consistent correspondent between letters and sounds in English, although some languages with fewer spoken sounds come very close to such consistency. No attempt to reform our spelling on phonetic lines could succeed without the addition of a number of new letters. Further, until all English-speaking people pronounce words in the same way, any phonetic rendering would create difficulties faster than it solved them.

[重要単語] attempt [161] / consistent [kənsɪstənt] 一貫した / contain [066] / correspond [kɔːrɪspænd] 一致する / dialect [022] / phonetic [fəʊnɛtɪk] 音声の / pronounce [prəˈnɑːns] 発音する / reform [rɪˈfɔːrm] 改革する / render [223]

[構文と語句]

- (1) with dialects and non-British speech adding more 「方言や非英語の話し方がさらに多くを加えつつ」 [097]
- (2) By a kind of working agreement, developed over hundreds of years 「何百年にもわたって発展してきた、一種の実効性のある一致によって」 [083]
- (3) we assume that... and that ~ 「私たちは、...ということや、~ということを想定している」 (...の内容は pronounced まで、~の内容は spelt まで) [005]
- (4) every word used in speech 「話し言葉で使われるあらゆる言葉」 [085]
- (5) A feeling that... 「...という印象」 (...の内容は well まで) [007]
- (6) an unfamiliar word found in writing 「書き物のなかに見出される見慣れない言葉」 [083]
- (7) No attempt to reform our spelling on phonetic lines could succeed without the addition of a number of new letters 「私たちの綴りを音声上の流れに沿って改善する試みはたくさんの新しい文字を付け加えることなしには成功できないであろう」 [265]
- (8) any phonetic rendering would create difficulties faster than it solved them 「どんな音声表現も、それが解決するより速いスピードで難点を作り出すだろう」

If he had not helped me, I would not have succeeded.

= I would not have succeeded without his help.

彼の助けなしでは、私は成功しなかっただろう。

[全文訳] 英語の見かけと音との関係は不完全である。英語のアルファベットは 26 個の文字を含んでいる。「標準的な」イギリス英語には 40 以上の音があり、方言及び英語にはない言葉遣いによってさらに多くの音を加えられている。何百年にもわたって発展した一種の実効的な合意によって、辞書にあるすべての単語は発音することができ、話し言葉の中のすべての単語は綴ることができる、と私たちは決めてかかっている。すべてがとてもうまく行くわけではない、という印象は、書き言葉にある見慣れない単語を発音しようとする時に訪れる。英語においては文字と音の間に規則的で一貫した対応関係はありえない。話される音をもっと少ないいくつかの言語にはこのような一貫性に非常に近いものがあるが。英語の綴りを発音に沿って改善しようという試みは、たくさんの新しい文字を付け加えることなしには成功しないことだろう。さらに、英語を話す人々が全員同じように言葉を発音するようになるまで、どんな音声上の表現も、それによって解決されるよりも速いスピードで難点を作り出すだろう。

[266] (うまく会話をこなすには)

To converse well, either with another person or with a crowd, it is vitally necessary to feel relaxed and comfortably at ease. Many intelligent people have thought themselves slow and dull because they could not produce witty remarks in rapid succession as their companions seemed able to do. This is often because of a pang of embarrassment or self-consciousness, which is akin to stage fright. Feeling a little uncomfortable and ill at ease in the presence of others, one finds his mind won't work right. It simply refuses to come up with the bright remark or the lively comeback that would have found so beautiful a place in the conversation.

[重要単語] akin [ə'ki:n] 類似の / comfort [077] / companion [142] / dull [dʌl] 鈍い / embarrass [257] / fright [fraɪt] 恐怖 / lively [laɪvli] 活発な / pang [pæŋ] 激痛 / relax [rɪləks] くつろぐ / remark [rɪ'mɑ:rk] 意見 / remarkable [160] / stage [200] / vital [034]

[構文と語句]

- (1) either with another person or with a crowd 「別の人間とであれ、群衆とであれ」
- (2) it is vitally necessary to... 「...することが極めて必要である」 [021]
- (3) Many intelligent people have thought themselves slow and dull 「多くの知的な人々は自分自身が鈍く退屈だと考えてしまう」
- (4) because they could not produce witty remarks in rapid succession 「機知に富んだ意見を素早く続けて生み出すことができないので」
- (5) as their companions seemed able to do 「彼らの同伴者ができるように見えた」
- (6) because of... 「...のせいで」
- (7) a pang of embarrassment or self-consciousness, which is akin to stage fright 「あがることに似た、まごつきと自意識過剰の苦痛」 [055]
- (8) Feeling a little uncomfortable and ill at ease in the presence of others 「他人の面前でわずかの不快感と落ち着かなさを感じつつ」 [095]
- (9) one finds... 「ある人は...ということを感じる」 [141]
- (10) come up with... 「...を提出する」
- (11) the bright remark or the lively comeback that would have found so beautiful a place in the conversation 「会話の中でもし出せていたならば美しい場所を見出したことであろう、明晰な意見や生き活きとした受け答え」 [013][265]

[全文訳] 上手に会話するためには、別の人間とであれ、多くの人間とであれ、本当に緊張を和らげて心地よく気楽に感じていなければならない。相手にはできると思えるような、機智的な意見を素早くよどみなく生み出すことができないので、多くの知識人は自分自身がのろまで退屈であると考えてしまうのである。これはしばしば気が動転したり自己を意識しすぎたりするせいであり、舞台であがってしまうことに似ている。他人の目の前で少しばかり不快に落ち着かなく感じて、心がうまく働かないと感じるのである。それは、会話の中でもし出せていたならば、立派な位置を占めたであろう、理知的な意見や活発な受け答えを出すことを単に妨げるのである。

[267] (人間の力)

Our knowledge of the life of men of the Old Stone Age is necessarily scant and man's conquest of the earth moved slowly, for there was much to learn. Man is a weak and poorly endowed creature as far as his physical body is concerned and his survival depended on the use of his brain and his hands. To compensate for his thin-skinned and furless body and for his lack of powerful teeth, horns, hooves, or sheer body size and strength, he had to discover ways to outwit the physically more powerful animals. He had to invent tools and weapons that would enable him to kill animals larger than himself, and to learn to use fire not only for warmth but to cook substances that otherwise would have been inedible.

[重要単語] compensate [kámpeɪnsəɪt] 償う / conquer [kʌŋkəɹ] 征服する / edible [édəbl] 食べられる / endow [ɪndəʊ] [144] / scant [skænt] 乏しい / sheer [ʃiəɹ] まったくの / skin [skɪn] 皮膚 / substance [sʌbstəns] [059] / tool [tu:l] [131] / weapon [wɛpən] [034]

[構文と語句]

- (1) as far as his physical body is concerned 「彼の肉体に関する限り」
- (2) his survival depended on... 「彼の生存は...に依存していた」
- (3) To compensate for... 「...の埋め合わせをするために」 [067]
- (4) tools and weapons that would enable him to kill animals larger than himself 「彼に彼自身よりも大きな動物を殺すことを可能にさせるであろう道具や武器」 [013]
- (5) use fire not only for warmth but to cook substances 「暖をとるためだけでなく、物資を料理するためにも火を使う」
- (6) substances that otherwise would have been inedible 「さもなければ食べられなかったであろう物資」 [267]

He helped me. **If he had not helped me**, I would not have succeeded.

= He helped me. **Otherwise** I would not have succeeded.

彼は私を助けてくれた。そうでなかったならば、私は成功していなかっただろう。

[全文訳] 旧石器時代の人間の生活についての私たちの知識は必然的に乏しく、人間による地球の征服の進行はゆっくりとしていた。というのも学ぶべきことがたくさんあったからである。肉体に関する限り、人間は弱くて能力に乏しい生き物であり、その生存は頭脳と手の使用にかかっていたのである。皮膚が薄く毛皮のない身体を補い、また強い歯や角、蹄、身体の全体的な大きさや強さの不足を補うために、人間は物理的にはより強力な動物の裏をかく方法を発見しなければならなかった。自分自身より大きな動物を殺すことができるような道具や武器を発明したり、暖かさのためだけでなく、そうでもしなければ食べられなかったような物質を料理するために火を使用することを学ばなければならなかったのである。

[268] (予想せずにはいられない)

Life would be impossible unless we assume that most things are predictable. At a crossing we have to predict that other cars will stop when the red light is against them, otherwise we should never be able to drive. We predict that people's behavior will fall within our expectations which are based on their usual behavior. A manufacturer has to predict the cost of producing an item in order to arrive at a selling price. This prediction is quite easy if everything is stable and only machines are involved, but is made more difficult if he has to predict the price of raw materials and labor as well as the productivity of the labor. Even if he only uses machines, he predicts that they will go on working.

[重要単語] item [áítəm] 項目 / material [192] / price [044] / raw [rɔ:] 生の

[構文と語句]

- (1) Life would be impossible 「生活は不可能であろう」
- (2) we assume that... 「私たちが...ということを想定する」 [001]
- (3) we have to predict that... 「私たちは...ということを予想しなければならない」 (...の内容は them まで) [001]
- (4) otherwise we should never be able to drive 「さもなければ私たちはけっして運転できないはずである」 [267]
- (5) We predict that people's behavior will fall within our expectations which are based on their usual behavior 「人々の行動は彼らの普段の行動に基づいた私たちの予想の範囲に入る、と私たちは予想する」
- (6) predict the price of raw materials and labor as well as the productivity of the labor 「労働の生産性のみならず、原料と労働の価格をも予想する」
- (7) he predicts that... 「彼は...ということを予想する」 [001]
- (8) go on working 「働きつづける」

[全文訳] もし私たちが、ほとんどのものは予想可能である、と決めてかからなければ、生活することはできないであろう。交差点では他の車は赤信号の時には停まるだろうと予想しなければならず、さもなければ運転などできるはずがない。人々の行動は彼らの普段の行動に基づいた私たちの予想の範囲内に入る、と私たちは予想しているのである。販売価格を出すために、製造業者は品物の生産コストを予測しなければならない。もしすべてのものが定常的で機械のみが関わっているのなら、この予測は全く容易であるが、労働の生産力だけではなく原料と労働の価格をも予想しなければならないならば、この予測はより困難になる。たとえ機械だけを使用するにしても、彼はそれらの機械が動き続けるだろうと予測するのである。

[269] (言葉の目的)

A misunderstanding may occur because we fail to grasp the meaning of a word, or the thought which is expressed in a sentence. But sometimes communication fails because we misunderstand the purpose of speech. The most typical form of this mistake is to treat every use of language as if it were intended to give information. For example, many people read a poem as if it were a science report. This is wrong, obviously. The aim of the scientist is to state facts correctly, but that is not the poet's aim. He may be trying to create a mood, or a state of feeling, or an attitude toward his subject: he may not care about facts in the scientific sense.

[重要単語] grasp [græsp] 把握する / mood [mu:d] 気分 / poetry [póuitri] 詩 / subject [230]

[構文と語句]

- (1) the thought which is expressed in a sentence 「文の中で表現される考え」
- (2) as if it were intended to give information 「あたかもそれが情報を与えることを意図されているかのように」 [269]
- (3) as if it were a science report 「あたかもそれが科学の報告書であるかのように」 [269]
- (4) he may not care about... 「彼は...を気にしないかもしれない」

次の(A)(B)を比較せよ。

(A) She talks a lot **as if** she knew everything.

まるで何でも知っているかのように、彼女はよく話す。

(B) She will talk a lot **if** she knows everything.

もし何でも知っているならば、彼女はよく話すだろう。

[全文訳] 誤解が生じるのは、単語の意味や文中で表現される考えを私たちが理解しないからかもしれない。しかし時に、発言の目的を誤解したためにコミュニケーションが失敗することがある。この誤りの最も典型的な形は、言語のあらゆる用途を、あたかもそれらが情報を与えるよう意図されているかのように取り扱うことである。たとえば、多くの人は詩を、まるで科学の報告書であるかのようにして読む。明らかに、これは間違っている。科学者の目的は事実を正確に述べることであるが、それは詩人の目的ではない。彼はおそらく雰囲気、ある感情の状態、あるいは彼の主題に対する態度を作り上げようとしているのだろう。科学的な意味での事実には詩人は関心を払わないのだろう。

《構文をどう把握するか》仮定法の発見の手がかりとなる助動詞の過去形

英作文のときには十分注意を払うような文法事項も、英文解釈の時間には無頓着になることが多い(たとえば、仮に原文に文法ミスがあったとしてもそれに気づくほど余裕のある人は少ない)。しかし、事実と異なる内容を仮定法で表現する際に現れる過去形の助動詞(would や could など)には十分注意していないと、解釈を誤ることになる。if節がなくとも、主語や副詞句などに条件の意味が含まれる場合には、主節の動詞に would や could などがついていることを見落とすと、仮定法を見抜く重要な手がかりを失うことになる。

[270] (科学と技術)

Technology is closely linked to science. In current usage it is common to speak of “science and technology” as if they were virtually synonymous. This, however, is misleading, because they represent distinctly separate things. While technology is concerned with making and doing things, science is concerned with the systematic understanding of men and women in their environment. Human beings could begin to make and do things long before they had more than the most partial and primitive explanations of the materials at their disposal, so that technology is much older than science. Science in a recognizable form as an understanding of men and women in their environment achieved by a systematic explanation is only as old as civilization a mere four or five thousand years because it was only in civilized communities that the techniques of reading, writing, and arithmetic came into existence to permit accurate measurement and recording, thus laying the basis of all scientific examinations.

【重要単語】 arithmetic [əˈrɪθmətɪk] 算数 / current [121] / dispose [dɪspəʊz] 処理する / examine [187] / link [096] / mislead [121] / permit [pəˈmɪt] 許可する / synonymous [sɪnənəməs] 類義の / usage [ˈjuːsɪdʒ] 使用 / virtual [145]

【構文と語句】

- (1) it is common to speak of... 「...と行うのはありふれたことである」 [021]
- (2) as if they were virtually synonymous 「あたかもそれらが実質的には同義語であるかのように」 [269]
- (3) While technology is concerned with making and doing things 「技術が物事を作ったり行ったりすることに関わっているのに対して」
- (4) at their disposal 「彼らの自由になる」
- (5) so that technology is much older than science 「その結果、技術は科学よりもはるかに古いのである」
- (6) an understanding (of men and women in their environment) achieved by a systematic explanation 「体系的な説明によって成し遂げられた理解」 [085]
- (7) it was only in civilized communities that the techniques of reading, writing, and arithmetic came into existence (to permit accurate measurement and recording, thus laying the basis of all scientific examinations) 「読み書きと算数の技術が生まれたのは、文明化した共同社会においてのみであった」 [037]
- (8) thus laying the basis of all scientific examinations 「そのようにして、すべての科学的な調査の基礎を据え付けつつ」 [095]

【全文訳】 技術は科学と密接に結びついている。現代の語法では両者が実質的には同義語であるかのように「科学技術」と表現するのが普通である。だがこれは誤解のもとである。なぜなら、両者ははっきり別のことを表しているからである。技術が物事を作ったり行ったりすることに関わるのに対して、科学は環境世界の中の人間を体系的に理解することに関わっている。人間は、自由に処理できる素材の最も部分的で原始的な説明以上のものを得るよりずっと前から、物事を作ったり行ったりし始めることができたのであり、それゆえ技術は科学よりもずっと古いのである。体系的な説明によって環境世界の中にいる人間を理解すること、という科学らしい形の科学は、たかだか文明と同じくらいの古さしか持たず、ほんの4、5千年のものである。というのも、読み書き算数の技法が生まれ、正確な測定や記録ができるようになり、そうしてあらゆる科学的な調査の基盤を築いたのは、文明社会においてだけのことであったからである。

[271] (忍耐と辛抱)

Patience and perseverance, we are taught at an early age, are necessary to achieve our goals and objectives. Expressions such as “get hold of yourself” are common. We use them as tools to overcome frustration and keep from losing our temper. They permit us to play a role and behave in a socially acceptable manner. People who are angry, frustrated, or otherwise apprehensive have consequently learned to partially disguise their emotions through the use of various gestures.

[重要単語] apprehensive [æpɹihénsiv] 心配な / disguise [disgáiz] 変装する / frustrate [222] / gesture [029] / overcome [òuvərkáɹm] 打ち勝つ / patient [péifənt] 忍耐強い / permit [270] / persevere [192] / temper [193]

[構文と語句]

- (1) we are taught at an early age 「私たちは幼い時に教えられるのであるが」 [271]
- (2) Expressions such as “get hold of yourself” 『君自身に固執せよ』というような表現」
- (3) keep from... 「...を回避する」
- (4) People who are angry, frustrated, or otherwise apprehensive 「怒っていたり、挫折感を感じていたり、さもなければ不安を抱いている人々」

It seems that the question is very important.

= The questions is, **it seems**, very important. その問題はとても重要に思える。

I think that the question is very important.

= The questions is, **I think**, very important. その問題はとても重要だと私は思う。

[全文訳] 幼いころに私たちに教えられるように、忍耐と辛抱は目標と目的を達成するのに必要である。「自分自身にしがみつけ」というような表現は一般的である。忍耐と辛抱は、欲求不満を克服し腹を立てないための道具として使われる。それらのおかげで私たちは役割を果たし、社会的に受け入れられるやり方で行動することができるのである。その結果、怒っていたり、挫折感を感じていたり、さもなければ不安を抱いている人々は様々な身振りを使うことによって部分的に自分たちの感情を隠すようになったのである。

[272] (格言)

So basic is food to a culture that every society will have a rich storehouse of old sayings related to foods. These provide us with a good starting point when we want to interpret a culture. In so doing we must ask ourselves what assumptions are expressed in those old sayings and, not to be ignored, the extent to which the old saying applies to modern life. Old sayings, we must remember, are not always retired when they can no longer render service.

[重要単語] ignore [050] / interpret [200] / render [223] / retire [ritáiar] 退く / store [222]

[構文と語句]

- (1) So basic is food to a culture that... 「文化にとって食べ物は大変基本的であるので、...である」 [133]
- (2) every society will have a rich storehouse of old sayings related to foods 「あらゆる社会が食べ物に関連した古い格言の豊かな宝庫を持っているものである」 [083]
- (3) These provide us with... 「これらは私たちに...を供給する」
- (4) In so doing 「そのようにする際に」
- (5) we must ask ourselves what assumptions are expressed in those old sayings 「私たちはそれらの古い格言においてどんな想定が述べられているのかを自問しなければならない」
- (6) not to be ignored 「無視されないように」
- (7) the extent to which the old saying applies to modern life 「その古い格言が現代の生活にあてはまる度合い」 [171]
- (8) we must remember 「私たちは覚えておかねばならないのであるが」 [271]

[全文訳] 文化にとって食べ物は非常に基本的なものなので、どの社会も食べ物に関する古い格言の豊かな宝庫を持っているものである。私たちが文化を解釈しようとするとき、これらの格言は良い出発点を与えてくれる。文化を解釈する際に自問しなければならないのは、それら古い格言においてどんな仮説が述べられているかということであり、そしてその古い格言がどの程度まで現代の生活にあてはまるかということも無視してはならない。もはや役に立たなくなったときも古い格言は必ずしも退いてしまうわけではない、ということを私たちは覚えておかなければならない。

[273] (日本の産業構造)

Japan's skill at group cooperation in the field of modern industry is also of particular significance to the other advanced industrial nations, which for the most part are having greater difficulties in this area. Instead of being the scene of clashes between owners and managers on the one side and workers on the other, as is the traditional pattern elsewhere, Japanese factories and businesses are organized more as joint communities of workers and managers, who cooperate smoothly together for the benefit of both, as well as for the benefit of the owners and the nation as a whole. This is a pattern which the countries of the West envy and seek to imitate in so far as they can in their own industrial systems.

[重要単語] envy [243] / field [fi:ld] 領域 / imitate [164] / joint [dʒɔɪnt] 共同の / scene [256] / seek [196] / smooth [095]

[構文と語句]

- (1) Japan's skill (at group cooperation) (in the field of modern industry) is also of particular significance to the other advanced industrial nations 「日本の技術は、他の先進工業国にとってもとりわけ重要である」
- (2) the other advanced industrial nations, which for the most part are having greater difficulties in this area 「大部分はこの分野でより大きな困難を抱えているような、他の先進工業諸国」 [055]
- (3) Instead of... 「...の代わりに」
- (4) as is the traditional pattern elsewhere 「他の場所では伝統的な型であるような」 [273]
- (5) workers and managers, who cooperate smoothly together 「円滑に一緒に協同するような、労働者と経営者」
- (6) for the benefit of both, as well as for the benefit of the owners and the nation (as a whole) 「所有者や国家の利益のためのみならず、双方の利益のために」
- (7) as a whole 「全体として」
- (8) a pattern which the countries of the West envy and seek to imitate (in so far as they can in their own industrial systems) 「西洋の国々がうらやみ、真似をしようとするような型」
- (9) in so far as they can in their own industrial systems 「彼らが自分たち自身の産業制度の中でできる限りにおいて」

As you know, Mr. Smith has nothing to do with the matter.

Mr. Smith, as you know, has nothing to do with the matter.

Mr. Smith has nothing to do with the matter, as you know.

[全文訳] 現代産業の分野での集団的な協調に関して日本が持っている技術は、他の先進産業国家にとってもまた特に意義を持っている。というのも、それらの国の大部分はこの分野で非常に苦勞しているからである。日本以外のところでは伝統的なパターンとなっているような、一方に企業主と経営者を配し、もう一方の側に労働者を配する衝突という情景の代わりに、日本の工場や企業は労働者と経営者とが結合した共同社会として一層組織されており、労働者と経営者は、企業主や国全体の利益のためだけでなく、お互いの利益のために円滑に協力している。これが西洋諸国がうらやましく思い、自分たちの産業システムにおいて可能な限りで模倣しようとするパターンなのである。

[274] (人間の行動の特徴)

Human beings, unlike animals, can perceive a problem at the start and formulate a plan of attack. Their movements, though they may follow the trial-and-error method, are directed more surely to the goal. But, like animals, human beings learn doing. A man can learn to use a hammer without any instruction whatever, although instruction may speed up his progress toward skill. Human superiority depends on observing as well as doing; few if any animals are capable of true observation prior to performing an act. An animal cannot benefit by watching another animal perform a trick, but a human being readily profits by example.

[重要単語] attack [ətæk] 攻撃する / capable [076] / prior [224]

[構文と語句]

- (1) Human beings, unlike animals, can perceive a problem at the start and formulate a plan of attack 「人間は、動物に似ないで、始めから問題を知覚することができ、取り組みの計画を編み出すことができる」
- (2) Their movements, (though they may follow the trial-and-error method,) are directed more surely to the goal 「彼らの動きは、より確実に目標に向けられている」
- (3) though they may follow the trial-and-error method 「それらは試行錯誤の方法に従うかもしれないが」 [273]
- (4) But, like animals, human beings learn doing 「しかし、動物に似て、人間はすることを学ぶ」
- (5) A man can learn to use a hammer without any instruction whatever 「人はまったくどのような指導なしでもハンマーを使えるようになりうる」
- (6) Human superiority depends on observing as well as doing 「人間の優越はすることのみならず観察することにも依存している」
- (7) ... as well as ~ 「～はもちろん...もまた」
- (8) few if any animals are capable of... 「...できる動物は、たとえいたとしても、ほとんどいない」
- (9) true observation prior to performing an act 「活動の遂行に先立つ真の観察」
- (10) watching another animal perform a trick 「他の動物が芸を行うのを見ること」

[全文訳] 動物とは異なり人間は始めから問題を知覚し、取り組みの計画を編み出すことができる。人間の行動は試行錯誤の方法に沿うかもしれないが、より確実に目標に向けられている。しかし、動物のように人間は行動を学習する。指導があれば技術への進歩が早まるかもしれないが、人はまったく何も教えられなくてもハンマーを使えるようになる。人間の優位は行動はもちろん観察にも立脚している。行動よりも前に真の観察ができる動物は、たとえいるとしても、ほとんどいない。動物は他の動物が芸をするのを見ることから利益を得ることができないが、人間はたやすく実例から利益を得るのである。

[275] (核兵器を使う権利)

One of the dreadful things about nuclear weapons is that, if they are employed on a large scale, they will do immense harm, not only to the belligerents, but also to neutrals. The neutrals have, therefore, the elementary right of self-preservation in trying to prevent a nuclear war. Whatever right a country may have to preserve its own form of government in the face of foreign opposition, it cannot, with any justice, claim the right to exterminate many millions in countries which wish to keep out of the quarrel. How can it be maintained that, because many of us dislike Communism, we have a right to inflict death on innumerable inhabitants of India and Africa who wish only to be let alone? Can it be maintained that this is democracy? Would not democracy demand that uncommitted nations should not be involved without their own consent?

[重要単語] belligerent [bilidʒərənt] 交戦中の / communism [056] / consent [kənsént] 同意する / dreadful [drédfə] 恐ろしい / element [247] / elementary [eləməntəri] 初歩の / exterminate [ikstó:rmənèit] 根絶する / immense [208] / inflict [inflíkt] 押し付ける / inhabitant [022] / justice [153] / neutral [118] / quarrel [kwó:rəl] 口論

[構文と語句]

- (1) One of the dreadful things about nuclear weapons is that... 「核兵器に関して恐ろしい事柄の一つは...ということである」 (...の内容は neutrals まで) [003]
- (2) they will do immense harm, not only to the belligerents, but also to neutrals 「それらは交戦国に対してのみならず、中立国に対してもまた莫大な危害を加える」
- (3) Whatever right a country may have (to preserve its own form of government) in the face of foreign opposition 「ある国が外国の敵対に直面してどのような権利をもっているとしても」 [049]
- (4) with any justice 「どんな正義を伴っても」 [275]
- (5) countries which wish to keep out of the quarrel 「争いに関係したくないと望む国々」
- (6) How can it be maintained that... 「いかにして...ということが主張され得るだろうか」 (...の内容は alone まで) [029]
- (7) Can it be maintained that... 「...ということは主張され得るだろうか」 [029]
- (8) Would not democracy demand that... 「民主主義は...ということを要求するだろうか」 [001]

It cannot claim the right with any justice. = With any justice, it cannot claim the right. = It cannot, with any justice, claim the right.
--

[全文訳] 核兵器に関して恐ろしい点の一つは、もし広範囲に用いられるならば、それらは交戦国のみならず中立国に対しても莫大な危害を及ぼすだろうということである。したがって、中立国は核戦争を防止することで自己を保持する基本的な権利を持っている。敵対する外国に直面して自らの政府の形式を保持するために、一つの国がどのような権利を持つにしても、いかなる正義をもってしても、争いから身を離したい国々の何百万もの人々を撲滅する権利を要求することはできないのである。私たちの多くが共産主義を嫌うからといって、孤立したいと望むだけのインドとアフリカの無数の住民に死を与える権利を私たちが持っている、ということが主張され得るであろうか。これが民主主義だと主張され得るだろうか。無関係の国々が自らの承諾なしに巻き込まれてはならない、と民主主義は要求しないのだろうか。

[276] (発酵の原理)

The production of wine was a big industry in France, and the fermentation of the grapes was a matter of serious concern. But the conditions under which fermentation took place were not understood, and letting nature take its course might result in sour wine or no wine. Pasteur made a detailed study of the wine industry, and stated his belief, as a result of careful and extensive investigations, that all changes of materials in nature are caused by various kinds of organisms, too small to be seen except with a microscope.

[重要単語] detail [169] / extend [100] / ferment [f'ɔ:rmənt] 発酵する / investigate [invéstəgèit] 調査する / microscope [máikrəskòup] 顕微鏡

[構文と語句]

- (1) the conditions under which fermentation took place 「その下で発酵の起こるような条件」 [053]
- (2) letting nature take its course 「自然にその経過を取らせておくこと」
- (3) his belief, (as a result of careful and extensive investigations,) that... 「...という彼の確信」 (...の内容は microscope まで) [007]
- (4) as a result of careful and extensive investigations 「注意深く広範な調査の結果として」 [275]
- (5) too small to be seen except with a microscope 「余りにも小さいので顕微鏡を用いる以外は見ることができない」 [071]

[全文訳] ワインの生産はフランスでの重要な産業であり、ブドウの発酵は重大な関心事であった。しかし、発酵が起こる条件が分からず、また発酵の経過を自然任せにしておくことは、酸っぱいワインやワインができないということに終わった。パスツールはワイン産業を詳細に研究し、注意深く広範に調査した結果、自然界における原料の変化はすべて、余りにも小さくて顕微鏡を通さなくては見ることはできない様々な種類の有機体によって引き起こされる、という確信を述べた。

[277] (闘争時の心理)

When a community begins to feel unsure of its future, it becomes especially liable to turn in upon itself, to imagine that surrounding groups are threatening and hostile. At a time like this, distorted ideas about the other community are readily believed and are passed on as statements of fact. One of the tragic things about intercommunal strife is that both parties quickly find themselves believing the worst about each other. And, at the same time, by a process which we might call ‘moral rationalisation’, each of the opponents insists and believes that its own actions are inspired by lofty ideals, even when they are really acting out of pure self-interest. To a third party, neutral to the dispute, it may seem obvious that both are behaving unreasonably; but when one’s emotions are involved, and especially the emotion of fear, it is extremely difficult to remain rational.

[重要単語] dispute [060] / distort [distɔ:rt] ゆがめる / hostile [hɒstəl] 敵意のある / inspire [039] / liable [laɪəbl] しがちだ / lofty [lɔ:fti] 高尚な / neutral [118] / opponent [əpəʊnənt] 反対者 / pure [235] / rational [153] / strife [straɪf] 闘争 / surround [230] / tragic [trædʒɪk] 悲劇の

[構文と語句]

- (1) it becomes especially liable to turn in upon itself, to imagine that... 「とりわけ、自分自身に閉じこもり、...ということ想像するようになりがちである」 [001]
- (2) distorted ideas about the other community (are readily believed and) are passed on as... 「他の共同体についての歪んだ考えが...として伝えられる」
- (3) One of the tragic things about intercommunal strife is that... 「共同体間の闘争に関する悲劇的なものの一つは...ということである」 (...の内容は other まで) [003]
- (4) by a process which we might call ‘moral rationalisation’ 「私たちが『道徳的な正当化』と呼ぶかもしれない過程によって」 [151]
- (5) each of the opponents insists and believes that... 「対立しているどちらもが、...ということ主張し、信じている」 (...の内容は self-interest まで) [011]
- (6) To a third party, neutral to the dispute 「論争に対して中立的な、第三の集団にとって」
- (7) it may seem obvious that... 「...ということは明白に見えるかもしれない」 [031]
- (8) when one’s emotions are involved, and especially the emotion of fear 「一つのものの感情、とりわけ恐怖の感情が関わっているとき」 [277]

emotions, especially the emotion of fear when one’s emotions are involved when one’s emotions are involved, and especially the emotion of fear

[全文訳] 一つの共同体がその将来に関して不安を感じ出すとき、自らの内に閉じこもり、自分たちを取り囲んでいる集団は恐ろしくて敵意を持っていると想像することが特にありがちになる。このようなとき、別の共同体に関する歪曲された考えが容易に信じられ、事実を述べるものとして伝えられる。共同体間の闘争に関する悲劇的なものの一つは、双方が早晚互いに関する最悪のことを信じてしまうということである。また同時に、「道徳的な正当化」と呼ばれるような過程によって、実際にはまったくの利己心から行動している場合でも、自分たち自身の行動は高尚な理想によって引き起こされたものである、と対立しているどちらもが主張し、そして信じ込むのである。紛争に中立な第三の集団には、双方が理性的でなく行動していることは明白に見えるかもしれない。しかし感情、特に怖れの感情が関係している場合、理性的であり続けることは極めて困難である。

[278] (身体と精神の成熟)

One of the most tragic facts, if not the most tragic, of human existence, is that while physical maturity for normal people develops naturally and automatically with the passage of time and normal consumption of food, mental maturity does not come so easily. A large number of people who have the physical maturity and age of adults and are thus in possession of adult status and privileges, are not mentally mature. This is rather unfortunate, for as the author of *The Mature Mind* observes, “The most dangerous members of our society are those grown-ups whose powers of influence are adult but whose motives and responses are childish.”

[重要単語] author [154] / mature [məˈtʃʊər] 成熟した / motive [152] / possess [036] / privilege [233] / tragic [277]

[構文と語句]

- (1) One of the most tragic facts, if not the most tragic, of human existence, is that... 「人間の存在の、最も悲劇的ではないにせよ、悲劇的な事実の内の一つは...ということである」(…の内容は easily まで) [277]
- (2) while physical maturity for normal people develops naturally and automatically 「正常な人々にとっての肉体的な成熟が自然に自動的に発展するのに対して」
- (3) with the passage of time and normal consumption of food 「時間の流れや食物の正常な消費とともに」
- (4) A large number of people who (have the physical maturity and age of adults and) are thus in possession of adult status and privileges 「したがって、大人の地位と特権を所有している多くの人々」
- (5) as the author of *The Mature Mind* observes 「『成熟した心』の著者が観察しているように」 [273]
- (6) those grown-ups whose powers of influence are adult but whose motives and responses are childish 「その影響力は大人だが、その動機と反応が子どもじみている大人たち」 [255]

[全文訳] 人間存在についての最も悲劇的ではないにせよ悲劇的な事実の一つは、普通の人々の身体的成熟が、時間が経過し食べ物を普通に消費すれば自然かつ自動的に進んでいく一方で、精神的成熟はそれほど容易には起こらないということである。身体的に成熟し大人の年齢に達し、したがって大人の地位と特権を所有している人々の多くが、精神的には成熟していない。これは幾分不運なことである。なぜなら、『成熟した精神』の著者が見抜いているように、「私たちの社会の最も危険な構成員とは、影響力は大人だが、動機と反応が子どもじみている成人たちなのである」からである。

[279] (優柔不断の原因)

If you are indecisive and plan to do something about it, you can take immediate comfort in the fact that indecision is not necessarily due to ignorance and slow thinking. On the contrary it is often thinking of so many things and consideration of so many doubts that result in the difficulty to reach and act on a simple decision. The more intelligent you are, the more you may be inclined to consider rapidly many factors before making a decision. If you were feeble-minded, you would have little or no difficulty, for you wouldn't be able to think of a variety of possible consequences. Your difficulty may be that you have acquired the habit of applying to a multitude of little, unimportant things the same serious consideration you might advisedly give to vital matters.

[重要単語] advice [196] / contrary [097] / feeble [fí:bl] 弱い / multitude [mÁltətjù:d] 多数 / vital [034]

[構文と語句]

- (1) the fact that... 「...という事実」(...の内容は thinking まで) [007]
- (2) due to... 「...のせいで」
- (3) On the contrary 「反対に」
- (4) it is often thinking of so many things and consideration of so many doubts that... 「...なのはしばしば非常に多くの事柄を考えると、非常に多くの疑念の考慮である」 [037]
- (5) The more intelligent you are, the more you may be inclined to consider rapidly many factors before making a decision 「あなたが知的であればあるほど、あなたはますます決定をする前に速やかに多くの要素を考慮する傾向にある」 [199]
- (6) If you were feeble-minded, you would have little or no difficulty, for... 「もし仮にあなたが愚鈍であるならば、あなたにはほとんど、あるいはまったく困難はないであろう、というのも...だからである」 [261]
- (7) Your difficulty may be that... 「あなたの困難は...ということであるかもしれない」(...の内容は matters まで) [003]
- (8) applying to... the same serious consideration 「...に対して同じ真剣な熟慮を適用すること」 [279]
- (9) the same serious consideration you might advisedly give to vital matters 「あなたが熟考して重要な問題に与えるかもしれない同じ真剣な熟慮」 [161]

apply A to B = apply to B A	deduce A from B = deduce from B A
make A available = make available A	take A for granted = take for granted A
(A が長い場合)	

[全文訳] もしあなたが優柔不断で、それについて何かしようとしているならば、あなたは優柔不断さは必ずしも無知と緩慢な思考のせいではないという事実に、すぐさま安心を得ることができる。反対に、非常に多くのことを考えたり非常に多くの疑問を考慮したりすることは、しばしば、単純な決定に到達してそれに従って行動することは困難であるということに帰着する。あなたの頭が良いほど、あなたは決定する前に素早く多くの要素を考慮する傾向にある。もしあなたが愚かならば、ほとんど、あるいはまったく困難はないことだろう。というのも、あなたはあり得る多様な結果を考えることができないだろうからである。あなたの抱える困難は、些細で重要でないたくさんの事柄に対して、重大な問題に熟慮して与えるのと同じ真剣な考慮を当てはめるといふ癖を身につけてしまったことかもしれない。

[280] (人間の発達の過程を探るには)

There is one way in which the obscurity of man's early development may be partly overcome. That is commonly used in all the sciences: deducing from the observed facts the unseen or unrecorded context. Thus if one finds a shell-fish hook embedded in a datable site, one may infer, from that bit of evidence alone, not only the existence of water, even if the stream bed or lake has dried up, but likewise the presence of human beings who included fish in their diet, who selected the shell and shaped the hook after a model that could exist only in their own mind, who were ingenious enough to use guts or plant fiber for line, and who were sufficiently patient and skillful to catch fish by this method. Although various other animals, and birds, eat fish, no other species than the humans uses a hook.

[重要単語] deduce [didjús] 演繹する / embed [182] / fiber [fáibər] 繊維 / ingenious [indʒi:njəs] 発明のオのある / model [229] / obscure [187] / overcome [271] / patient [271] / select [146] / site [sait] 場所

[構文と語句]

- (1) one way in which the obscurity of man's early development may be partly overcome 「人間の初期の発展の曖昧さが部分的に克服されるかもしれない一つの方法」 [053]
- (2) deducing from... the unseen or unrecorded context 「未見であったり未記録である文脈を...から演繹する」 [279]
- (3) a shell-fish hook embedded in a datable site 「年代を推定できる場所に埋め込まれた貝殻でできた釣り針」 [083]
- (4) human beings who included fish in their diet, who selected the shell and shaped the hook after a model (that could exist only in their own mind), who were ingenious enough to use guts or plant fiber for line, and who were sufficiently patient and skillful to catch fish by this method 「食べ物に魚を含め、貝殻を選んで模型に従って釣り針を形作り、腸や植物繊維を糸に用いるほど十分に発明的で、この方法で魚を捕らえるために十分に忍耐強く起用であった、人間たち」
- (5) a model that could exist only in their own mind 「彼ら自身の心の中にのみ存在することのできた模型」 [013]

[全文訳] 人類の初期の発展についてよく分かっていない事柄を克服する一つの方法がある。それはすべての科学で広く用いられている。つまり、観察された事実から未発見だったり未記録だったりする状況を演繹することである。したがって、もし年代測定のできる場所で貝殻でできた釣り針が見つければ、そのわずかな現存物だけから、たとえ河床や湖沼が干上がってしまっても、水が存在したことが推論されるかもしれないだけでなく、同様に人間の現存も推定されるかもしれないのである。その人間は食事に魚を含め、貝殻を選んで、自分の頭の中だけに存在できたモデルに従って釣り針を造形し、糸の代わりに腸や植物繊維を用いるほど才気にあふれ、このやり方で魚を捕まえるのに十分に辛抱強く器用であった。様々な他の動物や鳥が魚を食べるけれども、人間の他に釣り針を使う種はないのである。

《構文をどう把握するか》 apply to B A の B と A の境目を見抜く
apply A to B の A の部分が長い場合に、apply to B A に変形されるが、apply には自動詞の用法もあり、apply to 「...を申し込む」という熟語もあるので見誤りやすい。B A という名詞句が続く部分をいかに見抜けるかがポイントとなる。

[281] (重力と表面力)

We are prisoners of the sense we have about the world because of our size, and rarely recognize how different the world must appear to small animals. Since our relative surface area is so small at our large size, we are ruled by the forces of gravity acting upon our weight. But gravity means next to nothing to very small animals with high surface-to-volume ratios; they live in a world of surface forces and judge the pleasures and dangers of their surroundings in ways foreign to our experience. An insect performs no miracle in walking up a wall or upon the surface of a pond; the small force of gravity pulling it down or under is easily overcome by surface forces which act to keep it in position. Throw an insect off the roof and it floats gently down as the forces of friction from the air acting upon its surface overcome the weak influence of gravity.

[重要単語] float [flaʊt] 浮く / friction [frɪkʃən] [253] / gentle [dʒentl] [160] / gravity [ˈɡrævəti] [098] / insect [ɪnˈsekt] [046] / miracle [ˈmɪrəkl] [233] / overcome [ˌoʊvəˈkʌm] [271] / prison [ˈprɪzn] [204] / ratio [ˈræʃiəʊ] [256] / volume [ˈvɒljʊ:m] 容量

[構文と語句]

- (1) the sense we have about the world because of our size 「私たちの大きさゆえに世界に関して私たちがもっている感覚」 [161]
- (2) rarely recognize how different the world must appear to small animals 「小さな動物たちにとってはどんなに違ったように世界が現れるに違いないかということをもったに認識しない」
- (3) Since our relative surface area is so small at our large size 「私たちの相対的な表面の面積は私たちの大きな大きさに対して非常に小さいので」
- (4) gravity acting upon our weight 「私たちの重さの上に働いている重力」
- (5) gravity means next to nothing to very small animals with high surface-to-volume ratios 「体積に対する表面積の比率が高い、非常に小さな動物にとって重力はほとんど何も意味しない」
- (6) in ways foreign to our experience 「私たちの経験と異質のありかたで」
- (7) the small force of gravity pulling it down or under 「それを引き下げ落とす、重力の小さな力」
- (8) surface forces which act to keep it in position 「それを同じ姿勢に保つように働く表面の力」
- (9) Throw an insect off the roof and... 「一匹の昆虫を屋根から投げってみよ、すると...」
- (10) as the forces of friction from the air acting upon its surface overcome the weak influence of gravity 「その表面に働いている、空気からの摩擦の力は重力の弱い影響を上回っているので」

[全文訳] 私たちは、自分たちの大きさのせいで、世界に関して持っている感覚に囚われており、小さな動物には世界がどんなに違って見えていることだろうか、ということをもったに認識しない。私たちは大きさが大きい割に相対的な表面積が非常に小さいので、自分の体重に作用する重力の力に支配されている。しかし、非常に小さく、体積に対する表面積の比率が高い動物にとっては、重力はほとんど無意味である。すなわち彼らは表面の力の世界に生きており、自分の周囲にある楽しみや危険を私たちの経験とは異質な方法で判断するのである。壁を歩いて登ったり、池の表面を歩いたりしている昆虫は奇跡を行っているのではない。その虫を下へ引き下げる重力の小さな力は、同じ場所に保つよう働く表面の力によって簡単に打ち勝たれてしまう。屋根から昆虫を投げ出してみよ。そうすると、虫の表面に働く空気からの摩擦力が重力の弱い影響を克服するので、その虫は穏やかに下へと漂っていくのである。

[282] (偉人の内なる尋常さ)

All great men must be viewed in two distinct aspects. There is the limited aspect in which they are great, and there is the other aspect in which they are ordinary human beings like the rest of us. No great man lives constantly on the level of his vision. Like the rest of us, in their daily lives all are largely preoccupied with petty concerns; they are prone to be moved by jealousy or bad temper, to say foolish things, to act meanly, and to behave inconsiderately toward those who are close to them. Our need for heroes to worship, however, generally makes us disregard or deny what is ordinary in a great man. For the man as he was we substitute, sometimes while he is still alive, a legend.

[重要単語] deny [dinái] 否定する / foolish [004] / hero [197] / jealousy [248] / legend [221] / ordinary [188] / petty [péti] 些細な / preoccupy [pri:ákjəpài] 心を奪う / prone [prəun] しがちである / rest [188] / substitute [199] / temper [193] / vision [227] / worship [256]

[構文と語句]

- (1) the limited aspect in which they are great 「そこにおいて彼らが偉大である限られた側面」 [053]
- (2) the other aspect in which they are ordinary human beings like the rest of us 「そこにおいて彼らが私たちの残りのような普通の人間である他の側面」 [053]
- (3) all are largely preoccupied with... 「すべての者が大いに...に心を奪われている」
- (4) they are prone to... 「彼らは...しがちである」
- (5) those who are close to them 「彼らの近くににいる人々」
- (6) what is ordinary in a great man 「偉大な人のうちで尋常であるもの」 [041]
- (7) For the man (as he was) we substitute (, sometimes while he is still alive,) a legend 「私たちはその人間の代わりに伝説を代用する」
- (8) the man as he was 「彼がそうであったような人間」
- (9) sometimes while he is still alive 「時折彼がまだ生きている間に」 [273]

[全文訳] すべての偉人は二つの異なる面から見られなければならない。偉大な面は限られており、私たちの残りの者のように、普通の人間である他の面が存在するのである。自らの観点と同水準で常に生きている偉人などいない。私たちの残りの者のように、日常生活においてはすべての者が些細な関心に大いに心を奪われているのである。彼らは嫉妬や悪意によって動かされがちで、馬鹿なことを言い、卑劣にふるまい、身近な人々に向かって思いやりのない態度をとる傾向にある。しかしながら、崇拜する英雄を必要とすることによって、私たちは一般に偉人のうちの尋常なるものを無視したり否定したりする。私たちは彼自身であったような人物の代わりに、時には本人がまだ存命中に、伝説で置き換えるのである。

[283] (時間尺度の変化と歴史学)

Time scales have changed dramatically in the twentieth century. The biggest changes in our interpretation of the distant past have taken place within the last twenty years as new schemes of dating, new discoveries of material remains and new evaluations of evidence have come so fast that earlier surveys have been rapidly outdated. It is through our late-twentieth-century sense of time and space, so different from that of previous centuries in that it is governed by science, that we now step backwards and reach out to our most remote ancestors. This does not mean that we should ignore the journeys of past explorers of history when we make our own journey through time, for the social historian learns much about social history from out-of-date and discarded explanations.

[重要単語] ancestor [005] / discard [diská:rd] 処分する / evaluate [100] / explore [183] / ignore [050] / journey [221] / outdated [042] / previous [013] / scheme [ski:m] 枠組み / survey [sə:rvéi] 実地調査

[構文と語句]

- (1) The biggest changes in our interpretation of the distant past have taken place 「遠い過去についての私たちの解釈において最も大きな変化が起こってしまった」
- (2) as new schemes of dating, new discoveries of material remains and new evaluations of evidence have come so fast that earlier surveys have been rapidly outdated 「年代計測の新しい枠組み、物質的な遺物の新たな発見、証拠の新たな評価が非常に速やかに起こり、その結果、より初期の調査は急速に時代遅れになってしまったので」 [017]
- (3) It is through our late-twentieth-century sense of time and space, (so different from that of previous centuries in that it is governed by science,) that we now step backwards and reach out to our most remote ancestors 「私たちが今や過去へと踏み出し、私たちの最も遠く離れた祖先へと手を差し伸べているのは、私たちの二十世紀後半における時間と空間の感覚を通してなのである」 [179]
- (4) our late-twentieth-century sense of time and space, so different from that of previous centuries in that it is governed by science 「それが科学によって支配されているという点で過去の世紀のそれから非常に異なる、私たちの二十世紀後半の時間と空間の感覚」 [145]
- (5) This does not mean that..., for ~ 「これは...ということの意味しているのではない。というのも~だからである」 (...の内容は time まで、~の内容は explanations まで)

[全文訳] 時間の尺度は二十世紀において劇的に変化した。年代測定の新しい枠組み、物質的遺跡の新たな発見、そして証拠の新しい評価が余りにも早く出現したので初期の調査は急速に時代遅れになってしまったがゆえに、大昔に関する私たちの解釈における最大の変化が過去二十年のうちに起こってきたのである。科学に支配されているという点においてこれまでの世紀とは非常に異なっている、二十世紀後半の私たちが持っている時間と空間の感覚を通して、私たちは今や過去へと踏み込み、最も遠く離れた祖先へと手を伸ばしているのである。これは、歳月をかけめぐって私たち自身が旅する時、過去の歴史の探求者の旅を無視するべきだということの意味しているのではない。というのも、社会歴史家は、時代遅れで処分されてしまった説明から社会史に関して多くのことを学ぶからである。

[284] (富と教育)

In some developing countries, the proportion of children who go to school between the ages of five and fifteen is as low as twenty percent. In the northern and western United States and north-west Europe the proportion is virtually one hundred percent. The connection between wealth and education opportunity is a close one. It is a two-way relationship: partly the wealthy nations can afford to spend a great deal on education, but partly their wealth itself depends upon the fact that they have a highly educated labor force at their disposal, and the research and development conducted in their universities and colleges is a fundamental part of their economic growth.

[重要単語] conduct [158] / dispose [270] / proportion [prə'pɔ:ʃən] 割合 / virtual [145]

[構文と語句]

- (1) the proportion of children (who go to school between the ages of five and fifteen) is as low as twenty percent 「子どもたちの割合は 20 パーセントと同じくらい低い」
- (2) children who go to school between the ages of five and fifteen 「5 歳から 15 歳の間に行き学校へ行く子どもたち」
- (3) The connection between wealth and education opportunity is a close one 「富と教育機会の関係は密接な関係である」
- (4) a two-way relationship 「二方向の関係」
- (5) partly the wealthy nations can afford to... 「一方で裕福な国々は...する余裕がある」
- (6) spend a great deal on... 「...にたくさんのものを費やす」
- (7) partly their wealth itself depends upon... 「一方でそれらの裕福さ自体が...に依存している」
- (8) the fact that they have a highly educated labor force at their disposal 「高い教育を受けた、彼らの意のままになる労働力を持っているという事実」 [007]
- (9) the research and development conducted in their universities and colleges 「それらの総合大学や単科大学で行われる調査や開発」 [085]

[全文訳] 発展途上国の中には、5 歳から 15 歳までの学校に行く子どもの割合が 20 パーセントほどしかないところもある。合衆国の北部と西部やヨーロッパの北西部ではその割合は実質的に 100 パーセントである。富と教育機会の関係は密接なものである。それは双方向の関係である。つまり、裕福な国は大金を教育に費す余裕がある一方で、その富自体はそれらの国が高い教育を受けた労働力を思い通りにできるという事実に基づいていて、総合大学や単科大学で行われる研究や開発はその国の経済成長の基本的な部分をなしているのである。

[285] (今世紀の課題)

No nation has the perfect model of development nor the ideal culture for export. Let each and all of us do our work with diligence, honesty, and generosity according to priorities and long term thinking, sharing all knowledge for the creation of spiritual and material wealth. It is in what is left of this century that we must come to terms with our environment and life as human beings. We must put to use all our wisdom and resources to enhance and preserve nature, lessen poverty and hunger and end all wars, with the exceptions of the permanent battle against degradation of social values and needless suffering.

[重要単語] battle [bætl] 戦闘 / degrade [223] / diligent [dɪlədʒənt] 勤勉な / enhance [ɪnhæns] 高める / export [036] / generous [188] / hunger [hʌŋgər] 飢え / lessen [lɛsn] 減らす / model [229] / permanent [187] / poverty [168] / prior [224] / term [203]

[構文と語句]

- (1) do our work with diligence, honesty, and generosity 「勤勉、誠実、寛大に私たちの仕事をする」
- (2) according to... 「...に従って」
- (3) sharing all knowledge 「すべての知識を分け合いつつ」 [095]
- (4) It is in what is left of this century that we must come to terms with our environment and life as human beings 「私たちが人間として環境および生命と折り合いをつけなければいけないのは、今世紀から残されたものの中にある」 [179]
- (5) come to term with... 「...と合意する」
- (6) We must put to use..., lessen ~ and end 「私たちは...を活用し、~を減らし、 を終わらせなければならない」 [243]
- (7) with the exceptions of... 「...を除いては」

[全文訳] 発展の完璧なモデルや輸出にぴったりの文化を持っている国など存在しない。私たちのそれぞれ全員が、優先事項と長期的な思考に従い、精神的・物質的豊かさを生み出すためにすべての知識を分け合いながら、勤勉かつ正直にそして寛大に自分たちの仕事をしようではないか。人間として私たちが環境および生命と折り合いをつけなければならないのは、今世紀の残したもののの中にある。私たちは自分たちの知恵や資源のすべてを活用して、自然を引き立てて保護し、貧困と飢餓を減少させ、社会的な価値をおとしめたり不必要に苦しめたりすることに対する永続的な闘争を除く、すべての戦争を終わらせなければならない。

[286] (エコノミック・アニマル)

Even before France's Prime Minister, Edith Cresson, declared the Japanese relentless "economic animals" seeking to "dominate the world" with their workaholic habits, a half-hearted campaign began here to convince the country to relax. To a younger generation that questions the merits of working 9-to-9 and then drinking with colleagues until the last train home, the new push for shorter hours and longer vacation is welcome. To many over 50 it is evidence that the tough stuff that made Japan a greater competitor is lost.

[重要単語] campaign [kæmpéin] 運動 / colleague [kálɪ:g] 同僚 / compete [062] / declare [dikléər] 宣言する / merit [057] / prime [praɪm] 主要な / relax [266] / relentless [rɪléntləs] 冷酷な / seek [196] / tough [tʌf] 丈夫な

[構文と語句]

- (1) declared the Japanese relentless "economic animals" 「日本人を容赦なき『経済的動物』と宣言した」
- (2) seeking to "dominate the world" with their workaholic habits 「自らの仕事中毒の習慣によって『世界を支配』しようとしている」
- (3) a half-hearted campaign 「気乗りのしない組織運動」
- (4) a younger generation that questions the merits of working 9-to-9 and then drinking with colleagues until the last train home 「9時から9時まで働き、それから帰宅する終電まで同僚と飲むことの長所を疑問に思っている、より若い世代」 [013]
- (5) To many over 50 it is evidence that the tough stuff that made Japan a greater competitor is lost 「五十歳以上の者の多くにとって、それは日本を強力な競争者にした頑丈な素質は失われたという証拠である」 [013][007]

[全文訳] 日本人を、その仕事中毒的習慣でもって『世界征服』しようとしている情け容赦ない『エコノミック・アニマル』と、フランスの首相エディス・クレソンが言明する前でさえ、国民をリラックスするように説得するための、身の入っていないキャンペーンがここ日本で始まっていた。朝9時から夜9時まで働き、それから終電で帰宅するまで同僚と酒を飲むことの価値に疑念を抱く若い世代にとっては、より短い勤務時間と長い休暇をもたらす新しい圧力は歓迎すべきものである。50歳以上の者の多くにとっては、それは日本を強力な競争者にした頑丈な素質が失われたことの証拠なのである。

[287] (環境破壊の真の原因)

It is still generally believed that the threat to environment and ecology is confined to the developed countries and is indeed, a result of industrialization, of the automobile, of affluence. But the greatest ecological catastrophe in the making and the one most difficult to contain, let alone to reverse is the destruction of the world's tropical forests by the least advanced, the least developed, the poorest inhabitants of the earth: destitute peasants using primitive methods and age-old tools. And no one voices any longer the dogmatic assertion that 'pollution' is a product of capitalism and cannot happen under socialism; it was an article of the communist faith only a few years ago.

[重要単語] affluent [216] / assert [132] / catastrophe [kətæstrəfi] 大惨事 / communism [056] / destitute [déstətjù:t] 貧困な / dogmatic [dɔ:gmætik] 独断的な / ecology [114] / peasant [pézənt] 農民

[構文と語句]

- (1) It is still generally believed that... 「...ということが依然として一般的に信じられている」 (...の内容は affluence まで) [029]
- (2) the threat to environment and ecology is confined to the developed countries and is indeed, a result of industrialization, of the automobile, of affluence 「環境と生態系に対する脅威は先進国に限られており、それは実際に工業化、自動車、豊かさの結果である」
- (3) in the making 「発展中の」
- (4) let alone 「...は言うまでもなく」
- (5) destitute peasants using primitive methods and age-old tools 「原始的な手段と年月を経た道具を用いる貧しい農夫たち」
- (6) no one voices any longer the dogmatic assertion that... 「もはや...という独断的な主張を表明する者は誰もいない」

[全文訳] 環境と生態系への脅威は先進国に限られており、実際のところそれは工業化や自動車、豊かさの結果であるということが、なおも一般に信じられている。しかし、進行しつつある最大の生態上の惨事 取り戻すことは言うまでもなく抑制が最も困難なものは、地球で最も進歩しておらず、最も発展しておらず、最も貧しい住民、すなわち原始的な方法と昔からの道具を用いる困窮した農民による世界の熱帯林の破壊である。そして「汚染」は資本主義の産物であって社会主義下では起こり得ない、という独断的な主張を表明する者はもう誰もいない。それはわずか数年前には共産主義者の信念の一つだったのである。

[288] (ひよこの序列)

When chicks are reared together, fighting develops about the fourth week of age. When they are about ten to twelve weeks old, the weaker or less determined chicks have learned to avoid the stronger or fiercer, and all of them can be arranged in a straight rank order, from the most dominant to the most submissive. But this does not imply the presence of social classes. Each individual may have superiors and subordinates, but in such a ranking system any line we draw, to divide an upper from a lower class, may be entirely arbitrary.

[重要単語] arbitrary [262] / arrange [261] / divide [126] / fierce [fiərs] どう猛な / imply [253] / rank [234] / rear [riə] 育てる / straight [231] / submit [səbmit] 服従する

[構文と語句]

- (1) the weaker and less determined chicks 「より弱く、より決意に乏しいひよこ」 [247]
- (2) from the most dominant to the most submissive 「最も支配的なものから最も従属的なものまで」
- (3) any line we draw, to divide an upper from a lower class 「低級階級から上級階級を区別するために私たちが引くあらゆる線」
- (4) any line (we draw, to divide an upper from a lower class,) may be entirely arbitrary 「どんな線も全く恣意的であるだろう」

[全文訳] ひよこが一緒に育てられると、生後約4週間で闘争が展開する。生後約10-12週で、弱いひよこや優柔不断なひよこは強いひよこや凶暴なひよこを避けるようになり、すべてのひよこは最も支配的なものから最も従属的なものへと一直線の序列に整列されるようになる。しかし、これは社会階級が存在を暗示しているわけではない。それぞれのひよこには自分より上位のものと下位のものがあるかもしれないが、このような序列方式の中では、上位階級と下位階級を分けるためにどんな線が引かれても、それは全く恣意的なものなのである。

[289] (どうして子どもは親に話をしなくなるのか)

Parents are often upset when their children praise the homes of their friends and regard it as a reproach against their own cooking, or cleaning, or furniture, and often are foolish enough to let the adolescents see that they are annoyed. They may even accuse them of disloyalty, or make some vicious remark about the friends' parents. Such a loss of dignity and descent into childish behaviour on the part of the adults deeply shocks the adolescents, and makes them resolve that in future they will not talk to their parents about the places or people they visit. Before very long the parents will be complaining that the child is so secretive and never tells them anything, but they seldom realize that they have brought this on themselves.

[重要単語] accuse [058] / annoy [ə'noɪ] いらいらさせる / complain [044] / descent [dis'ent] 下降 / dignity [dɪ'gnəti] 威厳 / foolish [004] / furnish [144] / furniture [fə:'rniʃə] 家具 / loyal [lɔɪəl] 忠実な / praise [098] / remark [266] / remarkable [160] / reproach [rɪ'prəʊtʃ] 叱責する / resolve [rɪ'zɒlv] 決定する / secret [164] / upset [100] / vice [vais] 悪徳

[構文と語句]

- (1) Parents (are often upset when their children praise the homes of their friends and) regard it as... 「両親はそれを...とみなす」
- (2) are foolish enough to let the adolescents see that they are annoyed 「若者たちに彼らがいらだっていると分からせるほどに十分に馬鹿げている」 [071]
- (3) They may even accuse them of... 「彼らは...の理由で彼らを非難しさえするかもしれない」
- (4) makes them resolve that... 「彼らに...ということを決心させる」 (...の内容は visit まで) [001]
- (5) the places or people they visit 「彼らが訪れる場所や人々」 [161]
- (6) Before very long 「非常にすぐに」
- (7) the parents will be complaining that... 「両親が...ということに不満を漏らしつつあるだろう」 (...の内容は anything まで) [001]
- (8) they seldom realize that... 「彼らは...ということをもったに認識しない」 [001]

[全文訳] 子どもが友達の家を誉めるとき、親はしばしばまごつき、それを彼ら自身の料理や掃除や家具に対する非難とみなし、少年に彼らがいらだっていることを分からせるほどに馬鹿みたいになることもしばしばである。親は子どもを従順でないと非難し、友達の親について悪意あることを言うことまでするかもしれない。このような威厳の損失と大人の側の子どもじみたふるまいへの転落は子どもに深くショックを与え、これからは親には彼らが訪ねる場所や人について話をするまいと決心させるのである。すぐさまに、親は子どもが非常に無口で何も話さないと不満を漏らしていきだろうが、彼らは自分でこれをもたらしたということをもったに認識しないのである。

[290] (田舎のイメージの変貌)

From the late eighteenth century onwards, the progress of the Industrial Revolution signalled the end of Britain as a nation of countrymen, and perhaps helped to implant in folk memory the comforting myth of a lost world in which mankind lived in closer harmony with nature, or the fond dream of somehow returning to find one's roots in ruralism. The greater the spread of the terrace and the factory, the office and the suburb, the more the realities of the countryside receded, until a life governed by unceasing labour and the uncertainties of the weather was transformed into a dreamland of health and happiness.

[重要単語] cease [si:s] やめる / folk [210] / harmony [há:rməni] 調和 / implant [impláent] 植え付ける / mankind [085] / recede [ri:si:d] 後退する / root [017] / rural [210] / signal [146] / suburb [sʌbə:rb] 郊外 / transform [157]

[構文と語句]

- (1) to implant in folk memory the comforting myth of a lost world 「民衆の記憶に失われた世界の心地よい神話を植え付けること」 [275]
- (2) a lost world in which mankind lived in closer harmony with nature 「その中では、人間が自然とより親しく調和して生きていたような、失われた世界」 [053]
- (3) The greater the spread of the terrace and the factory, the office and the suburb, the more the realities of the countryside receded 「集合住宅と工場、会社と郊外が広がるほど、いなかの現実はより薄らいだ」 [209]
- (4) a life governed by unceasing labour and the uncertainties of the weather 「絶え間ない労働と天候の不確かさに支配される生活」 [085]
- (5) a life (governed by unceasing labour and the uncertainties of the weather) was transformed into a dreamland of health and happiness 「生活が、健康と幸福の理想郷へと一変した」

[全文訳] 18世紀後半以降、産業革命の進行は、田園の住民から成る国としての英国の終焉の兆しとなり、そしておそらくは、人間が自然とより親しく調和して暮らしていた失われた世界という慰みの神話や、何とかして自らのルーツを求めて田舎の生活に戻るといった甘い夢を、人々の記憶に植え付けるのを助けたのである。集合住宅や工場や会社や郊外がますます拡散するほど、田園地帯の現実には薄らぎ、ついには絶え間ない労働と天候の不安定さに支配される生活は、健康と幸福の理想郷へと一変した。

[291] (個々のアリと集団としてのアリ)

Ants possesses an elaborate and highly organized social structure, based on the division of labour and collective responsibility. Although each individual ant has a very limited repertoire of behaviour, perhaps inferior to some modern microprocessor machines, nevertheless the colony as a whole displays a remarkable level of purpose and intelligence. The construction of the colonial home involves vast and sophisticated engineering projects. Clearly no individual ant carries a mental conception of the grand design. Each ant is simply an automaton programmed to execute a simple set of operations.

[重要単語] colony [049] / display [167] / elaborate [146] / engineer [039] / execute [éksækju:t] 遂行する / operate [042] / possess [036] / project [192]

[構文と語句]

- (1) an elaborate and highly organized social structure, based on the division of labour and collective responsibility 「労働の分割と共同責任に基づいた、緻密で高度に組織された社会構造」 [083]
- (2) perhaps inferior to some modern microprocessor machines 「おそらくいくつかの近代的な小型演算処理機械よりも劣っているが」
- (3) as a whole 「全体として」
- (4) no individual ant carries a mental conception of grand design 「壮大な設計図の心的概念を担っている個々のアリはいない」
- (5) an automaton programmed to execute a simple set of operations 「単純な作業の一式を実行するようプログラムされた自動装置」 [083]

[全文訳] アリは、分業と共同責任に基づいた、精巧で高度に組織された社会構造を持っている。個々のアリそれぞれは非常に限られた行動のレパートリーしか持たず、ひょっとすると現代のマイクロプロセッサを組み込んだ機械よりも劣っているかもしれないにもかかわらず、群れ全体としては驚くべき水準の目的と知能を示すのである。群れの巣を建造することは、広大で複雑な土木事業を伴っている。明らかに、個々のアリが壮大な設計図を頭の中の概念として持っているのではない。それぞれのアリは、単に単純な作業の一式を実行するようプログラムされた自動装置なのである。

[292] (生態学と人間)

There are probably no areas in the world, however high, deep, cold, or barren, that are entirely free from the influence of man. It is therefore self-consciously academic to consider ecology as something apart from man and then assess man's impact on the "natural" world. Rather, man's activities from building and operating nuclear power station to factory farming should be considered as an integral part of the complexity of the living world and are just as "ecological" as a pond or a forest.

[重要単語] academic [030] / assess [ə'ses] 査定する / barren [bærən] 不毛な / ecology [114] / impact [139]

[構文と語句]

- (1) There are probably no areas in the world, (however high, deep, cold, or barren,) that are entirely free from the influence of man 「おそらく世界の中で、全く人間の影響のない地域はおそらくないだろう」 [013]
- (2) however high, deep, cold, or barren 「どんなに高かったり、深かったり、寒かったり、不毛であったりしても」 [273]
- (3) It is (therefore) self-consciously academic to consider ecology (as something apart from man) and then assess man's impact (on the "natural" world) 「生態学を考慮し、それから人間の影響を査定することは、自意識過剰に純理論的である」 [021]
- (4) consider ecology as... 「生態学を...と考える」
- (5) man's activities (from building and operating nuclear power station to factory farming) should be considered as an integral part of the complexity of the living world and are just as "ecological" as a pond or a forest 「人間の活動は、生活世界の複雑さの必要不可欠な一部分としてみなされるべきであり、それらはちょうど池や森と同じように『生態学的』なのである」 [251]

[全文訳] どんなに高く、深く、寒く、不毛であっても、世界の中で全く人間の影響を受けていない地域はおそらくないだろう。したがって、生態学を何か人間から切り離されたものとみなし、それから「自然の」世界に対する人間の影響力を査定するのは、学問的な意識の過剰である。むしろ、原子力発電所を建設し管理することから工場飼育に至るまでの人間の活動は、生きている世界の複雑さを構成する必要不可欠な一部分として考慮されるべきであり、それらはちょうど池や森と同じように「生態学的」なものなのである。

[293] (芸術と他者)

Anyone who has anything to say has a natural desire to be heard. Even though the artist sometimes claims that he creates only for himself, he cannot help wishing to share his creation, his experience and his emotion with others. The moment a creator shows his paintings, performs his music, or prints his poem he ceases to isolate or even protect himself. He may keep himself apart from the others, avoid the crowd, scorn criticism, show no interest in any response, but he cannot pretend that his right to privacy extends to what he has exhibited.

[重要単語] cease [290] / criticize [152] / exhibit [042] / extend [100] / isolate [103] / pretend [priténd] ふりをする / scorn [skɔ:rn] 軽蔑

[構文と語句]

- (1) Anyone who has anything to say 「何か言うことを持っている人は誰でも」
- (2) Even though the artist sometimes claims that... 「たとえ芸術家が時々...ということを中心しても」
- (3) he cannot help wishing to share his creation, his experience and his emotion with others
「彼は、自分の作品や経験、感情を他人と分かち合いたいと望まずにはいられない」 [243]
- (4) The moment a creator shows his paintings, performs his music, or prints his poem 「創作者が自分の絵を見せたり、音楽を演奏したり、詩を出版したりするとすぐに」 [183][243]
- (5) He may keep himself apart from the others, avoid the crowd, scorn criticism, show no interest in any response 「彼は他人から自分自身を隔て、群集を避け、批評を軽蔑し、どんな反応にも関心を示さないかもしれない」 [243]
- (6) he cannot pretend that... 「彼は...というふりをすることはできない」 [001]
- (7) what he has exhibited 「彼が展示したもの」 [043]

[全文訳] 何か言うことがある人は誰でも、聞いてほしいという自然な願望を抱いている。芸術家は時に、自分のためにだけ創作しているのであると主張することがあるが、自分の作品、経験、感情を他人と分かち合いたいと望まずにはいられないのである。創作者が自分の絵画を見せたり、音楽を演奏したり、詩を出版したりする瞬間に、彼は自分自身を孤立させることをやめ、守ることさえもやめてしまうのである。彼は他人から離れたまま、人込みを避け、批評を軽蔑し、どんな反応に対しても関心を示さないかもしれないが、展示したものにまで彼のプライバシーの権利が及ぶとうそぶくことはできないのである。

[294] (アメリカにおける競争と企業)

Americans take it for granted that a private enterprise system should be competitive. We expect competition to be the principal means by which the public interest is protected, and consequently we think it a major function of the State to see to it that competition is kept vigorous. To this end we protect competition by law. More than sixty years ago a law was enacted prohibiting groups of business men from agreeing to restrain trade and also forbidding single enterprises to monopolize any part of our commerce or to attempt to monopolize it. Under these American laws any person who wishes to engage in business may do so. He need not seek the consent of the business men who are already established in the fields he wishes to enter.

[重要単語] attempt [161] / consent [275] / enact [inækt] 制定する / enterprise [174] / field [273] / monopoly [260] / principal [228] / prohibit [056] / restrain [ristreɪn] 抑制する / vigor [vɪgər] 活力

[構文と語句]

- (1) Americans take it for granted that... 「アメリカ人は...ということを当たり前のことだと思っている」 [001]
- (2) the principal means by which the public interest is protected 「それによって公益が保護される第一の手段」 [053]
- (3) we think it a major function of the State to... 「私たちは...することを国家の主要な機能であると考えている」 [027]
- (4) see to it that... 「...ということを取り計らう」
- (5) a law (was enacted) prohibiting... and also forbidding ~ 「...を妨げ、~をも禁止する法律」
- (6) prohibiting groups of business men from agreeing to restrain trade 「実業家たちの集団が交易を抑制するのに賛同することを妨げる」
- (7) forbidding single enterprises to monopolize any part of our commerce or to attempt to monopolize it 「単独の企業が私たちの商業のどんな部分でも独占することやそれを独占しようと試みることを禁止する」
- (8) any person who wishes to engage in business 「事業に携わりたいと思うあらゆる人」
- (9) the business men who are already established in the fields 「その分野ですすでに開業している実業家たち」
- (10) the fields he wishes to enter 「彼が入ることを望んでいる分野」 [161]

[全文訳] アメリカ人は、民間企業のシステムは競争的であるべきだということを当然と思っている。私たちは、競争が公益を保護する第一の手段であることを期待しており、結果として、競争が活発に保たれるよう計らうのは国家の主な機能の一つであると考えている。この目的のために競争を法律によって保護するのである。六十年以上前に、実業家の集団が通商制限に合意することを禁じ、そしてまた単一の企業が商業のいかなる部分を独占することや、独占を試みることを禁止する一つの法律が制定された。これらのアメリカの法律の下では、事業に携わりたいと思う者は誰でもそうすることが認められている。自分が参入したい分野において既に開業している実業家の同意を求める必要はないのである。

[295] (過去への傾倒の理由)

The present age is the most historically-minded of all ages. Modern man is to an unprecedented degree self-conscious and therefore conscious of history. He peers eagerly back into the twilight out of which he has come, in the hope that its faint beams will illuminate the obscurity into which he is going; and, conversely, his aspirations and anxieties about the path that lies ahead quicken his insight into what lies behind. Past, present, and future are linked together in the endless chain of history.

[重要単語] anxiety [218] / aspire [181] / beam [bi:m] 光線 / chain [tʃein] 鎖 / converse [185] / eager [078] / faint [feint] かすかな / illuminate [iljʊ:mənèit] 照らす / insight [025] / obscure [187] / path [008] / twilight [twáilàit] 薄明 / unprecedented [Anprəsədèntid] 先例のない

[構文と語句]

- (1) to an unprecedented degree 「今までにない程度で」
- (2) He peers (eagerly back) into... 「彼は...を凝視する」
- (3) the twilight out of which he has come 「彼がそこから出て来た薄暗がり」 [053]
- (4) in the hope that... 「...という期待のなかで」 (...の内容は going まで) [007]
- (5) the obscurity into which he is going 「彼がそこへと向かいつつある暗がり」 [053]
- (6) the path that lies ahead 「前方に横たわる道」 [013]
- (7) his insight into what lies behind 「後ろにあるものへの彼の洞察」 [041]

[全文訳] 現代はすべての時代の中で最も歴史的視点を持った時代である。現代人は今までにないほどに自己を意識しており、したがって歴史を意識しているのである。現代人は自分が出てきた薄暗い光を熱心に振り返って見つめ、そのかすかな明かりが自分の行く手の暗がりを照らし出すことを期待している。逆に言えば、前方にある道への現代人の熱望と不安とが、後方にあるものへの洞察をいっそう活発にしている。過去・現在・未来は歴史という無限の鎖のなかで結び付けられているのである。

[296] (怠惰とアメリカ社会)

The idea that laziness is the primary sin and the accompanying doctrine of the strenuous life are very prevalent in America, and we cannot escape the fact that America is an amazingly prosperous country. But neither can we escape the fact that society there is in such a condition that all its best contemporary writers are satirists. Curiously enough, most of the great American writers have not hesitated to praise idleness, and it has often been their faculty for doing nothing and praising themselves for doing it, that has been their salvation.

[重要単語] accompany [ə'kʌmpəni] 伴う / amaze [183] / contemporary [042] / escape [177] / faculty [227] / hesitate [hézətèit] ためらう / idle [124] / lazy [léizi] 怠惰な / praise [098] / prevail [074] / prosper [141] / salvation [sælvéiʃən] 救い / satire [sætaiə] 風刺 / sin [sin] 罪 / strenuous [strénjuəs] 精力的な

[構文と語句]

- (1) The idea that... 「...という考え」(...の内容は sin まで) [007]
- (2) the fact that... 「...という事実」 [007]
- (3) neither can we escape the fact that... 「私たちは...という事実を逃れることもできない」(...の内容は satirists まで) [007]
- (4) society there is in such a condition that... 「その社会はそのような状況の中にあるので...」(...の内容は satirists まで) [017]
- (5) it has often been their faculty for doing nothing and praising themselves for doing it, that has been their salvation 「彼らの救いであったのは、しばしば何もせず、何もしないゆえに彼ら自身を誉めるための能力であった」 [179]

[全文訳] 怠惰は罪の筆頭であるという考えと、それに伴う活動的生活という教義とは、アメリカで非常に広く行き渡っており、私たちはアメリカは驚くほど繁栄した国であるという事実から逃れることはできない。しかし、そこにある社会がそのような状況にあるので、アメリカの最高の現代作家たちはすべて諷刺作家であるという事実からも私たちは逃れることはできないのである。驚くべきことに、偉大なアメリカの作家のほとんどは怠惰を賞賛することをためらわず、自分が何もせず、何もしないことを誉めるといふ彼らの才能こそが、彼らの救いであったのである。

[297] (歴史家の使命)

The historian must depend on evidence, but the historian's mission is much more than the transcription of evidence. The very term "evidence" implies judgment of relevance. The historical act is therefore, first of all, the act of selection; selection is just another word for interpretation; and interpretation implies a sense that some things matter more than others. The historian can no more escape this process than the novelist or poet. He or she noses around in chaos, like any other writer, and comes up with what his sensibility, within the discipline of demonstrable fact, finds appropriate.

[重要単語] chaos [157] / demonstrate [037] / discipline [dísəplən] 訓練 / imply [253] / mission [míʃən] 使命 / novel [230] / poetry [269] / relevant [réləvənt] 関わりのある / sensible [148] / transcribe [trænskraɪb] 書き写す

[構文と語句]

- (1) The historian must depend on... 「歴史家は...に依存していなければならない」
- (2) the historian's mission is much more than... 「歴史家の任務は...以上のものである」
- (3) interpretation implies a sense that... 「解釈は...という意味を含んでいる」 [007]
- (4) some things matter more than others 「いくつかの事柄は他の事柄よりも重大である」
- (5) The historian can no more escape this process than the novelist or poet 「歴史家がこの過程を逃れられないのは小説家や詩人と同様である」 [215]
- (6) comes up with... 「...を見出す」
- (7) what his sensibility(, within the discipline of demonstrable fact,) finds appropriate 「彼の感性が適切と感じるもの」 [151]

[全文訳] 歴史家は証拠に依存していなければならないが、歴史家の使命は証拠を書き写すことより大きなものである。まさに「証拠」という言葉が適切さを判断することを含意している。したがって、歴史学的な行為とは、なによりもまず選別する行為なのである。選別とはちょうど「解釈」を意味するもう一つの語である。そして解釈は、ある事柄が他の事柄よりも重要であるという意味を含んでいる。小説家や詩人と同じく歴史家はこの手順から逃れられない。他のあらゆる物書きのように、歴史家は無秩序なものの中を嗅ぎまわり、そして論証できる事実という規律の範囲内で彼の感覚が適切とみなすものを見出すのである。

[298] (日本人の変化)

The comprehensive change in the outward appearance of Japanese life is beyond dispute. In their dress, their leisure pursuits, and their consumption patterns, young people in Japan have come closely to resemble those in the West. But it is much less clear how far this outward transformation of life-style has been accompanied by change in the inner life of young Japanese men and women. It may seem that such changes have been far from superficial; that the new consumption style has been accompanied by the spread of new values which reflect this style. In their attitudes to work, marriage, politics and sexual morality, young Japanese are moving closer to the views of young Westerners and away from those of the old Japanese so much so indeed that it is possible to speak of the existence of a generation gap.

[重要単語] accompany [296] / dispute [060] / gap [218] / inner [inər] 内部の / leisure [101] / outward [235] / resemble [rizémbɪ] 似ている / superficial [162] / transform [157]

[構文と語句]

- (1) it is much less clear how far this outward transformation of life-style has been accompanied by change (in the inner life of young Japanese men and women) 「ライフスタイルの外面上のこの変容が、どこまで変化に伴なわれているかについてはもっとずっと不明瞭である」 [155]
- (2) It may seem that... ; that ~ 「...であり、~であるように見えるかもしれない」(...の内容は superficial まで、~の内容は style まで) [033]
- (3) new values which reflect this style 「このスタイルを反映する新しい価値観」
- (4) (young Japanese are moving closer to the views of young Westerners and away from those of the old Japanese) so much so indeed that it is possible to speak of the existence of a generation gap 「その程度は非常に大きく本当なので、ジェネレーション・ギャップの存在とすることができるのである」 [021]

[全文訳] 日本人の生活の外面上の見かけにおける広範な変化には議論の余地がない。彼らの服装、余暇の追求、そして消費パターンにおいて、日本の若者は西洋の若者に実に似通うようになった。しかし、ライフスタイルのこの外面上の変容に、日本の若者の精神的な生活における変化がどこまで伴っているのかは、はるかに不明瞭である。このような変化は表面的なものからほど遠いように見えるかもしれない。つまり、新しい消費スタイルには、このスタイルを反映する新しい価値観の普及が伴っているように見えるかもしれない。仕事、結婚、政治、そして性道徳に対する態度において、日本の若者は西洋の若者の考え方に接近しつつあり、年長の日本人の考え方からは遠ざかりつつある。その程度は実に大変なもので、ジェネレーション・ギャップが存在すると言うことが可能なほどである。

[299] (昆虫の重要性)

A few insects, probably less than 2 percent of the species in the world, make life difficult for us by transmitting diseases, eating our crops, or destroying our stores of food. But as a group, they are essential to our well-being, because they are indispensable components of virtually all of the ecosystems upon which we depend for the food and other organic products without which we could not survive. Even the survival of city dwellers who have never seen a farm ultimately depends upon insects. Without insects to carry pollen and to consume waste, most of these ecosystems would disappear and be replaced by ones that are far less hospitable to humans.

[重要単語] component [206] / dwell [dwel] 住む / hospitality [hàspətéləti] 歓待 / indispensable [159] / organism [045] / transmit [223]

[構文と語句]

- (1) A few insects, probably less than 2 percent of the species in the world 「おそらく世界の種の2パーセントよりも少ない、少数の昆虫」
- (2) the ecosystems upon which we depend for... 「私たちが...について依存している生態系」 [053]
- (3) the food and other organic products without which we could not survive 「私たちがそれらなしでは生き延びることができないような、食物やその他の有機的産物」 [053][265]
- (4) city dwellers who have never seen a farm 「農場を見たことがない都市居住者」
- (5) Without insects to carry pollen and to consume waste, most of these ecosystems would disappear and be replaced (by ones that are far less hospitable to humans) 「花粉を運んだりごみを食べ尽くす昆虫抜きでは、これらの生態系の大部分が消え去り、取って代わられることだろう」 [265]
- (6) by ones that are far less hospitable to humans 「人間に対してはるかに快適でないそれらによって」 (ones=ecosystems) [013]

[全文訳] 少数の昆虫は、おそらく世界の昆虫種の2パーセントに満たないが、病気をうつしたり、穀物を食べたり、食料の蓄えを台無しにすることによって私たちの生活を困難にしている。しかし集団としては、彼らは私たちの幸福にとって必要不可欠である。なぜなら昆虫は実質上すべての生態系の欠くことのできない構成要素であり、私たちがそれ抜きでは生き延びることができないような食物やその他の有機的産物をその生態系に依存しているからである。農場を見たことがない都市居住者の生存さえ最終的には昆虫に依存している。花粉を運び老廃物を食べ尽くしてしまう昆虫がいなければ、これらの生態系の大部分が消滅し、人間にとってもっとずっと快適でない生態系に取ってかわられるであろう。

[300] (教育の効果)

Democratic education is a difficult ideal to achieve. Its basic principle is that of equality, yet children are not equally gifted. In the past some psychologists argued that only a lack of parental enthusiasm for education and a lack of competent teachers created seeming differences in the abilities of pupils. But regardless of the ultimate cause of unequal abilities whether they are inherited or the result of outside influence it is hard to deny that they exist. Inborn ability can be fostered by good teachers, but it may also be revealed without the benefit of formal education. Abraham Lincoln had only one year of schooling. The only book his family owned was the Bible, and he himself said about his early surroundings that they provided “absolutely nothing to excite ambition for education.” He taught himself grammar and mathematics and then, in his early twenties, began to study lawbooks. He was 27 when he passed the bar examinations and first began to practice law. This was the educational foundation of the most admired American president.

[重要単語] absolute [186] / admire [ədmáɪər] 賞賛する / ambition [137] / deny [282] / enthusiasm [256] / excite [243] / foster [fó:stər] 養育する / foundation [085] / gift [gift] 天賦の才能 / inborn [246] / inherit [231] / president [194] / psychology [149]

[構文と語句]

- (1) Democratic education is a difficult ideal to achieve 「民主的な教育は達成するのが難しい理想である」 [069]
- (2) Its basic principle is that of equality 「その基本原則は平等の原則である」
- (3) some psychologists argued that... 「幾人かの心理学者が...ということを主張した」 [001]
- (4) regardless of... 「...に構うことなく」
- (5) whether they are inherited or the result of outside influence 「それらが遺伝したものであろうが、外部の影響の結果であろうが」 [059]
- (6) it is hard to deny that they exist 「それらが存在しているということを否定するのは難しい」
- (7) The only book his family owned 「彼の家庭が所有していた唯一の本」 [161]
- (8) he himself said about his early surroundings that... 「彼自身は自分の幼いころの環境について...ということを行った」 (...の内容は education まで) [001]

[全文訳] 民主的な教育は達成しがたい理想である。その基本原則は平等であるが、子どもたちは平等に才能に恵まれているというわけではない。かつて一部の心理学者が、教育に対する親の熱意の欠如と有能な教師の不足のみが生徒の能力においてうわべの違いを作り出す、と主張した。しかし、能力の不平等を生み出す根本的な原因には関係なく、それが遺伝によるものであれ、外部からの影響の結果であれ、能力の不平等が存在することを否定するのは困難である。先天的な能力は良い教師によって育成され得るが、正式な教育の恩恵を受けていなくても発揮され得る。アブラハム・リンカーンは、一年しか学校教育を受けなかった。彼の家族が所有していた唯一の本は聖書であり、彼自身が自分の幼いころの環境に関して、それらは「教育への志をかきたてるようなものはまったく何も」与えなかったと述べている。彼は独学で文法と数学を学び、それから二十代の初めに法学書を学び始めたのである。司法試験に合格し、最初に弁護士を開業したとき、彼は27歳だった。これが、最も賞賛されるアメリカ大統領の教育の土台であった。

単語さくいん(1-100)

問題番号を初出から順に最大3つまで掲載してあります。本書に登場しない単語で英語B(長文読解)、英語C(英作文)に登場する単語は、BおよびCの問題番号を掲載しました。

abandon	122 184 226	advice	196 218 279
abbreviate	263	aesthetic	201
ability	025 037 048	affair	188 219
abrupt	160	affect	009 046 068
absence	185	affection	167 188 256
absolute	186 300	affirm	229
absorb	017 197 216	affluent	216 287
abstract	065	afford	036 040 062
absurd	109 186	agency	B26
abundant	108	agent	B46
abuse	B45	aggressive	210 259
academic	030 187 292	agree	011 022 075
accelerate	125 218	agriculture	123 126 140
accent	022	aid	057 188 208
accept	012 027 045	aim	062 158 211
access	223 253	akin	266
accident	101 157 236	alert	095
accompany	296 298	allow	035 056 126
accomplish	124 264	aloof	197
account	031 109 132	alter	127 179
accumulate	124 223	alternative	007
accurate	022 163 175	amaze	183 296
accuse	058 289	ambassador	200
accustom	195	ambiguous	115
ache	071	ambition	137 194 300
achieve	045 078 090	amount	037 044 055
acid	068 239	amuse	B15
acknowledge	B59	analyze	129 154 222
acquaint	223	ancestor	005 161 283
acquire	088 092 112	ancient	012 028 069
action	008 009 046	announce	B56
activity	009 014 037	annoy	289
actual	044 074 097	annual	085
acute	230	anthropology	171 215 259
adapt	049 090 227	anxiety	218 243 295
add	023 047 056	ape	259
address	250	apologize	176
adequate	108 123 198	apparent	008 222 246
adjective	115	appear	010 102 151
adjust	027 160 210	appetite	069 216
administer	085 104	apply	039 084 090
admire	300	appoint	B23
admit	030	appreciate	042 079 139
adolescence	196 198 250	apprehensive	271
adopt	122 226	approach	122 164
adult	013 105 168	appropriate	152 228 262
advance	044 096 138	approve	229
advantage	011 012 071	approximate	117 172
adventure	103 221	arbitrary	262 288
advertise	232	architecture	104 192

単語さくいん(101-200)

area	017 033 043	background	106
argue	073 116 124	bacteria	250
arise	210 237	balance	066 068 160
aristocracy	235 252	barbarous	120
arithmetic	270	barren	292
army	148 156	barrier	132 172
arrange	261 288	base	102 106 116
art	039 042 079	basis	019 085 087
article	045 087 166	battle	285
artificial	011	beam	295
ascend	137	beast	227
ashamed	B19	beg	B75
aspect	111 131 242	behalf	B52
aspire	181 295	behave	033 046 109
assemble	B20	behold	B67
assert	132 287	belief	008 030 032
assess	292	belligerent	275
assign	B63	belong	132 208
assimilate	071	benefit	051 062 085
assist	191	beverage	013
associate	091 150 201	bewilder	230
assume	034 129 163	bias	228
assure	B16	bilingual	200
astonish	155	biography	C55
astound	171	biology	014 015 046
astrology	119 219	blame	101 248
astronaut	221	blend	025
astronomy	042	bless	B15
athletic	B52	blind	183
atmosphere	017 051 075	blink	B34
atomic	111 179	bliss	191
attach	238	blood	009 052 095
attack	274	bomb	179
attain	182	bone	002 134
attempt	161 265 294	boom	B41
attention	041 128 177	border	022
attitude	012 121 132	boredom	243 255
attract	087 162 187	bother	B35
attribute	045 099 132	boundary	214
audience	223	brain	009 042 064
author	154 230 278	branch	080 114 128
authority	147 215 229	breast	034
automatic	071 117 212	breathe	009 052 092
automobile	018 081 082	brief	B13
available	025 123 145	brilliant	039 049 156
average	074 105 175	broadcast	159
avoid	027 071 124	bulk	147
await	B70	burden	035
award	085	burst	B46
aware	019 041 045	calamity	191

単語さくいん(201-300)

calculate	135			clarify	B74
calm	B63			classic	053 069 204
campaign	286			classify	056 161
cancel	B42			clear	017 040 073
cancer	107			clerk	162
candidate	172			client	B25
capable	076 274			climate	043 119 140
capacity	025 215			cling	122 235
capital1	062 124 260			clue	B28
capital2	104			coal	039 170 240
capture	148 188 233			collapse	211
carbon	239			colleague	286
career	194			colony	049 291
casual	197			combat	B52
catastrophe	287			combine	025 057 084
category	056			comfort	077 256 266
cathedral	187			command	230
cause	001 008 067			comment	230
caution	049 215			commerce	128 151 159
cave	175 201 211			commit	143 177 253
cease	290 293			committee	B57
celebrate	B50			commodity	170
cell	064 095 107			common	023 025 030
center	097 103 106			commonplace	B32
century	039 069 087			commonwealth	158
cereal	066			communicate	025 029 048
ceremony	C61			communism	056 275 287
certain1	008 011 021			community	106 122 137
certain2	031 049 073			companion	142 266
chain	295			compare	029 042 087
challenge	068 243			compel	210 239 258
chaos	157 297			compensate	267
character	010 049 071			compete	062 260 286
characteristic	039 048 060			complain	044 289
charge	038 062			complete	041 134 144
charity	174 178			complex	032 070 076
cheap	B15			complicate	092 249
chemical	005 043 129			component	206 299
chemistry	085			compose	079 155 214
cherish	122			comprehend	154 224 230
chief	072 170 259			compromise	222
choice	093 257 261			compulsory	B29
chronic	156			comrade	B71
circulate	095 190			conceal	152
circumstance	050 089 150			conceive	039 222 253
citizen	106 141 158			concentrate	041 117 212
civic	B57			concept	053 106 142
civil	168 190			concern	004 039 163
civilization	045 079 086			conclude	013 255
claim	054 119 146			concrete	065

単語さくいん(301-400)

condition	017 040 043	cordial	188
conduct	158 284	core	089
confer	085	corporation	136
confidence	004 184	correct	113 129 163
confine	125 132 174	correspond	265
conflict	071 218	cosmos	157
conform	171 229	cost	019 020 258
confound	150	cotton	170
confront	074	courage	B19
confuse	076 167 232	craft	B64
connect	086 122 132	cram	B53
conquer	267	crave	078
conscious	092 139 159	create	012 025 040
consent	275 294	creature	091 160 259
consequence	109 168 210	credible	059
consider	012 028 037	creed	106
considerable	050 105	crime	164
consist	036 138 235	crisis	220
consistent	265	criterion	172
constant	020 100 109	criticize	152 293
construct	122 192 196	crop	006 065 140
consult	B63	crowd	031 210 242
consume	020 055 094	crucial	025
contact	056 103 181	crude	042 120
contain	066 071 265	cruel	B54
contemporary	042 249 296	cultivate	B60
contend	174	culture	027 050 053
content1	142	cumulative	083
content2	100 159 223	cure	025 064 108
context	115 152 172	curious	076 190 221
continent	016 071 160	current	121 131 270
continue	031 107 132	curriculum	B74
contract	199	custom	027 120 138
contradiction	163 184	customer	B16
contrary	097 156 279	damage	064 075
contrast	053 260	danger	001 073 118
contribute	057 133 174	daring	204
control	007 046 066	dawn	B23
controversy	B74	deaf	183
convenient	081 118 193	deal	068 080 114
convention	113 262	death	045 101
conversation	117 118 189	debt	141
converse	185 295	decade	249
convert	B67	decadence	156
convey	263	decay	156
conviction	163	deceive	146
convince	097 163 207	decision	033 060 088
cooperate	146 225 239	declare	286
cope	177	decline	166 217
copper	055	decorate	120

単語さくいん(401-500)

decrease	166 217	diet	066 087 232
deduce	280	diffuse	256
defeat	B54	digest	087
defect	B45	dignity	289
defend	208	diligent	285
deficient	264	dimension	227
define	055 142 201	diminish	168 186
definite	049	diplomacy	C60
defy	047	direct	017 052 054
degrade	223 285	direction	082 211 254
degree	051 071 117	disadvantage	232
delay	168	disagree	184 196 214
deliberate	168 212 238	disappear	073 134 235
delicate	160	disappoint	B19
delicious	C95	disapprove	007
delight	B6	disaster	191 225
deliver	108	discard	283
delusion	120	discipline	297
demand	047 117 141	disclose	264
democracy	003 054 086	discover	011 024 043
demonstrate	037 197 297	discriminate	106 195
deny	282 300	discuss	057 207 239
depend	010 053 070	disease	064 066 108
depict	144 175 201	disguise	271
depress	141	disillusion	198
deprive	B11	dismiss	B51
derive	157 237	disobey	148
descent	289	display	167 233 291
describe	053 115 139	dispose	270 284
desert	239	dispute	060 277 298
deserve	B68	dissolve	110
design	085 136 206	dissuade	163
designate	085	distance	025 209 256
desire	014 162 170	distinct	132 224 244
despair	B63	distinguish	022 083
despise	050	distort	277
destiny	226	distribute	140 168 217
destitute	287	district	B7
destroy	021 033 059	disturb	168 222 247
detach	071	diverse	183
detail	169 276	divide	126 165 288
detect	B72	divorce	110 121 165
deteriorate	143	dogmatic	287
determine	058 083 100	domain	161 245
develop	002 005 032	domestic	038 170 217
device	039	dominate	078 128 134
devise	B68	donate	C80
devote	037 135 158	doom	B53
dialect	022 265	doubt	070 089 105
dictate	238	drain	251

単語さくいん(501-600)

dramatic	126 168 225	enemy	160
dreadful	275	energy	001 087 220
drought	B24	enforce	B45
dull	266	engage	014 151 176
duty	060 124 144	engineer	039 291
dwell	299	enhance	285
dynamic	131 157	enormous	087 104
eager	078 295	ensure	200
earn	038 085 124	entail	259
earthquake	033 168	enterprise	174 260 294
ease	077 172 200	entertain	B15
ecology	114 287 292	enthusiasm	256 300
economy	006 023 062	entire	031 057 102
edge	B31	entitle	030
edible	267	environment	043 068 075
edit	120 238	envy	243 273
education	030 032 056	epoch	156
effect	009 031 049	equal	042 074 100
efficient	126 168 236	equipment	033
effort	037 041 061	equivalent	262
elaborate	146 291	era	236
elderly	077	error	063 088 129
elect	054 148 260	escape	177 234 296
electric	240	essential	039 095 144
elegant	226	establish	082 085 131
element	247 275	esteem	188 243
elementary	275	estimate	029 249
elevate	211	evaluate	100 198 283
eliminate	250	evaporate	017 251
eloquent	057	event	008 026 046
embark	229	eventual	034 096
embarrass	257 266	everlasting	144
embed	182 189 280	evidence	002 013 024
embody	245	evil	012 091
embrace	167 213	evoke	139
emerge	125 187 227	evolution	015 130 227
emit	B46	exact	022 043 102
emotion	110 112 153	exaggerate	B20
emphasize	121 184 189	examine	187 270
empire	104	example	008 009 011
employ	020 059 100	exceed	068
empty	B11	excellent	075
enable	071 122 142	exception	087 145 161
enact	294	excess	100 243
enchant	139	exchange	055 170 185
encounter	026 242	excite	243 247 300
encourage	076 096 124	exclaim	B62
endeavor	151 221	exclude	136 252
endow	144 253 267	excuse	B6
endure	095 221	execute	291

単語さくいん(601-700)

exercise	011 095 173	fault	087
exert	209	favor	119 228
exhaust	141 210	favorite	069
exhibit	042 293	fear	058 091 120
exist	007 025 030	feast	102 151
exotic	B62	feature	045 062 132
expand	062 095 170	fee	219
expect	026 038 047	feeble	279
expense	020 035 077	fellow	166 178
expensive	001 136	female	105
experience	032 049 053	ferment	276
experiment	009 080 122	feudal	235 236
expert	135	fever	250
explain	004 101 169	fiber	280
explicit	189	fiction	150 247
explode	085	field	273 294
exploit	128	fierce	288
explore	183 221 283	figure	135
export	036 285	fill	102 188
expose	043	final	057 204
express	032 042 053	finance	028 085
extend	100 276 293	firm	131 163 176
extent	051 053 127	fit	194
exterminate	275	fix	234
extinct	181 225	flat	B41
extra	044 063 102	flatter	B51
extraordinary	078 146 155	flavor	011 087 090
extreme	074 157 163	fleet	B58
fable	187	flesh	113
face	027 068 216	float	281
facility	056	flood	102 129 168
fact	003 011 022	flourish	216
factor	023 064 093	fluent	117 212
factory	175 180 198	focus	213
faculty	227 296	folk	210 290
failure	006 137 140	follow	107 133 157
faint	295	foolish	004 282 289
fair	153	forbid	050 091 193
fairly	139 247	force	062 088 090
faith	198 247 253	foreign	027 049 072
fallacy	119	foresee	072 191
false	163 184	forest	043 068 239
fame	133	foretell	008
familiar	048 089 112	forgive	B62
famine	168 249	form	029 046 054
fantasy	171 195 247	formal	028 065 089
fascinate	131 221 247	former	058 135 224
fashion	118	formidable	191
fate	068	formula	164 229 245
fatigue	181	fortunate	081 213 248

単語さくいん(701-800)

fortune	085	government	003 007 028
foster	300	gracious	242
foundation	085 300	grade	036
fragment	B39	gradual	002 071 125
frame	233	graduate	030 141
framework	245	grain	B67
frank	152 235	grammar	032 092 172
freedom	035 054 062	grasp	269
frequent	093 110 162	grass	113
fresh	017 123 155	gravity	098 209 281
friction	253 281	greenhouse	051
friendly	196 210	grief	B61
fright	266	ground	169 206
frontier	065	group	027 032 056
frustrate	222 243 271	growth	006 015 017
fuel	240	guess	B28
fulfill	257	guide	143 162 196
function	090 130 189	guilty	058
fund	085	habit	088 127 244
fundamental	106 111 122	halt	B74
furnish	144 170 289	handicap	B22
furniture	289	handle	076 195 234
future	001 070 072	harm	111 143 213
gain	125 220	harmony	290
gap	218 298	harsh	160 182 188
gas	051 240	hasty	093
gather	B20	hate	B65
gaze	B50	hatred	188 222
general	018 026 043	heal	B65
generate	048 188	health	013 021 044
generation	042 132 218	heat	021 051
generous	188 285	heaven	097 124 169
genetic	015 149	height	182 201
genius	079	heir	229
gentle	160 242 281	hemisphere	B47
genuine	152 239	heredity	235
geography	022 047 071	heritage	B74
geology	043	hero	197 282
geometry	042	hesitate	296
gesture	029 271	history	015 031 041
gift	300	hobby	136
glamour	120	homogeneous	189
glance	197	honesty	115 150 164
glimpse	B18	honor	177
globe	016 068 125	horizon	102
glory	B58	horror	B42
glow	B57	hospitality	299
goal	020 078 090	hostile	277
gold	055 233	household	110 217
goods	036 055 062	housework	217

単語さくいん(801-900)

huge	016			infinite	047 254
human	002 004 024			inflict	275
humble	194			influence	007 060 063
humor	028			inform	143 232 238
hunger	285			information	031 096 115
hurdle	072			ingenious	280
hypothesis	184			inhabitant	022 256 275
ideal	003 060 109			inhale	B35
identify	026 098 250			inherent	185
identity	026 073			inherit	231 300
idle	124 296			initiative	B15
ignorance	004 166 238			injure	216
ignore	050 272 283			inner	298
illuminate	295			innocent	058
illustrate	026 263			innovation	219
image	231 242			inquiry	097
imagine	072 192 195			insect	046 168 281
imitate	164 233 273			insight	025 295
immediate	039 065 075			insist	113 132 180
immense	208 221 275			inspire	039 229 277
impact	139 292			instill	023
imperial	104			instinct	014 034 215
implant	290			institution	027 187 229
implement	253			instruct	092 187 204
implicit	254			instrument	B8
imply	253 288 297			insurance	077
import	C57			integrate	223
impose	171			intellect	092 182 204
impression	042 133 163			intelligent	024 079 099
improve	020 067 074			intense	171
impulse	014 210			intention	188 201
inborn	246 300			interact	127 159 200
incentive	264			interest	003 041 068
incessant	151 159			interfere	153 196
incident	176			interior	130
inclination	113 120 154			internal	B67
include	017 052 063			international	072 073 152
income	020 040 115			interpret	200 222 272
increase	009 013 047			interrupt	109
independent	023 035 198			intervene	B52
indicate	100 124 146			interview	B25
indifferent	132 150 255			intrinsic	045
indignant	113			introduce	048 094 207
indispensable	159 299			intuition	B48
individual	023 062 098			invade	226
industry	085 090 111			invent	018 024 025
inevitable	157 198 208			invest	094 126
infant	158			investigate	276
infection	168			involve	071 174 178
inferior	163 186 237			irony	225

単語さくいん(901-1000)

irrigation	251			lunar	102
irritate	210			lung	052 095
isolate	103 293			luxury	087
issue	068 178 239			machine	039 126 136
item	268			mad	B65
jealousy	248 282			magic	144
job	040 056 126			main	038 099 135
join	195			maintain	095 105 196
joint	273			major	020 038 056
joke	028			male	105 257
journey	221 229 283			malnutrition	108
judge	058 132 153			mammal	024
justice	153 275			manage	068 136 150
kinship	215			mankind	085 290
knowledge	005 025 080			manner	210 244 261
labor	014 020 065			manufacture	018 087 126
laboratory	B34			marble	233
lack	041 052 087			marine	221
landscape	104			marked	B48
latter	153 236			market	094 232
law	056 082 098			marriage	038 110 121
layer	239			marvelous	042
lazy	296			masculine	B48
lead	006 028 060			mass	191 216
lecture	196			massive	033 209 249
legal	116 121 125			master	072 092 182
legend	221 282			mastery	253
leisure	101 128 298			material	192 242 268
length	050			mathematics	039 092 253
lessen	285			matter	037 122 129
level	044 089 135			mature	278
liable	277			means	014 179 189
liberty	003 257			measure	181 185 209
likely	121 157 173			mechanics	036 039 092
limit	048 145 151			mediate	215
linguistics	022 029 200			medicine	005 042 059
link	096 262 270			medieval	187 235
literacy	223			medium	055 170
literal	090 134			melancholy	197
literature	085 104 120			memory	064 099 175
lively	266			mental	146 181 216
local	140 195 249			mention	B15
locate	034 249			merchant	B42
lofty	277			mercy	153 220
logical	163 189			mere	045 090 136
lonely	B15			merit	057 124 286
longing	C64			message	189 229 237
loss	068 073 093			metal	B39
loyal	289			metaphor	045
lumber	170			method	018 058 087

単語さくいん(1001-1100)

microscope	276	neutral	118 275 277
migrate	249	nightmare	B47
military	136	noble	003 144 235
millenium	108 125	normal	058 076 083
mine	039	notice	102 116 166
minimum	228	notion	113 119 235
minister	135 214 261	noun	115
minor	193	nourish	066 087 114
miracle	233 281	novel	230 297
misery	B31	nuclear	001 225 240
mislead	121 197 270	nuisance	147
mission	297	numerous	030 088 185
mix	056 200	nurture	149
mode	B46	nutrition	090 108
model	229 280 285	obey	148 237
moderate	095	object	144 145 159
modern	071 108 111	obligation	178
modest	233	oblivion	041 132
modify	127 184 228	obscure	187 280 295
mold	127	observe	084 097 102
moment	026 093 130	obstacle	B64
monarch	200	obtain	050 146
monitor	B51	obvious	073 205 220
monopoly	260 294	occasion	028
monotony	243	occupation	185
mood	269	occur	035 064 084
moral	124 165 196	ocean	160 221 239
motion	233	odd	157 212 213
motive	152 172 278	offend	118
movement	029 033 097	offer	023 135 229
multiply	B28	official	028 033 239
multitude	279	offspring	089
municipal	251	oil	001 240
murder	B72	omit	B69
muscle	095 250	operate	042 206 291
mutual	208	opinion	004 133 150
mystery	222	opponent	277
myth	110 187 247	opportunity	035 083 093
naked	211	oppose	056 149 207
narrative	B75	opposite	009 127 149
narrow	082	option	B59
nation	022 037 056	oral	223
nationality	178	orchestra	B74
nature	005 019 043	order	048 060 067
neat	010	ordinary	188 282
necessity	025 034 044	organ	034 052 095
negative	012 096 100	organism	045 208 299
neglect	B6	organize	138 146 187
neighbor	022 026 174	origin	061 139 213
nerve	064	originate	B32

単語さくいん(1101-1200)

ornament	226	petty	282
outburst	B66	phenomenon	137 209 214
outcome	190 207 227	philosophy	080 086 104
outdated	042 283	phonetic	265
outlet	B61	photograph	146 233
outline	169	phrase	118 218 220
outward	235 298	physical	023 065 246
overcome	271 280 281	physician	143 222
overdue	174	physics	085 111 161
overlook	B45	physiology	085 227
overthrow	257	picturesque	256
overwhelm	242	piety	197
owe	211	pity	C61
oxygen	052 095	plague	108 168
pace	B53	plain	010 235
pack	210	planet	016 068 081
pain	B16	plant	005 017 046
pang	266	pleasure	041 093 195
parliament	056 187	poetry	269 297
partial	B49	poison	B26
participate	054 071	policy	115 249
particular	105 139 140	polite	028
passenger	B29	politics	022 056 060
passion	207	pollution	001 067 068
passive	191	popular	055 069 082
past	061 118 121	population	006 040 074
pastime	069	portion	B57
path	008 229 295	portrait	144 146 233
patient	271 280	position	020 034 071
pattern	073 107 154	positive	031 096 100
pause	B62	possess	036 278 291
peace	085 106	possible	007 024 031
peasant	287	posture	227
peculiar	B71	potent	B74
peer	235	potential	225 257
pension	040 077	pottery	175
perceive	014 053 120	poverty	168 285
percentage	077 081 110	power	001 041 072
perfect	104 130 169	practical	039 054 065
perform	037 079 126	praise	098 289 296
period	069 070 109	pray	C42
perish	199	precious	B20
permanent	187 285	precise	189 245 256
permit	270 271	predict	033 096 121
persecute	163 193	prefer	050 078 158
persevere	192 271	pregnant	070
persist	B65	prejudice	113 248
personal	081 112 158	preoccupy	282
personality	083 153 166	prepare	066 115 151
persuade	091 151	present	022 093 127

単語さくいん(1201-1300)

preserve	023	061	104	prove	007	080	133
president	194	300		proverb	118	151	
pressure	009	075	093	provide	035	040	066
prestige	B68			provoke	028		
presume	B69			prudent	264		
pretend	293			psychology	149	172	300
prevail	074	296		public	056	067	075
prevent	108	116	148	publish	045	222	
previous	013	283		punish	148	203	
prey	B45			purchase	170		
price	044	062	268	pure	235	251	277
primary	121	153	211	purpose	014	101	109
primate	146			pursue	047	071	109
prime	286			puzzle	134		
primitive	032	034	120	qualify	204		
principal	228	248	294	quality	047	087	099
principle	106	109	116	quantity	087	100	
prior	224	274	285	quarrel	275		
prison	204	281		queer	B73		
private	023	137	174	quit	B26		
privilege	233	252	278	quote	215		
probable	044	062	069	race	056	071	106
problem	001	015	027	radical	136	239	
process	017	048	051	range	117	128	145
proclaim	231			rank	234	288	
produce	005	018	020	rapid	025	040	074
profession	079	143	194	rare	022	028	053
professor	187			rate	017	040	074
profit	020	062	170	ratio	256	281	
profound	111	176		rational	153	277	
progress	042	125	156	raw	268		
prohibit	056	106	294	react	100	139	198
project	192	291		ready	095	118	122
prolong	204			realistic	198	231	
prominent	201			realize	005	019	069
promise	B66			rear	288		
promote	077	178		reason	022	023	037
prompt	191			reasonable	B45		
prone	282			rebel	165		
pronounce	265			recall	064		
proof	069	097		recede	290		
proper	147	180	196	receive	017	031	055
property	144	185		recent	002	013	019
proportion	284			recognize	025	026	068
propose	003			reconcile	068		
prosper	141	199	296	record	043	120	136
protect	019	034	046	recover	143		
protein	064	066		recycle	075	251	
protest	B54			reduce	067	074	081
proud	197			refer	069	083	116

単語さくいん(1301-1400)

refine	B32	resign	176
reflect	092 215 231	resist	148 157 198
reform	265	resolve	289
refrain	B63	resort	B45
refresh	059	resource	019 141 207
refuge	249	respect	106 172
refuse	011 050 075	respond	130 132 174
regard	027 082 099	responsibility	023 083 176
region	064 119 140	rest1	188 220 282
regret	049 093 177	rest2	222 254
regular	021 044 095	restore	236
regulate	082	restrain	294
reinforce	189	restrict	056 223 245
reject	226	result	031 035 040
rejoice	137	retain	B70
relation	008 053 083	retire	272
relative	030 077 098	retreat	156
relax	266 286	reveal	122 132 139
release	046 222	reverse	125 169 258
relentless	286	review	254
relevant	297	revolution	097 126 136
relief	144	reward	185 264
religion	080 104 120	rhetoric	187
reluctant	174	rhythm	201
rely	010 106 174	rid	113 180
remain	035 042 121	ridiculous	B56
remark	266 289	rigid	B62
remarkable	160 266 289	ripe	156
remedy	250	risk	143 241
remind	123	ritual	120
remote	071 130 169	role	038 189 200
remove	107 172	root	017 290
render	223 265 272	rotten	B15
repair	082	rough	092
repeat	080 140 191	route	221
replace	019 072 087	routine	B55
reply	B11	rude	B62
report	031 033 175	ruin	206
represent	054 056 060	rule	026 032 054
reproach	289	rural	210 290
republic	116	sacrifice	093 115 137
reputation	004 150	safe	089 155 158
request	B51	sake	037 143 211
require	044 078 097	salary	038 142
rescue	222	salvation	296
research	013 070 080	sanction	229
resemble	298	sanitary	108
resent	198 210	satire	296
reserve	233	satisfy	047 093 151
residence	B67	savage	120

単語さくいん(1401-1500)

save	033 040 075	signal	146 290
saying	010 025 099	signature	164
scale	090 168 249	significant	013 038 057
scant	267	signify	262
scarce	019 185	silent	B31
scene	256 273	silk	170
scent	183	silver	055
schedule	060	similar	048 051 138
scheme	283	simple	024 025 028
scholar	187 237	simultaneous	117
science	002 009 015	sin	296
scorn	293	sincere	143
scribble	B74	single	071 098 101
scrutiny	132	site	280
sculpture	042 144	situation	074 109 118
search	157 211 221	skill	012 060 065
secondary	B70	skin	267
secondhand	B26	skyscraper	199
secret	164 289	slave	258
secure	040 056 068	slight	127 132 238
seed	B30	sluggish	193
seek	196 273 286	smooth	095 273
select	146 280	society	012 027 031
selfish	078 158 178	sociology	121 132 149
sensation	145	soil	017 114 134
sense	015 028 043	solar	001 190
sensible	148 297	soldier	060
sensitive	033 216	sole	210
separate	023 035 056	solemn	233
sequence	201	solitude	181 203
series	146	solve	044 065 173
serious	061 074 077	sophisticate	033 104 219
servant	144	sore	250
service	040 055 137	sorrow	B35
settle	060 262	sort	214
several	051 053 060	soul	144
severe	168 203 253	source	001 050 243
shame	B47	space	016 023 189
shape	057 104 113	span	013 127
share	146 166 172	spare	B62
shatter	254	special	045 055 099
sheer	267	species	015 045 068
shelter	114 229	specific	039 090
shield	B64	spectacular	137
shift	160 182	spectrum	B9
shock	027 112 167	speculate	129
shortage	123 168	spirit	012 097 181
shrink	158	splendid	086
shy	B3	spoil	B34
sibling	B65	spontaneous	224

単語さくいん(1501-1600)

spot	107	suicide	143 177
spread	007 096 107	suit	124 199 205
stable	110 237 248	suitable	B56
staff	C36	sum	B42
stage	200 266	superficial	162 298
standard	030 040 060	superior	186 192 226
stare	B18	superstition	008 119 219
startle	B62	supply	006 108 123
starve	006 168 216	support	030 260
statement	090 121 133	suppose	069 099
statesman	028	supreme	004 158
stationary	097	surface	016 123 128
statistics	040 078 121	surpass	187 192
statue	003	surplus	036 170
status	106 115 132	surprise	004 035 037
steady	101	surrender	252
steam	039	surround	230 249 277
stimulus	195 243	surroundings	041 090 114
stingy	197	survey	283
stomach	069	survive	061 068 140
store	222 227 272	susceptible	219
straight	231 288	suspect	163
stream	052 123 155	sustain	248
strength	095 099 139	swallow	251
strenuous	296	symbol	003 060 145
stress	112 243	sympathy	152 203
stretch	B62	symptom	250
strict	056 078	synonymous	270
strife	277	system	056 067 075
striking	132 228	tale	139 247
strive	229	talent	079 231
structure	031 110 111	tame	B18
struggle	146 160 208	task	126 217 230
stuff	250	taste	011 061
stupid	238	tax	148 230
style	010 027 073	tear	B3
subject	230 241 269	technical	025 039 063
submit	288	technology	025 068 096
subordinate	125 158 257	telegraph	025 189
substance	059 066 267	temper	193 271 282
substitute	199 217 282	temperature	046 051
subtle	257	temporary	184
suburb	290	tend	035 049 063
suburbs	B41	tendency	063 202 248
success	025 039 094	tension	210 222 225
succession	042 187 223	term1	083 089 115
sudden	179	term2	203 285
suffer	006 125 153	terrible	226
sufficient	092 108 241	territory	215
suggest	040 217 222	textile	036

単語さくいん(1601-1700)

theory	002 034 039	uniform	160 244
thorough	B67	unify	237 245
thought	002 023 061	unique	071 104
threat	068 081 182	unit	110
threshold	156	unite	257
throat	B73	universal	079 167 214
tie	068	universe	097 098 157
tight	171	unprecedented	295
timid	B19	upbringing	083
tiny	046 252	upright	227
tolerant	B23	upset	100 289
tolerate	188 213	urban	210 235
tomb	144	urge	259
tongue	230	urgent	077
tool	131 146 267	usage	270
total	077 126 132	useful	014 015 040
tough	286	utilize	201 223
trace	120 169	utmost	230
trade	065 073 103	utopia	B46
tradition	008 023 071	utter	143 224
traffic	082 101 136	vague	090 230
tragic	277 278	vain	B16
train	083 158 196	valley	102
traitor	199	value	023 050 055
tranquil	242	valve	222
transcend	143 214	vanish	134 235
transcribe	297	variety	047 077 084
transfer	B72	vary	105 167 171
transform	157 290 298	vast	016 038 079
translate	200	vein	095
transmit	223 299	venture	B50
transport	067 075 081	verbal	167 201 237
trap	B29	verify	080 119
treasure	B31	vertical	B42
treat	042 083 251	vice	289
treaty	B72	victim	112 191
trend	101 157	view	014 015 069
tribe	120 244	viewpoint	157
trigger	B74	vigor	294
trivial	B58	village	022 103 172
tropical	017 140 170	violent	214
trust	055 085	virtual	145 270 284
truth	018 028 032	virtue	143 164
twilight	295	virus	250
typical	056 066 094	vision	227 229 282
ugly	B42	vital	034 266 279
ultimate	178 225 254	vivid	B50
undergo	253	vocabulary	029 032 092
underlie	229	volume	281
undertake	B49	voluntary	191

単語さくいん(1701-1728)

vote	148		
voyage	113		
vulnerable	220		
wage	020	185	
wander	B31		
warfare	208	225	
warn	006		
wartime	B41		
waste	019	180	199
wealth	126	158	233
weapon	034	111	267
weight	017	066	147
welfare	077		
well-being	074	151	181
wheat	170		
whole	050	062	073
wicked	012		
widespread	006	132	219
willing	014	122	165
wisdom	004	118	223
wish	035	073	116
witness	B63		
wonder	120		
worry	B30		
worship	256	282	
worth	055	057	078
wound	B65		
yield	254		

構文さくいん

同様の構文テーマが含まれる「構文と語句」の番号を、初出から順に最大5つまで掲載してあります。

	問題番号	「構文と語句」の番号					
第1章	001	001-4	002-2	002-4	004-5	004-6	
	003	003-3	004-2	039-1	048-1	049-8	
	005	005-1	006-2	073-2	124-6	126-7	
	007	007-1	008-1	022-5	024-2	030-3	
	009	009-2	010-3	008-5	018-1	215-3	
	011	011-7	012-1	029-1	092-5	102-3	
	013	013-2	014-4	014-7	016-6	020-6	
	015	015-2	016-2	014-6	018-3	021-1	
	017	017-7	018-5	040-5	123-8	212-5	
	019	019-13	020-8	075-8	077-6	083-6	
	第2章	021	021-4	022-3	007-4	020-4	022-10
		023	023-4	024-6	054-2	077-4	092-7
		025	025-2	026-3	093-3		
		027	027-4	028-4	034-9	041-3	048-2
		029	029-3	030-1	045-1	049-6	058-1
		031	031-2	032-1	028-3	037-2	038-1
		033	033-3	034-1	298-2		
		035	035-1	036-8			
		037	037-8	038-7	025-7	045-5	059-5
039		039-5	040-3				
第3章	041	041-6	042-1	134-2	169-2	169-3	
	043	043-3	044-2	018-4	019-11	020-9	
	045	045-2	046-1	025-8			
	047	047-3	048-6				
	049	049-9	050-4	275-3			
	051	051-1	052-4	107-1	122-2	210-9	
	053	053-6	054-1	019-3	048-8	048-9	
	055	055-7	056-9	012-3	080-6	083-2	
	057	057-1	058-4	057-3	115-6	160-2	
	059	059-2	060-1	158-3	170-8	300-5	
第4章	061	061-7	062-1	061-9	115-6	229-7	
	063	063-3	064-1	112-3	145-3	202-5	
	065	065-7	066-4	066-5	066-6	144-7	
	067	067-2	068-3	267-3			
	069	069-1	070-8	129-1	142-2	186-12	
	071	071-3	072-6	004-7	019-7	019-8	
	073	073-4	074-7	101-3			
	075	075-7	076-6	026-1			
	077	077-2	078-3	130-5	176-3		
	079	079-2	080-3				
第5章	081	081-1	082-4	145-7	233-2		
	083	083-5	084-3	016-3	016-5	020-3	
	085	085-5	086-3	006-1	017-6	062-6	
	087	087-1	088-5	022-6	068-8	118-3	
	089	089-5	090-3	090-6	117-6	117-9	
	091	091-6	092-11	072-8	217-7	237-8	
	093	093-1	094-1	061-1	076-1	101-2	
	095	095-1	096-2	018-7	019-4	034-10	
	097	097-5	098-6	265-1			
	099	099-1	100-3				

構文さくいん

	問題番号	「構文と語句」の番号					
第7章	121	121-3	122-5				
	123	123-1	124-1				
	125	125-4	126-3	175-3			
	127	127-5	128-7	187-5	212-6		
	129	129-10	130-3				
	131	131-9	132-6				
	133	133-4	134-3	260-5	272-1		
	135	135-8	136-7	163-3	163-9		
	137	137-4	138-3	185-6	185-8	244-5	
	139	139-4	140-3	187-4	211-8		
	第8章	141	141-2	142-8	004-8	009-1	033-1
		143	143-2	144-3	087-2	146-1	236-1
		145	145-2	146-5	283-4		
		147	147-1	148-9			
149		149-3	150-1	150-2	227-8		
151		151-5	152-3	196-6	277-4	297-7	
153		153-1	154-4	153-4			
155		155-1	156-6	298-1			
157		157-5	158-8				
159		159-4	160-1	115-11			
第9章	161	161-3	162-1	010-7	016-4	024-8	
	163	163-1	164-2				
	165	165-3	166-2				
	167	167-2	168-1				
	169	169-1	170-4	262-8			
	171	171-1	172-2	226-7	272-7		
	173	173-7	174-1	146-8			
	175	175-4	176-1	122-3	253-7		
	177	177-2	178-1	007-3	022-9	025-4	
	179	179-4	180-3	225-7	259-2	283-3	
第10章	181	181-6	182-3	184-2			
	183	183-7	184-11	293-4			
	185	185-3	186-4	178-4			
	187	187-2	188-7	188-8			
	195	195-3	196-5	195-12			
	199	199-2	200-3	100-2	212-2	212-7	
	201	201-1	202-4				
第11章	203	203-5	204-9	220-1			
	205	205-9	206-8				
	207	207-2	208-2	216-4			
	209	209-4	210-3	211-6	244-7	290-3	
	211	211-2	212-1				
	213	213-3	214-5	230-3	262-10		
	215	215-5	216-6	297-5			
	217	217-6	218-4	257-5			
	219	219-4	220-2	220-6			
	第12章	221	221-1	222-1	020-1	085-1	104-6
223		223-7	224-1	027-8	091-2	121-4	
225		225-2	226-6	204-3			
227		227-6	228-8	238-5	239-2		

構文さくいん

	問題番号	「構文と語句」の番号				
第12章	229	229-6	230-8	026-7		
	231	231-4	232-5	157-2	257-4	
	233	233-4	234-6	247-4		
	235	235-5	236-2			
	237	237-2	238-7			
	239	239-3	240-2	206-3		
	第13章	241	241-4	242-8	248-6	
243		243-5	244-2	186-9	250-2	285-6
245		245-1	246-3			
247		247-5	248-7	207-7	288-1	
249		249-6	250-6			
251		251-5	252-1	052-2	113-6	113-7
253		253-4	254-4			
255		255-6	256-3	115-2	278-6	
257		257-6	258-1	113-4	140-7	258-5
259		259-1	260-3	060-2		
第14章		261	261-1	262-6	073-4	164-5
	263	263-4	264-1	058-7	058-9	
	265	265-7	266-11	051-4	299-3	299-5
	267	267-6	268-4			
	269	269-2	270-2	113-7	113-9	151-7
	271	271-1	272-8	045-3	058-8	144-1
	273	273-4	274-3	278-5	282-9	292-2
	275	275-4	276-4	058-10	201-7	290-1
	277	277-8	278-1			
	279	279-8	280-2	237-1		

タイトル・出題校一覧

出題校が複数の場合は、最近出題された1校のみを掲載しました。

001 太陽エネルギーの重要性	修道高	051 温室効果	北里大
002 人類の起源	京都産業大	052 酸素をとりいれる器官	京都産業大
003 自由の女神に込められた思い	信州大	053 知覚と言語	南山大
004 賢者ソクラテス	大阪学院大	054 代表民主主義	駒沢大
005 天然の薬	名城大	055 貨幣の定義	九州産業大
006 マルサスの予言	近畿大	056 アパルトヘイト	東京女子大
007 フランスにおける英語の普及	京都産業大	057 話し合いにおいて重要なもの	関東学院女子短大
008 迷信とは	大谷大	058 有罪か無罪か	東海女子大
009 色が体に及ぼす効果	埼玉医科大	059 茶の効用	拓殖大
010 衣服と人格との関係	京都産業大	060 リーダーの役割	大阪女学院短大
011 母乳の味	北里大	061 食料の保存	追手門学院大
012 右利きと左利き	センター試験	062 資本主義と競争	慶応大
013 ワインの効用	熊本学園大	063 世界地図の誤解	京都産業大
014 人間の行為と動物の行為の違い	熊本商科大	064 アルツハイマー病	埼玉医科大
015 なぜ年を取るのか？	北里大	065 アメリカ人のフロンティア精神	中京大
016 地球が青いのは	大手前女子大	066 常食と健康	岡山商科大
017 水と植物	清泉女子大	067 大気汚染の原因	富山県大短大
018 自動車を発明した国は	福井工業大	068 環境汚染	大阪女学院短大
019 天然資源への意識	桜美林短大	069 梅の花	熊本学園大
020 労使の思惑	垂細垂大	070 子どもの性別の決定	北里大
021 ビタミンCの栄養効果	城西大	071 イギリスの地理的な位置	立教大
022 言葉の境界線	成城大短大部	072 日本語が国際言語になる可能性	福岡大
023 アメリカの個人主義	南山短大	073 日本の国際化	四天王寺国際仏教大短大
024 イルカと会話する	多摩大	074 人口増加	実践女子大
025 発明の母	東北大	075 環境保全と政府の役割	小樽商科大
026 予期していることと予期していないこと	秋田大	076 なぜ？	梅花短大
027 カルチャーショック	大同工業大	077 高齢化と社会	甲南女子大短大
028 日本人とジョーク	大阪学院大	078 テレビの魔力	大阪女子大
029 身ぶりの表現力	上智短大	079 音楽の鑑賞力	共立女子大
030 アメリカの大学教育	山脇学園短大	080 科学知識の実証	東京慈恵会医科大
031 インターネットが世界を変える	帝京平成大	081 公害に関する矛盾	創価大
032 原始的な言語など無い	名古屋経済大	082 交通法の歴史	京都産業大
033 動物の地震予知能力	神奈川大	083 しつけと教育	近畿大
034 右利きの歴史	東邦大	084 発明と発見	東京理科大
035 余生の暮らし方	沖縄国際大	085 ノーベル賞の歴史	上智短大
036 生産物と輸出物	中央大	086 ヨーロッパ文明の起源	京都産業大
037 イギリス人のスポーツに対する信念	東洋女子短大	087 砂糖の特徴	法政大
038 改善されない男女の役割意識	明治大短大	088 間違いをおかす理由	活水女子短大
039 発明に秘められた特徴	中央大	089 英語の様々な表現	九州産業大
040 どうして少子化が進まないのか	日本大	090 生物工学	大阪薬科
041 注意力	新潟国際情報大	091 蛇と悪との関係	白百合女子大
042 歴史的な芸術と科学	大阪経済大	092 言語の習得	三重大
043 年輪に刻まれたもの	金城学院大短大	093 現在を取るか未来を取るか	熊本工業大
044 富の不均衡	呉大	094 食品開発	大阪女学院短大
045 死の認識	上智大	095 運動の効果	駒澤短大
046 体内の時計	京都府大	096 情報伝達手段の発展	愛知学院大
047 現代の食	愛知淑徳短大	097 天動説か地動説か	武庫川女子大短大
048 人間の言語の特徴	東京経済大	098 発見を支えるもの	慶応大
049 イギリスの天気の効果	共立女子大	099 象の記憶力	北陸大
050 食べ物の選別	東京農工大	100 会話の量と人間の評価	茨城大

タイトル・出題校一覧

101 交通事故の原因	富山県大短大	151 満足の喪失	活水女子短大
102 暦の歴史	立教大	152 日本人の笑い	小樽商科大
103 科学技術の進歩と人々の接近	龍谷短大	153 公正か慈悲か	佐賀大
104 クメール帝国が残した遺産	早稲田大	154 読者の理解	長崎大
105 睡眠の科学	成城短大	155 水の惑星	同志社大
106 現代社会の教育理念	ノートルダム清心女子大	156 進歩と退廃	聖心女子大
107 がん	夙川学院短大	157 宇宙の生命体	群馬大
108 世界の食糧事情	慶応大	158 国家と個人	奈良教育大
109 人間と動物の違い	学習院女子短大	159 テレビとの相互作用	松山東雲短大
110 現代の家族形態	駒澤短大	160 孤島の生き物	山口医療技術短大
111 現代科学の負の遺産	成城大	161 生物学の発展	富山医科薬科大
112 カルチャーショックを乗り越える能力	西南学院短大	162 観光客の閉鎖性	神戸女子短大
113 形と色に関する固定観念	東洋女子短大	163 事実と確信	一橋大
114 環境への依存性	立正大短大	164 絵画と個性	東京外大
115 言葉の多義性	横浜市大	165 社会の変化と離婚の増加	甲南女子大短大
116 民主主義という言葉	成城大	166 共有知識の減少の結果	福岡大
117 話すことの難しさ	日本大	167 非言語コミュニケーション	早稲田大
118 ことわざの長所と短所	秋田大	168 飢饉の影響	上智短大
119 睡眠に関する迷信	国学院大	169 科学の発展順序	中央大
120 ギリシア人の宗教	東京経済大	170 貿易の役割	流通経済大
121 離婚の増加	鶴見大	171 社会への順応の程度	中央大
122 科学理論の探求	大阪府立大	172 言語学習	横浜市大
123 水の供給	岐阜聖徳学園大	173 芸術の脳への効果	広島女子大
124 新しい経済倫理	日本大	174 慈善への貢献と日本人	梅花短大
125 女性の地位向上	文京女子短大	175 絵の正確さ	神戸女子大
126 産業革命の鍵	愛知学泉大	176 謝罪の方法	東北大
127 生命と環境	青山学院女子短大	177 現代の自殺	桜美林短大
128 地球の研究	佐賀大	178 「個人」の重要性	神戸女子大
129 原因と結果	学習院女子短大	179 人間と世界との関係	宮城教育大
130 都市と脳の発展	滋賀県大	180 豊かな国の問題	桜美林大
131 言語の変化	日本福祉大女子短大	181 「孤独」の癒し効果	和洋女子短大
132 アメリカの階級	愛媛大	182 自然への脅威	大阪大
133 アリストテレスの観察力	大妻女子大	183 匂いの感覚	朝日大
134 恐竜の滅亡	桜美林短大	184 物理理論は仮定に過ぎない	慶応大
135 少ない外国語学習時間	神戸国際大	185 需要と給料の関係	信州大
136 コンピューター革命	高岡短大	186 技術発展と優越感	北海道大
137 大都市と個人	東京大	187 中世の大学	大阪薬大
138 文明と文化の違い	東京理科大	188 アメリカ人は嫌われている	お茶の水女子大
139 おとぎ話	大阪大	189 日本での言語の役割	愛知県大
140 植物が育つ土壌	清泉女子大	190 物事の記述と人間の理解	秋田大
141 現代社会の歪み	小樽商科大	191 天災は忘れた頃にやってくるのか	琉球大
142 生活の質	国土館大	192 人間と動物の仕事の違い	文京女子短大
143 医者と告知	慶応大	193 法律と実際	中央大
144 エジプト人と永遠の生命	同志社女子大	194 アメリカでの立身出世	長崎大
145 言語の象徴性	鹿児島大	195 読書の効用	活水女子大
146 チンパンジーの知能	京都大	196 思春期の親子関係	甲南女子大短大
147 子どもの自由さ	一橋大	197 各国人の一般化	南山短大
148 民主主義の発展	香川大	198 親への幻滅と反抗	秋田大
149 人格形成の決定要素	北里大	199 現代の消費	大阪外語大
150 人格と評判	国際短大	200 コミュニティにおける言語	山形大

タイトル・出題校一覧

201 ダンスの歴史	名古屋大	251 水の消費	京都府大
202 日本と西洋の個人と社会	高知大	252 英国の支配階級	神戸市外語大
203 他者の必要性	東海大	253 科学教育の理念と現実	岡山大
204 ガンジーの学識の源	東京大	254 科学の原理	京都大
205 定義の明確さ	日本女子大	255 環境の知性への影響	東京家政大
206 コンピューターの急速な発展	和歌山大	256 ヨーロッパ人の自然礼賛	富山大
207 討論の意義	京都府立大	257 女性運動の目標	高知大
208 動物の生存競争と助け合い	小樽商科大	258 人間は自然の主人か	滋賀大
209 重力	北海道工業大	259 人間とコミュニケーション	埼玉大
210 都市生活の精神的影響	山口大	260 アメリカにおけるビジネスと自由	秋田大
211 真理探究の科学	日本福祉大	261 習慣の力	津田塾大
212 話し方の流暢さ	亜細亜大	262 言語の恣意性	一橋大
213 科学技術への抵抗	大阪大	263 言語表現の限界	東京大
214 新しい革命	上智大	264 働く動機	大阪大
215 動物と人間は似ているか	慶応大	265 英語の文字と音	大分大
216 心にとって読むこととは	広島大	266 うまく会話をこなすには	東京大
217 科学技術と家での労働	神戸大	267 人間の力	神戸市外語大
218 ジェネレーション・ギャップ	大阪大	268 予想せずにはいられない	沖縄国際大
219 占星学	明星大	269 言葉の目的	成城大
220 経済的相互依存	岡山大	270 科学と技術	東北大
221 人間を駆り立てる探検	摂南大	271 忍耐と辛抱	関西学院大
222 フロイトの夢分析	松陵女子学院短大	272 格言	小樽商科大
223 文字の効能	神戸女学院大	273 日本の産業構造	横浜市大
224 言語習得の研究	小樽商科大	274 人間の行動の特徴	中央大
225 科学技術は諸刃の剣	松山商科大	275 核兵器を使う権利	大阪経済大
226 日本人にとっての外国文化	金沢大	276 発酵の原理	滋賀医科大
227 人間の言語能力	電気通信大	277 闘争時の心理	青山学院大
228 言語の構造	東京大	278 身体と精神の成熟	京都女子大短大
229 伝統からの脱出	奈良女子大	279 優柔不断の原因	東京大
230 文学鑑賞の困難さ	福島大	280 人間の発達過程を探るには	大阪女子大
231 絵を描く才能	岡山大	281 重力と表面力	東京大
232 宣伝の真偽	信州大	282 偉人の内なる尋常さ	東京大
233 写真の登場	津田塾大	283 時間尺度の変化と歴史学	大阪大
234 時間のとらえ方	お茶の水女子大	284 富と教育	お茶の水女子大
235 イギリスの支配形態の秘密	宮崎大	285 今世紀の課題	名古屋市大
236 日英の産業化の始まり	多摩大	286 エコノミック・アニマル	東京大
237 日本人のコミュニケーション	小樽商科大	287 環境破壊の真の原因	山形大
238 辞書の限界	佐賀大	288 ひよこの序列	東京大
239 環境問題	山口大	289 どうして子どもは親に話をしなくなるのか	岡山大
240 日常生活と大気汚染	駒澤短大	290 田舎のイメージの変貌	東京大
241 アメリカの教育の特徴	宮城教育大	291 個々のアリと集団としてのアリ	京都大
242 日本のイメージと現実	津田塾大	292 生態学と人間	お茶の水女子大
243 ストレス	同志社大	293 芸術と他者	福島大
244 文化とは何か	愛知県大	294 アメリカにおける競争と企業	お茶の水女子大
245 物理学の法則	大阪市大	295 過去への傾倒の理由	大阪大
246 学習する動物	小樽商科大	296 怠惰とアメリカ社会	京都大
247 空想科学小説	奈良女子大	297 歴史家の使命	大阪女子大
248 現代の偏見	青山学院大	298 日本人の変化	東北大
249 言語とその話者	一橋大	299 昆虫の重要性	京都大
250 非行への対処と病気への対処	横浜市大	300 教育の効果	福島大

<英語の正道 シリーズ>

英語 A (英文解釈) ©TONAMI KK, 2003

初版発行 : 2003年7月1日

編集・発行 : 有限会社 トナミ教材開発

URL: <http://www.tonamikk.com>

Email: info@tonamikk.com

〒140-0004 東京都品川区南品川 5-11-50-514

TEL: 03-3450-7566

(発行者の許可なく転載・複製することを禁じます)